

# 総務委員会資料

## 所管事務の調査（報告）

「川崎市総合計画 第2期実施計画策定方針」及び  
「川崎市行財政改革第2期プログラム策定方針」等について

資料1 川崎市総合計画 第2期実施計画策定方針（概要）

資料2 川崎市総合計画 第2期実施計画策定方針

資料3 川崎市行財政改革第2期プログラム策定方針（概要）

資料4 川崎市行財政改革第2期プログラム策定方針

資料5 川崎市総合計画 第2期実施計画・行財政改革第2期プログラム策定  
スケジュール

資料6 平成28年度川崎市総合計画に関する市民アンケート調査結果概要

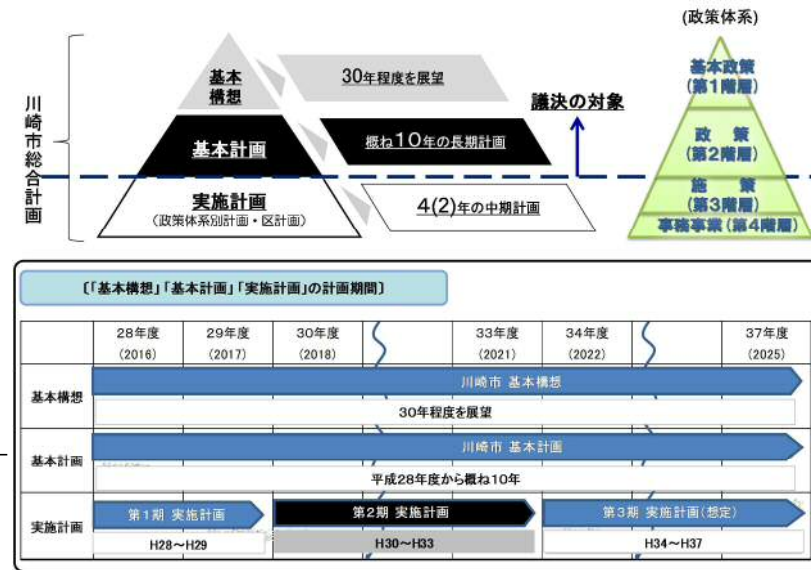
資料7 平成28年度川崎市総合計画に関する市民アンケート調査 報告書

平成29年4月13日

総務企画局

川崎市総合計画は、**本市がめざす都市像やまちづくりの基本目標を定めた「基本構想」と**、基本構想に定める5つの基本政策を体系的に推進するために**政策の方向性を明らかにする「基本計画」、**これらのビジョン・方向性に基づき、**中期の具体的な取組や目標を定める「実施計画」**で構成されている

平成 29（2017）年度は、第 1 期実施計画の最終年度となるため、**平成 30（2018）年度から平成 33（2021）年度までの 4 年間を計画期間とする第 2 期実施計画の策定に向けて、次の方針に基づき、施策・事業等の検討、調整に取り組む。**



## 1 策定の趣旨

### （1）第 1 期実施計画の取組と成果

- 子どもや高齢者をはじめとした誰もが幸せに暮らし続けるための心のよりどころとなる「安心のふるさとづくり」  
小児医療費助成制度の充実、中学校完全給食の全校実施に向けた取組、川崎らしい都市型の地域包括ケアシステムの構築に向けた取組 など
- ポテンシャルを最大限に活かし成長分野の産業振興により持続的な成長を牽引する「力強い産業都市づくり」  
羽田空港と川崎を結ぶ羽田連絡道路の事業着手、わが国の成長をリードする世界最先端の研究機関や企業が集まるキングスカイフロント（殿町 3 丁目地区）の形成 など
- 成長と成熟を支える都市や行政の「基盤づくり」  
住宅や公共施設などの耐震化や地域防災力の強化など災害への対応力の強化、厳しい財政状況の中でも市民満足度の高い市役所に向けた質的改革の推進 など

**「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」に向けたまちづくりを推進**

### （2）第 1 期実施計画からの継続した課題と新たな課題

- 将来を見据えて乗り越えなければならない継続した課題  
少子高齢化の更なる進展や生産年齢人口の減少、都市インフラの老朽化、待機児童の解消に向けた保育サービスの量の確保と質の向上、地域包括ケアシステムの地域全体での共有に向けた具体的な施策・事業の推進 など
- 社会環境や都市環境の変化による新たな課題  
熊本地震等の大規模自然災害の発生を契機とする都市としての災害対策の強化への要請や多様な働き方の実現をめざした社会全体の働き方改革に向けた機運の高まり など

**さまざまな課題に対する的確かつ迅速な対応が必要**

### （3）本市の財政状況

- 平成 29 年度予算の状況  
当面は人口増等に伴う市税等の増収が見込まれているものの、平成 29 年度予算において、人件費・扶助費・公債費を合わせた義務的経費は 3,994 億円、歳出予算に占める割合は 56.3%
- 第 1 期実施計画策定以後の財政状況の変化  
「必要な施策・事業の着実な推進」と、「持続可能な行財政基盤の構築」の両立に向けて、平成 28（2016）年 3 月に「今後の財政運営の基本的な考え方」を策定した後も、消費税率引上げの延期等の収支変動要因が発生
- 変化への対応  
収支不足については、臨時的に、減債基金からの新規借入などによる対応が想定されるが、施策調整や事務事業の見直し等を行いながら、借入額の圧縮と可能な限り早期の返済に努めるなど、計画的な財政運営を行っていく必要がある

**「持続可能な行財政基盤の構築」に向けた計画的な財政運営が必要**

### （4）未来に向けた重要な節目を意識した取組

- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック（平成 32（2020）年）  
川崎が持つ魅力や多様性を世界に向けて発信する好機として、未来に継承し市民全員で共有するオリンピックレガシーの創出を意識しながら、「かわさきパラムーブメント」の大きなうねりを生み出し、より良い社会への変革を促す
- 市制 100 周年（平成 36（2024）年）  
市の発展に貢献した先人の歴史と伝統を振り返り、市民の絆や一体感を高めるための機運を醸成していく

**未来に向けた重要な節目に向けてさらに飛躍するチャンスを活かす**

### （5）多様な主体との協働・連携によるまちづくりの推進

- 課題解決に向けた協働・連携の重要性  
さまざまな課題に挑戦しながら未来への展望を切り開いていくためには、行政と共に、市民、市民活動団体、町内会・自治会、民間事業者や大学等が協働・連携して地域課題を解決するしくみづくりが重要
- 多様な主体と行政が共に支える協働・連携の推進による社会変革の促進  
地域や社会的な課題の複雑化、担い手の多様化、市民意識の変化等の状況を踏まえつつ、多様な主体と行政が共に支える協働・連携のまちづくりを今まで以上に推進していくことで、相互に補完しあう相乗効果を生み出すなど、課題解決を一層促す社会変革に繋げていく

**多様な主体との協働・連携により課題解決を一層促す社会変革の促進**

### （6）「150 万人都市かわさき」の一層の発展に向けた第 2 期実施計画の策定

上記の課題認識のもと、子どもたちの笑顔があふれ、元気な高齢者が社会に貢献しながら生きがいを持つことができ、産業都市として力強く発展し続ける、そのような**成長と成熟が調和し、誰もが幸せを感じられる「150 万人都市かわさき」の一層の発展に向けて、第 2 期実施計画を策定するもの**

## 2 実施計画の概要

### （1）名称

- 「川崎市総合計画 第 2 期実施計画」

### （2）計画期間

- 平成 30(2018)年度から平成 33(2021)年度までの 4 年間を対象とする、財源の裏付けのある実行性の高い中期計画として検討

### （3）構成

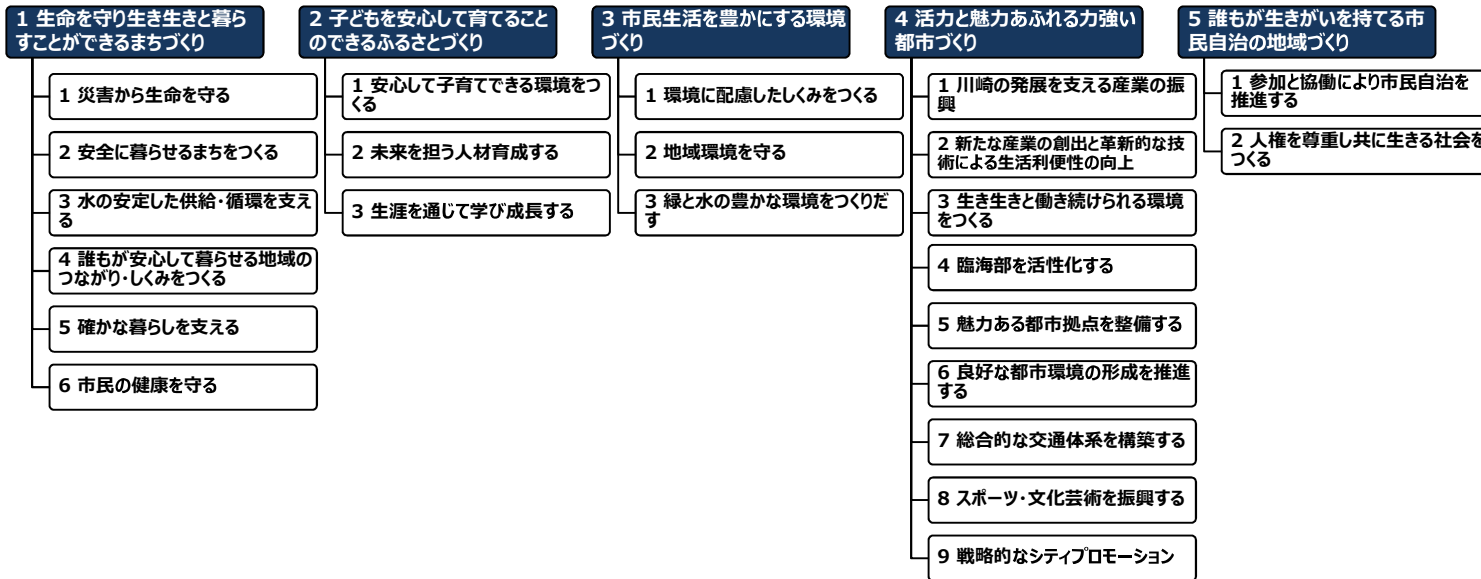
- 概ね、以下の内容を記載する方向で策定を推進
  - 総論（計画の概要、本市を取り巻く状況、第 2 期実施計画の基本的な考え方、都市構造・交通体系など）
  - かわさき 10 年戦略（基本的な考え方、個別戦略の内容など）
  - 実施計画（政策体系別計画、区計画など）
  - 進行管理と評価（進行管理の概要、第 1 期実施計画中間評価結果など）
  - その他（計画事業費及び政策体系図など）

## 3 計画策定に向けた基本的な考え方

### （1）「めざす都市像とまちづくりの基本目標」（基本構想）と「23 の『政策』の基本方向」（基本計画）の実現をめざした市政運営の推進

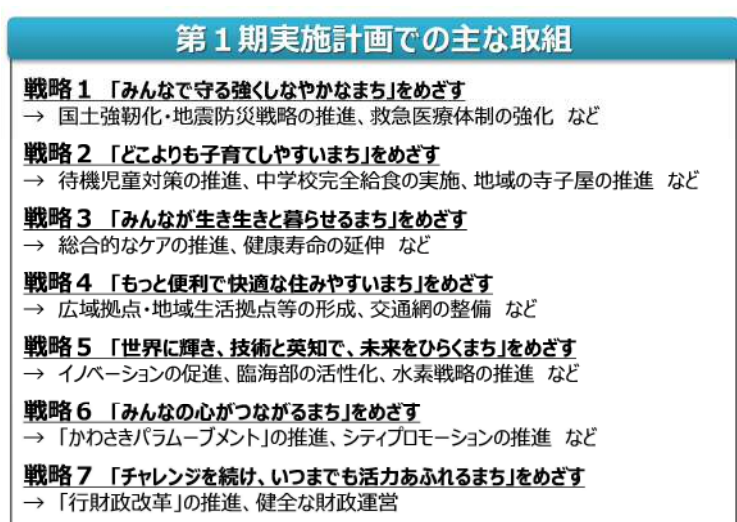
- 第 2 期実施計画では、基本構想として位置づけた「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」の都市像をめざし、「安心のふるさとづくり（成熟）」と「力強い産業都市づくり（成長）」の調和によるまちづくりの基本目標の達成に向けて、**5 つの基本政策に基づく 23 の「政策」の方向性を踏まえながら、市政をバランスよく推進**

## 5つの基本政策と23の政策



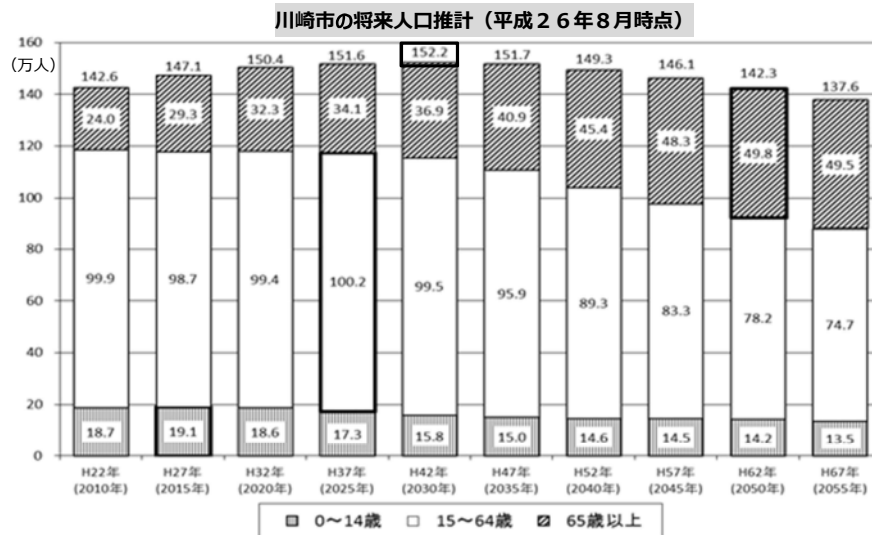
## (2) 「かわさき10年戦略」に基づく戦略的な取組の推進

- ・ 少子高齢化の進展をはじめとする中長期的な「将来を見据えて乗り越えなければならない課題」に対し、本市のポテンシャルとチャンスを活用する視点を踏まえ、第2期実施計画における課題の解決に向けた取組を戦略ごとに**焦点化しながら、目標達成に向けた具体的な取組として推進**



## (3) 将来人口推計を踏まえた中長期的なまちづくりに向けた取組の推進

- ・ 第2期実施計画の策定に向けては、前回推計以降の新たな大規模住居系開発の見込みや、合計特殊出生率の推移、年齢区分や区ごとの人口動態等を踏まえ、**平成27年国勢調査結果を基準人口として、今後、改めて将来人口推計を実施**
- ・ 今後行う将来人口推計を踏まえ、引き続き見込まれる**人口増への対応**を図るとともに、**将来的な人口減少への転換を見据えた中長期的なまちづくりの方向性を踏まえた取組を推進**

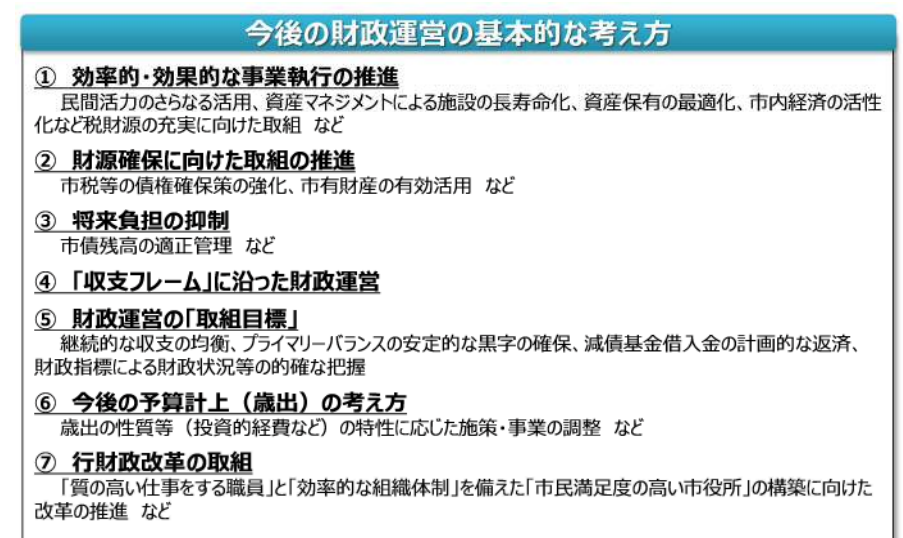


## (4) 「施策」と「改革」の一体的な推進をめざした「行財政改革第2期プログラム」との連携

- ・ 課題の解決に向けた「施策の推進」と、手法の工夫や経営資源の最適化に向けた「改革の推進」を**一体的に検討し、取組による効果の相乗化を図るもの**とし、第2期実施計画と行財政改革第2期プログラム間の**十分な連携を推進**

## (5) 「今後の財政運営の基本的な考え方」を踏まえた事業計画の調整

- ・ 「今後の財政運営の基本的な考え方」を**財政運営の指針として計画策定を進めるとともに、消費税率引き上げの延期などの社会経済環境の変化や、将来人口推計の結果等を新たな「収支フレーム」に反映**
- ・ 人口減少への転換を見据えた中長期的視点に立ったまちづくりに向けて、**効率的・効果的な事業執行の工夫や財源確保等を行い、必要な市民サービスを将来にわたって安定的に提供するため、施策の優先度を判断しながら中長期的な視点での施策・事業の調整を実施**



## (6) 進行管理と評価を踏まえた計画策定の推進

- ・ 成果指標等を活用した**施策評価及び事務事業評価（内部評価）**や、**第1期実施計画の中間評価（外部評価）**の各評価結果を踏まえ、達成状況を適切に把握した上で、**課題や改善点を明確化し、それらを着実に計画に反映**していくことで、効率的・効果的な取組を構築

## (7) 地域課題の解決に向けた参加と協働によるまちづくりを進めるための区計画の検討

- ・ **地域包括ケアシステムの構築の推進など第1期実施計画の取組を踏まえ、市民の暮らしに身近な区役所が、地域が持つ魅力や特性を活かし、多様な主体と協働・連携して行う地域課題の解決に向けた区計画の検討**を推進

## (8) 組織・分野横断的な視点による課題解決に向けた情報共有・連携体制の一層の強化

- ・ **前例やこれまでの制度、枠組みにとらわれず、「オール市役所」で真に解決すべき課題に取り組み、市民の満足度を高めることができるように、現場感覚や市民側の視点に立った組織・分野横断的な連携・調整**を推進
- ・ **区役所が地域の総合的な視点から、一層主体的に地域の課題解決を進められるよう、局・区における事業の推進に際して、局区間の連携を一層強化し、地域の特性・課題に応じた取組を推進**
- ・ 総合計画と連携し、一定の政策分野を具体的に推進するための「**分野横断計画**」、「**分野別計画**」についても、第2期実施計画の趣旨に基づく**必要な改定等に向けた連携・調整**の推進

## (9) 「対話」と「現場主義」・「協働・連携」を踏まえた計画策定の推進

- ・ **素案の策定時等の機会を捉えて、パブリックコメント手続により市民意見を集約するほか、出前説明会・市民説明会を開催するなど、市民との「対話」と「現場主義」による計画策定**を推進
- ・ **各施策・事業については、各種アンケートや市長への手紙、区民車座集會など、日常の市民等とのかわりから得られる市民意見や、議会からの意見等を踏まえ、具体的な取組を検討**
- ・ 各施策・事業を推進するにあたっては、**多様な主体との「協働・連携」により課題解決を図るなど工夫した取組を検討**

## (10) 職員の主体的な参画による計画策定に向けた推進体制の構築

- ・ 職員個人や組織としての政策形成能力のさらなる向上が求められている中、**計画策定への幅広い職員の参加**も重要な視点であることから、**各局区において、第2期実施計画の策定に向けた局区本部体制等を設置**
- ・ **第2期実施計画の企画及び立案は、市長を本部長、副市長を副本部長とする総合計画策定推進本部**で推進

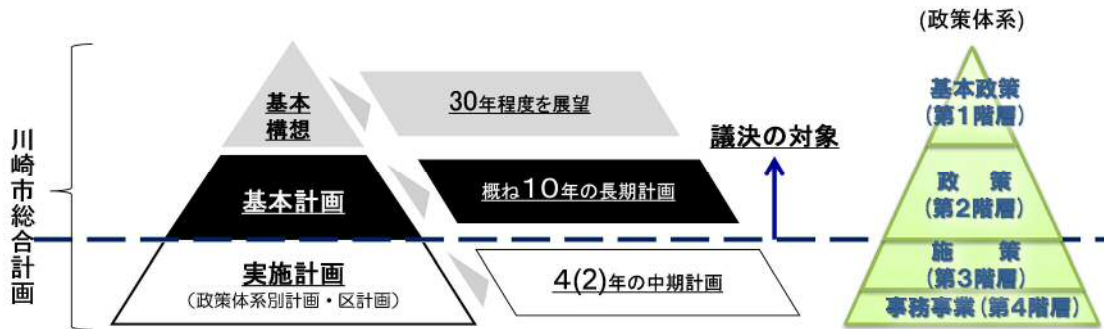
## 4 計画策定までのスケジュール概要

当面、資料5のスケジュールに基づき、第2期実施計画の策定に向けた取組を推進し、社会状況や国の制度改革等の動向に応じて、的確かつ機動的な対応を図る。

# 川崎市総合計画 第2期実施計画策定方針

川崎市総合計画（以下「総合計画」といいます。）は、本市がめざす都市像やまちづくりの基本目標を定めた「基本構想」と、基本構想に定める5つの基本政策を体系的に推進するために政策の方向性を明らかにする「基本計画」、これらのビジョン・方向性に基づき、中期の具体的な取組や目標を定める「実施計画」で構成されています。

平成 29（2017）年度は、第1期実施計画の最終年度となるため、平成 30（2018）年度から平成 33（2021）年度までの4年間を計画期間とする第2期実施計画の策定に向けて、次の方針に基づき、施策・事業等の検討、調整に取り組みます。



【「基本構想」「基本計画」「実施計画」の計画期間】							
	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	33年度 (2021)	34年度 (2022)	37年度 (2025)	
基本構想	川崎市 基本構想						
	30年程度を展望						
基本計画	川崎市 基本計画						
	平成28年度から概ね10年						
実施計画	第1期 実施計画 H28～H29	第2期 実施計画 H30～H33			第3期 実施計画(想定) H34～H37		

## 1 策定の趣旨

### (1) 第1期実施計画の取組と成果

- 誰もが安心して暮らすことができ、人も企業も活気にあふれ、市民一人ひとりが確かな「未来」を実感できる社会を創りあげるため、本市の将来像を示す総合計画を平成 27(2015)年度末に策定し、さらに具体的な目標を定めた「第1期実施計画」（計画期間：平成 28(2016)年度～平成 29(2017)年度）に基づいて、課題解決に向けた取組を着実に進めています。
- この間、小児医療費助成制度の充実、中学校完全給食の全校実施に向けた取組、川崎らしい都市型の地域包括ケアシステムの構築に向けた取組など、誰もが幸せに暮らし続けるための心のよりどころとなる「安心のふるさとづくり」とともに、羽田空港と川崎を結ぶ羽田連絡道路の事業着手、わが国の成長をリードする世界最先端の研究機関や企業が集まるキングスカイフロント（殿町3丁目地区）の形成など、本市のポテンシャルを最大限に活かしつつ、成長分野の産業を振興し持続的な成長を牽引する「力強い産業都市づくり」を進め、めざす都市像である「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」に向けたまちづくりを進めて

きました。

- また、住宅や公共施設などの耐震化や地域防災力の強化など、災害への対応力を強化するとともに、市民満足度の高い市役所の構築に向けた質的改革の推進など、成長と成熟を支える都市や行政の基盤づくりについても着実に進めてきました。

## (2) 第1期実施計画からの継続した課題と新たな課題

- 一方、少子高齢化の更なる進展や生産年齢人口の減少、都市インフラの老朽化など、第1期実施計画策定当初から直面している「将来を見据えて乗り越えなければならない課題」や、待機児童の解消に向けた保育サービスの量の確保と質の向上、地域包括ケアシステムの考え方の地域全体での共有に向けた具体的な施策・事業の推進などの継続的な課題に対し、的確に対応する必要があります。
- さらに、熊本地震等の大規模自然災害の発生を契機とする都市としての災害対策の強化への要請や多様な働き方の実現をめざした社会全体の働き方改革に向けた機運の高まりなど、第1期実施計画策定以後に生じた社会環境や都市環境の変化による新たな課題にも、いち早く対応する必要があります。

## (3) 本市の財政状況

- 新規及び継続的な課題に対し、さまざまな対応が求められている本市では、人口増などに支えられ市税収入は堅調に推移していますが、一方で、待機児童対策の継続的な推進や障害福祉サービス利用者の増加などにより、扶助費は年々増加し、平成29(2017)年度予算額は1,759億円となっています。また、人件費が小・中学校等の県費負担教職員の市費移管により、1,502億円と大きく増加したことで、人件費・扶助費・公債費を合わせた義務的経費は3,994億円となり、歳出予算に占める割合は56.3%となっています。

### 義務的経費の予算額と当初予算に占める割合の推移



- 厳しい社会経済状況においても、「必要な施策・事業の着実な推進」と、「持続可能な行財政基盤の構築」の両立に向けて、平成28(2016)年3月に「今後の財政運営の基本的な考え方」

を策定し、現在、これに沿った財政運営を行っているところですが、平成 29 年（2017）年度予算において、消費税率引上げの延期などの収支変動要因が生じています。

- ・ こうしたことなどによる収支不足については、市民生活に影響を及ぼさないよう、減債基金からの新規借入などによる対応が想定されますが、これはあくまでも臨時的な対応であることから、施策調整や事務事業の見直し等を行いながら、借入額の圧縮と可能な限り早期の返済に努めるなど、計画的な財政運営を行っていく必要があります。

#### **（４）未来に向けた重要な節目を意識した取組**

- ・ 今後、本市がさらに飛躍するチャンスとして、未来に向けた重要な節目が訪れます。特に、平成 32（2020）年に開催される「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」は、川崎が持つ魅力や多様性を世界に向けて発信する好機であり、この機を捉え、未来に継承し全市民で共有するオリンピックレガシーの創出を意識しながら、「かわさきパラムーブメント」の大きなうねりを生み出し、より良い社会への変革を促すことが重要です。
- ・ さらに、平成 36（2024）年の「市制 100 周年」という本市の歴史的な節目に向けて、市の発展に貢献した先人たちの歴史と伝統を振り返り、市民の絆を強め、一体感を高めるための機運を醸成していく必要があります。

#### **（５）多様な主体との協働・連携によるまちづくりの推進**

- ・ さまざまな課題に挑戦しながら未来への展望を切り開いていくためには、行政と共に、市民、市民活動団体、町内会・自治会、民間事業者や大学等、多様な主体が協働・連携して地域課題を解決するしくみづくりが重要です。
- ・ これまで本市は、公共サービスの提供の担い手としての民間活力の活用や市民活動の充実をめざした協働の取組等を進めてきましたが、地域や社会的な課題の複雑化、担い手の多様化、市民意識の変化等の状況を踏まえつつ、多様な主体と行政が共に支える協働・連携のまちづくりを、今まで以上に推進していくことが求められています。
- ・ この多様な主体との協働・連携の取組を深めていくことで、相互に補完しあう相乗効果を生み出し、新しい事業モデル等の構築により新たな価値を創出するなど、課題解決を一層促す社会変革に繋げていく必要があります。

#### **（６）「150 万人都市かわさき」の一層の発展に向けた第 2 期実施計画の策定**

- ・ 第 2 期実施計画の策定に向けては、第 1 期実施計画期間の取組の成果を踏まえ、社会経済環境の変化に対応する計画的な行財政運営により、継続的な課題とともに新たな課題の解決にも果敢に挑戦し、多様な主体との協働・連携のもとで、飛躍に向けたチャンスを活かしていくことが必要です。このような課題認識のもとで、子どもたちの笑顔があふれ、元気な高齢者が社会に貢献しながら生きがいを持つことができ、産業都市として力強く発展し続けるような、成長と成熟が調和し、誰もが幸せを感じられる「150 万人都市かわさき」の一層の発展に向けて、第 2 期実施計画を策定するものです。

## 2 実施計画の概要

---

### (1) 名称

- ・ 「川崎市総合計画 第2期実施計画」とします。

### (2) 計画期間

- ・ 平成 30(2018)年度から平成 33(2021)年度までの4年間を対象とする、財源の裏付けのある実行性の高い中期計画として検討を進めます。

### (3) 構成

- ・ 概ね、以下の内容を記載する方向で策定を進めます。
  - ① 総論（計画の概要、本市を取り巻く状況、第2期実施計画の基本的な考え方、都市構造・交通体系など）
  - ② かわさき10年戦略（基本的な考え方、個別戦略の内容など）
  - ③ 実施計画（政策体系別計画、区計画など）
  - ④ 進行管理と評価（進行管理の概要、第1期実施計画中間評価結果など）
  - ⑤ その他（計画事業費及び政策体系図など）

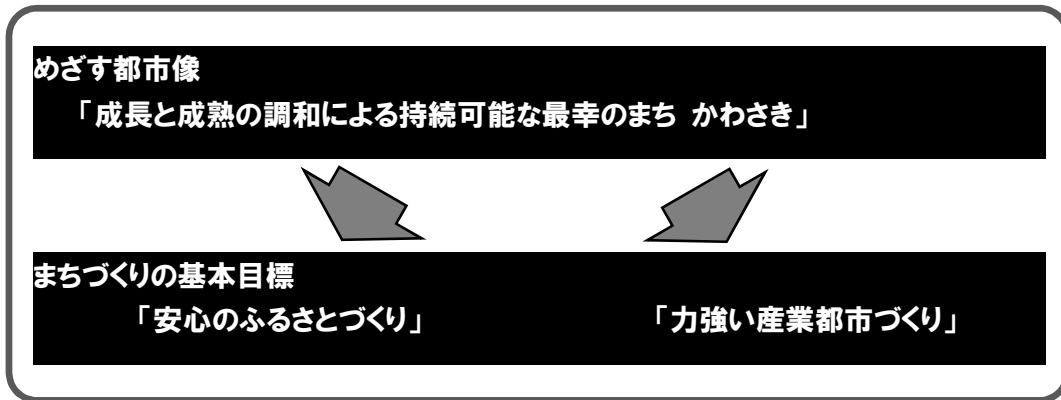
## 3 計画策定に向けた基本的な考え方

---

### (1) 「めざす都市像とまちづくりの基本目標」（基本構想）と「23の『政策』の基本方向」（基本計画）の実現をめざした市政運営の推進

- ・ 平成 28(2016)年度から平成 29(2017)年度までの2年間を計画期間とする第1期実施計画に基づき取組を進めてきましたが、計画推進の中で得られた課題や第1期実施計画策定以後に生じた社会環境や都市環境の変化等については、今後も機動的な対応を行う必要があります。
- ・ 第2期実施計画では、第1期実施計画期間の取組の成果を踏まえながら課題や環境変化に的確に対応し、基本構想に位置づけた都市像である「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」の実現をめざし、「安心のふるさとづくり（成熟）」と「力強い産業都市づくり（成長）」の調和によるまちづくりの基本目標の達成に向けて、5つの基本政策に基づく23の「政策」の方向性を踏まえながら、市政をバランスよく進めます。

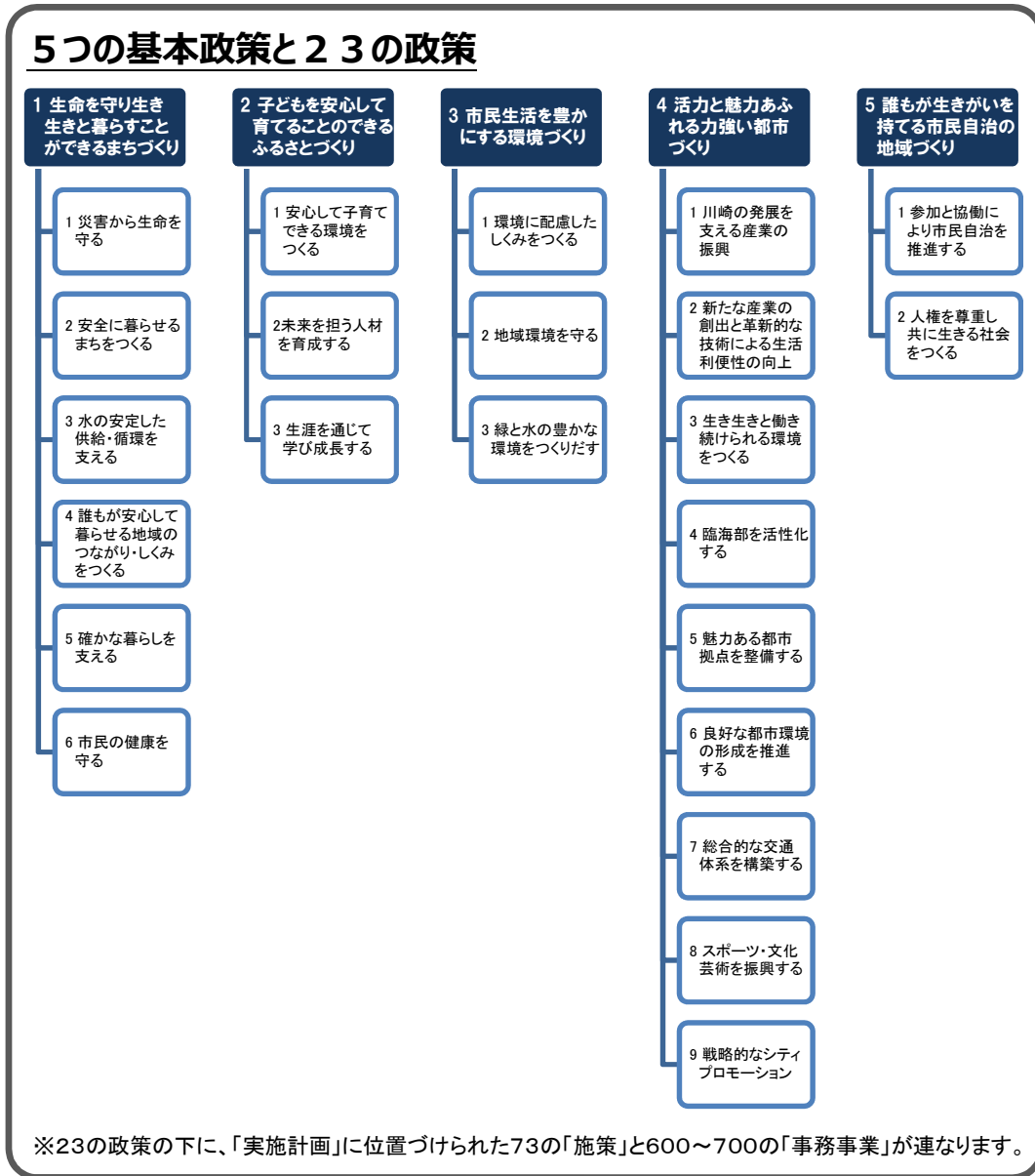
基本構想で掲げる「めざす都市像」及び「まちづくりの基本目標」等



基本構想

※「最幸」とは、川崎を幸せのあふれる「最も幸福なまち」にしていきたいという思いを込めて使用しています。

政策体系



基本計画



## (2) 「かわさき10年戦略」に基づく戦略的な取組の推進

- 総合計画における「かわさき10年戦略」は、基本構想や基本計画でめざすビジョンである「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち かわさき」を実現するための中長期的かつ分野横断的な視点を持った7つの戦略により、実施計画における具体的な施策・事業を推進するための方向性を示したものです。
- この戦略は、実施計画のローリングにあわせて見直しを行うため、第2期実施計画においても、少子高齢化の進展をはじめとする中長期的な「将来を見据えて乗り越えなければならない課題」に対し、本市のポテンシャルとチャンスを活用する視点を踏まえて、課題の解決に向けた取組を戦略ごとに焦点化しながら、目標達成に向けた具体的な取組として推進します。

### 中長期的な課題等と戦略の対応及び実施計画への反映イメージ



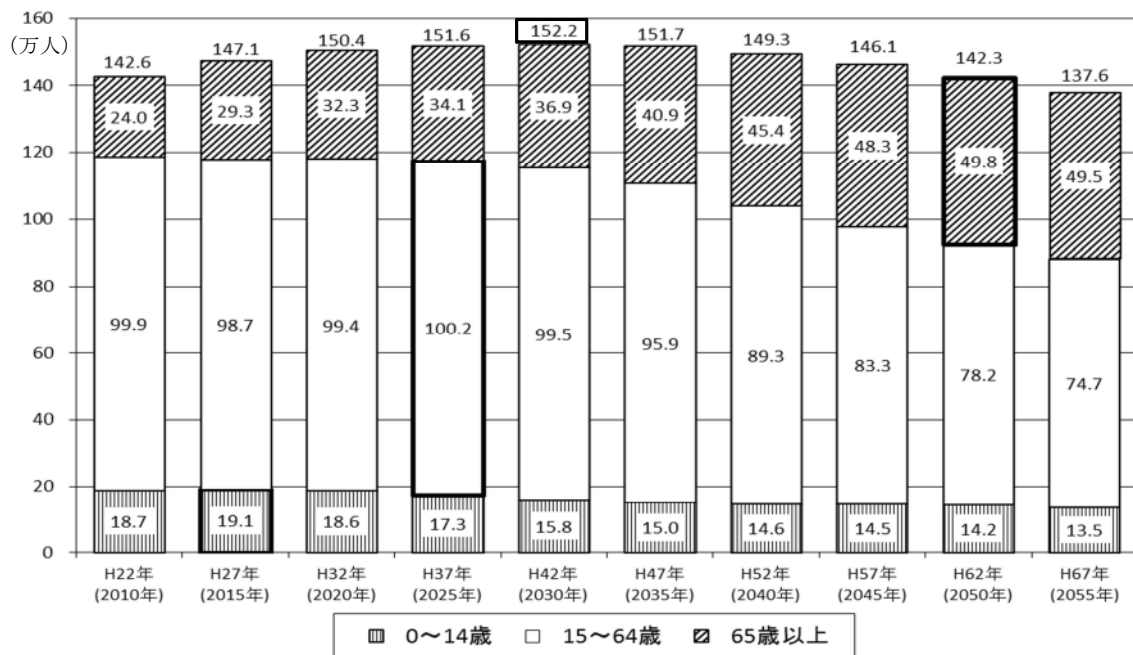
### 第1期実施計画での主な取組

- 戦略1 「みんなで守る強くなやかなまち」をめざす**  
 → 国土強靱化・地震防災戦略の推進、救急医療体制の強化 など
- 戦略2 「どこよりも子育てしやすいまち」をめざす**  
 → 待機児童対策の推進、中学校完全給食の実施、地域の寺子屋の推進 など
- 戦略3 「みんなが生き生きと暮らせるまち」をめざす**  
 → 総合的なケアの推進、健康寿命の延伸 など
- 戦略4 「もっと便利で快適な住みやすいまち」をめざす**  
 → 広域拠点・地域生活拠点等の形成、交通網の整備 など
- 戦略5 「世界に輝き、技術と英知で、未来をひらくまち」をめざす**  
 → イノベーションの促進、臨海部の活性化、水素戦略の推進 など
- 戦略6 「みんなの心がつながるまち」をめざす**  
 → 「かわさきパラムーブメント」の推進、シティプロモーションの推進 など
- 戦略7 「チャレンジを続け、いつまでも活力あふれるまち」をめざす**  
 → 「行財政改革」の推進、健全な財政運営

### (3) 将来人口推計を踏まえた中長期的なまちづくりに向けた取組の推進

- ・ 総合計画の策定に向けて平成 26(2014)年 8 月に公表した「新たな総合計画の策定に向けた将来人口推計」では、平成 42(2030)年まで人口が増加するものの、年少人口のピークは平成 27(2015)年、生産年齢人口のピークは平成 37(2025)年と推計されており、ピーク後は減少していくと見込まれていましたが、平成 29 年 4 月現在も、社会増を主な要因として、推計人口を超える人口増加が続いています。
- ・ 第 2 期実施計画の策定に向けては、前回推計以降の新たな大規模住居系開発の見込みや、合計特殊出生率の推移、年齢区分や区ごとの人口動態等を踏まえ、平成 27 年国勢調査結果を基準人口として、今後、改めて将来人口推計を行います。
- ・ 第 2 期実施計画では、今後行う将来人口推計の結果を踏まえて、引き続き見込まれる人口増や高齢化等への対応を図るとともに、将来的な人口減少への転換を見据えた中長期的なまちづくりの方向性を踏まえた取組を推進します。

#### 川崎市の将来人口推計（平成 26 年 8 月時点）



### (4) 「施策」と「改革」の一体的な推進をめざした行財政改革第 2 期プログラムとの連携

- ・ 新たな行政課題への的確な対応に向けては、組織や職員一人ひとりが、従来の固定観念や既存概念を超えて、発想を転換し、各施策分野で、社会状況の著しい変化に対応した先駆的な取組に挑戦することで、「川崎モデル」と誇れる事業モデルを創出するなど、施策の効果を最大限に引き出すための創意工夫による課題解決手法等を検討する必要があります。
- ・ また、課題解決手法等の検討においては、予算や人員等の限られた経営資源を効果的に活用し、実効性の高い取組として構築していく視点が重要です。
- ・ 本市の行財政運営の現状を認識した上で、新たな行政課題に対し実現可能な方法でアプローチしていくためには、その解決に向けた「施策の推進」と、手法の工夫や経営資源の最適化に向けた「改革の推進」を一体的に検討し、取組による効果の相乗化を図るものとし、第 2 期実施計画と行財政改革第 2 期プログラム間の十分な連携を図ります。

## (5) 「今後の財政運営の基本的な考え方」を踏まえた事業計画の調整

- ・ 総合計画に掲げる「施策・事業の着実な推進」と財政の健全化による「持続可能な行財政基盤の構築」の両立に向け、「今後の財政運営の基本的な考え方」を財政運営の指針として計画策定を進めるとともに、消費税率引上げの延期などの社会経済環境の変化や、将来人口推計の結果等を新たな「収支フレーム」に反映します。
- ・ また、引き続き見込まれる人口増への対応を図るとともに、人口減少への転換を見据えた中長期的視点に立ったまちづくりに向けて、効率的・効果的な事業執行のための工夫や財源確保等を行い、必要な市民サービスを将来にわたって安定的に提供するため、施策の優先度を判断しながら中長期的な視点での施策・事業の調整を図ります。

今後の財政運営の基本的な考え方	
①	<b>効率的・効果的な事業執行の推進</b> 民間活力のさらなる活用、資産マネジメントによる施設の長寿命化、資産保有の最適化、市内経済の活性化など税財源の充実に向けた取組 など
②	<b>財源確保に向けた取組の推進</b> 市税等の債権確保策の強化、市有財産の有効活用 など
③	<b>将来負担の抑制</b> 市債残高の適正管理 など
④	<b>「収支フレーム」に沿った財政運営</b>
⑤	<b>財政運営の「取組目標」</b> 継続的な収支の均衡、プライマリーバランスの安定的な黒字の確保、減債基金借入金の計画的な返済、財政指標による財政状況等の的確な把握
⑥	<b>今後の予算計上（歳出）の考え方</b> 歳出の性質等（投資的経費など）の特性に応じた施策・事業の調整 など
⑦	<b>行財政改革の取組</b>

## (6) 進行管理と評価を踏まえた計画策定の推進

- ・ 総合計画では、どのように市の取組を推進すれば、よりよい成果が得られるかなどについて市民の実感も踏まえて、内部・外部の視点により検証するなど、評価に基づく進行管理を実施しています。
- ・ この進行管理の考え方に基づき、第2期実施計画の策定に当たっては、成果指標等を活用した施策評価及び事務事業評価（内部評価）や、第1期実施計画の中間評価（外部評価）の各評価結果を踏まえ、達成状況を適切に把握した上で、課題や改善点を明確化し、それらを着実に計画に反映していくことで、効率的・効果的な取組を構築します。

## (7) 地域課題の解決に向けた参加と協働によるまちづくりを進めるための区計画の検討

- ・ 区役所は、少子高齢化の更なる進展や将来的な人口減少への転換などの社会状況の変化を踏まえつつ、身近な課題は身近なところで解決するという考え方に基づく地域に密着した行政機関として、これまで担ってきた行政サービスの提供に加えて、地域の実情に応じながら、市民同士のつながりやコミュニティづくりを通じて、市民の主体的な取組を促す役割を果たすことが求められます。
- ・ 第2期実施計画に向けては、地域包括ケアシステムの構築の推進など第1期実施計画期間中の取組を踏まえ、市民の暮らしに身近な区役所が、それぞれの地域が持つ魅力や特性を活かし、

市民・地域・行政など多様な主体の参加と協働による地域課題の解決に向けたまちづくりを進めるための区計画の策定に向けた検討を進めます。

#### **(8) 組織・分野横断的な視点による課題解決に向けた情報共有・連携の一層の強化**

- ・ 少子高齢化の更なる進展や、生産年齢人口の減少が見込まれる中で、多様化・増大化する市民ニーズや社会経済環境の変化に応じた新たな課題に対応していくためには、全庁が課題解決に向けた目的を共有し、相互に協力して政策を進めることが求められます。
- ・ 第2期実施計画の推進に向けては、前例やこれまでの制度、枠組みに捉われず、「オール市役所」で真に解決すべき課題に取り組み、市民の満足度を高めることができるように、現場感覚や市民側の視点に立った組織・分野横断的な連携・調整を行います。
- ・ また、区役所が総合的な視点から一層主体的に地域の課題を解決することができるように、局区間の情報共有の円滑化を図るとともに、区役所と局とが連携しながら、地域の特性・課題に応じた取組を推進します。
- ・ 総合計画と連携し、一定の政策分野を具体的に推進するための「分野横断計画」、「分野別計画」についても、第2期実施計画の趣旨に基づく必要な改定等に向けた連携・調整を進めます。

#### **(9) 「対話」と「現場主義」・「協働・連携」を踏まえた計画策定の推進**

- ・ 自治基本条例に掲げる自治運営の基本原則である「情報共有」、「参加」、「協働」に基づく市民自治の推進に向けて、素案策定時等の機会を捉えて、パブリックコメント手続により市民意見を集約するほか、出前説明会・市民説明会等を開催し、市民を含めた多様な主体との「対話」と「現場主義」に基づく計画策定を進めます。
- ・ 各施策・事業については、パブリックコメント手続や任意の市民意見募集のほか、各種アンケートや市長への手紙、区民車座集会、日常の市民等とのかかわりから得られた意見や、議会からの意見等を踏まえて、具体的な取組の検討を行います。
- ・ また、各施策・事業を推進するにあたっては、多様な主体との「協働・連携」により課題解決を図るなど、工夫した取組を検討します。

#### **(10) 職員の主体的な参画による計画策定に向けた推進体制の構築**

- ・ 職員個人や組織としての政策形成能力の更なる向上が求められている中、計画策定への幅広い職員の参加も重要な視点であることから、各局区において、第2期実施計画の策定に向けた局区本部体制等を設置します。
- ・ 具体的には、第2期実施計画の企画及び立案については、市長を本部長、副市長を副本部長とする総合計画策定推進本部において推進し、本部長が本部員（各局区の局長等）を招集して開催する本部会議のほかに、必要に応じて総務企画局長が総括企画主管（各局区の企画担当部長等）又は企画主管（企画担当課長等）を招集して推進幹事会を開催するとともに、テーマ別の推進幹事会を開催するなど機動的に検討を進めます。
- ・ 各局区においては、それぞれ局本部、区本部を設置し、局本部においては所管事業の検討、区本部においては、区計画の検討を進めます。

## 4 計画策定までのスケジュール概要

---

当面、以下のスケジュールに基づき、第2期実施計画の策定に向けた取組を推進しますが、社会状況や国の制度改革等の動向に応じて、的確かつ機動的な対応を図ります。

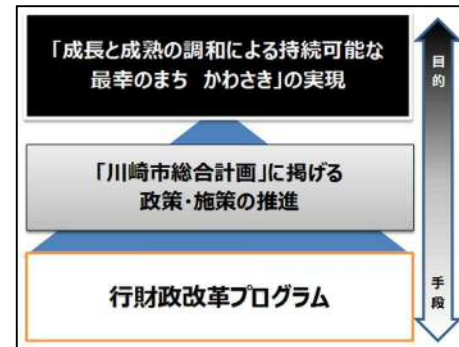
平成29年度	4月中旬	第2期実施計画策定方針の公表
	5月中旬	スプリングレビュー
	7月下旬	サマーレビュー
	8月下旬	第2期実施計画「(仮) 基本的な考え方」策定・公表
	11月下旬	オータムレビュー
	11月下旬	第2期実施計画「素案」策定・公表
	12月中	市民説明会、パブリックコメント手続の実施
	2月上旬	第2期実施計画「計画(案)」策定・公表
	3月下旬	第2期実施計画 策定・公表

# 川崎市行財政改革第2期プログラム策定方針（概要）

## 1 策定の趣旨

### (1) 行財政改革プログラムの取組

- 行政には、さまざまな環境の変化の中においても、安全・安心な市民の暮らしを支えるため、必要な市民サービスを着実に提供する責務があります。
- 「川崎市行財政改革プログラム」（以下、「現行プログラム」といいます。）に基づき、「川崎市総合計画」に掲げる政策・施策を着実に推進するため、必要な経営資源であるヒト・モノ・カネ・情報の確保等を行い、市民満足度の高い行財政運営の推進を図ることを目的とし、「市民ニーズと地域課題の的確な把握」、「市民サービスの「質的改革」の推進」、「市役所内部の「質的改革」の推進」、「効率的・効果的な行財政運営による「持続可能な最幸のまち」の実現」を基本理念とする行財政改革を推進しています。



行財政改革プログラムの位置付け

### (2) 引き続き行財政改革の必要性

- 今後も、限られた財源や人材等を最大限に活用し、効率的・効果的なサービスの提供に努めていくことが不可欠です。
- 現行プログラムの基本理念等に基づき、引き続き、行政としての役割を確実に果たすことのできる体制づくりや、民間部門との役割分担も踏まえた組織の最適化、ICTの活用等による市民サービスの向上、事務事業の改善、財源確保策の強化などに取り組んでいく必要があります。
- 防災まちづくりや地域包括ケアシステム等の施策の更なる推進が必要となる中、市民、事業者、行政などの社会を構成する各主体の役割分担を踏まえた協働や連携等の取組を更に推進し、各主体が共に創り支え合う社会づくりを一層進めていく必要があります。
- 長時間勤務の是正、女性活躍推進などの働き方・仕事の進め方改革に取り組み、総合計画の実現を支える活力ある市役所を構築していくことが求められています。
- 東京 2020 オリンピック・パラリンピックや市制 100 周年等の重要な節目なども意識し、総合計画第2期実施計画と連携した取組を推進していくことも大切です。

### (3) 行財政改革第2期プログラムの策定

- これらの課題に的確に対応するため、平成 30（2018）年度から平成 33（2021）年度までの4年間の具体的な取組を示す行財政改革第2期プログラムを策定します。
- 現行プログラムの基本理念等を継承し、職員の創意工夫を活かした「質的改革」を更に進めながら、中長期的な視点を持って、持続可能な行財政基盤のもとでの「必要な施策・事業の着実な推進」に向けた改革に取り組めます。

## 2 現状と取り組むべき課題

### (1) 将来の人口減少への転換を見据えた行財政運営の必要性

- 平成 26（2014）年 8 月の本市将来人口推計では、平成 42（2030）年まで人口が増加するものの、年少人口（15 歳未満）のピークは平成 27（2015）年、生産年齢人口（15 歳以上 65 歳未満）のピークは平成 37（2025）年と推計されており、ピーク後は減少していくと見込まれていたが、平成 29（2017）年 4 月現在も、社会増を主な要因として、推計人口を超える人口増加が続いている状況
- 引き続き見込まれる人口増加などにより多様化・増大化する市民ニーズに的確に対応するとともに、将来的な人口減少への転換を見据えた行財政運営の必要性

### (2) 計画的な財政運営の必要性

- 待機児童対策の継続的な推進や障害福祉サービス利用者の増加などにより、扶助費は年々増加し、平成 29（2017）年度予算額は 1,759 億円となっており、また、人件費が小・中学校等の県費負担教職員の市

費移管により、1,502 億円と大きく増加したことで、人件費・扶助費・公債費を合わせた義務的経費は 3,994 億円となり、歳出予算に占める割合は 56.3%となっている状況

- 平成 28（2016）年 3 月に「今後の財政運営の基本的な考え方」を策定し、現在、これに沿った財政運営を行っているところであるが、平成 29（2017）年度予算において、消費税率引上げの延期などの収支変動要因が生じている状況
- 収支不足については、市民生活に影響を及ぼさないよう、減債基金からの新規借入などによる対応が想定されるが、これはあくまでも臨時的な対応であることから、施策調整や事務事業の見直し等を行いつつながら、借入額の圧縮と可能な限り早期の返済に努めるなどの、計画的な財政運営の必要性

### (3) 中長期を見据えた施設の効率的な維持管理や保有量の最適化の必要性

- 公共建築物については、10 年後には、全体の 7 割超が築 30 年以上となり、施設の老朽化に伴う今後の集中的な大規模修繕・更新期の到来の懸念
- 施設のあり方を再検証した上での中長期を見据えた施設の効率的な維持管理や保有量の最適化の必要性

### (4) 市民満足度の一層の向上の必要性

- 平成 28（2016）年度実施の市民アンケートによれば、「日々の生活に身近な行政サービスについての満足度」において、「満足している」と「ある程度満足している」を合わせた割合は、56.4%と半数を上回る水準となっており、平成 27（2015）年度の結果と比較して3.4 ポイント増加
- 今後も、市民サービスの「質的改革」を推進し、市民との積極的な情報共有を通じて、地域の課題や市民ニーズをよりの確に捉え、必要なサービスの提供を行うことによる市民満足度の更なる向上の必要性

### (5) 行政としての果たすべき役割を踏まえた体制づくりの必要性

- 災害対策の強化や地域包括ケアシステムの構築に向けた更なる推進などの課題に対応し、安全・安心な市民の暮らしを支えるための、自助、互助、共助、公助の適切な役割分担による、行政としての果たすべき役割を踏まえた体制づくりの必要性

### (6) 改革意識を持った職員の育成の必要性

- 職員一人ひとりが組織のミッションを十分に理解した上で、より一層市民の視点に立ち、コスト感覚、スピード感を持って、自ら積極的に地域の課題解決に向けて取り組むなどの、自発的かつ日常的に改革を実践する職員の育成の必要性

### (7) 働き方・仕事の進め方改革の推進の必要性

- 近年は、平均時間外勤務時間数が増加傾向にあり、ワーク・ライフ・バランスの推進を実効性の伴う取組とするため、職員の働き方を再確認しながらの、パフォーマンスの向上や働く環境の整備、意識改革などの取組の必要性
- 女性活躍の推進など、多様な働き方の実現に向けた働き方・仕事の進め方改革の推進の必要性

## 3 概要・策定の方向性

### (1) 名称

- 「川崎市行財政改革第2期プログラム」

### (2) 計画期間

- 平成 30（2018）年度から平成 33（2021）年度までの4か年度

### (3) 構成

- 概ね、以下の内容を記載する予定
  - ① 計画策定の背景（現状、課題など）
  - ② 計画の考え方（計画の目的、位置付け、基本理念など）
  - ③ 改革の取組（取組項目、取組内容など）
  - ④ 各局区等改革プログラム（各局区等が取り組む改革課題など）
  - ⑤ 今後の財政運営の基本的な考え方（財政運営の取組目標など）
  - ⑥ 推進体制（進行管理、取組評価など）

#### (4) 総合計画第2期実施計画・収支フレームとの連携・調整

- ・総合計画第2期実施計画や「収支フレーム」との十分な連携・調整を図ることによる「施策の推進」と「改革の推進」との一体的な検討

#### (5) 現行プログラムの取組評価等の反映

- ・現行プログラムの各改革課題の活動実績や取組効果の評価及びそれによって明らかとなった課題の改善に向けた取組の内容の行財政改革第2期プログラムの取組への反映

## 4 基本理念

基本理念は、現行プログラムで掲げたものを継承するとともに、新たな課題への対応も視野に入れ、次のとおりとします。

#### (1) 市民ニーズと地域課題の的確な把握

より多くの市民の納得と共感をいただける、市民本位の行財政運営に向け、市民ニーズを的確に把握し、地域に根差した課題解決を行います。

- ・「伝わる広報」に向けた職員意識の醸成
- ・ICTの活用による効果的な情報発信
- ・職員が積極的に現場へ足を運ぶことによる市民との課題の共有
- ・継続的な情報交換の場の設置

#### (2) 市民サービスの「質的改革」の推進

市民満足度の一層の向上を図るため、必要なサービスを、より質の高いものとして確実に届けます。

- ・地域の多様な主体との協働・連携に向けた区役所の果たすべき役割等を踏まえた最適な提供主体の選択
- ・将来を見据えた課題解決への創意工夫
- ・ICTの活用による利便性の向上
- ・広域連携や、地方分権改革の推進
- ・世代間の受益と負担を考慮した再構築
- ・優先順位付けや、当初目的の薄れたものの見直し

#### (3) 市役所内部の「質的改革」の推進

職員と市役所組織の質の向上を図るため、職員の意識改革や組織風土の醸成等に取り組みます。

- ・新たな価値の創出に向けた豊富な発想力と改革意識の醸成
- ・失敗を恐れないチャレンジ精神の醸成
- ・地域の多様な主体の力が一層発揮できるコーディネート力の育成
- ・日常的に改善・改革を実践する風土の醸成
- ・新しいことを受け入れる風土の醸成
- ・働きやすい、働きがいのある環境づくり

#### (4) 効率的・効果的な行財政運営による「持続可能な最幸のまち」の実現

誰もが幸せを感じられる川崎がいつまでも続くよう、将来的な効果創出も見据え、効率的・効果的な行財政運営に取り組みます。

- ・安全・安心な市民の暮らしを支える簡素で効率的・効果的かつ機動的な組織の整備
- ・施設の効率的な維持管理や保有量の最適化
- ・多様な手法による財源の確保

## 5 改革の視点

めまぐるしく変化する社会経済環境の中においても、3D改革（「だれもが」・「どこでも」・「できることから」）を実践し、日常的に改善・改革に取り組むことにより、持続可能な行財政基盤のもとでの「必要な施策・事業の着実な推進」を図るため、次のとおり、改革の視点を位置付けます。

なお、これに基づく取組内容については、今後の策定作業を進める中で、具体化を図ります。

#### (1) 「共に支える」

- ・地域を構成する各主体の力がより一層発揮される社会を構築するための、さまざまな主体の多様なニーズを調整し、具現化していくコーディネート型の行政への移行の推進
- ・市政情報を積極的に、より分かりやすく、かつ、伝わるように発信することによる多様な主体が、適切な役割分担のもと、それぞれの強みを活かした、協働・連携によるまちづくりの推進
- ・将来にわたる必要な市民サービスの着実な提供と、その質の一層の向上を主眼とした、公と民の役割分担の見直しによる民間部門の最大限の活用の推進及び適正なモニタリング体制の構築等

#### (2) 「再構築する」

- ・行政としての役割を確実に果たすことのできる体制づくりや、効率化が可能な分野での委託化等による組織の最適化などによる、「ムリ・ムダ・ムラ」を排除した、簡素で効率的・効果的な、活力ある市役所の構築
- ・社会経済環境の変化などに対応した市民サービスの再構築や財源確保策の強化、出資法人の経営改善などの取組による、多様化・増大化する市民ニーズや地域課題に的確かつ迅速に対応できる、持続可能な行財政運営の基盤づくりの推進

#### (3) 「育て、チャレンジする」

- ・計画的な人材育成や職員の意識改革、前例や固定観念に捉われることなく、日常的に改善・改革を実践する組織風土の醸成などの取組による、市役所内部の質的改革の推進
- ・多様な人材が活躍できる職場づくりに向けた、生産性の向上や管理職のマネジメント力の強化等を図ることによる、長時間勤務の是正、女性活躍推進などの働き方・仕事の進め方改革の推進

## 6 策定に向けた検討・推進体制

#### (1) 全庁的な検討・推進体制

- ・市長を本部長とする川崎市行財政改革推進本部における、各局区等の課題の調整や情報の共有を図りながらの全庁的な方向性の決定・進行管理

#### (2) 各局区等の検討・推進体制

- ・局区長のリーダーシップのもと、各局区等の行財政改革推進本部における、改革課題の調整、とりまとめ、進行管理等
- ・各職場の職員一人ひとりのアイデアを基本とする職場起点の改革の取組を推進するための、管理職が中心となった、若手・中堅職員の意見の集約による、職場内での十分な議論等を行いながらの策定作業

## 7 スケジュール概要

当面、以下のスケジュールに基づき、行財政改革第2期プログラムの策定に向けた取組を推進しますが、今後の策定作業を進める中で、適宜、的確な対応を図ります。

平成 29 年	4 月中旬	行財政改革第 2 期プログラム策定方針の公表
	5 月中旬	スプリングレビュー
	7 月下旬	サマーレビュー
	8 月下旬	行財政改革第 2 期プログラム「(仮) 基本的な考え方」策定・公表
	11 月下旬	オータムレビュー
		行財政改革第 2 期プログラム「素案」策定・公表
	12 月中	市民説明会、パブリックコメント手続の実施
平成 30 年	2 月上旬	行財政改革第 2 期プログラム(案)策定・公表
	3 月下旬	行財政改革第 2 期プログラム策定・公表

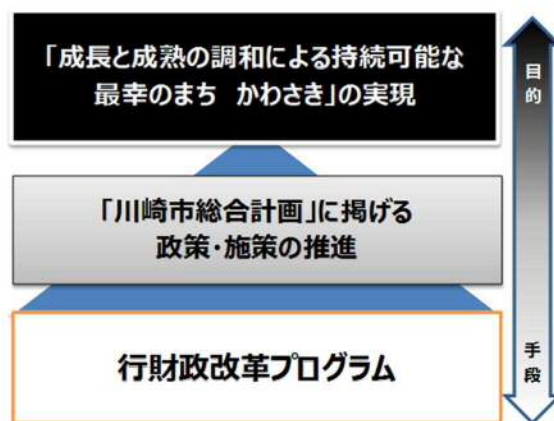
# 川崎市行財政改革第2期プログラム策定方針

## 1 策定の趣旨

### (1) 行財政改革プログラムの取組

・少子高齢化の更なる進展や経済のグローバリゼーションなど、本市を取り巻く社会経済環境は大きく変化しています。行政には、こうしたさまざまな環境の変化の中においても、安全・安心な市民の暮らしを支えるため、必要な市民サービスを着実に提供する責務があります。

・平成 28 (2016) 年 3 月に策定した「川崎市行財政改革プログラム」(以下、「現行プログラム」といいます。)に基づき、「川崎市総合計画」に掲げる政策・施策を着実に推進するため、必要な経営資源であるヒト・モノ・カネ・情報の確保等を行い、市民満足度の高い行財政運営の推進を図ることを目的とし、「市民ニーズと地域課題の的確な把握」、「市民サービスの「質的改革」の推進」、「市役所内部の「質的改革」の推進」、「効率的・効果的な行財政運営による「持続可能な最幸のまち」の実現」を基本理念とする行財政改革を推進しています。



図表 行財政改革プログラムの位置付け

### (2) 引き続き行財政改革の必要性

- ・今後も、多様化・増大化していく市民ニーズにきめ細かく対応するためには、限られた財源や人材等を最大限に活用し、効率的・効果的なサービスの提供に努めていくことが不可欠です。
- ・現行プログラムの基本理念等に基づき、引き続き、行政としての役割を確実に果たすことのできる体制づくりや、民間部門との役割分担も踏まえた組織の最適化、ICTの活用等による市民サービスの向上、事務事業の改善、財源確保策の強化などに取り組んでいく必要があります。
- ・また、防災まちづくりや地域包括ケアシステム等の施策の更なる推進が必要となる中、市民自治の考え方にに基づき、自助、互助、共助、公助のバランスのとれた市民のための市政を進め、安全・安心な市民の暮らしを支えるためには、市民、事業者、行政などの社会を構成する各主体の役割分担を踏まえた協働や連携等の取組を更に推進し、各主体が共に創り支え合う社会づくりを一層進めていく必要があります。



- ・あわせて、市役所内部改革も重要であり、現場主義、対話主義の視点から、市民との積極的な情報共有を推進するなど、市民に信頼される体制づくりや、市民サービスの向上に向けて、多様な人材が活躍できる職場づくりが大切です。また、組織の生産性の向上や管理職のマネジメント力の強化等を図ることにより、長時間勤務の是正、女性活躍推進などの働き方・仕事の進め方改革に取り組み、総合計画の実現を支える活力ある市役所を構築していくことが求められています。
- ・さらに、東京 2020 オリンピック・パラリンピックや市制 100 周年等の重要な節目なども意識し、総合計画第 2 期実施計画と連携した取組を推進していくことも大切です。

### (3) 行財政改革第 2 期プログラムの策定

- ・これらの課題に的確に対応するため、平成 30 (2018) 年度から平成 33 (2021) 年度までの 4 年間の具体的な取組を示す行財政改革第 2 期プログラムを策定します。
- ・行財政改革第 2 期プログラムにおいては、現行プログラムの基本理念等を継承し、職員の創意工夫を活かした「質的改革」を更に進めながら、中長期的な視点を持って、持続可能な行財政基盤のもとでの「必要な施策・事業の着実な推進」に向けた改革に取り組みます。

## 2 現状と取り組むべき課題

---

### (1) 将来の人口減少への転換を見据えた行財政運営の必要性

- ・本市においては、地理的要因や魅力あるまちづくりを着実に進めてきたことなどにより、若い世代を中心とした人口流入（社会増）が継続しています。平成 26（2014）年 8 月の本市将来人口推計では、平成 42（2030）年まで人口が増加するものの、年少人口（15 歳未満）のピークは平成 27（2015）年、生産年齢人口（15 歳以上 65 歳未満）のピークは平成 37（2025）年と推計されており、ピーク後は減少していくと見込まれていましたが、平成 29（2017）年 4 月現在も、社会増を主な要因として、推計人口を超える人口増加が続いています。
- ・引き続き見込まれる人口増加などにより多様化・増大化する市民ニーズに的確に対応するとともに、平成 27 年国勢調査結果を基準人口として改めて行う将来人口推計の結果を踏まえながら、将来的な人口減少への転換を見据えた行財政運営を行っていく必要があります。

### (2) 計画的な財政運営の必要性

- ・新規及び継続的な課題に対し、さまざまな対応が求められている本市では、人口増などに支えられ市税収入は堅調に推移していますが、一方で、待機児童対策の継続的な推進や障害福祉サービス利用者の増加などにより、扶助費は年々増加し、平成 29（2017）年度予算額は 1,759 億円となっています。また、人件費が小・中学校等の県費負担教職員の市費移管により、1,502 億円と大きく増加したことで、人件費・扶助費・公債費を合わせた義務的経費は 3,994 億円となり、歳出予算に占める割合は 56.3%となっています。
- ・厳しい社会経済状況においても、「必要な施策・事業の着実な推進」と、「持続可能な行財政基盤の構築」の両立に向けて、平成 28（2016）年 3 月に「今後の財政運営の基本的な考え方」を策定し、現在、これに沿った財政運営を行っているところですが、平成 29（2017）年度予算において、消費税率引上げの延期などの収支変動要因が生じています。
- ・こうしたことなどによる収支不足については、市民生活に影響を及ぼさないよう、減債基金からの新規借入などによる対応が想定されますが、これはあくまでも臨時的な対応であることから、施策調整や事務事業の見直し等を行いながら、借入額の圧縮と可能な限り早期の返済に努めるなど、計画的な財政運営を行っていく必要があります。

### (3) 中長期を見据えた施設の効率的な維持管理や保有量の最適化の必要性

- ・本市の公共建築物については、現状のものをそのまま保有することを前提とした場合、10年後には、全体の7割超が築30年以上となり（床面積で算定）、施設の老朽化に伴う今後の集中的な大規模修繕・更新期の到来が懸念されます。
- ・また、公共建築物の総床面積は、児童生徒の増加に対応するための小中学校の新設等により、平成18（2006）年度から平成27（2015）年度までの10年間で約25万㎡増加しています。このことは、今後の公債費や維持管理経費の負担はもとより、将来的には大規模修繕等が必要となるなど、中長期にわたる財政負担増大の要因となります。
- ・したがって、本市施設の状況をあらゆる角度から分析し、さらに、地区別・年齢別の人口動態等も十分に考慮し、施設のあり方を再検証した上で、中長期を見据えた施設の効率的な維持管理を進めていくとともに、保有量の最適化の検討を一層進めていく必要があります。

### (4) 市民満足度の一層の向上の必要性

- ・平成28（2016）年度実施の市民アンケートによれば、「日々の生活に身近な行政サービスについての満足度」において、「満足している」と「ある程度満足している」を合わせた割合は、56.4%と半数を上回る水準となっています。平成27（2015）年度に実施した市民アンケートの53.0%と比較して3.4ポイント増加しています。
- ・今後も、市民サービスの「質的改革」を推進し、市民との積極的な情報共有を通じて、地域の課題や市民ニーズをよりの確に捉え、必要なサービスの提供を行うことにより、市民満足度の更なる向上を図っていく必要があります。

### (5) 行政としての果たすべき役割を踏まえた体制づくりの必要性

- ・熊本地震等の大規模自然災害の発生を契機とし、都市としての災害対策の強化への要請が高まっています。
- ・今後も急激な高齢化が進むことが見込まれる中、誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができるよう、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築を更に推進していくことが求められています。
- ・これらの課題に対応し、安全・安心な市民の暮らしを支えるためには、自助、互助、共助、公助の適切な役割分担による、行政としての果たすべき役割を踏まえた体制づくりを進める必要があります。

## (6) 改革意識を持った職員の育成の必要性

- ・多様化・増大化する市民ニーズにきめ細かく対応できる組織づくりをめざし、職場の職員全員が日頃から活発にコミュニケーションをとり、自由な意見交換を行うことで、組織一丸となって日常的に改善・改革を実践する組織風土の醸成を進めて行くことが重要です。
- ・そのためには、職員一人ひとりが組織のミッションを十分に理解した上で、より一層市民の視点に立ち、コスト感覚、スピード感を持って、自ら積極的に地域の課題解決に向けて取り組むなど、自発的かつ日常的に改善・改革を実践する職員の育成を行っていく必要があります。

## (7) 働き方・仕事の進め方改革の推進の必要性

- ・本市では、これまでも川崎市次世代育成支援対策特定事業主行動計画に基づき、ワーク・ライフ・バランスデーの実施や男性職員の育児休業取得率の目標値の設定など、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んできましたが、近年は、平均時間外勤務時間数が増加傾向にあります。
- ・こうした現状を踏まえ、ワーク・ライフ・バランスの推進を実効性の伴う取組とするためには、職員の働き方を再確認しながら、パフォーマンスの向上や働く環境の整備、意識改革などに取り組むことが求められています。あわせて、女性活躍の推進など、多様な働き方を実現するための取組が重要であり、これらの課題解決に向けて、働き方・仕事の進め方改革を積極的に進めていく必要があります。

### 3 概要・策定の方向性

---

#### (1) 名称

- ・「川崎市行財政改革第2期プログラム」とします。

#### (2) 計画期間

- ・平成30(2018)年度から平成33(2021)年度までの4か年度を計画期間とします。

#### (3) 構成

- ・概ね、以下の内容を記載する方向で策定作業を進めます。
  - ① 計画策定の背景(現状、課題など)
  - ② 計画の考え方(計画の目的、位置付け、基本理念など)
  - ③ 改革の取組(取組項目、取組内容など)
  - ④ 各局区等改革プログラム(各局区等が取り組む改革課題など)
  - ⑤ 今後の財政運営の基本的な考え方(財政運営の取組目標など)
  - ⑥ 推進体制(進行管理、取組評価など)

#### (4) 総合計画第2期実施計画・収支フレームとの連携・調整

- ・行財政改革第2期プログラムの策定にあたっては、総合計画第2期実施計画や「収支フレーム」との十分な連携・調整を図り、「施策の推進」と「改革の推進」との一体的な検討を進めます。

#### (5) 現行プログラムの取組評価等の反映

- ・現行プログラムの各局等改革プログラムにおける各改革課題の活動実績や取組効果の評価とともに、それによって明らかとなった課題の改善に向けた取組の内容もあわせ、行財政改革第2期プログラムの取組への反映を図ります。

## 4 基本理念

---

基本理念は、現行プログラムで掲げたものを継承するとともに、新たな課題への対応も視野に入れ、次のとおりとします。

### (1) 市民ニーズと地域課題の的確な把握

より多くの市民の納得と共感をいただける、市民本位の行財政運営に向け、市民ニーズを的確に把握し、地域に根差した課題解決を行います。

- ・「伝わる広報」に向けた職員意識の醸成
- ・ICTの活用による効果的な情報発信
- ・職員が積極的に現場へ足を運ぶことによる市民との課題の共有
- ・継続的な情報交換の場の設置

### (2) 市民サービスの「質的改革」の推進

市民満足度の一層の向上を図るため、必要なサービスを、より質の高いものとして確実に届けます。

- ・地域の多様な主体との協働・連携に向けた区役所の果たすべき役割等を踏まえた最適な提供主体の選択
- ・将来を見据えた課題解決への創意工夫
- ・ICTの活用による利便性の向上
- ・広域連携や、地方分権改革の推進
- ・世代間の受益と負担を考慮した再構築
- ・優先順位付けや、当初目的の薄れたものを見直し

### (3) 市役所内部の「質的改革」の推進

職員と市役所組織の質の向上を図るため、職員の意識改革や組織風土の醸成等に取り組みます。

- ・新たな価値の創出に向けた豊富な発想力と改革意識の醸成
- ・失敗を恐れないチャレンジ精神の醸成
- ・地域の多様な主体の力が一層発揮できるコーディネート力の育成
- ・日常的に改善・改革を実践する風土の醸成
- ・新しいことを受け入れる風土の醸成
- ・働きやすい、働きがいのある環境づくり

#### (4) 効率的・効果的な行財政運営による「持続可能な最幸のまち」の実現

誰もが幸せを感じられる川崎がいつまでも続くよう、将来的な効果創出も見据え、効率的・効果的な行財政運営に取り組みます。

- ・安全・安心な市民の暮らしを支える簡素で効率的・効果的かつ機動的な組織の整備
- ・施設の効率的な維持管理や保有量の最適化
- ・多様な手法による財源の確保

## 5 改革の視点

---

めまぐるしく変化する社会経済環境の中においても、3D改革（「だれもが」・「どこでも」・「できることから」）を実践し、日常的に改善・改革に取り組むことにより、持続可能な行財政基盤のもとでの「必要な施策・事業の着実な推進」を図るため、次のとおり、改革の視点を位置付けます。

なお、これに基づく取組内容については、今後の策定作業を進める中で、具体化を図ります。

### （１）「共に支える」

- ・市民サービスの一層の向上に向けて、地域住民をはじめとする地域を構成する各主体の力がより一層発揮される社会を構築するため、さまざまな主体の多様なニーズを調整し、具現化していくコーディネート型の行政への移行を推進します。
- ・市政情報を積極的に、より分かりやすく、かつ、伝わるように発信し、市民をはじめとする皆様の納得をいただきながら、行政、市民、町内会・自治会、社会福祉協議会、市民活動団体、企業、大学等の多様な主体が、適切な役割分担のもと、それぞれの強みを活かした、協働・連携によるまちづくりを推進します。
- ・将来にわたる必要な市民サービスの着実な提供と、その質の一層の向上を主眼とした、公と民の役割分担の見直しによる民間部門の最大限の活用を推進するとともに、適正なモニタリング体制の構築等に取り組めます。

### （２）「再構築する」

- ・安全・安心な市民の暮らしを支え、必要なサービスを提供していくため、行政としての役割を確実に果たすことのできる体制づくりや、効率化が可能な分野での委託化等による組織の最適化など、「ムリ・ムダ・ムラ」を排除した、簡素で効率的・効果的な、活力ある市役所を構築します。
- ・あわせて、社会経済環境の変化などに対応した市民サービスの再構築や財源確保策の強化、出資法人の経営改善などに取り組むことにより、多様化・増大化する市民ニーズや地域課題に的確かつ迅速に対応できる、持続可能な行財政運営の基盤づくりを進めます。



### (3)「育て、チャレンジする」

- ・課題解決に向け自ら行動し、常にチャレンジするよう、計画的な人材育成や職員の意識改革に取り組むとともに、前例や固定観念に捉われることなく、日常的に改善・改革を実践する組織風土の醸成に取り組むことなどにより、市役所内部の質的改革を推進します。
- ・市民満足度を向上させるためには、サービスを担う職員のパフォーマンスとともに仕事に対する満足度を向上させることが重要です。そのため、多様な人材が活躍できる職場づくりに向けて、生産性の向上や管理職のマネジメント力の強化等を図ることにより、長時間勤務の是正、女性活躍推進などの働き方・仕事の進め方改革に積極的に取り組みます。

## 6 策定に向けた検討・推進体制

---

### (1) 全庁的な検討・推進体制

- ・市長を本部長とする川崎市行財政改革推進本部において、各局区等の課題の調整や情報の共有を図りながら、全庁的な方向性の決定・進行管理を行います。

### (2) 各局区等の検討・推進体制

- ・局区長のリーダーシップのもと、各局区等の行財政改革推進本部において、改革課題の調整、とりまとめ、進行管理等を行います。
- ・各職場の職員一人ひとりのアイデアを基本とする職場起点の改革の取組を推進するため、管理職が中心となり、若手・中堅職員の意見を集約し、職場内での十分な議論等を行いながら策定作業を進めます。

## 7 スケジュール概要

---

当面、以下のスケジュールに基づき、行財政改革第2期プログラムの策定に向けた取組を推進しますが、今後の策定作業を進める中で、適宜、的確な対応を図ります。

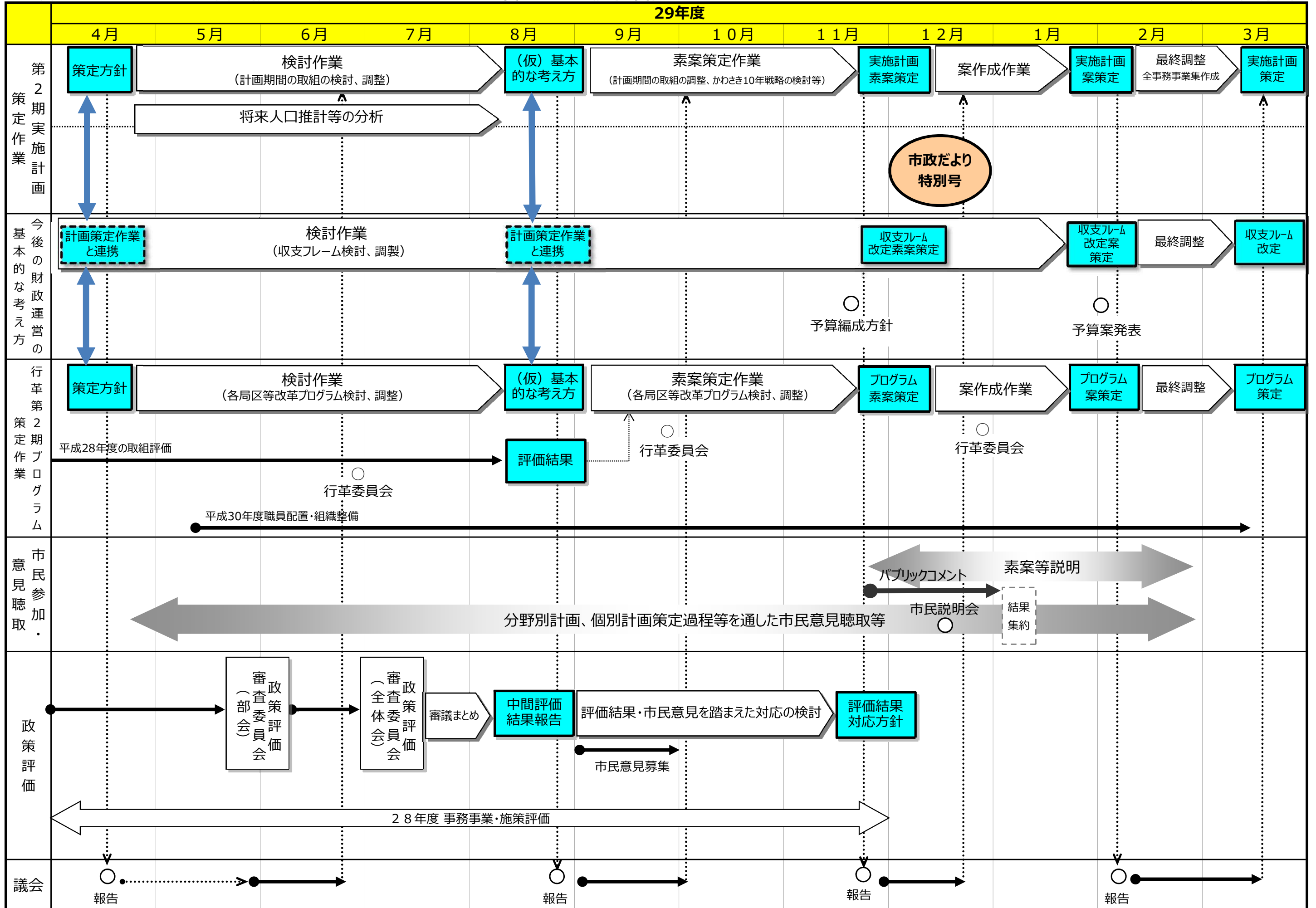
平成 29 年	4 月中旬	行財政改革第 2 期プログラム策定方針の公表
	5 月中旬	スプリングレビュー
	7 月下旬	サマーレビュー
	8 月下旬	行財政改革第 2 期プログラム「(仮) 基本的な考え方」策定・公表
	11 月下旬	オータムレビュー
		行財政改革第 2 期プログラム「素案」策定・公表
	12 月中	市民説明会、パブリックコメント手続の実施
平成 30 年	2 月上旬	行財政改革第 2 期プログラム（案）策定・公表
	3 月下旬	行財政改革第 2 期プログラム策定・公表

# 川崎市総合計画 第2期実施計画・行財政改革第2期プログラム 策定スケジュール

資料5

※当面、このスケジュールに基づき取組を推進しますが、必要に応じてスケジュールを変更するなど、情勢の変化に機動的に対応します。

平成29年4月現在



# 1 調査内容

## (1)調査の目的・概要

平成28年3月に策定した「川崎市総合計画」におけるさまざまな分野の市の取組について、市民生活の向上にどのようにつながったかを分かりやすく示すために設定した「市民の実感指標」が、掲げた目標にどれだけ近づいたのか進捗状況を確認するため、アンケート調査を実施しました(H29.1.25～2.24)。

調査対象	川崎市在住の満 18 歳以上の男女個人
調査数	3,000 人
調査方法	郵送法
有効回収数	1,135 標本
有効回収率	37.8%
調査内容	市民生活やまちづくりに関するいくつかのテーマについて、川崎市民の生活意識や市政に対する意識等を調査（設問項目：29 項目）
回答肢	<p>●5段階評価方式 ①そう思う ②やや思う ③どちらでもない ④やや思わない ⑤思わない</p> <p>●2項目選択方式（有無） ※アンケート項目 No.8 及び No.27 のみ ①ある ②ない</p>
調査結果の用途	川崎市総合計画において設定した「市民の実感指標」を確認し、第 2 期実施計画の策定や市の取組改善等に活用します。

## (2)調査項目

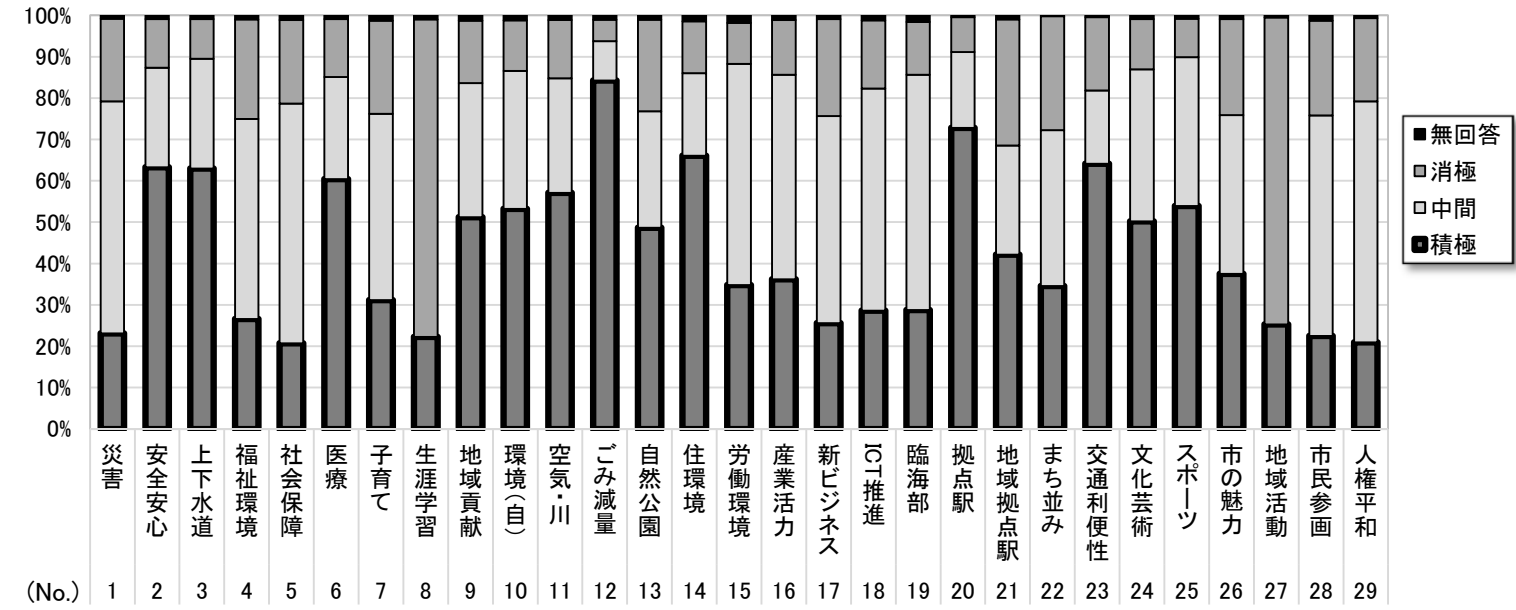
No	設問	略称
1	災害に強いまちづくりは進んでいると思うか	災害
2	安全・安心な日常生活を送っていると思うか	安全・安心
3	上下水道サービスについて満足しているか	上下水道
4	高齢者や障害者がいきいきと生活できる環境が整っていると思うか	福祉環境
5	社会保障制度に基づく市の取組が市民の経済的な不安の解消に役立っていると思うか	社会保障
6	安心して医療を受けることができていると感じているか	医療
7	子育て環境の整ったまちだと思うか	子育て
8	この1年間に生涯学習をしたことがあるか(有無)	生涯学習
9	自分の知識や技術を地域や社会に活かしたいと思うか	地域貢献
10	環境に配慮した生活を送っているか	環境(自)
11	市内の空気や川などの水がきれいになったと思うか	空気・川
12	ごみを減らす取組を行っているか	ごみ減量
13	市内にある自然や公園に満足しているか	自然・公園
14	住環境(住みやすさ)に満足しているか	住環境
15	市が働きやすいまちだと思うか	労働環境

No	設問	略称
16	市内産業に活力があり、事業者が元気なまちであると思うか	産業活力
17	新しいビジネスが生まれているまちだと思うか	新ビジネス
18	ICT の活用が進んでいると思うか	ICT 推進
19	臨海部の経済活動が盛んであると思うか	臨海部
20	市内の拠点駅(川崎駅・武蔵小杉駅・新百合ヶ丘駅)周辺に魅力や活気はあると思うか	拠点駅
21	市内の地域生活拠点駅(新川崎・鹿島田駅・武蔵溝ノ口駅・鷺沼・宮前平駅・登戸・向ヶ丘遊園駅)の周辺について、にぎわいや魅力があると思うか	地域拠点駅
22	市内に美しいまち並みが保たれていると思うか	まち並み
23	交通利便性の高いまちだと思うか	交通利便性
24	文化・芸術活動の盛んなまちだと思うか	文化・芸術
25	スポーツの盛んなまちだと思うか	スポーツ
26	市に、魅力やよいイメージがあると思うか	市の魅力
27	町内会や市民活動など、地域活動に参加しているか(有無)	地域活動
28	市政に対する市民の意見や要望を伝える機会等を市が備えていると思うか	市民参画
29	市民の人権や平和に対する意識が高いと思うか	人権・平和

# 2 調査結果

## (1) 調査結果

アンケートについて、回答肢の(①そう思う ②やや思う)を**積極的**回答、(③どちらでもない)を**中間的**回答、(④やや思わない⑤思わない)を**消極的**回答に分類し、**積極的**回答の上位・下位 5 項目を次のとおり抽出しました。



**積極的**回答の割合が高い上位5項目

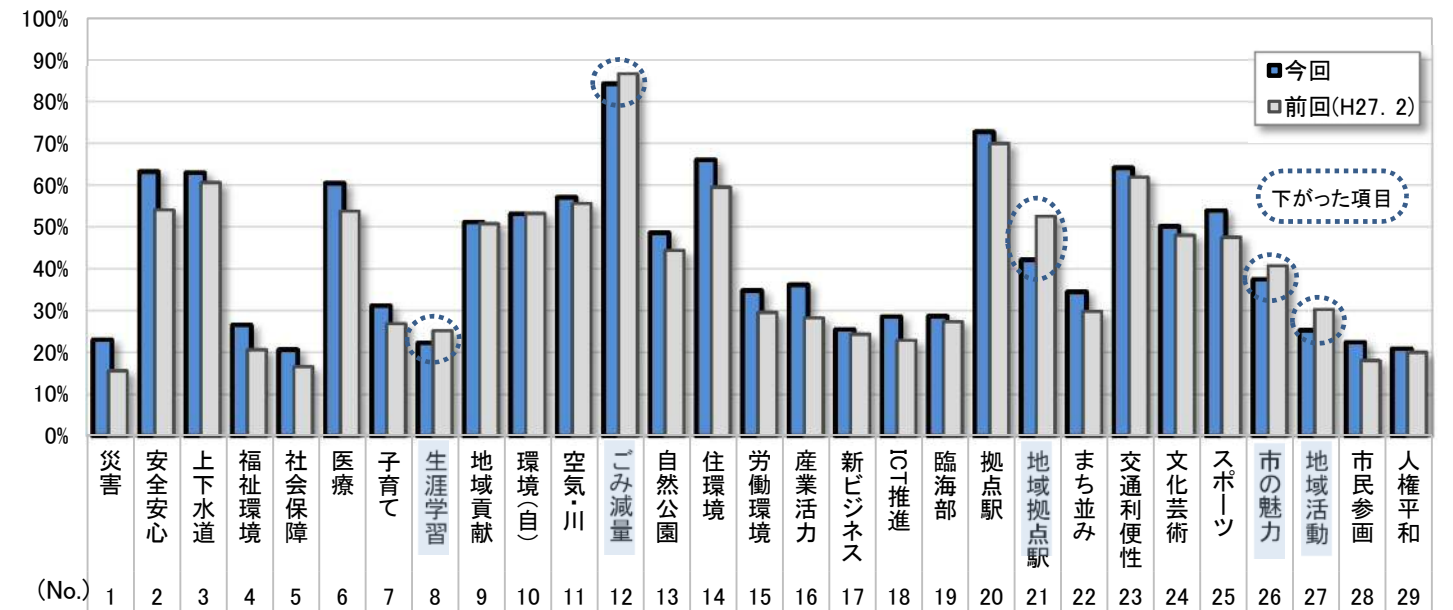
- No.12 ごみを減らす取組への自分の行動(84.2%)【前回 1 位→】
- No.20 市内拠点駅周辺の魅力や活気(72.8%)【前回 2 位→】
- No.14 住環境への満足(66.0%)【前回 6 位↑】
- No.23 交通利便性の高いまち(64.2%)【前回 4 位→】
- No.2 安全・安心な日常生活(63.3%)【前回 8 位↑】

**積極的**回答の割合が低い下位5項目

- No.5 社会保障制度に基づく市の取組(20.7%)【前回 2 位↑】
- No.29 人権や平和に関する意識(21.0%)【前回 4 位↑】
- No.8 この1年間の生涯学習の有無(22.3%)【前回 8 位↑】
- No.28 市民の要望等を伝える機会の充実(22.5%)【前回 3 位↓】
- No.1 災害に強いまちづくりへの意識(23.1%)【前回 1 位↓】

## (2) 前回調査( H27 年 2 月)との比較(積極的

前回実施した調査との比較について、**積極的**回答(①そう思う+②やや思う)の結果を比較したところ、**5 項目で前回の数値を下回りましたが、残りの 24 項目は前回の数値を上回り、全体的に数値が上がりました。**



前回から**積極的**回答の割合が上がった上位5項目

- No.2 安全・安心な日常生活(63.3%)【↑+9.3】
- No.16 市内産業の活力(36.2%)【↑+7.9】
- No.1 災害に強いまちづくりへの意識(23.1%)【↑+7.5】
- No.6 安心な医療提供体制(60.4%)【↑+6.6】
- No.14 住環境への満足(66.0%)【↑+6.4】

前回から**積極的**回答の割合が下がった下位 5 項目

- No.21 市内地域生活拠点駅のにぎわいや魅力(42.2%)【↓-10.4】
- No.27 地域活動への参加(25.3%)【↓-5.0】
- No.26 市の魅力やイメージ(37.5%)【↓-3.2】
- No.8 この1年間の生涯学習の有無(22.3%)【↓-2.9】
- No.12 ごみを減らす取組への自分の行動(84.2%)【↓-2.4】

【参考】平成28年度 川崎市総合計画に関する市民アンケート結果一覧

No.	分類	アンケート項目	目標値 (H37)	積極的評価 (①+②)		中間的評価 (③どちらとも いえない)				消極的評価 (④+⑤)							
				前回比 増減	① そう思う (はい)	前回比 増減	② ややそう 思う	前回比 増減	③ 前回比 増減	④ あまりそう 思わない	前回比 増減	⑤ そう思わない (いいえ)	前回比 増減				
1	災害	川崎市では、災害に強いまちづくりが進んでいると思いますか。	25.0%	23.1%	↗ +7.5pt	4.3%	+0.2pt	18.8%	+7.3pt	56.1%	↗ +0.7pt	20.0%	↘ ▲7.3pt	13.0%	▲1.7pt	7.0%	▲5.6pt
2	安全安心	安全・安心な日常生活を送っていると思いますか。	54.1%	63.3%	↗ +9.3pt	23.0%	+1.1pt	40.3%	+8.2pt	24.1%	↘ ▲8.3pt	11.8%	↘ ▲0.9pt	8.0%	+0.7pt	3.8%	▲1.6pt
3	上下水道	川崎市の上下水道サービスについて満足していますか。	65.0%	63.0%	↗ +2.4pt	32.1%	+0.7pt	30.9%	+1.7pt	26.5%	↗ +0.4pt	9.6%	↘ ▲2.7pt	5.3%	▲0.1pt	4.3%	▲2.6pt
4	福祉環境	高齢者や障害者がいきいきと生活できるような環境が整っていると思いますか。	25.0%	26.6%	↗ +5.9pt	5.0%	0.0pt	21.6%	+5.9pt	48.4%	↘ ▲1.5pt	24.0%	↘ ▲4.7pt	14.0%	+0.2pt	10.0%	▲4.9pt
5	社会保障	川崎市の取組が、病気、怪我、失業などによる市民の経済的な不安の軽減に役立っていると思いますか。	20.0%	20.7%	↗ +4.1pt	4.9%	▲0.4pt	15.8%	+4.5pt	58.0%	↗ +2.2pt	20.2%	↘ ▲6.1pt	12.6%	▲0.8pt	7.6%	▲5.3pt
6	医療	川崎市において、安心して医療を受けることができると感じていますか。	60.0%	60.4%	↗ +6.6pt	24.3%	+1.7pt	36.1%	+4.9pt	24.7%	↘ ▲0.9pt	14.0%	↘ ▲6.0pt	8.0%	▲2.5pt	6.0%	▲3.5pt
7	子育て	川崎市が、妊娠・出産から子どもが成長していくまでの子育て環境の整ったまちだと思いませんか。	35.0%	31.2%	↗ +4.3pt	9.3%	+2.9pt	21.9%	+1.4pt	45.0%	↗ +3.1pt	22.4%	↘ ▲7.0pt	13.0%	▲1.1pt	9.4%	▲5.9pt
8	生涯学習	この1年間に、生涯学習をしたことがありますか。※(「はい」・「いいえ」の2択)	30.0%	22.3%	↘ ▲2.9pt	22.3%	▲2.9pt	-	-	-	-	76.7%	↗ +3.8pt	-	-	76.7%	+3.8pt
9	地域貢献	自分の知識や技術を、地域や社会で活かしたいと思いませんか。	55.0%	51.2%	↗ +0.4pt	24.9%	▲4.1pt	26.3%	+4.5pt	32.4%	↗ +2.4pt	15.1%	↘ ▲2.1pt	7.0%	▲0.9pt	8.1%	▲1.2pt
10	環境(自)	地球温暖化の防止など、環境に配慮した生活を送っていますか。	55.0%	53.3%	↗ +0.1pt	15.2%	▲2.0pt	38.1%	+2.1pt	33.3%	↗ +0.2pt	12.2%	↗ +0.2pt	8.0%	+1.6pt	4.2%	▲1.4pt
11	空気・川	川崎市内の空気や川などの水がきれいになったと思いませんか。	60.0%	57.1%	↗ +1.5pt	25.0%	+0.2pt	32.1%	+1.3pt	27.7%	↘ ▲0.7pt	14.1%	↘ 0.0pt	7.7%	+0.8pt	6.4%	▲0.8pt
12	ごみ減量	ごみの分別や資源のリサイクルなど、ごみを減らす取組を行っていますか。	90.0%	84.2%	↘ ▲2.4pt	53.8%	▲3.9pt	30.4%	+1.5pt	9.5%	↗ +1.4pt	5.2%	↗ +1.6pt	3.8%	+1.5pt	1.4%	+0.1pt
13	自然公園	川崎市内にある自然(緑地、河川など)や公園に満足していますか。	50.0%	48.7%	↗ +4.3pt	18.0%	+1.6pt	30.7%	+2.7pt	28.2%	↘ ▲1.9pt	22.1%	↘ ▲1.7pt	12.7%	▲0.1pt	9.4%	▲1.6pt
14	住環境	お住まいの地域の住環境(住みやすさ)に満足していますか。	65.0%	66.0%	↗ +6.4pt	26.4%	+2.3pt	39.6%	+4.1pt	19.9%	↘ ▲2.3pt	12.6%	↘ ▲3.9pt	7.8%	▲0.6pt	4.8%	▲3.3pt
15	労働環境	川崎市が働きやすいまちだと思いませんか。	35.0%	34.8%	↗ +5.2pt	10.7%	+2.0pt	24.1%	+3.2pt	53.5%	↘ ▲2.0pt	9.9%	↘ ▲3.5pt	6.7%	+0.7pt	3.2%	▲4.2pt
16	産業活力	川崎市内の産業に活力があり、事業者が元気なまちだと思いませんか。	35.0%	36.2%	↗ +7.9pt	8.1%	+1.0pt	28.1%	+6.9pt	49.4%	↘ ▲5.1pt	13.2%	↘ ▲2.6pt	8.9%	▲0.9pt	4.3%	▲1.7pt
17	新ビジネス	川崎市が、新しいビジネスの生まれているまちだと思いませんか。	30.0%	25.6%	↗ +1.2pt	8.2%	+1.2pt	17.4%	0.0pt	50.1%	↗ +2.4pt	23.4%	↘ ▲2.9pt	15.4%	+0.8pt	8.0%	▲3.7pt
18	ICT推進	川崎市の行政サービスにインターネットやスマートフォンなどのICT(情報通信技術)の活用が進んでいると思いませんか。	30.0%	28.7%	↗ +5.8pt	6.8%	+1.6pt	21.9%	+4.2pt	53.7%	↘ ▲2.2pt	16.5%	↘ ▲2.1pt	10.7%	+0.4pt	5.8%	▲2.6pt
19	臨海部	川崎市の臨海部で、経済活動が盛んであると思いませんか。	35.0%	28.7%	↗ +1.3pt	8.0%	▲1.7pt	20.7%	+3.0pt	56.9%	↗ +1.1pt	12.8%	↘ ▲1.3pt	9.1%	+1.2pt	3.7%	▲2.5pt
20	拠点駅	市内にある拠点駅(川崎駅・武蔵小杉駅・新百合ヶ丘駅)の周辺に魅力や活気があると思いませんか。	70.0%	72.8%	↗ +2.8pt	35.1%	+1.4pt	37.7%	+1.4pt	18.3%	↗ +0.9pt	8.5%	↘ ▲2.7pt	4.7%	▲1.5pt	3.8%	▲1.2pt
21	地域拠点駅	市内にある地域生活拠点駅(新川崎・鹿島田駅、武蔵溝ノ口駅、鷺沼・宮前平駅、登戸・向ヶ丘遊園駅)の周辺について、にぎわいや魅力があると思いませんか。	52.6%	42.2%	↘ ▲10.4pt	14.4%	+2.9pt	27.8%	▲13.3pt	26.4%	↗ +6.9pt	30.4%	↗ +4.4pt	16.7%	▲1.4pt	13.7%	+5.8pt
22	まち並み	川崎市内に美しい街並みが保たれていると思いませんか。	40.0%	34.6%	↗ +4.8pt	9.0%	+1.9pt	25.6%	+2.9pt	37.7%	↘ ▲1.2pt	27.6%	↘ ▲2.6pt	15.9%	+0.3pt	11.7%	▲2.9pt
23	交通利便性	川崎市が、交通利便性の高いまちだと思いませんか。	70.0%	64.2%	↗ +2.3pt	33.5%	▲1.2pt	30.7%	+3.5pt	17.7%	↘ ▲0.7pt	17.7%	↘ ▲1.0pt	9.9%	▲0.1pt	7.8%	▲0.9pt
24	文化芸術	川崎市が、文化・芸術活動の盛んなまちだと思いませんか。	55.0%	50.2%	↗ +2.2pt	15.8%	+0.5pt	34.4%	+1.7pt	36.7%	↘ ▲0.9pt	12.2%	↘ ▲0.8pt	8.1%	▲0.2pt	4.1%	▲0.6pt
25	スポーツ	川崎市が、スポーツの盛んなまちだと思いませんか。	55.0%	53.9%	↗ +6.3pt	16.2%	+1.2pt	37.7%	+5.1pt	35.9%	↘ ▲3.4pt	9.3%	↘ ▲2.2pt	6.6%	▲0.6pt	2.7%	▲1.6pt
26	市の魅力	川崎市に、魅力やよいイメージがあると感じていますか。	50.0%	37.5%	↘ ▲3.2pt	11.1%	+3.1pt	26.4%	▲6.3pt	38.3%	↘ ▲3.2pt	23.3%	↗ +5.6pt	14.2%	+2.2pt	9.1%	+3.4pt
27	地域活動	町内会や市民活動など、地域での活動に参加していますか。※(「はい」・「いいえ」の2択)	40.0%	25.3%	↘ ▲5.0pt	25.3%	▲5.0pt	-	-	-	-	74.2%	↗ +5.7pt	-	-	74.2%	+5.7pt
28	市民参画	市政に対する市民の意見や要望を伝える機会や手段を、川崎市が整えていると思いませんか。	25.0%	22.5%	↗ +4.3pt	6.3%	+1.6pt	16.2%	+2.7pt	53.3%	↗ +2.5pt	22.9%	↘ ▲6.8pt	14.4%	▲0.7pt	8.5%	▲6.2pt
29	人権平和	川崎市民一人ひとりの人権や平和に対する意識が高いと思いませんか。	30.0%	21.0%	↗ +0.9pt	4.4%	▲0.4pt	16.6%	+1.3pt	58.2%	↘ ▲0.4pt	20.1%	↗ +0.4pt	12.9%	+2.4pt	7.2%	▲2.0pt
↑「網掛け・太字」した項目は前回実施(H27年2月)したアンケートから数値が上がったもの				前回比増減の平均	+2.5pt		+0.3pt		+2.5pt		▲0.4pt		▲1.7pt		0.0pt		▲1.7pt

平成28年度  
川崎市総合計画に関する市民アンケート調査  
報告書

平成29年3月  
川崎市総務企画局



## 目 次

市民アンケート調査.....	1
I. アンケート調査の概要.....	3
1. 調査の目的.....	3
2. 調査方法と回収状況.....	3
3. 調査項目.....	3
4. 調査結果をみる上での注意事項.....	4
5. 標本誤差.....	5
II. 調査回答者の属性.....	6
1. 性別.....	6
2. 年齢.....	6
3. 職業.....	6
4. 住居形態.....	7
5. 同居家族.....	7
6. 居住年数.....	8
7. 居住区.....	8
III. 調査結果の詳細.....	10
1. 災害に強いまちづくりについて.....	10
2. 安全・安心な日常生活について.....	12
3. 上下水道について.....	14
4. 高齢者や障害者がいきいきと生活できる環境について.....	16
5. 社会保障制度に基づく市の取組について.....	18
6. 医療の体制について.....	20
7. 子育て環境について.....	22
8. 生涯学習について.....	24
9. 環境への配慮について.....	28
10. 環境保護について.....	30
11. 自然や公園について.....	34
12. 住環境（住みやすさ）について.....	36
13. 働きやすさについて.....	38
14. 産業について.....	40
15. 新しいビジネスの創出について.....	42
16. ICT（情報通信技術）の活用について.....	44
17. 臨海部の経済活動について.....	46
18. 市内の拠点駅（川崎駅・武蔵小杉駅・新百合ヶ丘駅）の周辺の状況について..	48



19. お住まいの区の地域生活拠点駅の周辺の状況について.....	50
20. 美しいまち並みの保存について.....	52
21. 交通利便性について.....	54
22. 文化・芸術、スポーツについて.....	56
23. 市の魅力について.....	60
24. 地域での活動や公聴について.....	62
25. 人権や平和に対する意識について.....	66
IV. まとめ.....	68
参考資料 集計表.....	71
1. 属性.....	73
2. 設問.....	75

# 市民アンケート調査



## 1. アンケート調査の概要

### 1. 調査の目的

- ・平成 28 年 3 月に策定した「川崎市総合計画」におけるさまざまな分野の市の取組について、市民生活の向上にどのようにつながったかを分かりやすく示すために設定した「市民の実感指標」が、掲げた目標にどれだけ近づくことができたのか進捗状況を確認するため、アンケート調査を実施した。

### 2. 調査方法と回収状況

#### (1) 調査対象

- ・川崎市在住の満 18 歳以上の男女個人 3,000 人

#### (2) 標本の抽出方法

- ・住民基本台帳から無作為抽出

#### (3) 調査方法

- ・郵送によるアンケート調査  
※インターネット回答の併用

#### (4) 調査期間

- ・平成 29 年 1 月 25 日（水）～2 月 24 日（金）

#### (5) 回収状況

- ・発送数：3,000 件
- ・有効回収数：1,135 件
- ・有効回収率：37.8%

### 3. 調査項目

- (1) 災害に強いまちづくりについて
- (2) 安全・安心な日常生活について
- (3) 上下水道について
- (4) 高齢者や障害者がいきいきと生活できる環境について
- (5) 社会保障制度に基づく市の取組について
- (6) 医療の体制について
- (7) 子育て環境について
- (8) 生涯学習について
- (9) 環境への配慮について
- (10) 環境保護について
- (11) 自然や公園について
- (12) 住環境（住みやすさ）について
- (13) 働きやすさ
- (14) 産業について

- (15) 新しいビジネスの創出について
- (16) ICT（情報通信技術）の活用について
- (17) 臨海部の経済活動について
- (18) 市内の拠点駅（川崎駅・武蔵小杉駅・新百合ヶ丘駅）の周辺の状況について
- (19) お住いの区の地域生活拠点駅の周辺の状況について
- (20) 美しいまち並みの保存について
- (21) 交通利便性について
- (22) 文化・芸術、スポーツについて
- (23) 市の魅力について
- (24) 地域での活動や公聴について
- (25) 人権や平和に対する意識について

#### 4. 調査結果をみる上での注意事項

- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・本アンケートは、すべて単数回答（1つだけ選ぶ設問）である。
- ・百分率（%）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。そのため、四捨五入の影響で、100%にならない場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・属性別のグラフにおいては、見やすさを考慮して、無回答の数値を非表示とした。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。

## 5. 標本誤差

標本誤差は次式で得られ、①比率算出の基数 (n)、②回答の比率 (p) によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{2 \times \frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

$$\left( \begin{array}{l} N = \text{母集団数 (川崎市の 18 歳以上人口)} \\ n = \text{比率算出の基数 (回答者数)} \\ p = \text{回答の比率 (\%)} \end{array} \right)$$

今回の調査結果の標本誤差は下記のようなになる。

回答比率 (p) 基数 (n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,135	±2.52%	±3.36%	±3.85%	±4.11%	±4.2%
1,000	±2.68%	±3.58%	±4.1%	±4.38%	±4.47%
800	±3%	±4%	±4.58%	±4.9%	±5%
500	±3.79%	±5.06%	±5.8%	±6.2%	±6.32%
300	±4.9%	±6.53%	±7.48%	±8%	±8.16%

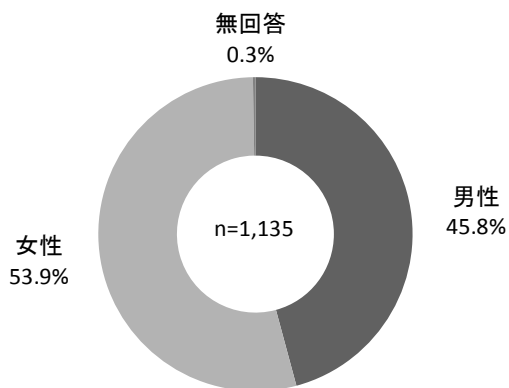
※上表は  $\frac{N-n}{N-1} \div 1$  として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は 95% である。

### 注/この表の見方

標本誤差とは、今回のように全体（母集団）の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その誤差のことをいう。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、その誤差を数学的に計算することが可能である。その計算式を今回の調査に当てはめて算出したのが、上記の表である。見方としては、例えば、「ある設問の回答者数が 1,135 人であり、その設問中の選択肢の回答比率が 60% であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも ±4.11% 以内 (55.89~64.11%) である」とみることができる。

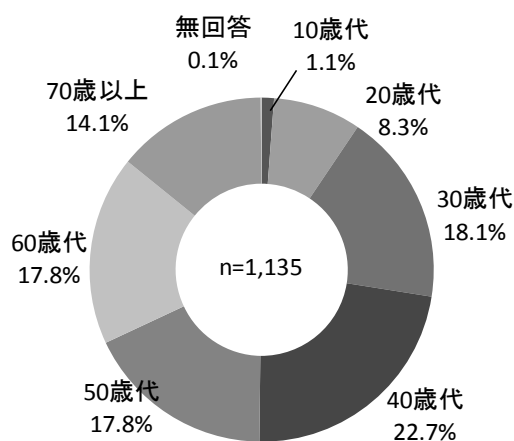
## II. 調査回答者の属性

### 1. 性別



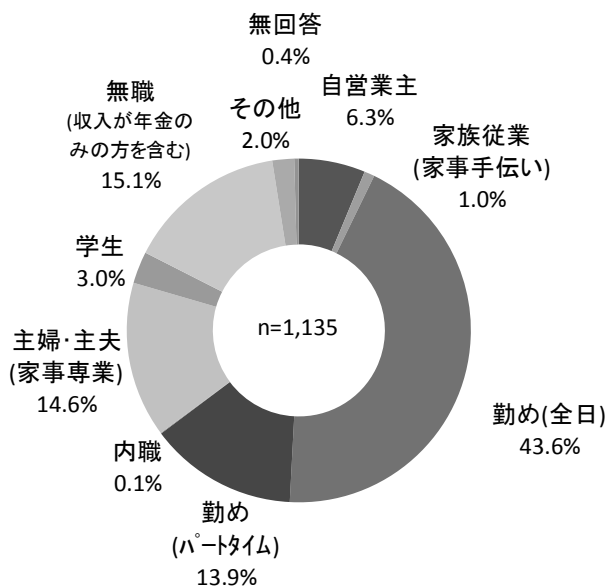
	基数	構成比
男性	520	45.8%
女性	612	53.9%
無回答	3	0.3%
全 体	1,135	100.0%

### 2. 年齢



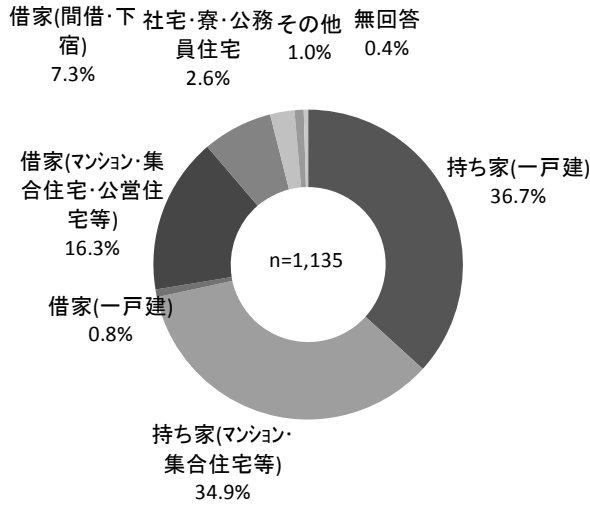
	基数	構成比
10歳代	13	1.1%
20歳代	94	8.3%
30歳代	205	18.1%
40歳代	258	22.7%
50歳代	202	17.8%
60歳代	202	17.8%
70歳以上	160	14.1%
無回答	1	0.1%
全 体	1,135	100.0%

### 3. 職業



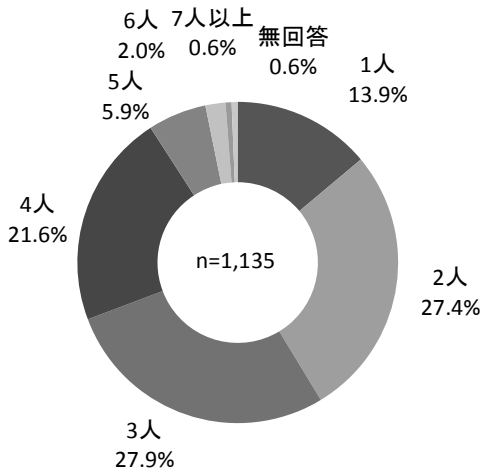
	基数	構成比
自営業主	71	6.3%
家族従業(家事手伝い)	11	1.0%
勤め(全日)	495	43.6%
勤め(パートタイム)	158	13.9%
内職	1	0.1%
主婦・主夫(家事専業)	166	14.6%
学生	34	3.0%
無職(収入が年金のみの方を含む)	171	15.1%
その他	23	2.0%
無回答	5	0.4%
全 体	1,135	100.0%

#### 4. 住居形態



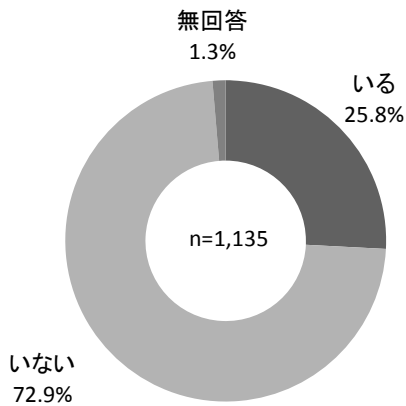
	基数	構成比
持ち家(一戸建)	417	36.7%
持ち家(マンション・集合住宅等)	396	34.9%
借家(一戸建)	9	0.8%
借家(マンション・集合住宅・公営住宅等)	185	16.3%
借家(間借・下宿)	83	7.3%
社宅・寮・公務員住宅	29	2.6%
その他	11	1.0%
無回答	5	0.4%
全体	1,135	100.0%

#### 5. 同居家族

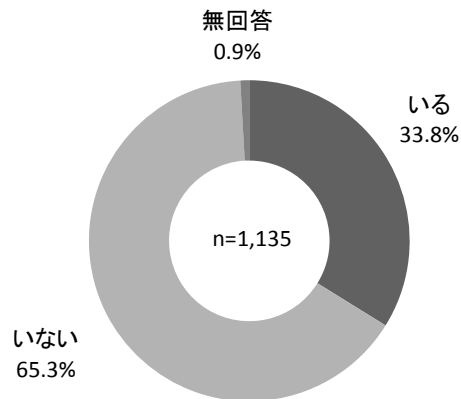


	基数	構成比
1人	158	13.9%
2人	311	27.4%
3人	317	27.9%
4人	245	21.6%
5人	67	5.9%
6人	23	2.0%
7人以上	7	0.6%
無回答	7	0.6%
全体	1,135	100.0%

#### (1) 中学生以下の子どもの同居の有無

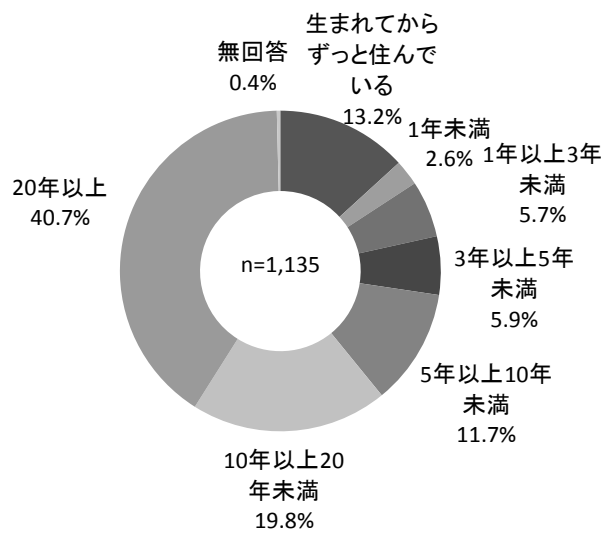


#### (2) 65歳以上の高齢者の同居の有無



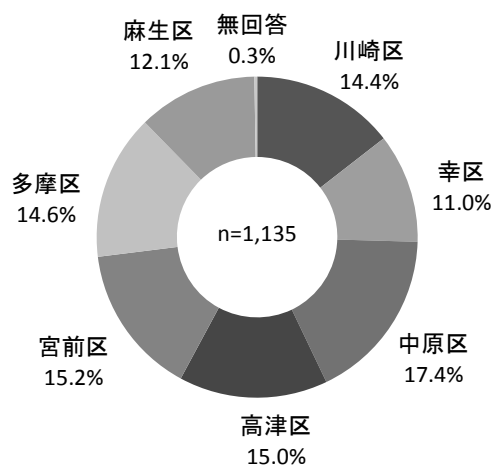


## 6. 居住年数



	基数	構成比
生まれてからずっと住んでいる	150	13.2%
1年未満	29	2.6%
1年以上3年未満	65	5.7%
3年以上5年未満	67	5.9%
5年以上10年未満	133	11.7%
10年以上20年未満	225	19.8%
20年以上	462	40.7%
無回答	4	0.4%
全体	1,135	100.0%

## 7. 居住区



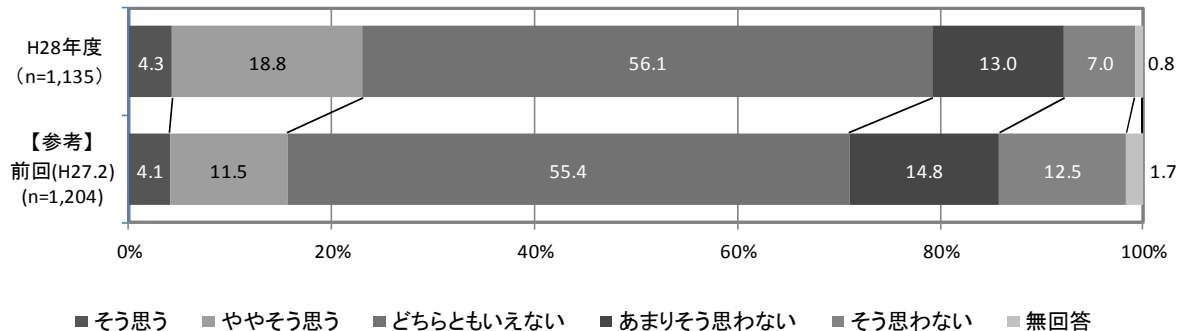
	基数	構成比
川崎区	164	14.4%
幸区	125	11.0%
中原区	198	17.4%
高津区	170	15.0%
宮前区	172	15.2%
多摩区	166	14.6%
麻生区	137	12.1%
無回答	3	0.3%
全体	1,135	100.0%



### III. 調査結果の詳細

#### 1. 災害に強いまちづくりについて

問1 川崎市では、災害に強いまちづくりが進んでいると思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的的回答』の割合は 23.1%で、前回の調査から 7.5 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的的回答』の割合は 20.0%で、前回の調査から 7.3 ポイント低下している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 56.1%で、最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 50 歳代と 70 歳以上、同居人数別では 1 人の層、居住年数別では 1 年未満の層で『積極的的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、多摩区において『積極的的回答』の割合が高くなっている。

#### ※主な自由回答

##### 【そう思う】

- ・ 古い市営住宅の建て替えを進めている。
- ・ 災害を想定して工事をしているのをよく見るので。

##### 【ややそう思う】

- ・ 水道管の取り換え、配水塔の建て直しなどが計画的に進められている。
- ・ 学校の耐震化が進んでいる。

##### 【どちらともいえない】

- ・ コンビナート群があるが対策情報が伝わってこない。
- ・ 災害発生時に関する情報が把握できていないため。
- ・ 公共の建物の耐震化は行われているが、交通手段などは変化は感じられない。
- ・ 災害に関する取り組みをよく知らないため。
- ・ 道路の整備が進んでいない。
- ・ 目に見える災害対策がなされていない。

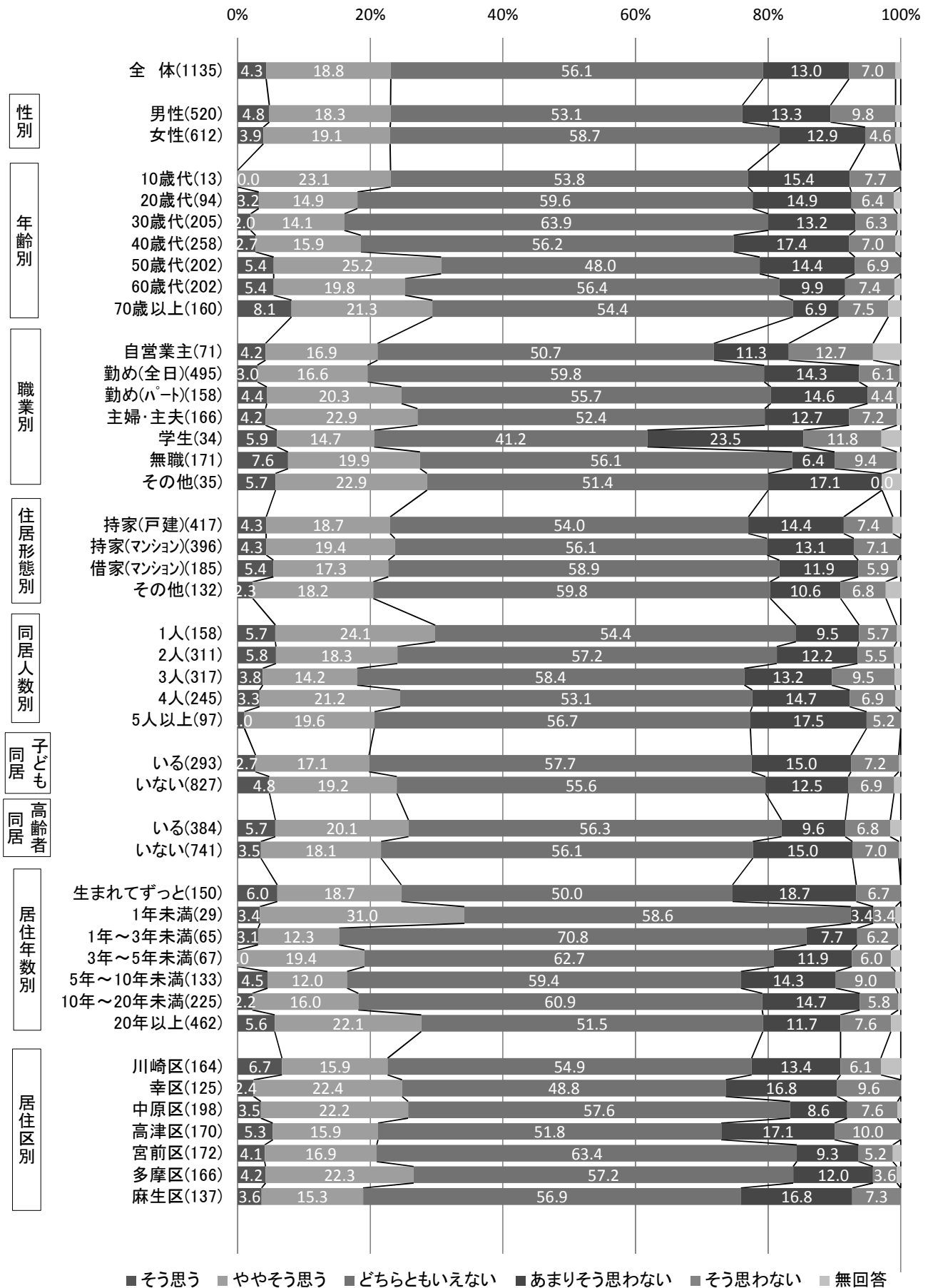
##### 【あまりそう思わない】

- ・ 津波への備えが十分とは思えない。
- ・ 人口の割合に避難場所が足りているのか不安。

##### 【そう思わない】

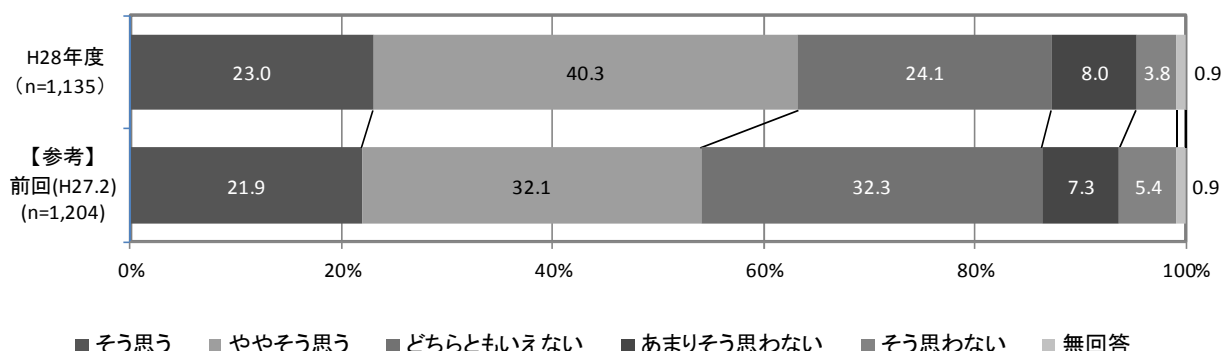
- ・ 建物が全体的に古い。
- ・ 工場地帯が多すぎる。

図表 1 災害に強いまちづくりを進めていると思うか（属性別）



## 2. 安全・安心な日常生活について

問2 あなたは、安全・安心な日常生活を送っていると思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 63.3%で、前回の調査から 9.3ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 11.8%で、前回の調査から 0.9ポイント低下している。全体としては、『積極的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 20 歳代、職業別では学生の層、居住年数別では生まれてずっとの層で『積極的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、麻生区において『積極的回答』の割合が高く、川崎区で低くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・ 場所に寄る所が大きい。以前川崎市内で住んでいた所は、何度か怖い思いをした。外灯（小学校周り）も少なかった。
- ・ 防犯灯のLED化等、問1を含めて市民が実感する市政の意気込みを感じる。

#### 【ややそう思う】

- ・ 防犯灯が交換されているので安心。あとはカーブミラーが少ないのが困っている。
- ・ 変質者など情報が欲しいです。メール等で情報がほしい。
- ・ 街灯は切れずに明るくしているから。

#### 【どちらともいえない】

- ・ 治安は良い方と思うが天災に不安。
- ・ 小学生の娘が登校中に不審者に会ったため。

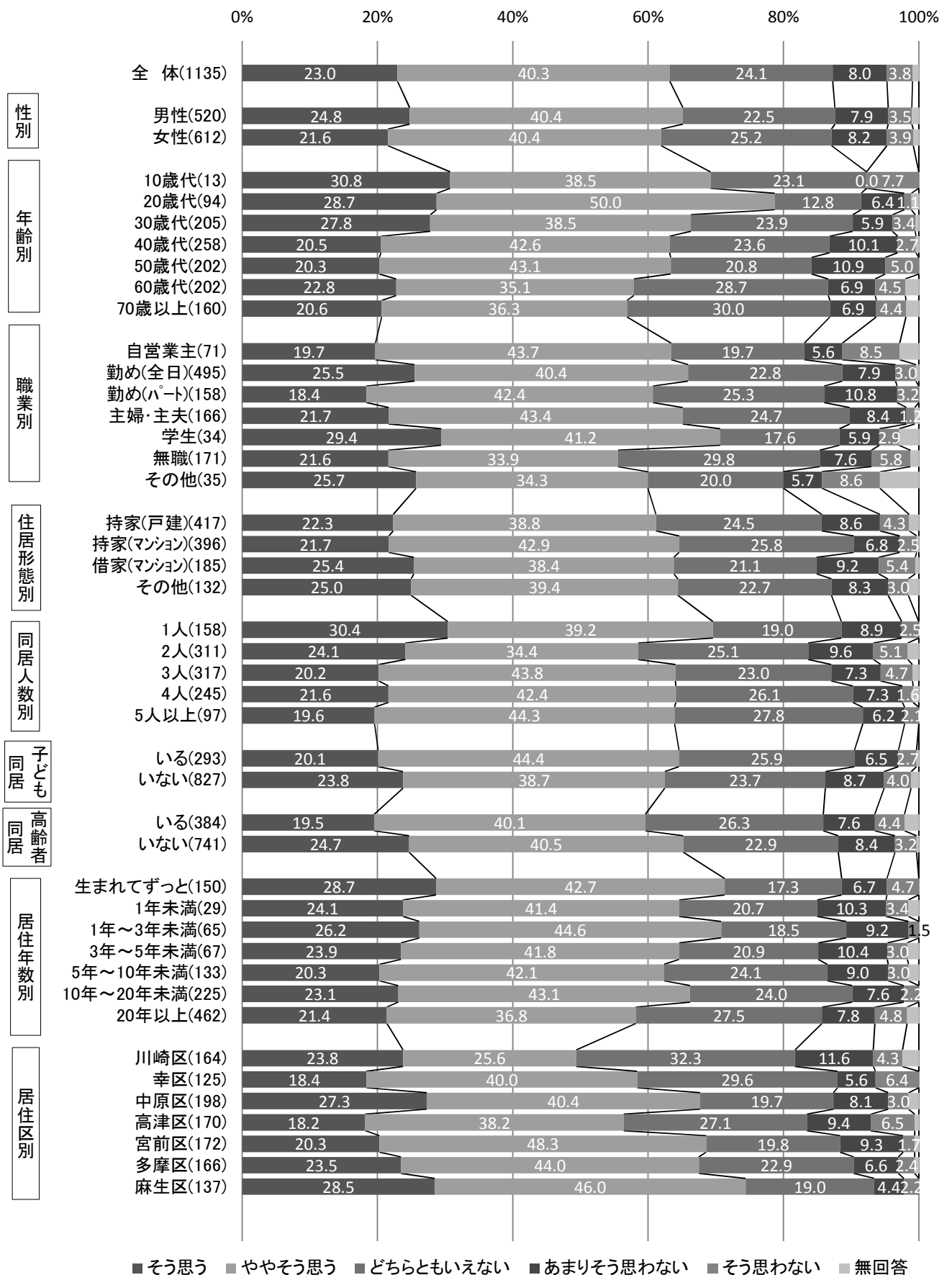
#### 【あまりそう思わない】

- ・ 住んでいる裏が急傾斜地で、土砂災害警戒区域に指定されているから。
- ・ 運転していると、危ない箇所に信号やミラーが無いことが多すぎる。

#### 【そう思わない】

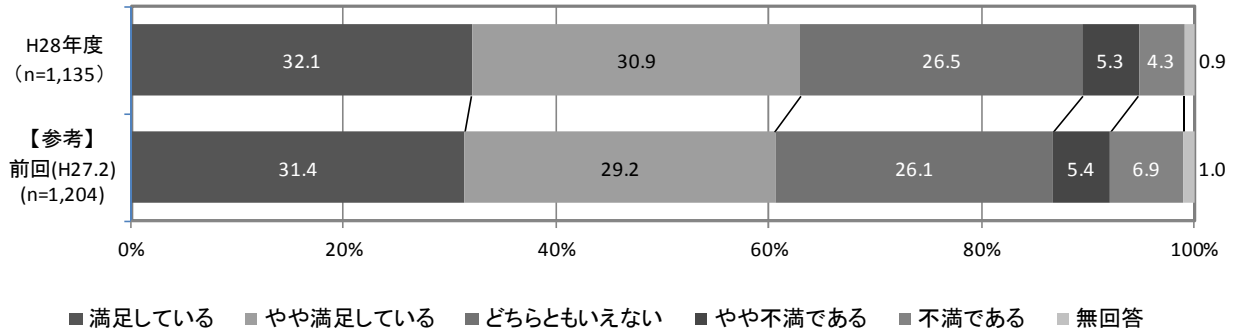
- ・ 災害がきた時どんな事をしてくれるのかわからない。
- ・ 歩道がせますぎる。信号機がまだ整備されていない。

図表 2 安全・安心な日常生活について（属性別）



### 3. 上下水道について

問3 あなたは、川崎市の上下水道サービスについて満足していますか。



- ・「満足している」と「やや満足している」を合わせた『積極的回答』の割合は63.0%で、前回の調査から2.4ポイント上昇している。「不満である」と「やや不満である」を合わせた『消極的回答』の割合は9.6%で、前回の調査から2.7ポイント低下している。全体としては、『積極的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別で見ると、年齢別では10歳代、職業別では学生、同居人数別では1人の層で『積極的回答』の割合が高くなっている。一方、職業別では自営業主、居住年数別では1年～3年未満の層で『積極的回答』の割合が低い。
- ・居住区別では、多摩区、中原区において『積極的回答』が高くなっている。

#### ※主な自由回答

##### 【満足している】

- ・ 東京にも送水している。誇れる水道水だと思う。
- ・ 休日にも拘らず、水垢で下水溝が、詰まった時、即応してくれたので満足。
- ・ 料金がたいへん安いので。維持管理は大変だが、このまま低料金を維持し続けて欲しい。

##### 【やや満足している】

- ・ 定期的にポンプの点検に来ている（特に大雨の後等）。
- ・ 水が安定供給されているため。
- ・ 金額も高くなく、不便を感じたことはないが、小さな川で泡立っているのを見ると心配が残る。

##### 【どちらともいえない】

- ・ 対応策が目に見えていない時がある。
- ・ 料金が高いと思う。
- ・ 上下水導設備の耐震化を進めてほしい。

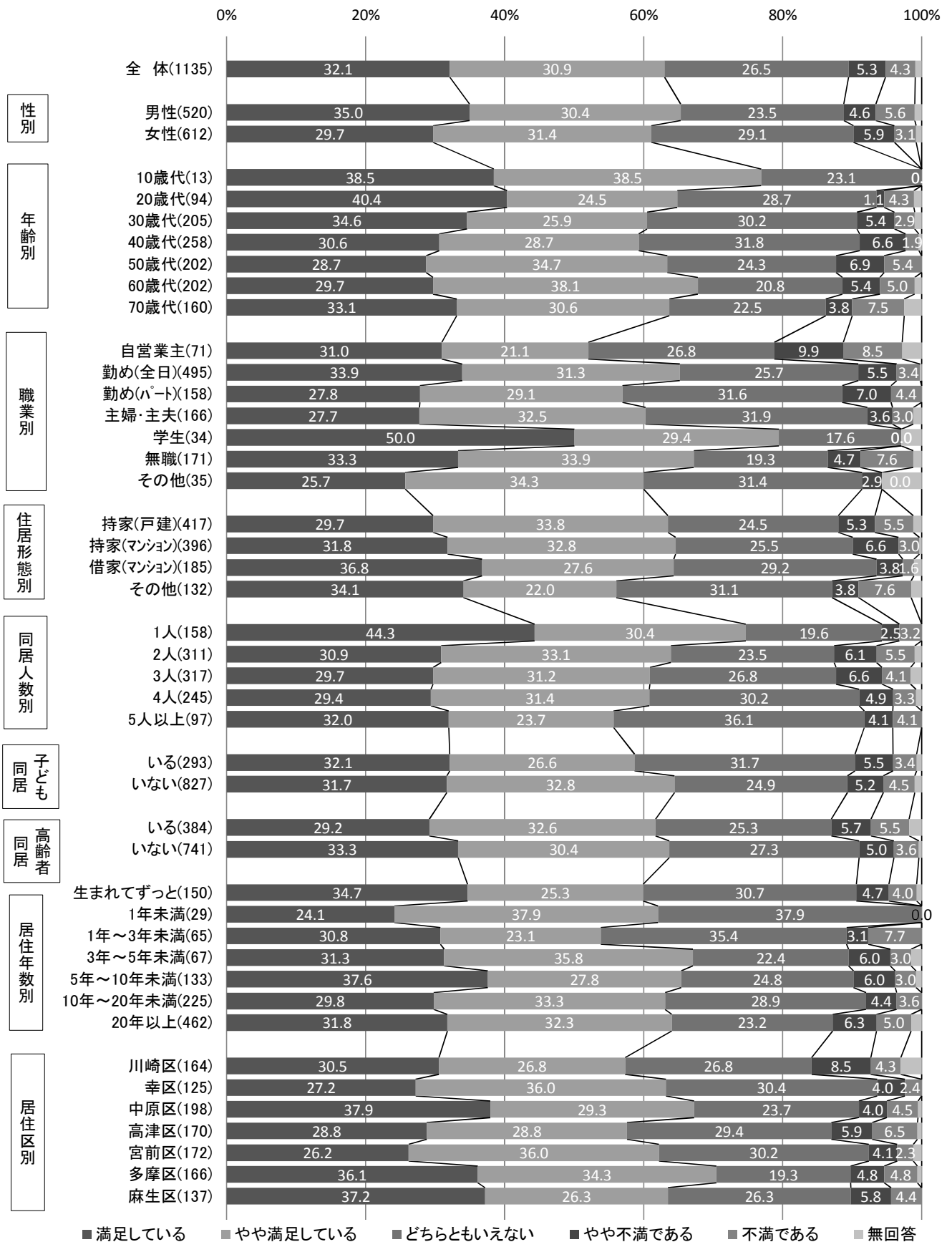
##### 【やや不満である】

- ・ 駅周辺の排水溝が臭い。
- ・ 水がまずい。

##### 【不満である】

- ・ 家の前の水道工事があった後道路に段差ができたためか、家が揺れるようになった。
- ・ 水道料金が安い。

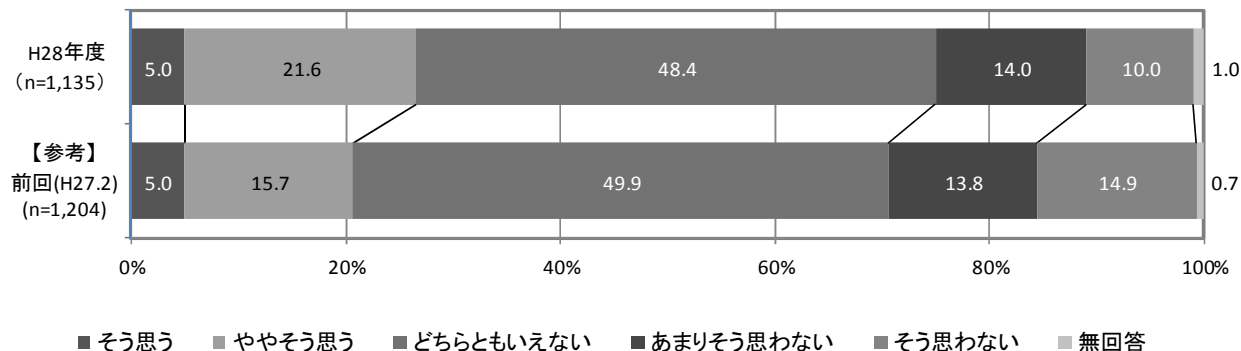
図表 3 上下水道について（属性別）





#### 4. 高齢者や障害者がいきいきと生活できる環境について

問4 あなたは、川崎市において、高齢者や障害者がいきいきと生活できるような環境が整っていると思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 26.6%で、前回の調査から 5.9 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 24.0%で、前回の調査から 4.7 ポイント低下している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 48.4%で、最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 10 歳代、職業別では学生の層、居住年数別では生まれてずっとの層で『積極的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、幸区において『積極的回答』の割合が高くなっている。

#### ※主な自由回答

##### 【そう思う】

- ・ 高齢者用のあちこちある施設を利用している。
- ・ 駅などにスロープやエレベーターがあって、車いすやベビーカーでも外出可能だから。

##### 【ややそう思う】

- ・ 公園や散歩道は近所では充実。ローカルバスはもう少し増やしても良いのでは。
- ・ 公共施設のバリアフリー化が進んでいると感じる。

##### 【どちらともいえない】

- ・ 対応策が目に見えていない時がある。
- ・ バリアフリーをもっと増やすべき。
- ・ 歩道がせまい所が多いから。
- ・ 駅周辺における駐輪場対策が不十分と感じる。

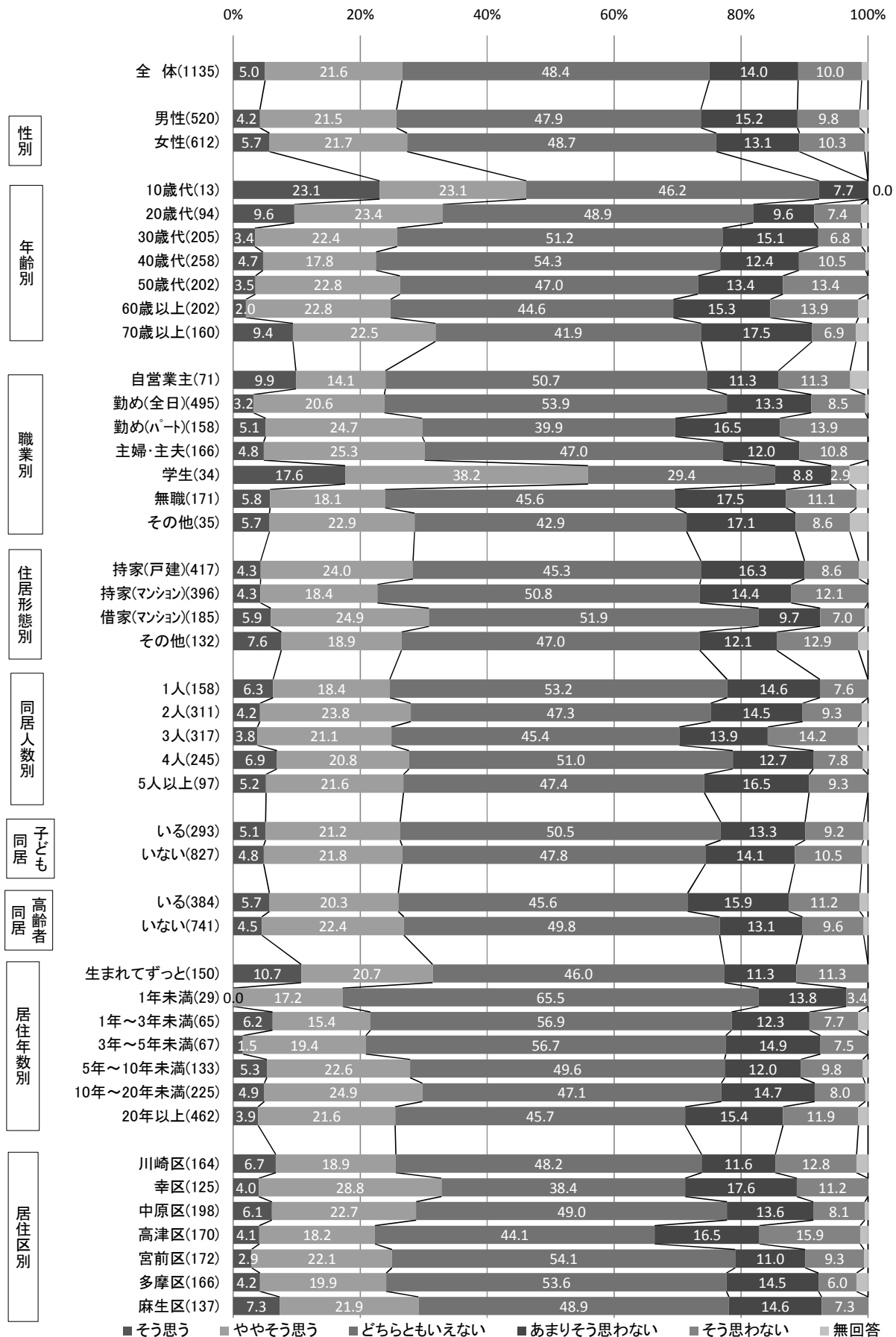
##### 【あまりそう思わない】

- ・ 駅のバリアフリーが不十分。
- ・ 今後、高齢者や障害者が増えていく予想の中で、本人や家族が安心して生活できる場所や環境の不足が心配です。

##### 【そう思わない】

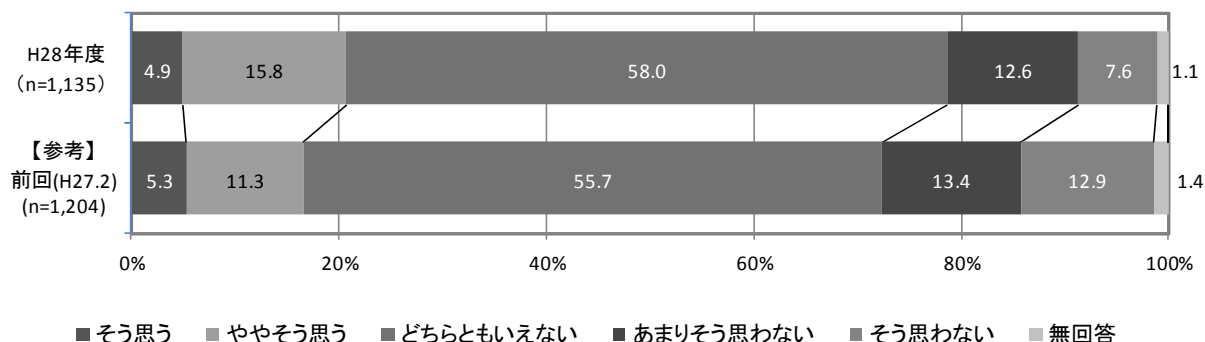
- ・ 施設やサービス、病院が少ない。
- ・ 歩道、道路の段差がある。

図表 4 高齢者や障害者がいきいきと生活できる環境について（属性別）



## 5. 社会保障制度に基づく市の取組について

問5 あなたは、社会保障制度に基づく川崎市の取組が、病気、怪我、失業などによる市民の経済的な不安の軽減に役立っていると思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 20.7%で、前回の調査から 4.1 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 20.2%で、前回の調査から 6.1 ポイント低下している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 58.0%で、最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別で 70 歳以上、職業別では自営業主と無職の層で『積極的回答』の割合が高くなっている。一方、同居人数別では 3 人の層、居住年数別では 3 年～5 年未満の層で『消極的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、多摩区において『積極的回答』の割合がやや高くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・ 私は大変有難いと感じていますが、同じ病気の方でも違う方がいるので（病院代とかタクシー券等）。

#### 【ややそう思う】

- ・ 子供の医療費負担が減り、ありがたく思う。中学生まで無料希望（所得制限付でも良いので）。

#### 【どちらともいえない】

- ・ 川崎市の社会保障制度に対する取組が身近に感じていない。
- ・ 子供、高齢者の援助等があるのかどうか、わからない。
- ・ 詳しく知る機会がない為。
- ・ 取組がよくわからない。

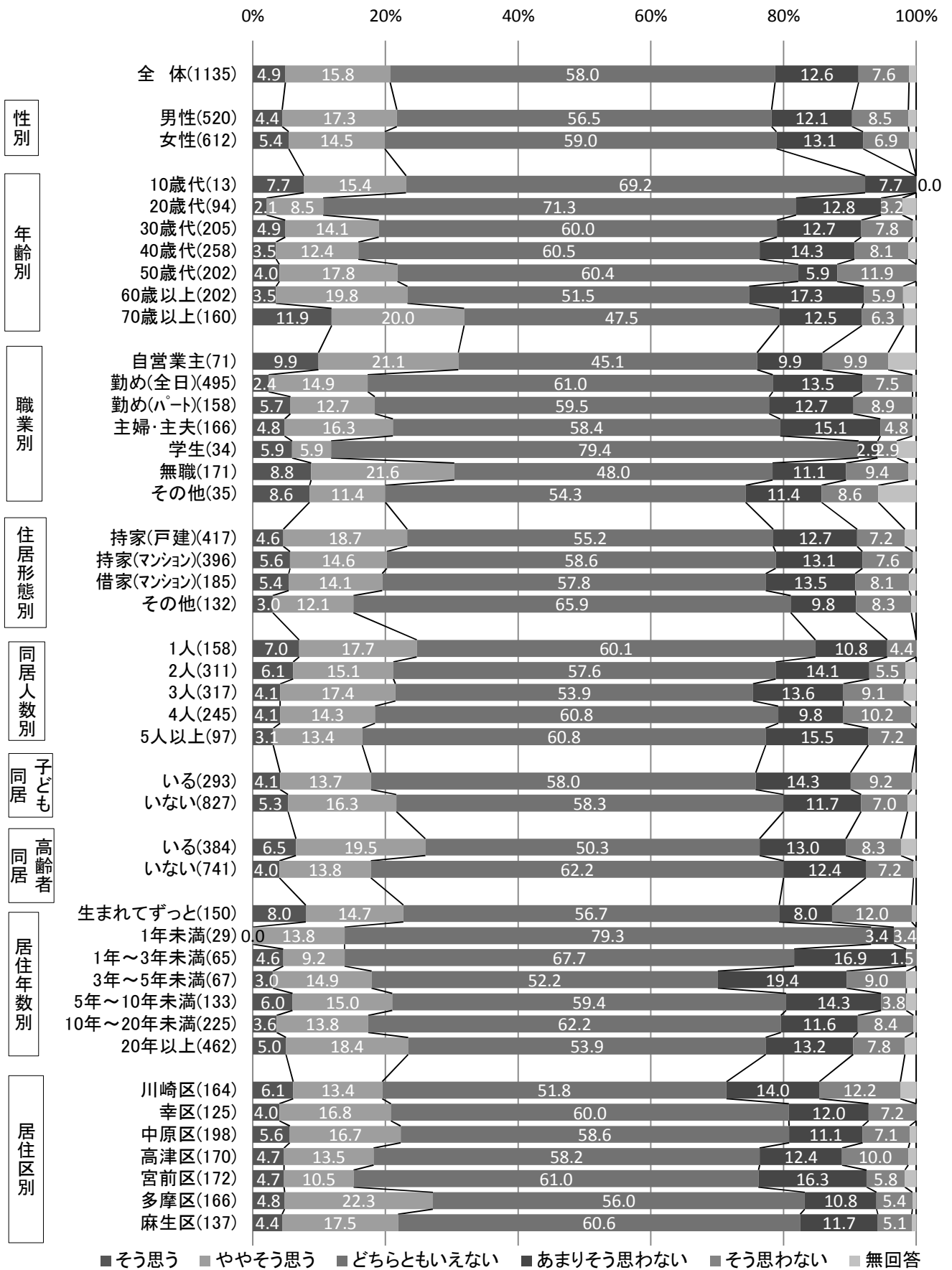
#### 【あまりそう思わない】

- ・ 社会保障の公平感がなく生保や年金制度の見直し。
- ・ 在宅福祉サービスを充実させ在宅介護、看護しやすいようにサポートしてもらいたい。

#### 【そう思わない】

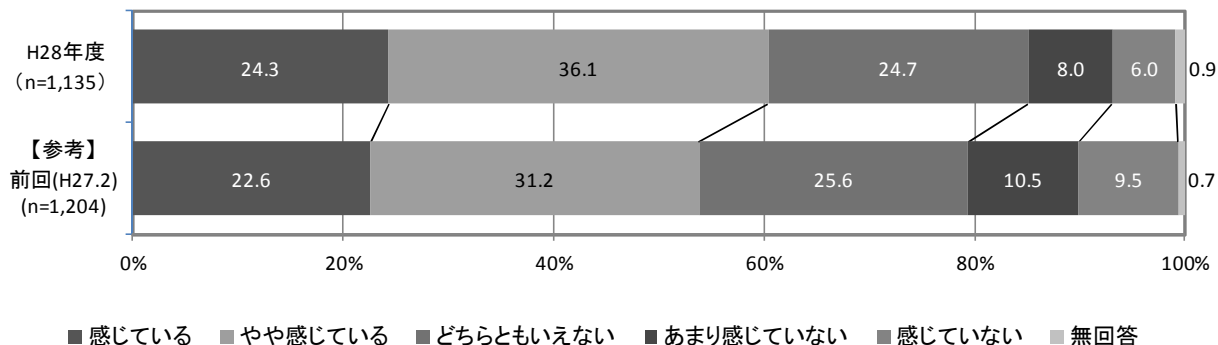
- ・ 医療費が高いです。
- ・ 同じ住民税でありながら東京都との制度格差を感じる。また、その対応におけるスピード感が感じられない。

図表 5 社会保障制度に基づく市の取組について（属性別）



## 6. 医療の体制について

問6 あなたは、川崎市において、安心して医療を受けることができると感じていますか。



- ・「感じている」と「やや感じている」を合わせた『積極的回答』の割合は60.4%で、前回の調査から6.6ポイント上昇している。「感じていない」と「あまり感じていない」を合わせた『消極的回答』の割合は14.0%で、前回の調査から6.0ポイント低下している。全体としては、『積極的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では10歳代、20歳代の層、職業別では学生の層、居住年数別では生まれてずっとの層で、『積極的回答』が高くなっている。
- ・居住区別では、多摩区、幸区において『積極的回答』の割合が高くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【感じている】

- ・川崎駅西口に住んでいますが、医療機関がそろっていて助かります。
- ・私立病院が3院あり、緊急であれば休日や夜間も対応していただけるので心強いと感じています。

#### 【やや感じている】

- ・病院が多いのは助かるが、子供の医療費は東京のように助けてほしい。
- ・充実しているが、待ち時間が長すぎるのがネック。
- ・健診補助がある。
- ・クリニックの増加や休日の受け入れ体制が整ってきたと感じるため。

#### 【どちらともいえない】

- ・1. セカンドオピニオンを嫌う病院がある。2. 患者が多すぎて、体調、症状の聞き取りが不十分。3. 専門分野が特化し、安心できる対応が少ない。
- ・紹介状がなければ最初にとられます。病気をしない人にとって初めての病院でとられるのはショックです。とても患者に対してやさしくなりましたが、なかなか早急に治療にたどりつかない。

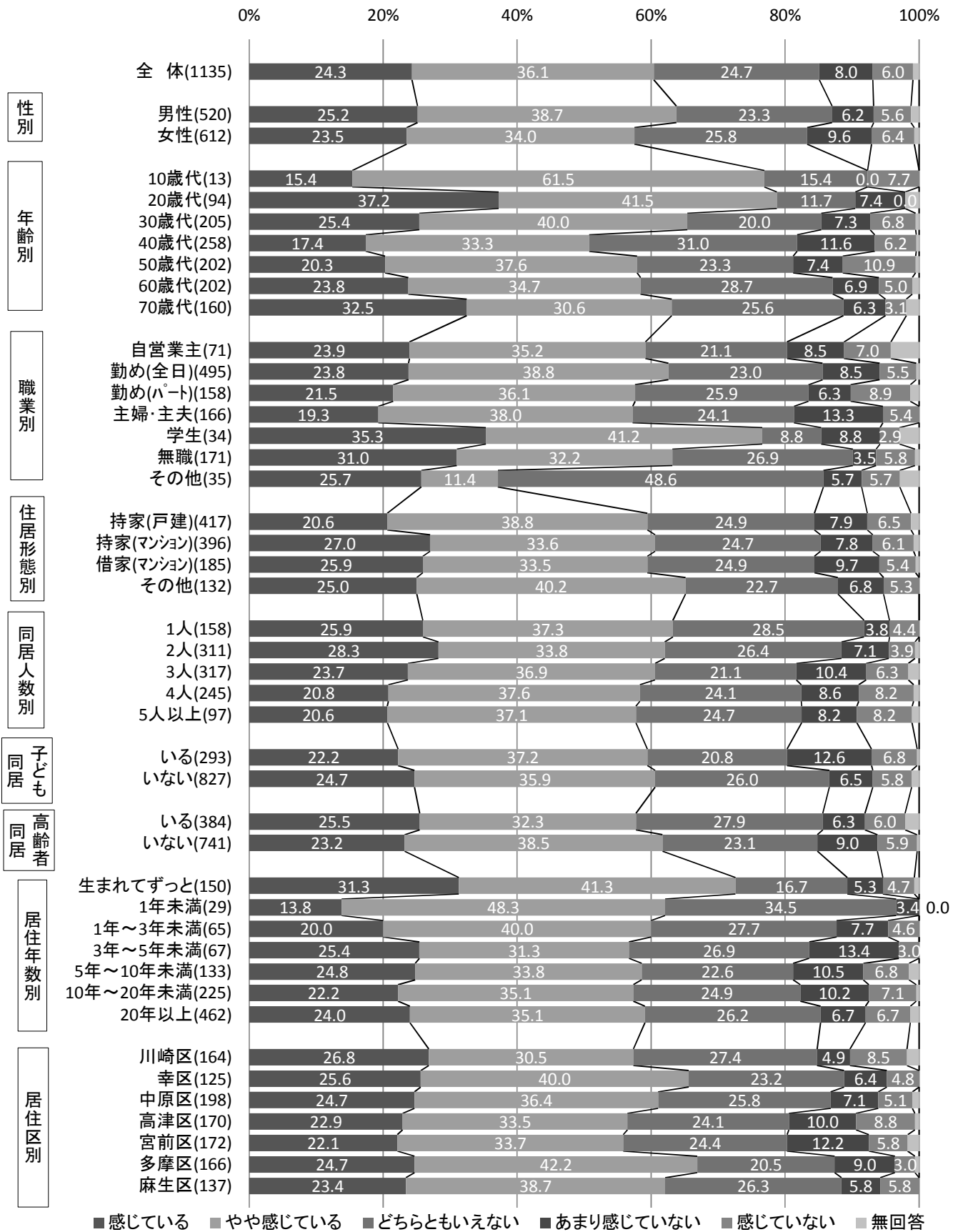
#### 【あまり感じていない】

- ・子ども医療費に所得制限があり、子供の医療費が無償にならない。

#### 【感じていない】

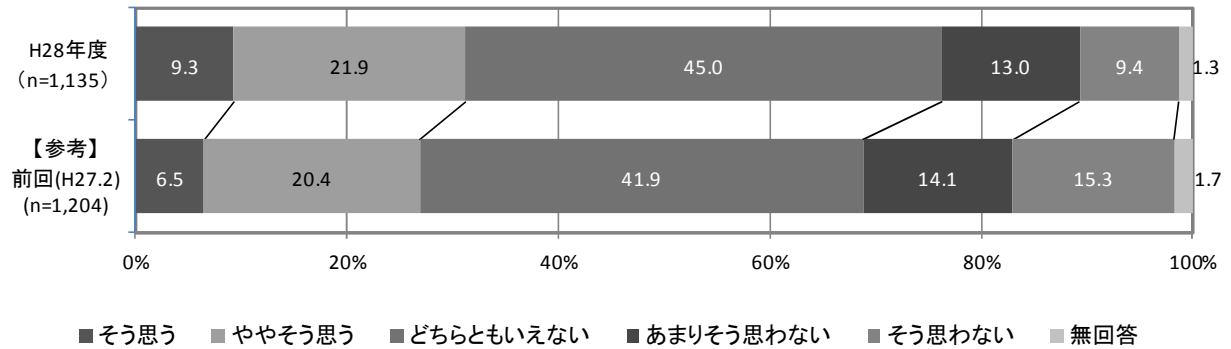
- ・緊急の時の対応がだめ。
- ・大きな総合病院は救急の時、受け入れてくれなかった。

図表 6 医療の体制について（属性別）



## 7. 子育て環境について

問7 あなたは、川崎市が、妊娠・出産から子どもが成長していくまでの子育て環境の整ったままだと思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 31.2%で、前回の調査から 4.3 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 22.4%で、前回の調査から 7.0 ポイント低下している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 45.0%で、最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 20 歳代、職業別では学生、同居人数別では 5 人以上の層で『積極的回答』の割合が高くなっている。一方、同居人数が 3 人の層では『消極的回答』の割合も高くなっている。
- ・居住区別では、多摩区において『積極的回答』の割合が高く、子育て環境が整っていると感じる人がやや多くみられる。一方、川崎区では、『消極的回答』の割合が高くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・ 保育園や託児所がたくさんあるからです。

#### 【ややそう思う】

- ・ 乳幼児が安心して遊べる場所が少ない。屋内遊戯スペースの無料施設が欲しい。雨でも体を動かして、夏でも暑さを気にせず行ける場所があって欲しい。
- ・ 幼稚園、保育園も周辺に多数あり、整っていると思う。但し、保育園に入れない問題もあるので解決してもらいたい。

#### 【どちらともいえない】

- ・ 保育園（認定保育園）の補助をもう少し上げてほしい。
- ・ 少数とはいえ待機児童がいる。潜在的に認可保育園に入れない子どもも多く、保育園の数が足りていない。
- ・ 地域によってムラがある為、一定地域に集中しやすく混み合ってしまう。
- ・ 子供の医療補助が収入により制限があるから。

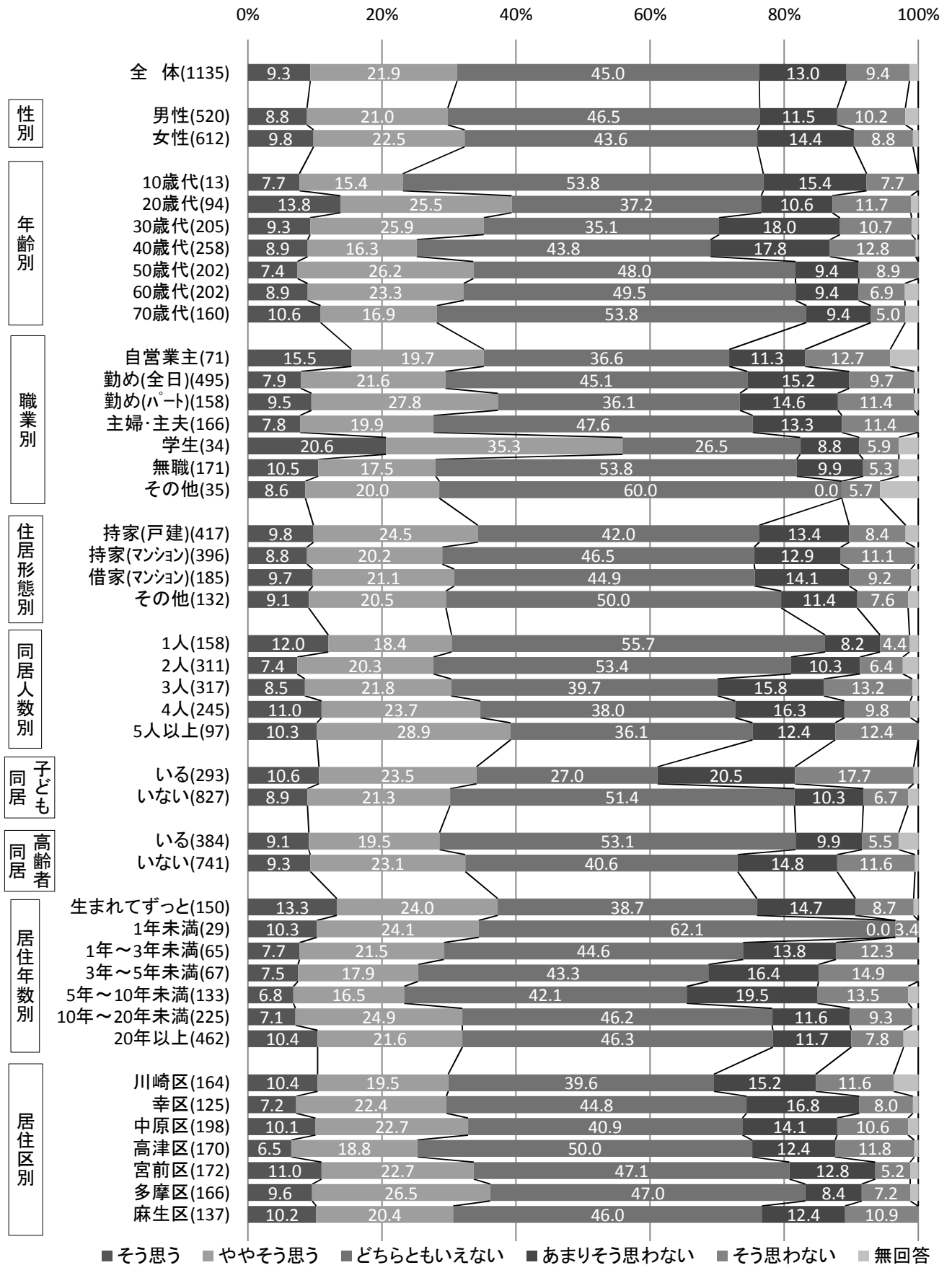
#### 【あまりそう思わない】

- ・ 他地域に比べて小児医療に対する環境は整っていないと思う。
- ・ 公園から遊具が急になくなったり（近所の方の意見で子供の声がうるさい等々）、砂場が汚れていたり安心して遊ばせる場所が少なかった。

#### 【そう思わない】

- ・ 保育園の数と質の問題があると思います。

図表 7 子育て環境について（属性別）



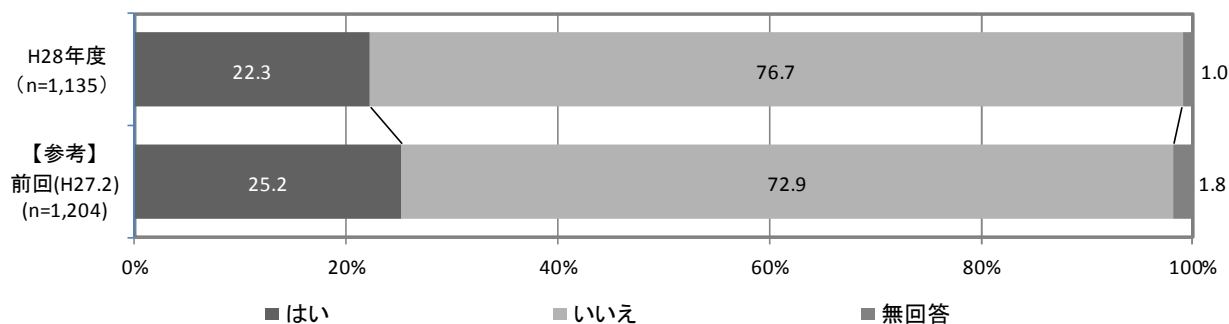


## 8. 生涯学習について

### (1) この1年間における生涯学習の有無

問 8-1 あなたは、この1年間に、生涯学習\*をしたことがありますか。

※毎日の生活や人生を豊かなものにしたたり、自分を取り巻く環境をよりよいものにするために、関心のあることについて学び、活動すること



- ・「はい」と答えた人の割合は 22.3%で、前回の調査から 2.9 ポイント低下している。「いいえ」と答えた人の割合は 76.7%で、前回の調査から 3.8 ポイント上昇している。
- ・属性別でみると、年齢別では 40～50 歳代で「はい」の割合が低く、10 歳代と 60 歳代は「はい」の割合が高くなっている。また、職業別では学生、居住年数別では 20 年以上の層で「はい」の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、麻生区において「はい」の割合がやや高くなっている。

### ※主な自由回答

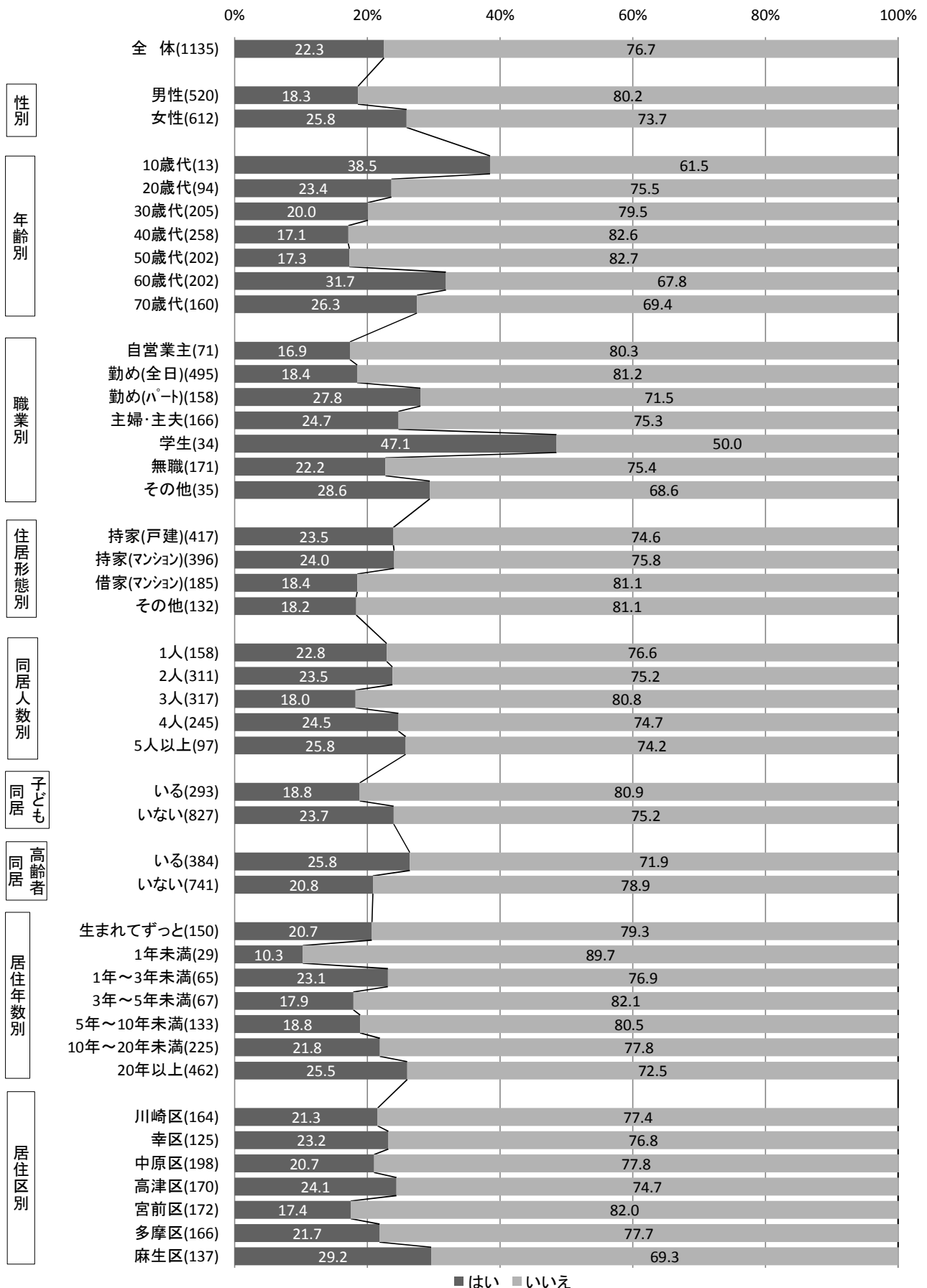
#### 【はい】

- ・ 老人福祉施設のボランティアに参加。これからの介護について考えるきっかけとなった。
- ・ カルチャーセンターに通ったり、動物愛護ボランティアの活動に参加している。
- ・ 近くで探したけどなかったの、おけいこ事は都内に通っています。

#### 【いいえ】

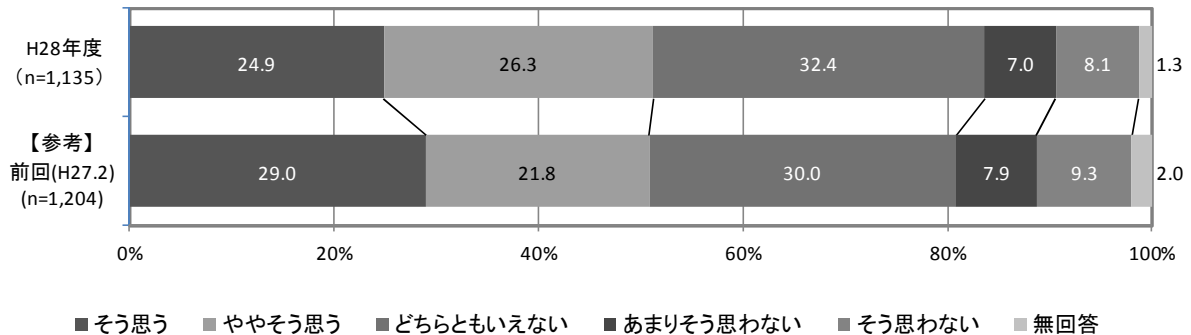
- ・ 受講したい講座がない。地理的に遠い（時間がかかる）。
- ・ 平日の昼間だと無理です。
- ・ 興味があるものがない。資格取得に役立つものが欲しい。
- ・ 以前は各趣味講座に参加しました。受講料が高く無理となりました。
- ・ 今は生涯学習をやる余裕がないが、いつかは学びたい。

図表 8 この1年間における生涯学習の有無（属性別）



## (2) 自分の知識や技術を地域や社会に生かしたいか

問 8-2 あなたは、自分の知識や技術を、地域や社会に活かしたいと思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 51.2%で、前回の調査から 0.4 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 15.1%で、前回の調査から 2.1 ポイント低下している。全体としては、『積極的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 10～30 歳代にかけて、職業別では学生と自営業主、居住年数別では 1 年未満の層の『積極的回答』の割合が高い。
- ・居住区別では、高津区、中原区において、『積極的回答』の割合が高くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・保育士としてのスキルも生かしたいが、新しい事にも挑戦したいが一步踏みだせずにいる。
- ・以前も主任児童委員をしたことがあり、現在は家庭の事情で勤務中心の生活だが、将来は、またボランティアをして、子育て支援やお年寄りの生活支援などに少しでもお役に立たせていただきたい、と思う。
- ・若者に、技術を伝えたい

#### 【ややそう思う】

- ・自分の今の生活環境を変えない程度でボランティアをしたいと思う。
- ・自分にできる事があればやりたい。
- ・やりがいに通じ生きる力をもらえそうだから。

#### 【どちらともいえない】

- ・知識とか技術を持ってなくて分かりません。
- ・どの様に活かす事が地域や社会で生きるのかすぐにイメージできない。
- ・できれば、社会に貢献したいと思っているのだが、チャンスや時間がない。日々の生活に追われている。

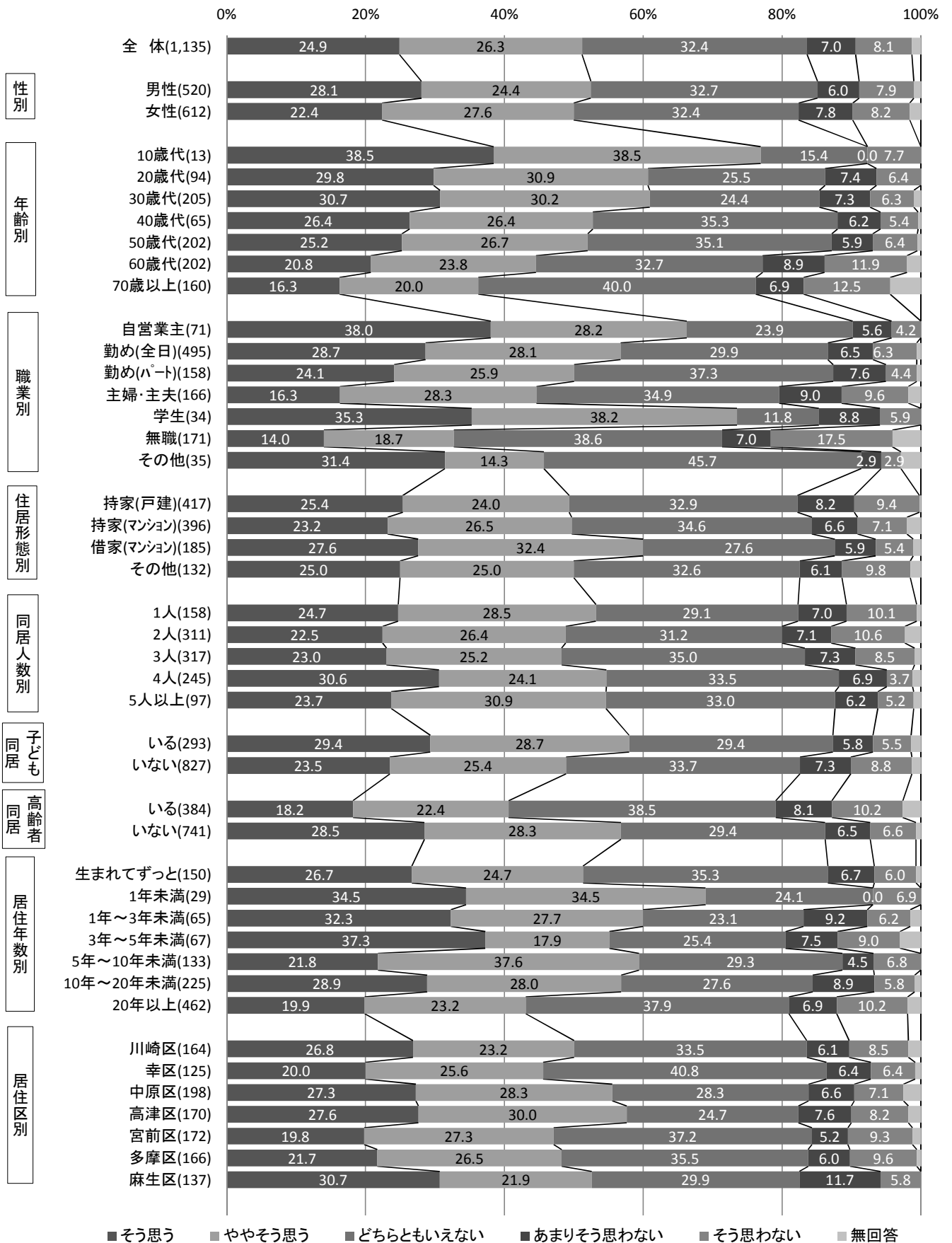
#### 【あまりそう思わない】

- ・興味がない。

#### 【そう思わない】

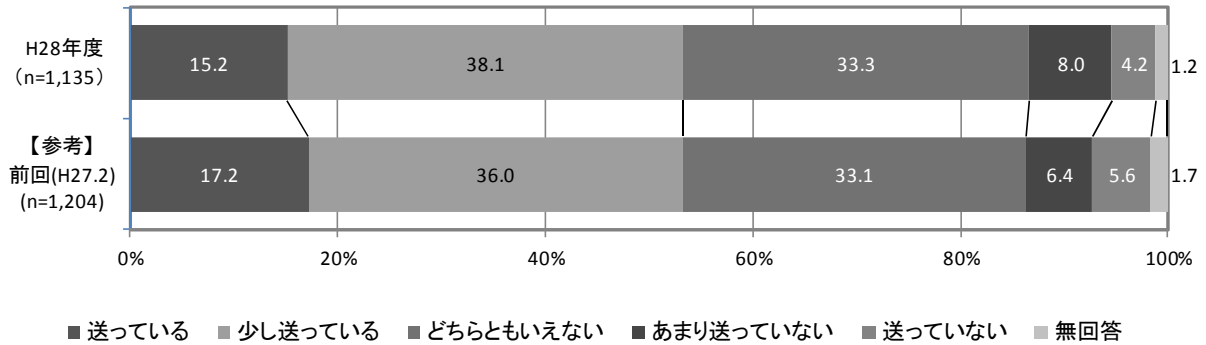
- ・それだけの知識を持ち合せていない。

図表 9 自分の知識や技術を地域や社会に生かしたいか（属性別）



## 9. 環境への配慮について

問 9-1 あなたは、地球温暖化の防止など、環境に配慮した生活を送っていますか。



- ・「送っている」と「少し送っている」を合わせた『積極的回答』は 53.3%で、前回の調査から 0.1 ポイント上昇している。「送っていない」と「あまり送っていない」を合わせた『消極的回答』は 12.2%で、前回の調査から 0.2 ポイント上昇している。全体としては、『積極的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 50 歳代、同居人数別では 2 人、居住年数別では 1 年未満の層で『積極的回答』の割合が高い。
- ・居住区別では、高津区において『積極的回答』の割合が高くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【送っている】

- ・ エアコンの温度など気にしている。
- ・ 自分で出来ることで、例えば電化製品を省エネのものにしたり、公共の交通機関を利用したりゴミの分別など、環境を守る心がけはしているつもりです。
- ・ ゴミの分別、電気、ガス、水道の節約使用など、一人一人が意識しなくてはいけないと常々思い、実行している。
- ・ 太陽光発電をしている。また、エコキュートを使っている。

#### 【少し送っている】

- ・ なるべく資源を大切にと思って生活している。
- ・ 節電、節水、エコバック持参などやっているの。
- ・ なるべく公共交通機関を利用している。
- ・ 太陽光による温水製造設備を設置して燃料の削減をしている。
- ・ 二酸化炭素をなるべく出さないようにして生活している。
- ・ ゴミ分別など、できる範囲で心がけている。

#### 【どちらともいえない】

- ・ 完全に温暖化防止を出来てないが、出来る範囲してると思う。
- ・ 小さな事だが、自分のできる事には取り組んでいる。
- ・ ゴミの分別や節電はできる範囲でやっているが、それがどの程度のものか分からない。

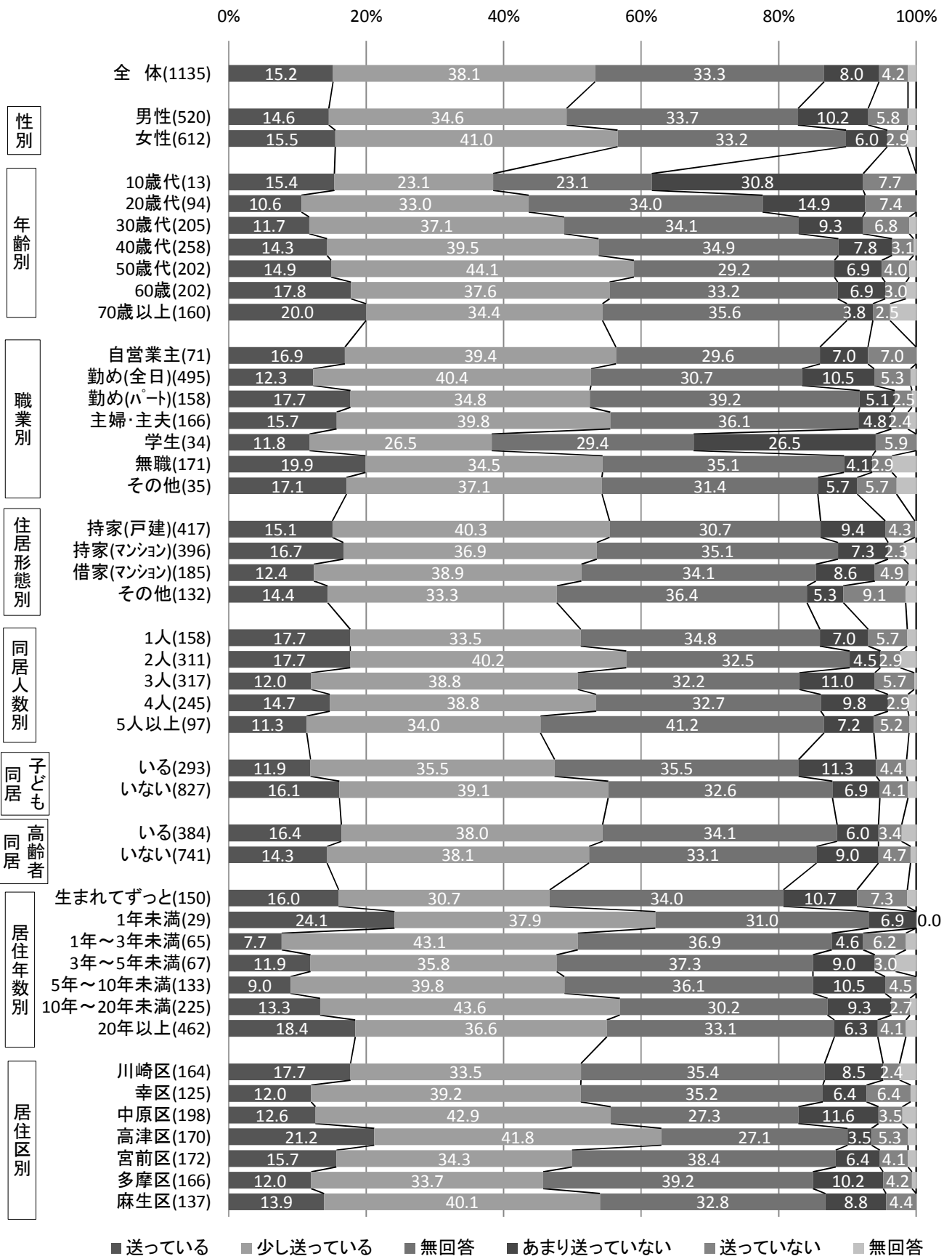
#### 【あまり送っていない】

- ・ 環境ビジネスをあまり信用していない。

#### 【送っていない】

- ・ 何も意識してない。

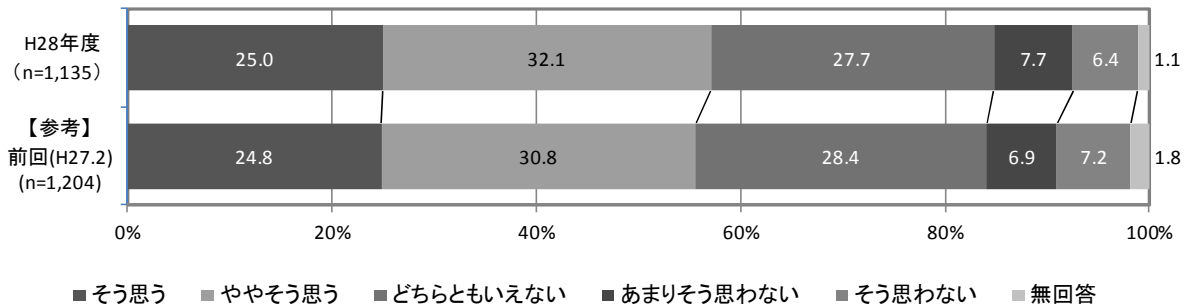
図表10 環境に配慮した生活を行っているか（属性別）



## 10. 環境保護について

### (1) 空気や川などの水がきれいになったと思うか

問 10-1 あなたは、川崎市内の空気や川などの水がきれいになったと思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 57.1%で、前回の調査から 1.5 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 14.1%で、前回の調査からポイントが変化していない。全体としては、『積極的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 50 歳代～70 歳以上で『積極的回答』の割合が高く、50 歳代では 62.4%、60 歳代では 79.2%、70 歳以上では 80.0%の人が「そう思う」「ややそう思う」のいずれかに回答している。また、居住年数別では 20 年以上と生まれてずっとの層で、『積極的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、宮前区において『積極的回答』の割合がやや低くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・多摩川はすごく感じた（ものすごくうれしく思う）。ただ、川崎市外の人に関してはまだまだイメージが悪い（京浜工業地帯のイメージ）。
- ・多摩川の水が、30 年前とは、全然きれいです。
- ・川崎市内に生まれ育ち、40 年以上になりますが、多摩川や工業地帯など子供の頃より大変きれいになりました。

#### 【ややそう思う】

- ・1970 年代に比べればマシだと思う。単に宅地造成などを図るのではなく、緑を維持管理していくことも必要ではないだろうか。
- ・多摩川や二ヶ領用水など綺麗になっていると思います。掃除をしている場面を見たことがあり、ありがたく思いました。できれば小学生や中学生に掃除体験をさせて、地元の川やまちをきれいにする気持ちを育ててほしい。私が中学生の時は毎年 1 度授業の中で自分の地区（町内会）を掃除する活動があったので。職業体験より楽しくないけれど、職業体験よりも大切だと思う。
- ・公害の町のイメージがあったため現在は向上した。しかし、二子玉の川等まだ生活廃水の臭いが強い。

#### 【どちらともいえない】

- ・川は前よりきれいになったと思う。道路が狭いので車の排気ガスが気になります。
- ・バスの排ガスをへらすとりくみをしてほしい。

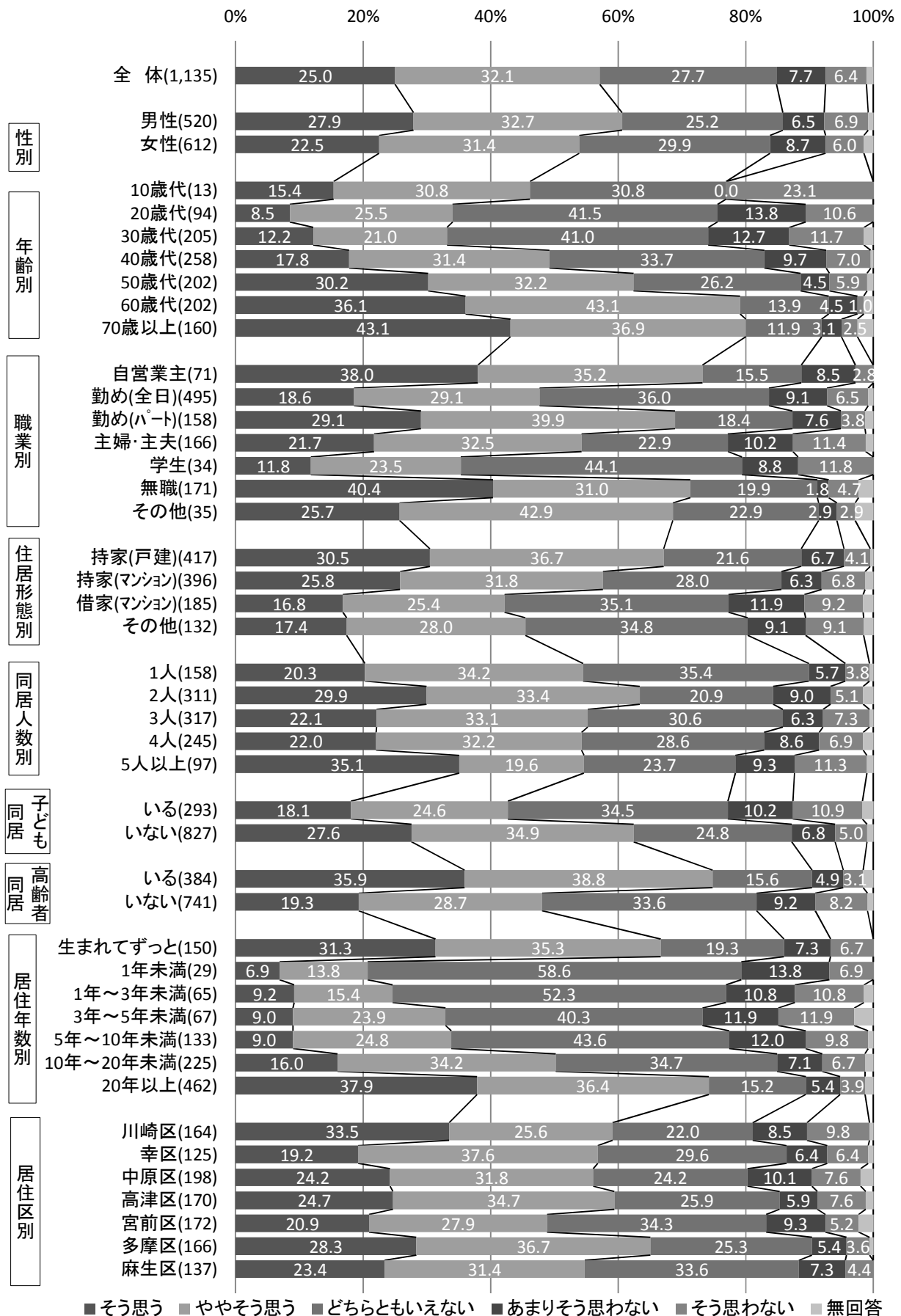
#### 【あまりそう思わない】

- ・30 年前に比べたら良くなったが大気汚染・PM や花粉は防げず。大気汚染情報をインフォメーションしてほしい。

#### 【そう思わない】

- ・洗濯物を外に干すと排気ガスの匂いがつく、窓を少し開けておくと室内の窓下に黒い塵が落ちている。

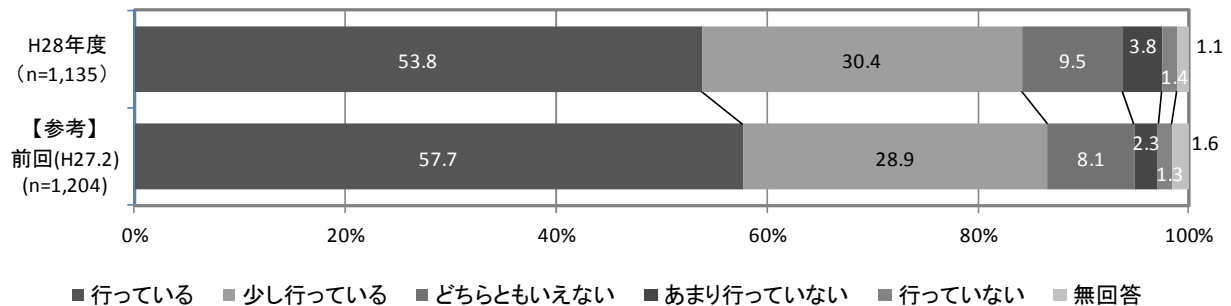
図表 11 空気や川などの水がきれいになったと思うか（属性別）





## (2) ごみを減らす取組を行っているか

問 10-2 あなたは、ごみの分別や資源のリサイクルなど、ごみを減らす取組を行っていますか。



- ・「行っている」と「少し行っている」を合わせた『積極的的回答』は 84.2%で、前回の調査から 2.4 ポイント低下している。「あまり行っていない」と「行っていない」を合わせた『消極的的回答』は 5.2%で、前回の調査から 1.6 ポイント上昇している。全体としては、『積極的的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では年齢が高まるほど『行っている』の割合が高まる傾向がみられる。若い世代で『行っている』の割合がやや低くなっており、10歳代は 53.9%と低い。
- ・住居形態別では、持家に比べて借家で『行っている』の割合が低くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【行っている】

- ・日頃から心がけて行動しているため。
- ・ゴミの分別を始め、出来るだけゴミを出さない様に気をつけている。
- ・自宅マンション全体で取り組んでいる。
- ・庭に埋めて、ガーデニングの肥料にしている。この3年間生ゴミは出してない。ゴミ処理をもっと普及させて下さい。
- ・個人ではしています。子供達もそれが常識になっています。企業にも努力してほしい。

#### 【少し行っている】

- ・常識的にゴミの分別を行ってはいるが、ゴミがどの種類のゴミなのか分別に困るときがある。
- ・洋服のリサイクルはお小遣いとして少しでも助かるので。
- ・自分自身はゴミの分別に協力しているが、道路のゴミが多く感じる。特に道路の植込みにゴミが沢山捨ててある。東扇島を通るとゴミの多さにびっくりする。

#### 【どちらともいえない】

- ・決められた収集方法に従っているが、分別に困ったりわからなかったり、一気に捨てたい時に信頼できるところにまかせたい情報がほしい。民間不用品収集車はぼったくりされる。

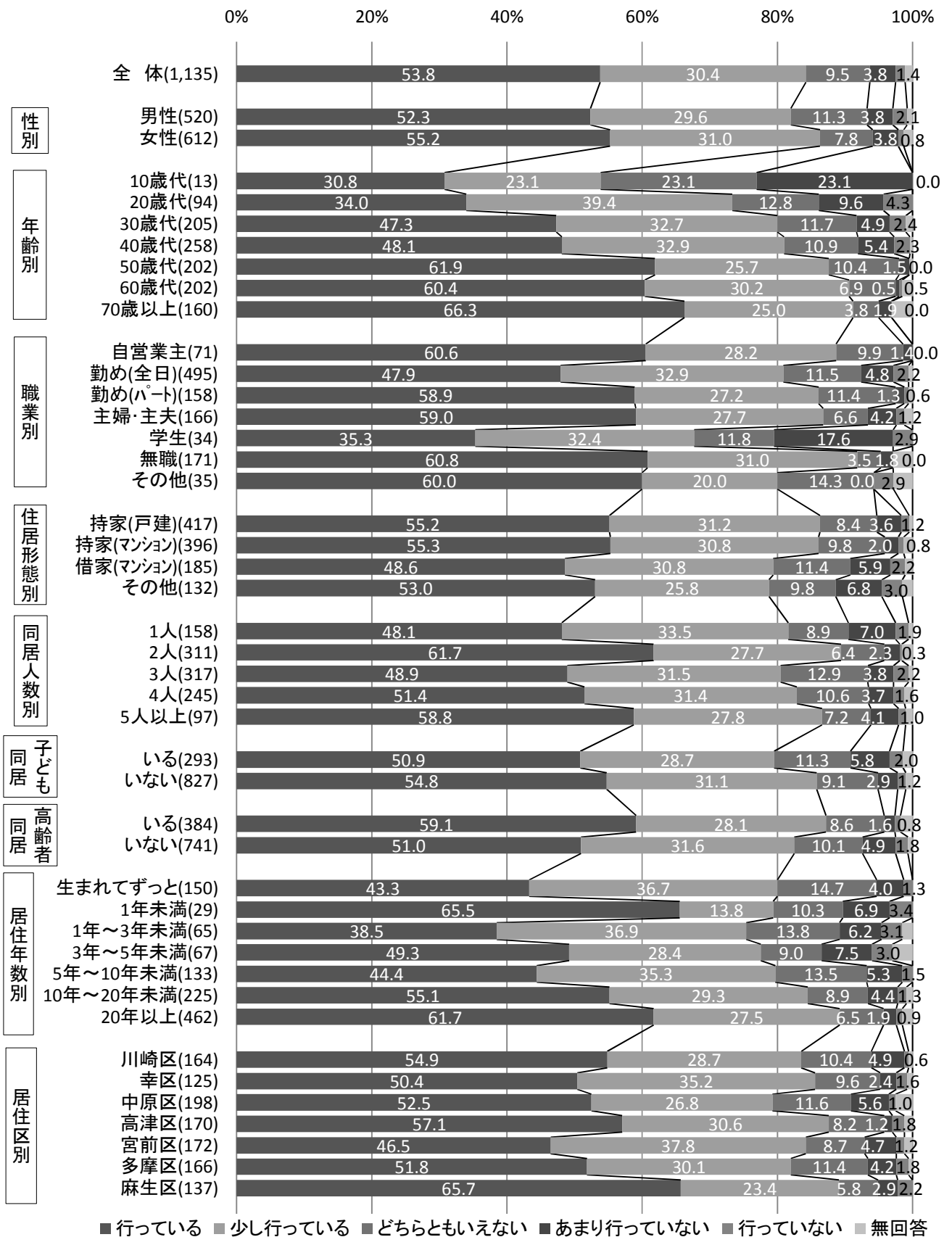
#### 【あまり行っていない】

- ・リサイクルに関して、小型家電製品（電動歯ブラシ、シェーバー）などの出し方などが分かりにくいので。

#### 【行っていない】

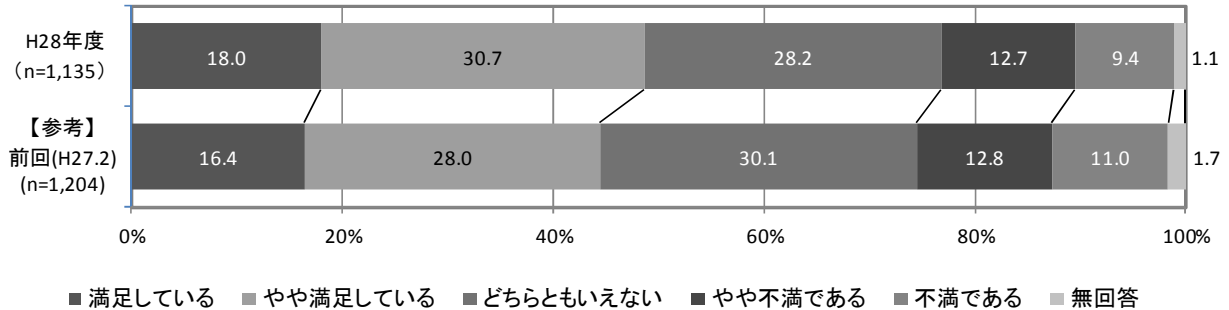
- ・布団圧縮袋のように圧縮出来る袋など考えてほしい。

図表 12 ごみを減らす取組を行っているか（属性別）



## 11. 自然や公園について

問 11 あなたは、川崎市内にある自然（緑地、河川など）や公園に満足していますか。



- ・「満足している」と「やや満足している」を合わせた『積極的回答』の割合は 48.7%で、前回の調査から 4.3 ポイント上昇している。「不満である」と「やや不満である」を合わせた『消極的回答』の割合は 22.1%で、前回の調査から 1.7 ポイント低下している。全体としては、『積極的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 20 歳代、職業別では学生、居住年数別では 1 年未満、1 年～3 年未満の層で『満足している』の割合が高い。
- ・居住区別では、川崎区、幸区において『満足している』の割合がやや低く、『不満である』の割合がやや高くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【満足している】

- ・ 自然豊かな所がたくさんある。
- ・ 今後も貴重な自然を守ってもらいたいし、公園の維持、増加をはかっていただきたく思います。

#### 【やや満足している】

- ・ 子育て世代や老年世代他皆が、いやされる場所の存続を強く希望します。
- ・ 理想は、もっとあっても良い。又、道路等、安全に行けると尚、良い。
- ・ 公園の数は多いがボール遊びできるようなところがないのが残念。
- ・ 生田緑地の整備を期待している。
- ・ 公園が多いのは良い。ただ魅力が足りない。街灯がくらい、遊具も最小限しかない。

#### 【どちらともいえない】

- ・ 身近な公園の存在感がなさすぎる。緑地も、もっと手を入れた方がいい。暗いイメージがある。
- ・ 多摩川は大好きですが、河岸の雑草が危険ではないかと感じます（犯罪など）。
- ・ 緑地や公園があることは知っているが、アクセスに関して情報が足りないので、気軽に行けない。
- ・ 整備され税金も使われていると感じるがホームレスが多く気分が沈む。彼らのトイレやゴミ屋敷を放置しすぎている。

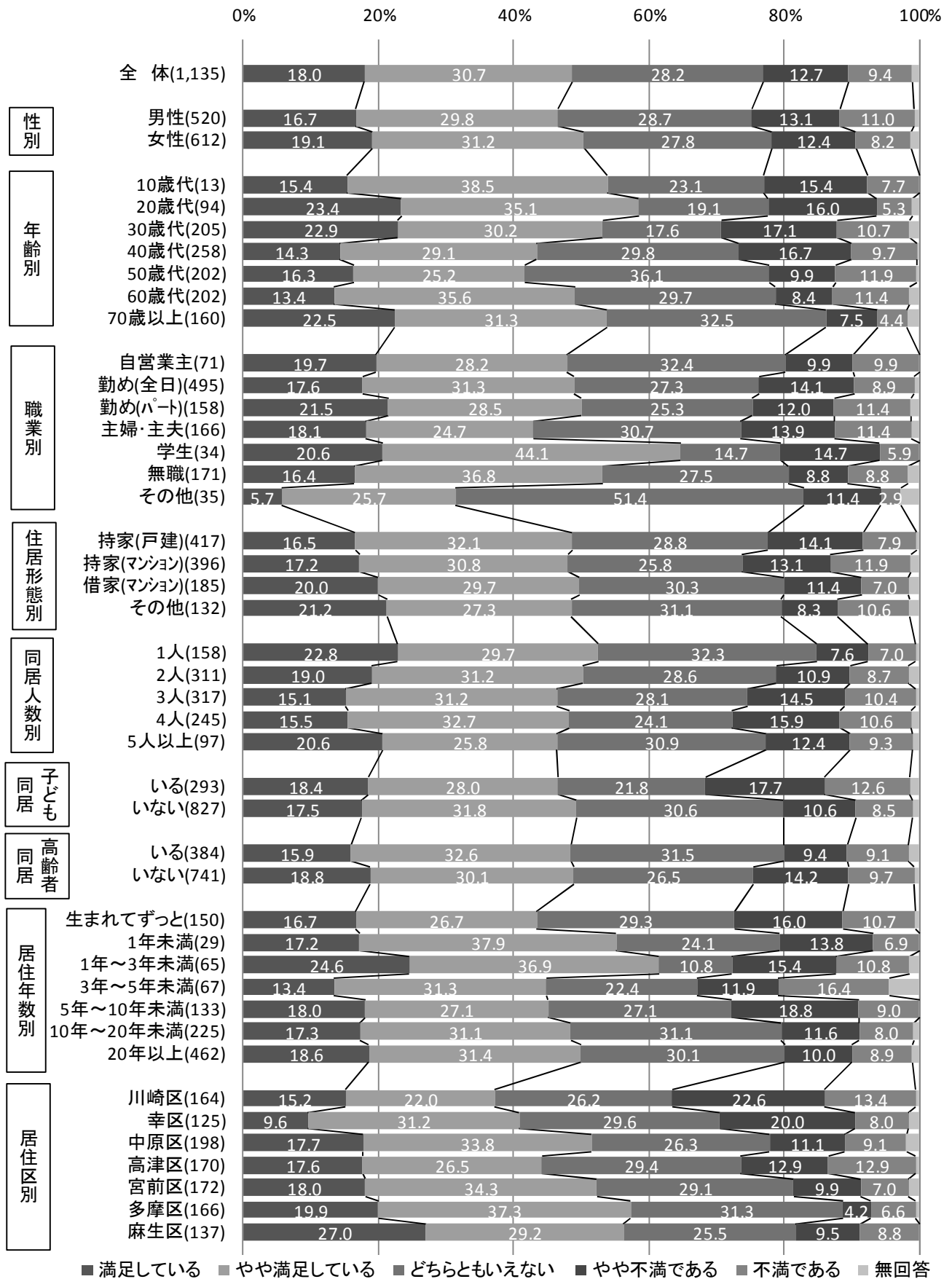
#### 【やや不満である】

- ・ 高齢者が集えるような場所が少ない。公園に健康体操器具を設置してほしい。
- ・ 小さな子が遊べるような遊具などがもう少し設置されるといいと感じたことがある為。
- ・ もう少し草木の手入れをした方が良く、子供たちがキャッチボール、サッカーなどできる公園が少なすぎる。
- ・ 河川はもう少し全体的に整備して憩える環境にして欲しい。草が生え放題の場所や不衛生なところが多い。

#### 【不満である】

- ・ 狭い。多摩川の河川敷も東京側と比べると、改善するべき点が多数ある。
- ・ 町内の公園に魅力のある公園造りがされていない。
- ・ 子供が増えている状況でありながら整備が遅れているように感じる。

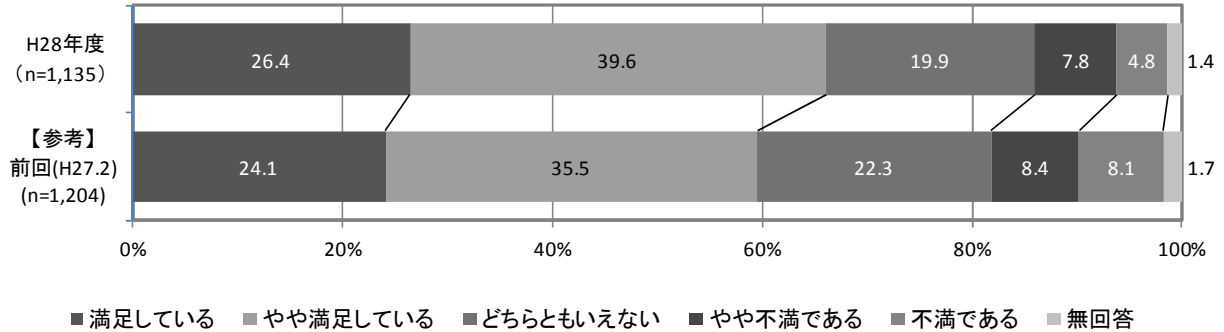
図表 13 自然や公園について（属性別）



■ 満足している ■ やや満足している ■ どちらともいえない ■ やや不満である ■ 不満である ■ 無回答

## 12. 住環境（住みやすさ）について

問 12 あなたは、お住まいの地域の住環境（住みやすさ）に満足していますか。



- ・「満足している」と「やや満足している」を合わせた『積極的回答』の割合は 66.0%で、前回の調査から 6.4 ポイント上昇している。「不満である」と「やや不満である」を合わせた『消極的回答』の割合は 12.6%で、前回の調査から 3.9 ポイント低下している。全体としては、『積極的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では若い世代で『積極的回答』の割合が高い傾向がみられ、10歳代では 84.6%、20歳代では 80.8%の人が「満足している」、「やや満足している」のいずれかに回答している。職業別でも、学生は 91.2%が「満足している」「やや満足している」のいずれかに回答しており、若い世代における住環境（住みやすさ）に対する満足度が高い。
- ・居住区別では、高津区において『消極的回答』の割合がやや高い。

### ※主な自由回答

#### 【満足している】

- ・ 自然も残り、緑道も出来、交通、買物も便利。
- ・ 車が無くても買い物、通院、通勤に徒歩と公共交通で十分生活できる。
- ・ 治安もいいので住みやすい町だと思っています。
- ・ 駅からの道路もフラット。街灯が暗くて不安であったが、最近 LED に代わり、明るくなった。

#### 【やや満足している】

- ・ 治安の良さ。子ども文化センターの数を増やして欲しい。
- ・ 駅、学校、病院、スーパー等が近くにあり、比較的満足している。
- ・ 交通機関が充実していると思う。

#### 【どちらともいえない】

- ・ 道が狭い。
- ・ 最近、緑が少なくなった。山をこわし整地して家を建てている。これは少し淋しい。
- ・ 駅周辺などももう少し活気があるといいと思う。買い物へ行くのに車で走らないとショッピングモールなどが無い。

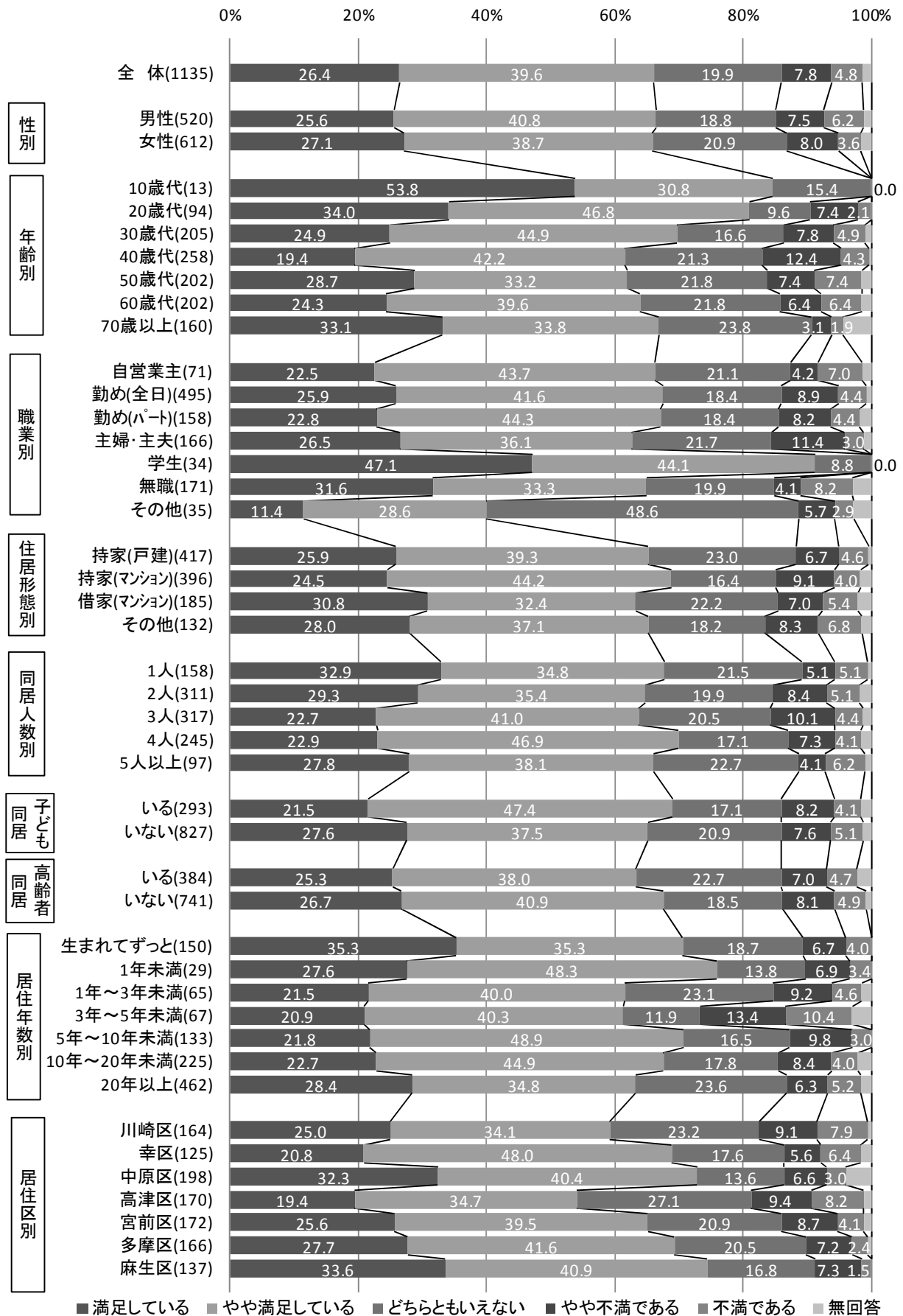
#### 【やや不満である】

- ・ 工場が多いから。
- ・ 歩道・街灯・植木等の整備修理をしない。
- ・ 緑が少ない（武蔵小杉近辺）。

#### 【不満である】

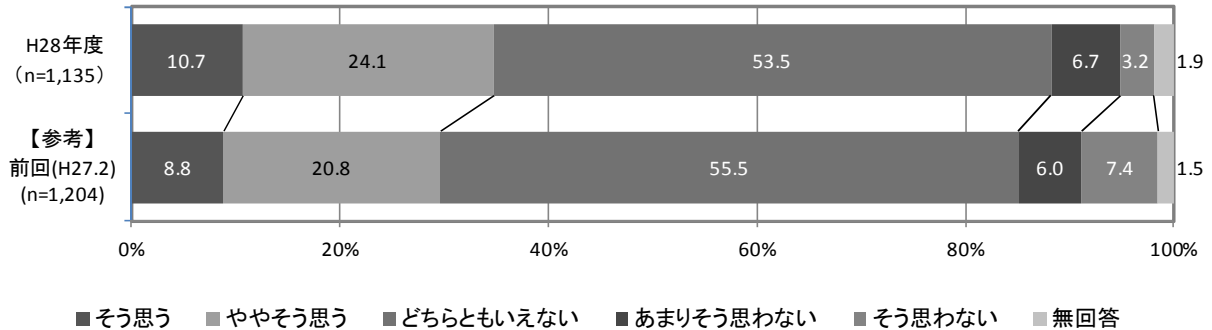
- ・ 坂、階段が多すぎる。スーパー、コンビニが少なすぎる。
- ・ 高層マンションが、道路をはさんで前にあるため、冬は毎日、日陰である。健康上よくない。風が強い日は歩けない

図表 14 住環境（住みやすさ）について（属性別）



### 13. 働きやすさについて

問 13 あなたは、川崎市が働きやすいまちだと思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 34.8%で、前回の調査から 5.2 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 9.9%で、前回の調査から 3.5 ポイント低下している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 53.5%で、最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 10 歳代、20 歳代、70 歳以上で、職業別では勤め（パート）と学生で『積極的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、川崎区、幸区において『積極的回答』の割合がやや高く、宮前区、多摩区、麻生区では『積極的回答』の割合がやや低い。

#### ※主な自由回答

##### 【そう思う】

- ・ 高齢者の雇用が多い。
- ・ IT、製造の大手企業へのアクセスが良く、ハイテク産業に従事する人材にとってはよいまちだと思います。

##### 【ややそう思う】

- ・ 職種を選ばなければ働きやすい町なんだろうと思います。あとは、障害を持った方にも働きやすい街であって欲しいと思います。
- ・ 企業が多く仕事はたくさんあると思うが、最も会社が多いと思われる川崎区、特に臨海部へはバスが必須。朝のラッシュはそれだけで一仕事。もう少しどうにかならないものかと。

##### 【どちらともいえない】

- ・ 私が住んでいる市の北部は働く場所と言うより、都心への労働者の供給地としての位置づけ。
- ・ 通勤に使用するバスが夜遅くまでやってない。
- ・ 都心に近く便利。そのぶん武蔵小杉などの急激な人口増加と発展によって、横須賀線や南武線の満員電車や飲食店や病院の待ち行列などがあり、元々住んでいた住民の不満が多いと思う。
- ・ 都内に勤務する人が多く、市内に仕事が少ないと思う。
- ・ 民間企業は良かったり悪かったりする印象。(労働環境や残業など)国や市が抜本的な対策をしないと、劇的な改善は見られないと思う。

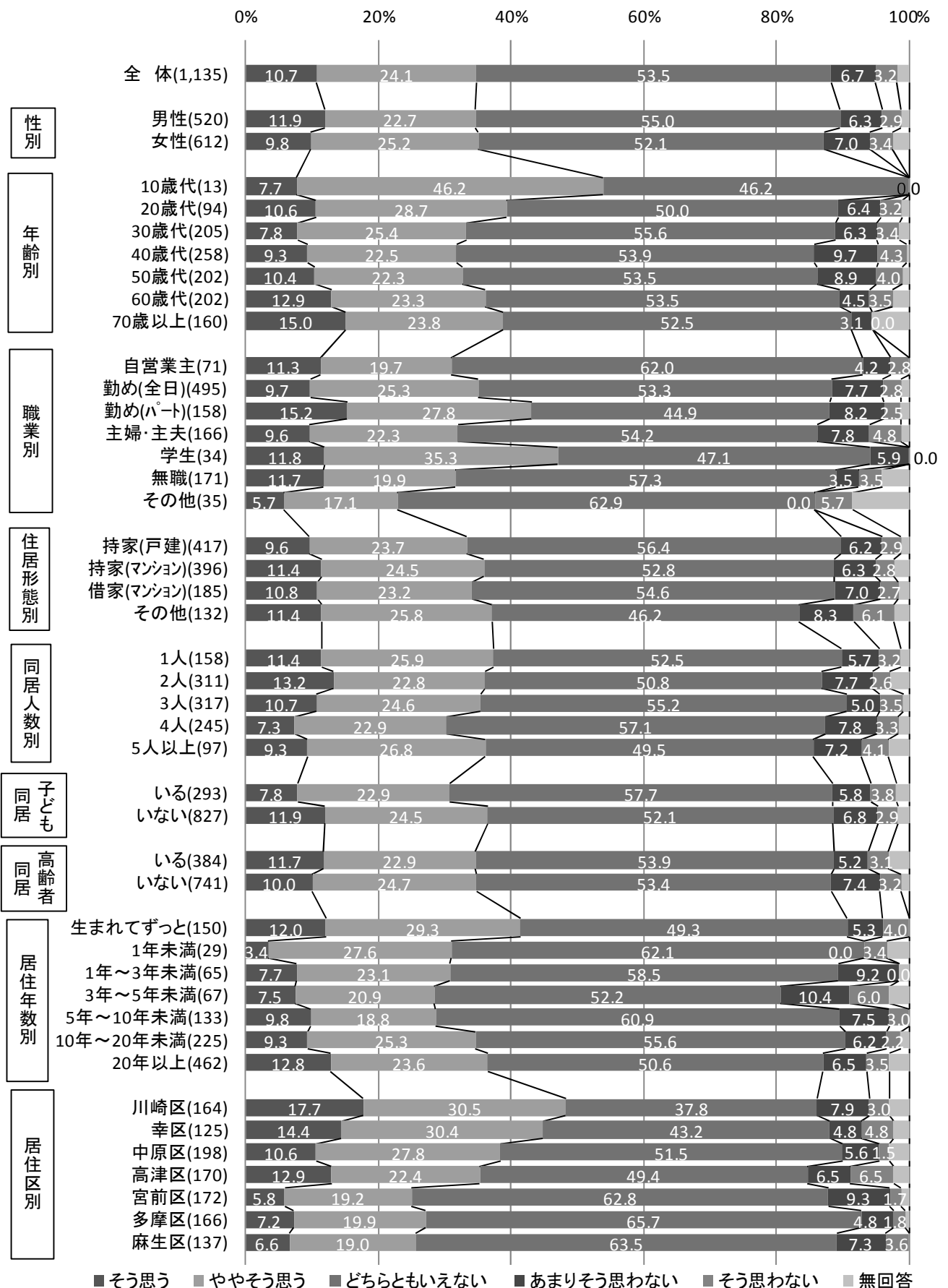
##### 【あまりそう思わない】

- ・ 製造工場が少なくなり、住居、集合住宅が多くなっている。
- ・ 東京に比べ会社数が少なすぎる。もっと誘致すれば川崎市の財政も潤うはずであるのでインフラ整備を進めてほしい。

##### 【そう思わない】

- ・ 保育園。パートに出たい専業主婦も利用したい。(とくに第 2 子)フルタイムじゃないと預けられない。
- ・ 働く場所がないように思う。求人情報など、商業施設等の掲示板に定期的に公開するのもよいと思う。

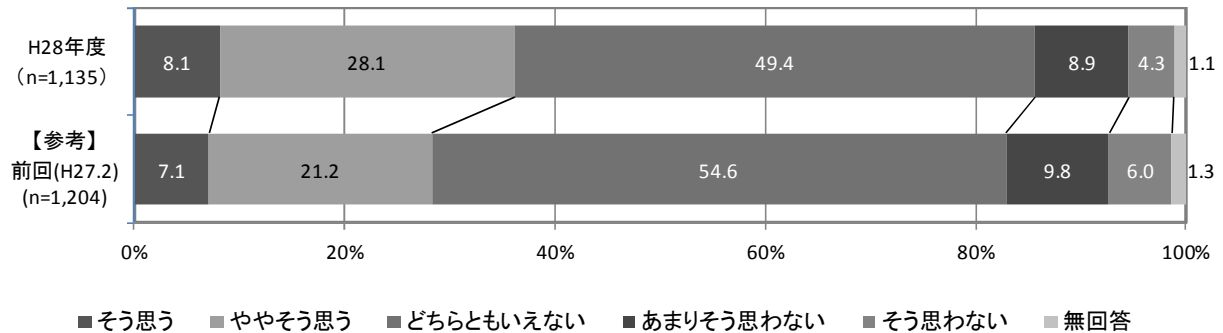
図表 15 働きやすさについて（属性別）





## 14. 産業について

問 14 あなたは、川崎市内の産業に活力があり、事業者が元気なまちだと思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は、36.2%で、前回の調査から 7.9 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 13.2%で、前回の調査から 2.6 ポイント低下している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 49.4%で、最も高くなっている。
- ・属性別で見ると、年齢別では 10 歳代、20 歳代、職業別では学生で『積極的回答』の割合が高い。
- ・居住区別では、幸区、川崎区、中原区において『積極的回答』の割合がやや高い。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・ 京浜工業地域の中心です。
- ・ 工場だけのイメージから変わっていると思う。
- ・ 大規模な建設で活発はあるが零細企業の発展にも目を向けるべき。

#### 【ややそう思う】

- ・ IT、製造の大手企業、その周辺取引企業がそろい、日本の中でも中心的な役割をになっていると思います。産業が活発なイメージがある。
- ・ 大手企業の拠点が川崎には多い印象。中小企業はあまり盛り上がってない気がする。
- ・ 小杉の開発で、若い人口が増えているから。

#### 【どちらともいえない】

- ・ 工場の移転が目立つ。
- ・ 大企業が川崎市から撤退していつている様に感じています。東京と横浜に挟まれ両都市程の活力がないように思います。何か川崎だから出来る存在感が示せたらと思います。工場が移転し活力があるとは言えないが、新産業が入ってきており期待する部分も少しはある。
- ・ 活力は落ちている。生産力が海外に移転してしまった。
- ・ 会社が地方の方に移転したりして税金が昔より少なくなった。
- ・ 事業者も産業に参入してきているものはよいが、超高層ビルを乱立させる業者には不満。

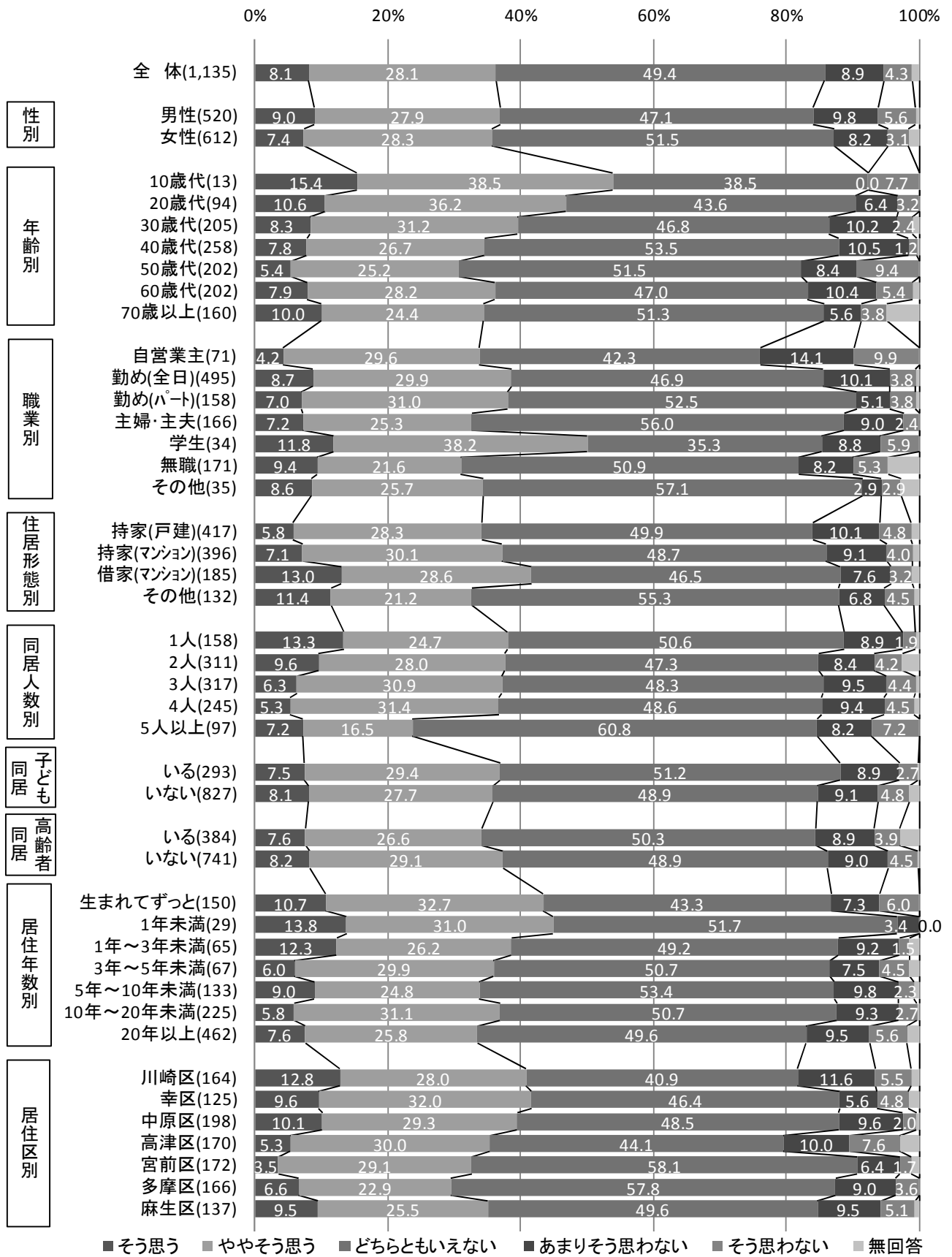
#### 【あまりそう思わない】

- ・ 商業は活力があるが工業は衰退している。
- ・ 東芝、NEC、富士通などかなり衰退している気がする。
- ・ 以前は工業地帯の一翼を担っていた印象があるが、今後新しいビジネスモデルを創出しないと立ち行くのが難しくなるという印象。

#### 【そう思わない】

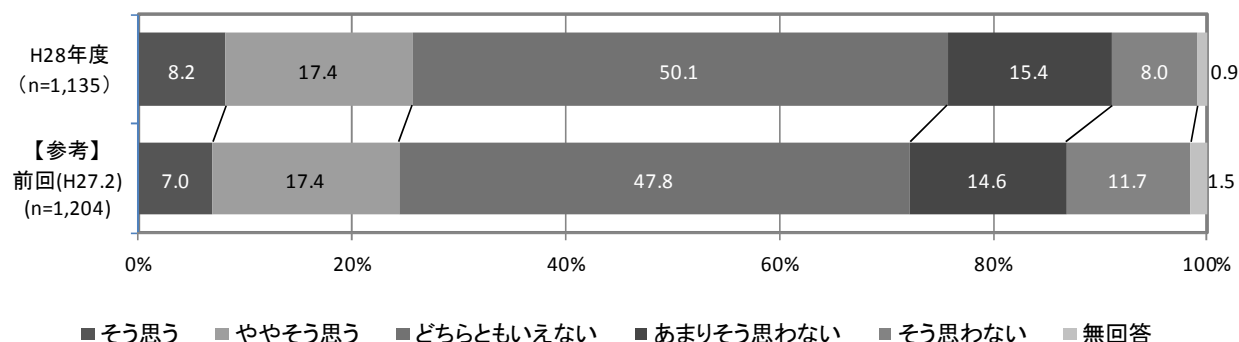
- ・ 価格競争、値下げ要求で中小企業や個人商店が衰退。
- ・ 昭和 40～60 年に比べ産業の活力が減っている。また、事業者も逆に薄れている様な気がします。

図表 16 産業について（属性別）



## 15. 新しいビジネスの創出について

問 15 あなたは、川崎市が、新しいビジネスの生まれているまちだと思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 25.6%で、前回の調査から 1.2 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 23.4%で、前回の調査から 2.9 ポイント低下している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 50.1%で、最も高くなっている。
- ・属性別で見ると、年齢別では 40 歳代、職業別では学生、居住年数別では 1 年～3 年未満の層で『積極的回答』の割合が低くなっている。
- ・居住区別では、川崎区、中原区において『積極的回答』の割合がやや高く、宮前区、多摩区、麻生区では『積極的回答』の割合がやや低い。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・ 発展が著しい為、新たな取り組みがしやすい場所だと感じる。
- ・ 研究開発に積極的に思います。
- ・ とても利便性の高い土地柄ですから、積極的に産業や商業を誘致できたらと思います。

#### 【ややそう思う】

- ・ 重厚産業からハイテク産業に変わりつつあるように思う。
- ・ 立地がよく、新たなビジネスチャンスは多いと思う。
- ・ 人口増加、商業施設の増加。
- ・ 大企業が撤退した跡地に研究施設が進出している。

#### 【どちらともいえない】

- ・ どちらかというともベッドタウン化しつつある。
- ・ 注目度が高いのは武蔵小杉だけのような気がする。小田急線を利用しているのでイマイチ実感なし。
- ・ 住んでいても勤務先が市外なので、そのような情報にふれる機会がありません。
- ・ 企業誘致を積極的に行う必要性あり。
- ・ ベンチャーの芽は余り出ていない。
- ・ 大手企業の存在だけはわかるが、新しい企業、ビジネスはわからない。

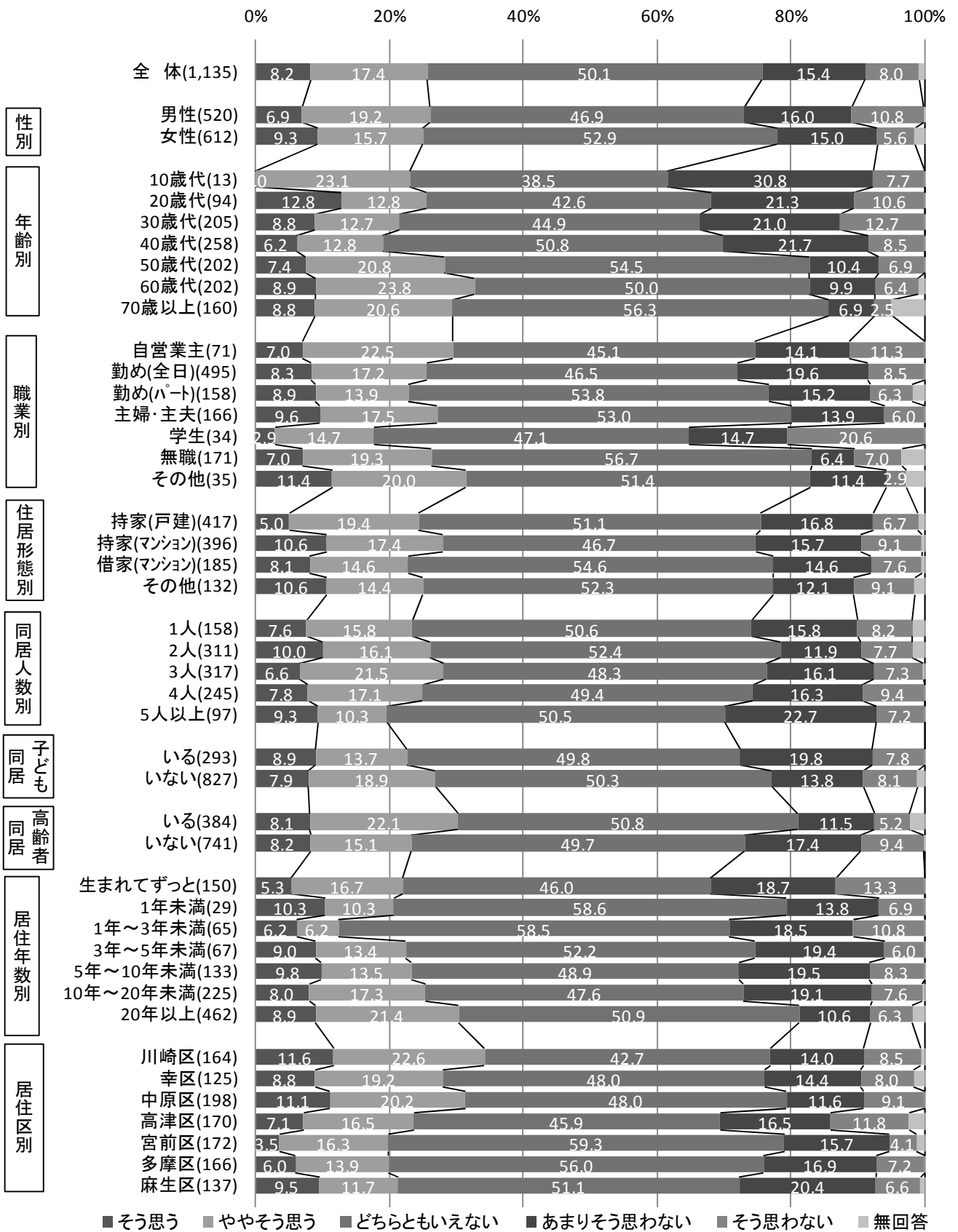
#### 【あまりそう思わない】

- ・ 成熟したまちというイメージなので、新しいビジネスが生まれなさそう。
- ・ 目立った新しいビジネスを感じない。
- ・ 工業系大学の誘致が必要だと思う。

#### 【そう思わない】

- ・ 昔からある企業のイメージが強く、新しいビジネスがどこあるかよくわからない。
- ・ 医療特区等バイオ、IT を活用できる技術のリーダーシップの街に早くすべき。

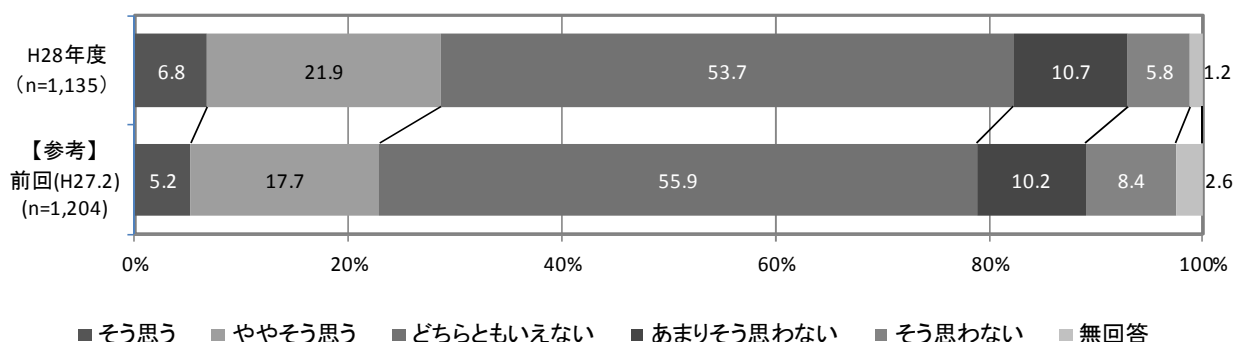
図表 17 新しいビジネスの創出について（属性別）



■ そう思う ■ ややそう思う ■ どちらともいえない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 無回答

## 16. ICT（情報通信技術）の活用について

問 16 あなたは、川崎市の行政サービスにインターネットやスマートフォンなどのICT（情報通信技術）の活用が進んでいると思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 28.7%で、前回の調査から 5.8 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 16.5%で、前回の調査から 2.1 ポイント低下している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 53.7%で、最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 30 歳代、職業別では学生で『積極的回答』の割合が高くなっている。一方、職業別では勤め（パート）、居住年数別では 1 年未満の層で『積極的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、川崎区、中原区において『積極的回答』の割合がやや高い。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・ ゴミ分別アプリや子育てアプリ先進的な取組みで良い。
- ・ ICTの採用によるサービス拡充に積極的な自治体というイメージがある。

#### 【ややそう思う】

- ・ 多くの行政にICTが進んでいるので老人には大変かなと思います。
- ・ 川崎市のホームページが充実してきている。
- ・ インターネットで粗大ゴミ回収の申し込みができるなど、仕組みが進んでいるため。

#### 【どちらともいえない】

- ・ ICTがどんなところで使われているのかPRが不足している。
- ・ あまり活用していない。ウェブサイトが見づらい。
- ・ セキュリティーを含め一層積極的に進めることを期待します。
- ・ 高齢者にとって必ずしも利便性向上には繋がらないと思うので。
- ・ 中高年の人達へ活用方法サービスしてくれる機会があると良いと思う。
- ・ 見てもむずかしくて理解するのが大変。アプリなどがあって、分かりやすい内容なら活用したい。

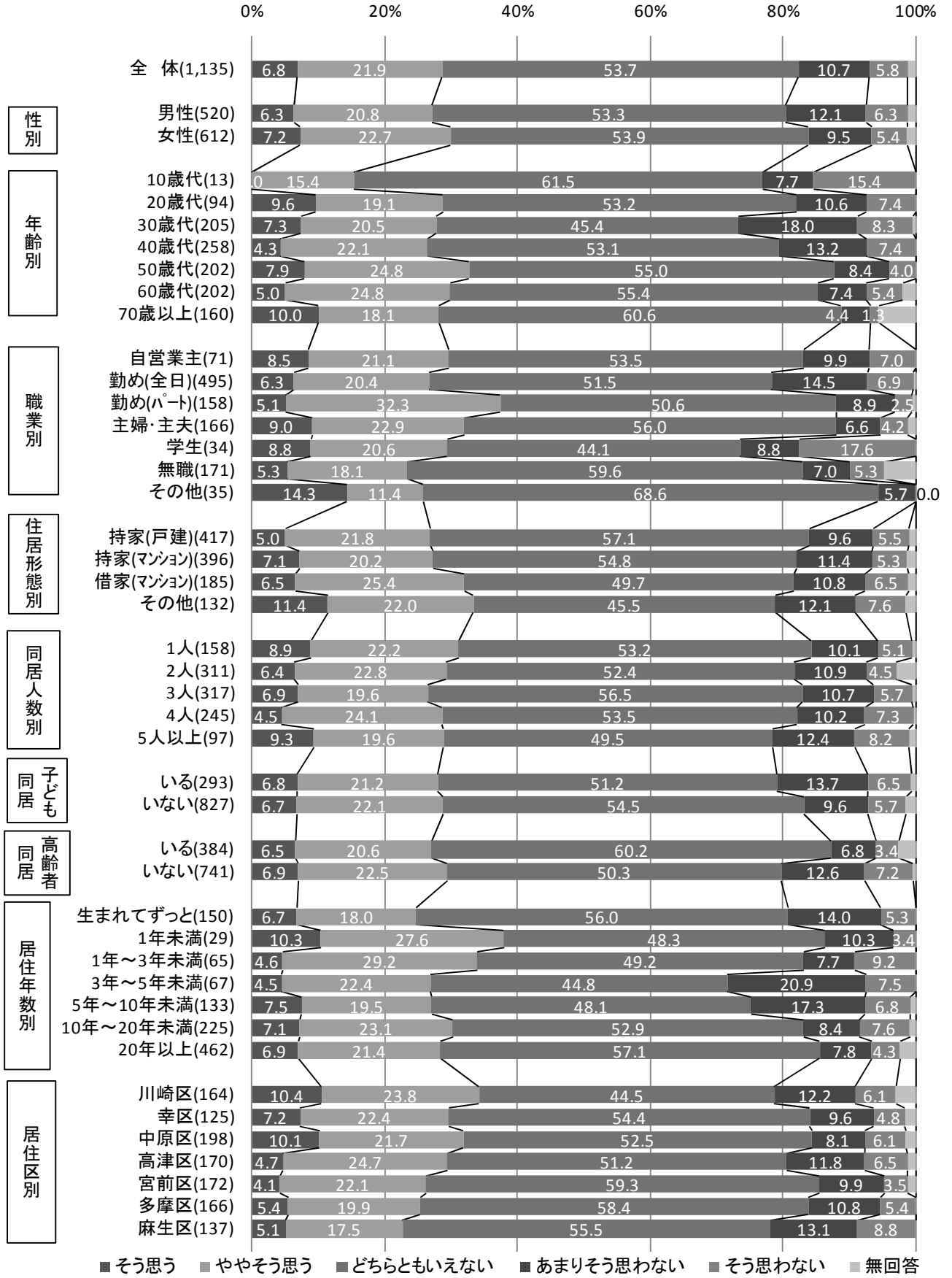
#### 【あまりそう思わない】

- ・ どこまでICTで手続きできるのかよく分からないし、そういう宣伝も少ないと思う。
- ・ ICTを活用し、もっと発信力を期待したい。市民個人個人に沿った情報提供等、検討頂きたい。

#### 【そう思わない】

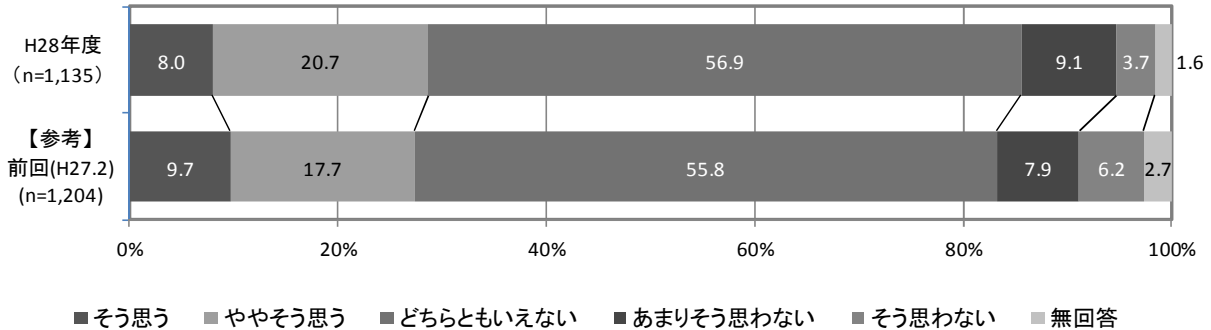
- ・ 無料の無線LANをどこでも使えるようにしてほしい。
- ・ セキュリティーが心配。
- ・ 図書館など公共施設のWifiが少ない。

図表 18 ICT（情報通信技術）の活用について（属性別）



## 17. 臨海部の経済活動について

問 17 あなたは、川崎市の臨海部で、経済活動が盛んであると思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的的回答』の割合は 28.7%で、前回の調査から 1.3 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的的回答』の割合は 12.8%で、前回の調査から 1.3 ポイント低下している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 56.9%で、最も高くなっている。
- ・属性別で見ると、年齢別では 20 歳代、60 歳代、70 歳以上で、居住年数別では 3 年～5 年未満と 20 年以上の層で『積極的的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、川崎区において『積極的的回答』の割合が 36.0%で、最も高くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・ 臨海部の PR がよくされているのでそう思う。
- ・ 臨海部は、夜間の工場見学や船からの見学（石油プラント工場等の）があるので。
- ・ 多くの工場や倉庫、大型コンテナ港があるため。
- ・ 企業の集結撤後もソーラー発電等有効活用されている。

#### 【ややそう思う】

- ・ 研究・開発が行われていることを知っている。
- ・ 医療、技術など近年盛んになってきていると思う。羽田空港も近い、高速道路も鉄道も利便性がある。

#### 【どちらともいえない】

- ・ 新旧の産業が入れ替わる時代に入っているように感じます。
- ・ 臨海部の工場群は一部物流センターに変わったりしているので、モノを生み出す経済活動が盛んであるかは疑問である。
- ・ 最近は居住区が広まり、縮小している感じがします。
- ・ 現在は、臨海部だけでなく、だんだん内陸部にも経済活動が広まっている。
- ・ 企業誘致が必要だと思う。
- ・ どの様な活動をしているのか伝わってこない。

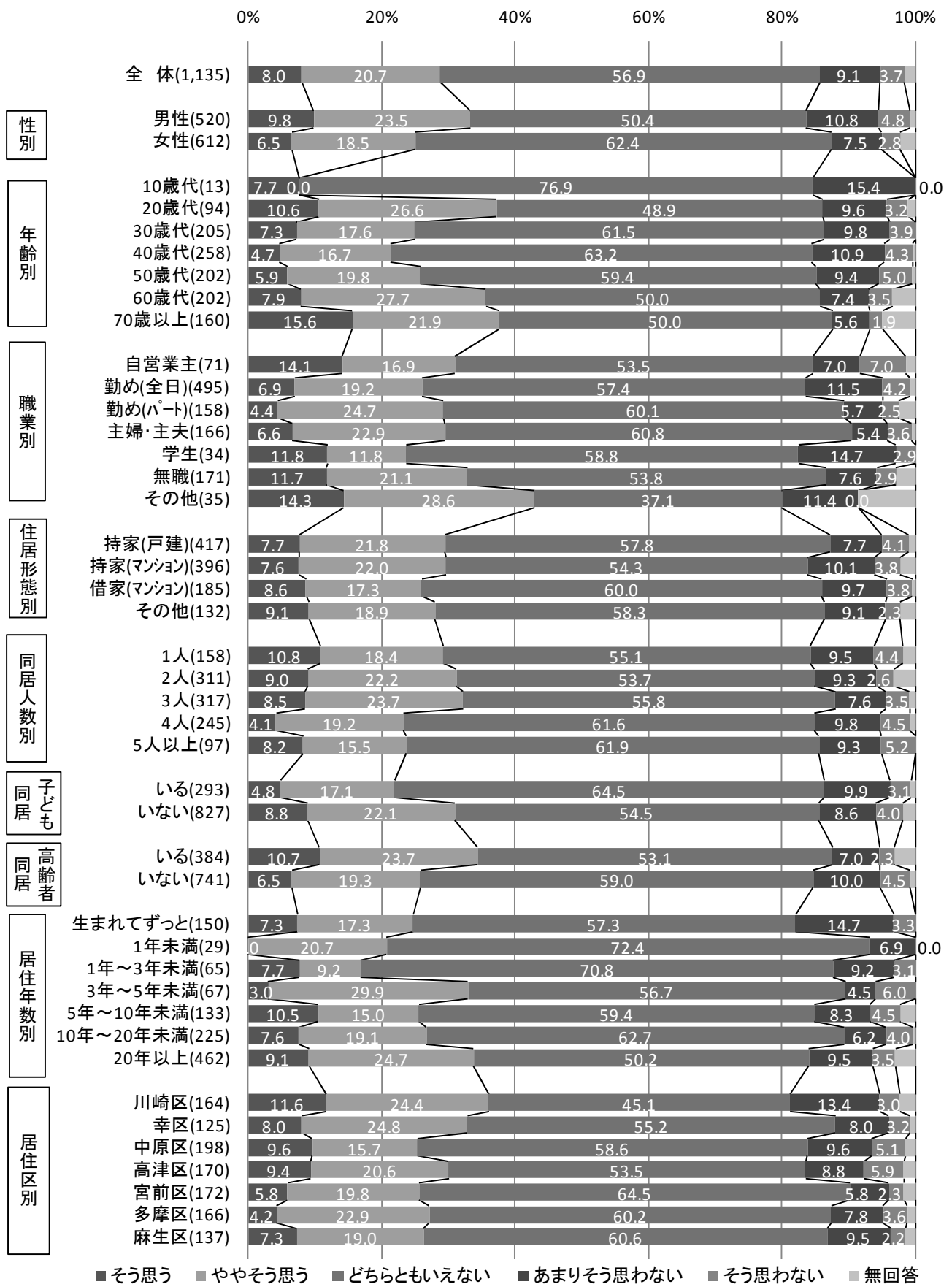
#### 【あまりそう思わない】

- ・ 活気がない。夜道を歩くのがこわい。
- ・ 例えば、近所の商店街は商店以外の建物が増えていて とても活気が有るとは思えない。
- ・ 未だ典型的な重工業の町のイメージがあり、新しく何か変わったと思われるものを聞いたことがない。

#### 【そう思わない】

- ・ 一定の職種のみで、他のものは聞かない。
- ・ 閉鎖した工場が多くある一方、羽田空港や高速道路の活用が上手く進んでいない。

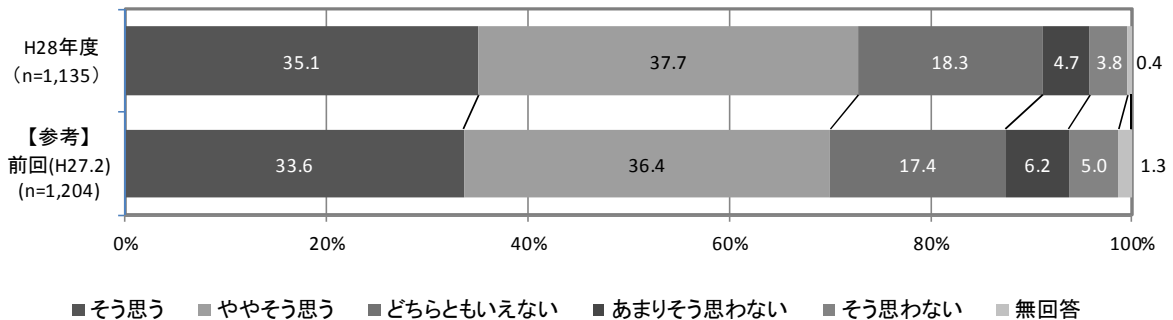
図表 19 臨海部の経済活動について（属性別）





## 18. 市内の拠点駅（川崎駅・武蔵小杉駅・新百合ヶ丘駅）の周辺の状況について

問 18 あなたは、市内にある拠点駅（川崎駅・武蔵小杉駅・新百合ヶ丘駅）の周辺に魅力や活気があると思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的的回答』の割合は 72.8%で、前回の調査から 2.8 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的的回答』の割合は 8.5%で、前回の調査から 2.7 ポイント低下している。全体としては、『積極的的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 10 歳代、職業別では学生の層、居住年数別では 10 年～20 年未満の層で『積極的的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、中原区において『積極的的回答』の割合が高くなっている。一方、宮前区は『積極的的回答』の割合が低くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・ 駅周辺の開発が更に進んだと同時に、駅ビルの中も年齢に合った層をターゲットにしたお店が増えた。
- ・ 再開発で整備されて人が多く集まっている。住みやすい町。
- ・ 小杉がすばらしい。工場跡地の利用がベスト。
- ・ 出来ればすべての駅～ホームの階段をエスカレーターにしてほしい。

#### 【ややそう思う】

- ・ 鉄道の便が良く開発の余地もある。
- ・ 商業施設や高層ビル等も増え若者の街に変わりつつある。
- ・ 交通機関がとても便利になった。
- ・ 新しく調整された市街地は、道路、歩道の整備もよく、企業、サービス業も充実し安心して歩ける街になっている。

#### 【どちらともいえない】

- ・ 武蔵小杉は人が増えて活気はあると感じる。しかし、急激な人口増加と発展によって、横須賀線や南武線の満員電車や飲食店や病院の待ち行列などがあり、元々住んでいた住民の不満が多いと思う。
- ・ 川崎駅の北口整備が早く進んでほしい。日曜日の車の渋滞がいやで、土日は川崎駅周辺に近寄らない。

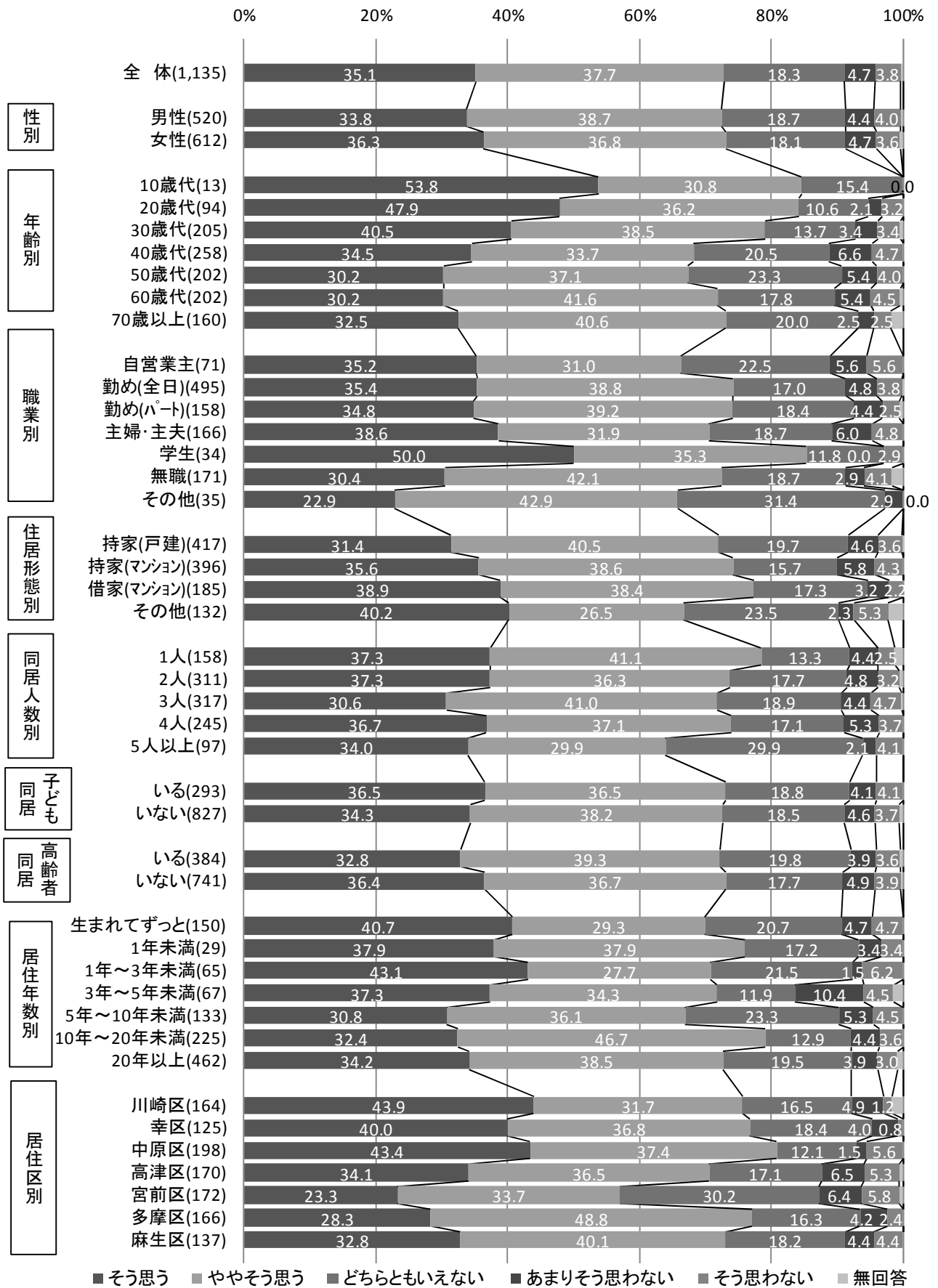
#### 【あまりそう思わない】

- ・ 画一的な開発により新興住宅地のような味気のない街づくりがすすんでしまっている。古いものを活かした魅力ある街づくりを考えなければ人が増えても活気づくことはないと思う。
- ・ どれも同じような低価格を意識した店ばかりで、多様性が無い。

#### 【そう思わない】

- ・ それぞれ魅力あるスポットはあるが、人が多く休日に行こうと思うと、行く事はない。

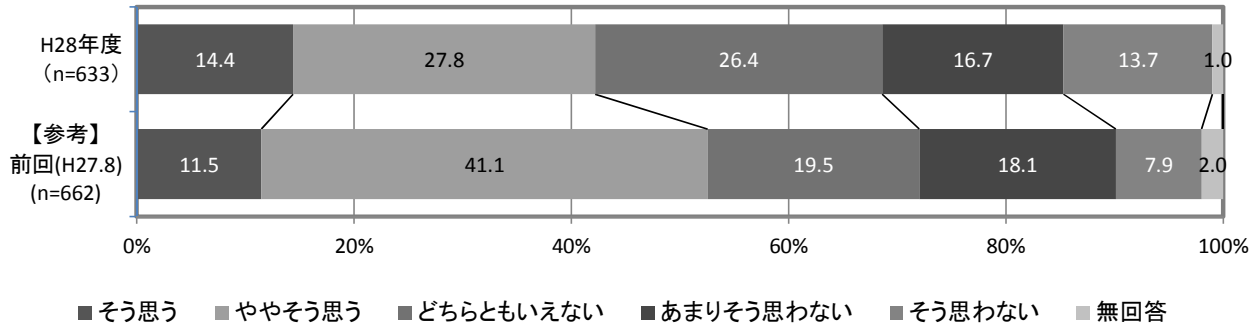
図表 20 市内の拠点駅（川崎駅・武蔵小杉駅・新百合ヶ丘駅）の周辺状況について（属性別）



## 19. お住まいの区の地域生活拠点駅の周辺の状況について

問 19 お住まいの区※にある地域生活拠点駅（新川崎・鹿島田駅、武蔵溝ノ口駅、鷺沼・宮前平駅、登戸・向ヶ丘遊園駅）の周辺について、にぎわいや魅力があると思いますか。

※地域生活拠点がある幸区、高津区、宮前区及び多摩区の回答者を集計対象としている。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は42.2%で、前回の調査から10.4ポイント低下している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は30.4%で、前回の調査から4.4ポイント増加している。全体としては、『積極的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では10歳代、20歳代、居住年数別では1年～3年未満で『積極的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、高津区、幸区において『積極的回答』の割合が高くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・道路が広くて外観がよくなり、マンションが建ったと同時にスーパー等も増えて親子連れが増えたと思う。
- ・新しいビル、お店、流行のものが入ってくるのが早い。
- ・商業施設も良いし、何より物価が安い。新しいものと古いものと混在していてすごく魅力です。

#### 【ややそう思う】

- ・都市化が進み便利だが、昔のおもかげが無くなり残念。
- ・にぎわいはあると思いますが、周辺の土日の車の混雑は何とかならないものかと思います。
- ・駅のまわりには商業施設が点在している。

#### 【どちらともいえない】

- ・駅周辺に、ホッと立ち寄る事の出来る場所がない。
- ・周辺道路等の整備が、進んでいない。
- ・中心を少しはずすと、整備がされていない。
- ・乗り換えがある分、人の流れはあるが、新鮮さはない。

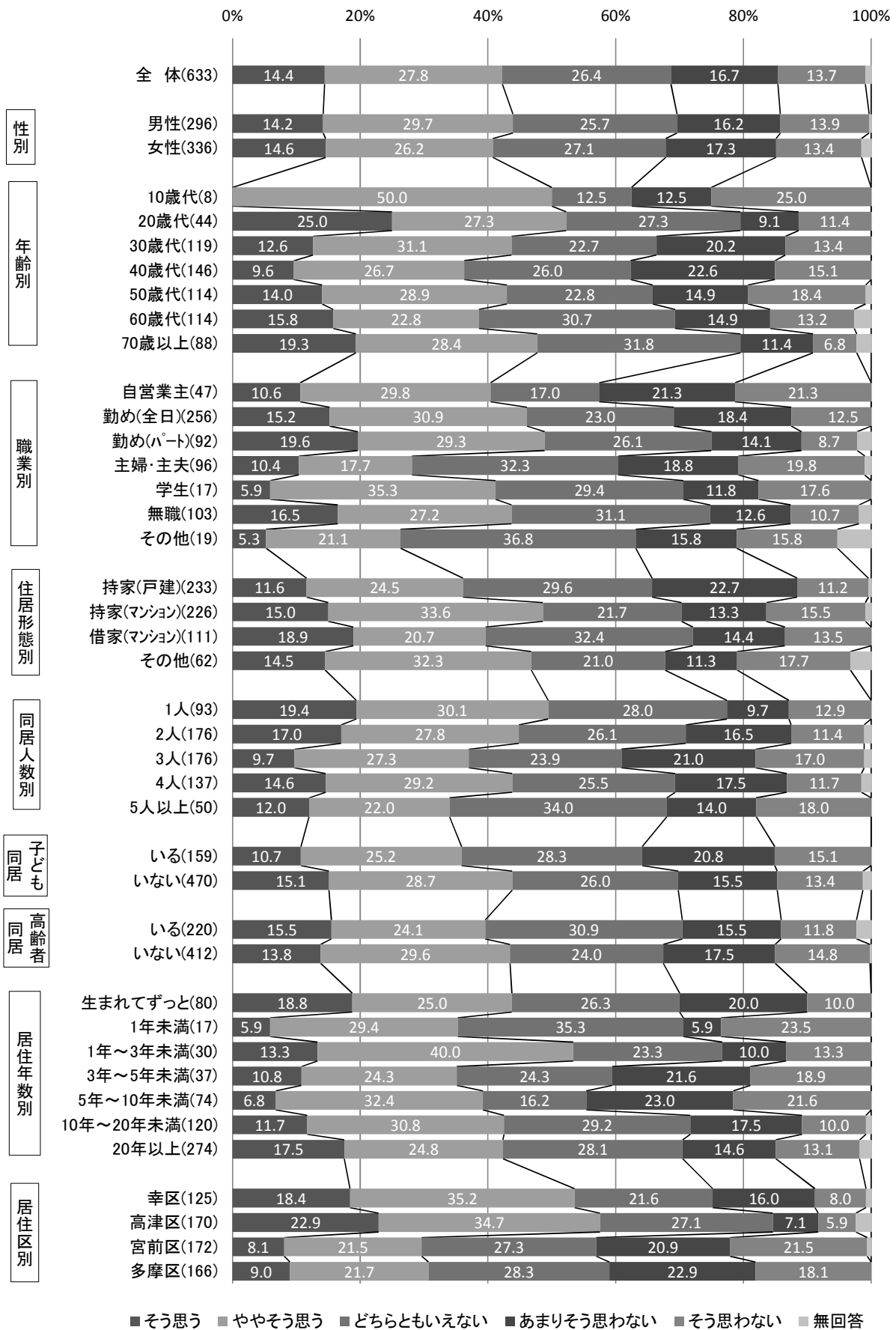
#### 【あまりそう思わない】

- ・整備の途中であるので、何ともいえないが、現段階では不十分である。
- ・駅前開発が進んでいない。中途半端である。
- ・土地柄変わり様がなくマンションばかり増加。

#### 【そう思わない】

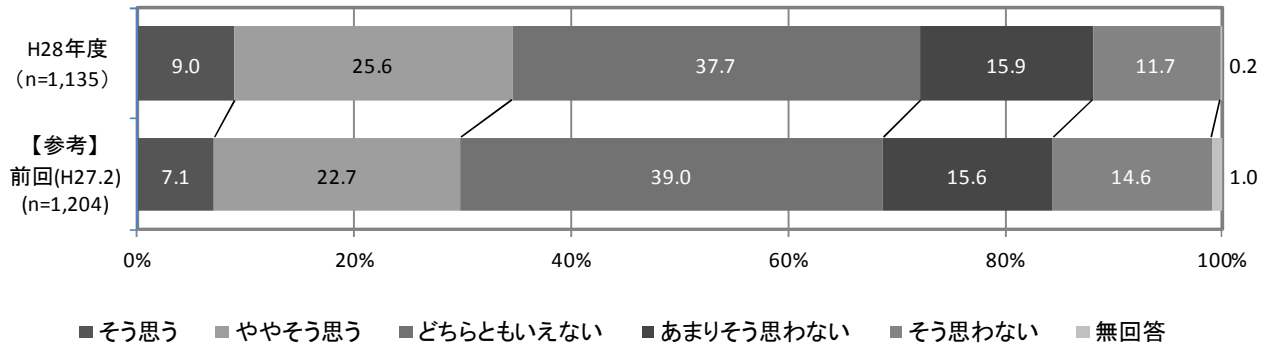
- ・駅はきれいになってきたが周辺は特にお店もなくあまり魅力を感じない。
- ・駐車、駐輪場が少ない。ゴミゴミしている。
- ・マンションが多くまた人も多くなり住みにくい。

図表 21 お住まいの区の地域生活拠点駅の周辺の状況について（属性別）



## 20. 美しいまち並みの保存について

問 20 あなたは、川崎市内に美しい街並みが保たれていると思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的的回答』の割合は 34.6%で、前回の調査から 4.8 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的的回答』の割合は 27.6%で、前回の調査から 2.6 ポイント低下している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 37.7%で、最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 20 歳代、住居形態別では借家（マンション）、同居人数では 1 人の層で、『積極的的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、麻生区で『積極的的回答』の割合が高く、川崎区、高津区では『消極的的回答』の割合がやや高い。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・ 街路樹の木々とか年末にイルミネーションが美しいから。
- ・ 整備が進められていてきれいになっていると思う。

#### 【ややそう思う】

- ・ 駅前の駐輪なども、今は無くなるようちゃんと管理されている。
- ・ 市道での草刈やゴミ清掃がなされている。
- ・ イチョウ並木はきれいだと思う。ただ、川崎駅前のゴミをひろって欲しい。

#### 【どちらともいえない】

- ・ 道路がせまい、きたない。
- ・ 行政が力を入れている地域とそうでない地域の差が大きい。
- ・ 暮らしやすい道路の整備がまだ遅れていると思います。
- ・ 自転車が多いごちゃごちゃしたイメージがある。
- ・ 高層マンションが立ち並んできているので、大きな変化を感じる。

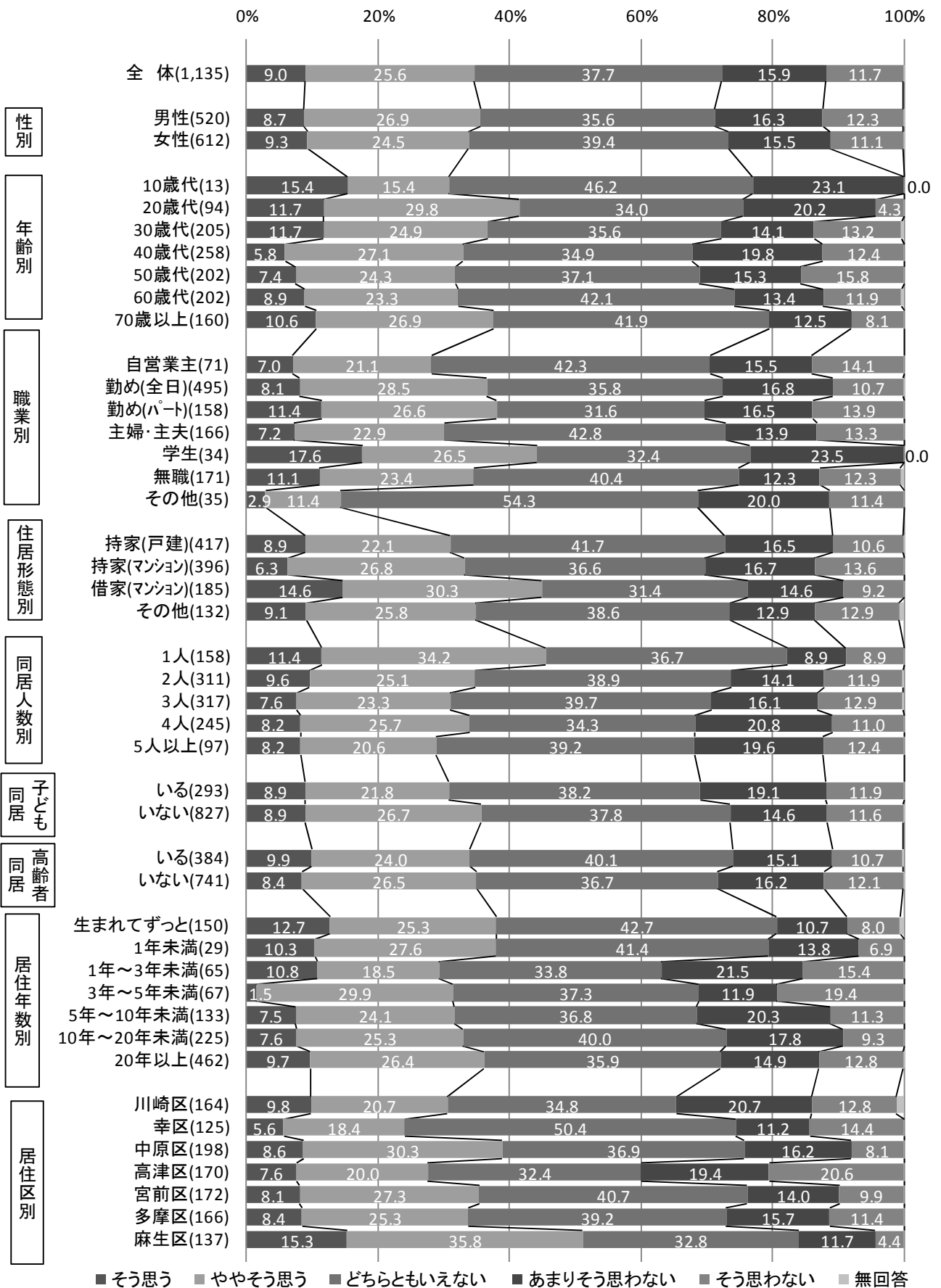
#### 【あまりそう思わない】

- ・ 緑地が少ない。道路が入り込んでいる。
- ・ メインストリートを外れると美しくない。
- ・ 街はきれいだが道路（歩道）があまり整備されてない。
- ・ 森林が住宅地へと変わっているのは残念。

#### 【そう思わない】

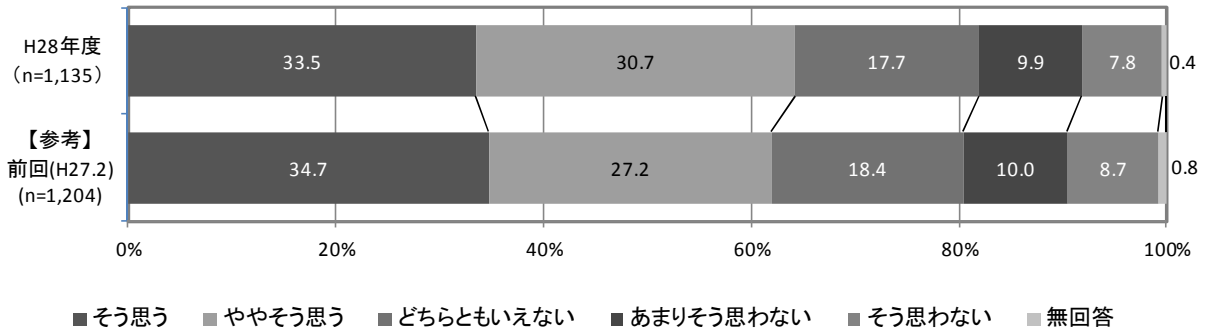
- ・ 住居地域に緑や休める（一息つける）場所が少ない。
- ・ 街によってキレイの差が激しい。
- ・ 自転車置場をもう少し多く作ってほしい。
- ・ ゴミが多い。

図表 22 美しいまち並みの保存について（属性別）



## 2 1. 交通利便性について

問 21 あなたは、川崎市が、交通利便性の高いまちだと思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 64.2%で、前回の調査から 2.3 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 17.7%で、前回の調査から 1.0 ポイント低下している。全体としては、『積極的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 20 歳代、職業別では学生、居住年数別では生まれてずっとの層で『積極的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、中原区、川崎区、幸区、において『積極的回答』の割合が 7 割を超えている。一方、麻生区は『積極的回答』の割合が約 4 割で、最も低くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・電車がとても便利。
- ・川崎区に地下鉄が出来ればもっと利便性は高まると思う。
- ・利便性は良いが南武線は乗降客が増えたのに、改善点が追いつかず毎日乗ってて苦痛である。人があふれホームも危険。
- ・バスが多いので駅から遠くても利便性は高い。
- ・高速道路・国道等の主要道路が多くある。羽田空港に近い。

#### 【ややそう思う】

- ・川崎駅を中心に東京や横浜などの主要駅に接続している。また、高速道路の利用も便利。
- ・東京の隣で利便性は高いと思う。羽田空港へのアクセスが良くなると尚良い。満員電車が問題。
- ・横浜や東京には行きやすい反面、市内の移動は意外と不便。
- ・少しずつ、混んでいる道路も整備が進められているから。

#### 【どちらともいえない】

- ・都心へのアクセスは良いが、利用者の少ない地域のバスルートがなく不便を感じる時もある。
- ・南武線に乗れば、南北に移動できるが、ちょっと不便。バスがなかなか来ない。
- ・駅周辺の開発がすすみ、人も増えて南武線は常に混んでいる(通勤時間) どうにかならぬのかなと思う。

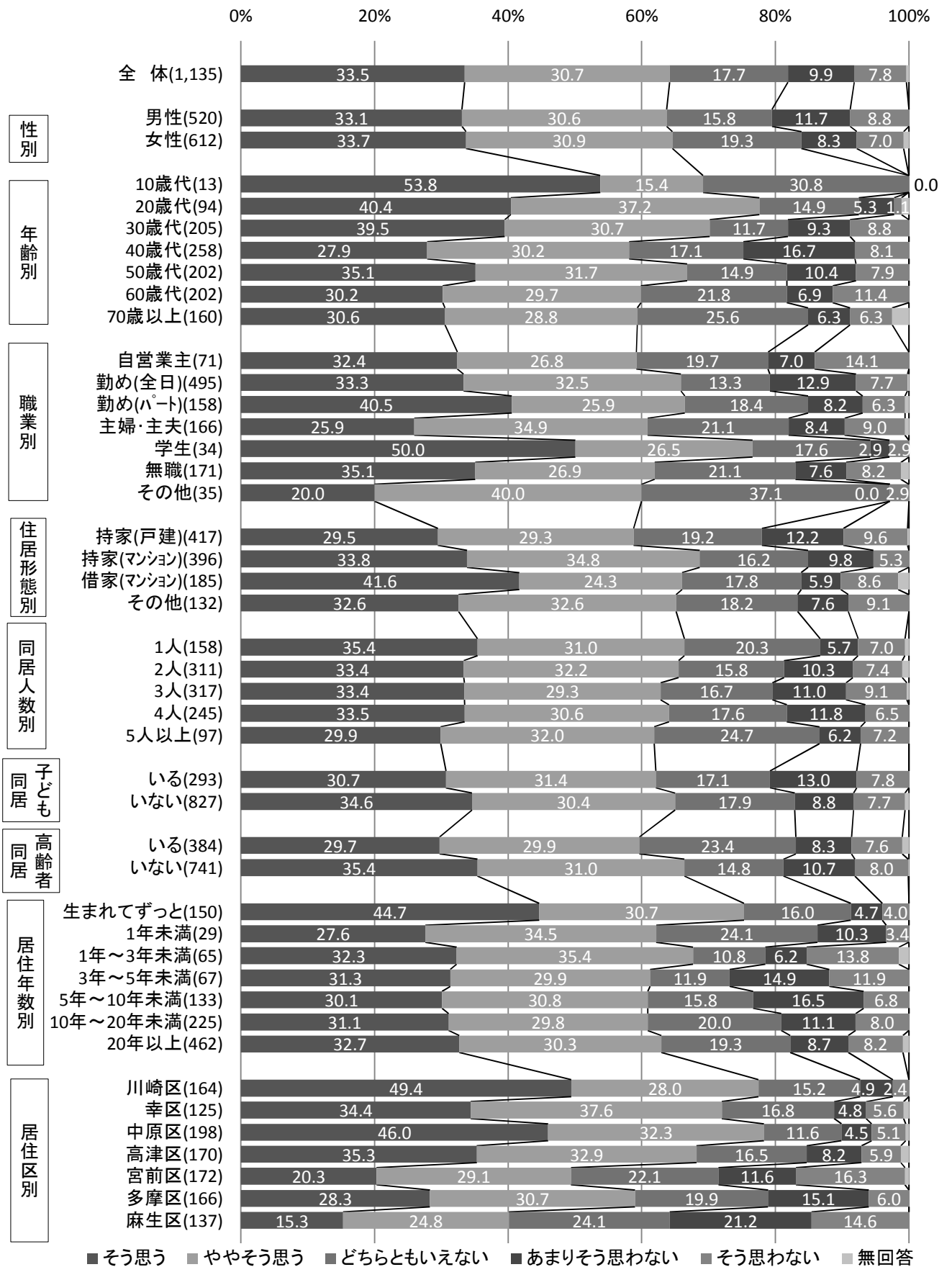
#### 【あまりそう思わない】

- ・目的地までに乗換えが多い。
- ・川崎市以外への移動は便利だが、市内の移動は車、鉄道とも不便に思う。

#### 【そう思わない】

- ・南武線、東海道線、横須賀線の混雑がひどい 地下鉄計画もとんざ。
- ・深夜バスを増やしてほしい。

図表 23 交通利便性について（属性別）

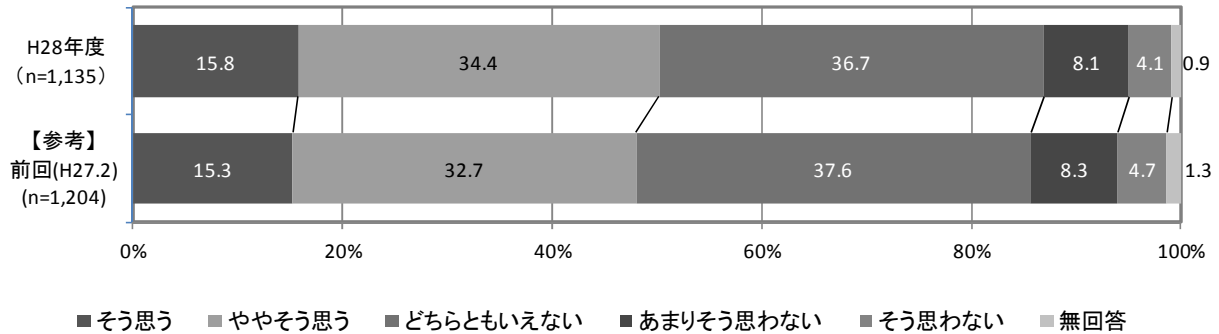




## 2.2. 文化・芸術、スポーツについて

### (1) 文化・芸術活動の盛んなまちだと思うか

問 22-1 あなたは、川崎市が、文化・芸術活動の盛んなまちだと思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 50.2%で、前回の調査から 2.2 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 12.2%で、前回の調査から 0.8 ポイント低下している。全体としては、『積極的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では 60 歳代、居住年数別では 1 年未満の層で『積極的回答』の割合が低くなっている。一方、年齢別では 10 歳代、職業別で学生、居住年数別では 10 年～20 年未満の層と生まれてずっとこの層で『積極的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、麻生区において『積極的回答』の割合が高くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・特に音楽が盛んなイメージがある。施設やイベント等充実していると思う。
- ・色々な活動に市民が参加しやすい。ミュージアムや教育文化会館、生田緑地など、イベントをよくやっていると思う。
- ・音楽・演劇活動は活発だと思う。魅力的な博物館や美術館も多い。

#### 【ややそう思う】

- ・ミュージアム川崎の会員になり時々コンサートを楽しんでいる。
- ・以前に比べるとホールもあるしコンサートが増えたと思う。
- ・音楽活動が盛んだから良いが、美術館はもう少し欲しい気がする。
- ・区ごとのお祭りなどがあるため。
- ・市政情報誌などに様々な情報や催し物のお知らせがある為。

#### 【どちらともいえない】

- ・大規模ホールがミュージアムの他に欲しい。
- ・一般市民が参加し易い環境作りをしてほしい。
- ・いろいろな場所でコンサートやイベントを開催しているのはとても良いと思う。
- ・他の市に比べて川崎市が特に盛んだとは思わないが、文化・芸術に興味のある人々、文化・芸術に仕事として携わっている人々が積極的に参加し、盛り上げようとしている印象がある。

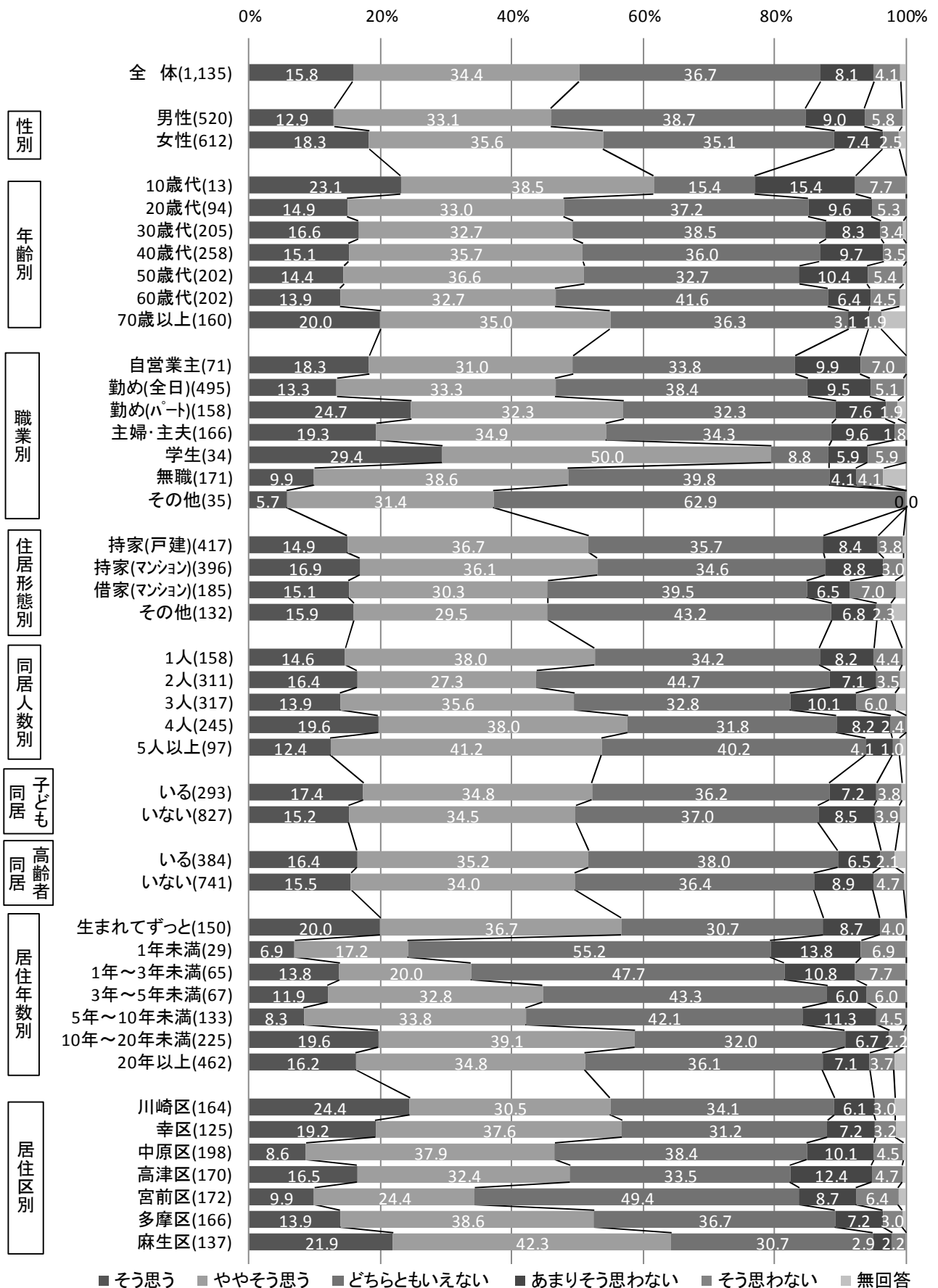
#### 【あまりそう思わない】

- ・映画館は多いが、演劇関係の舞台やコンサートホールはあまり多くない印象。
- ・活動が小規模。

#### 【そう思わない】

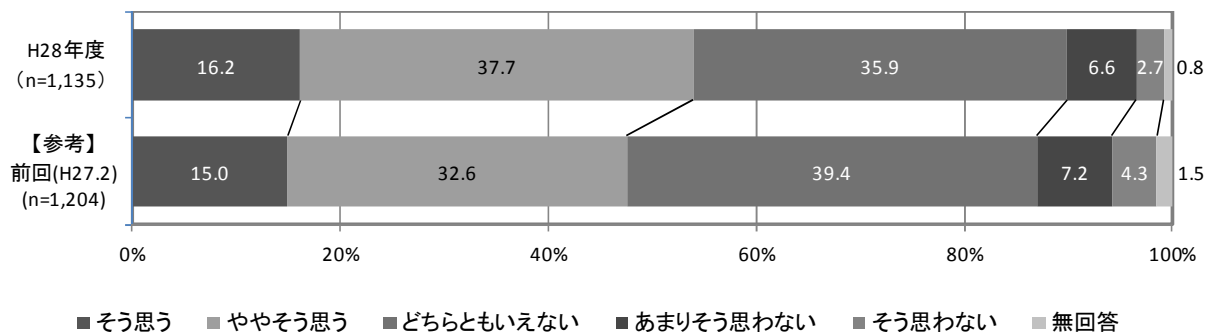
- ・講演芸術がいつどこであるか知らせてほしい。

図表 24 文化・芸術活動の盛んなまちだと思うか（属性別）



## (2) スポーツの盛んなまちだと思うか

問 22-2 あなたは、川崎市が、スポーツの盛んなまちだと思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は、53.9%で、前回の調査から6.3ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は9.3%で、前回の調査から2.2ポイント低下している。全体としては、『積極的回答』の割合が最も高くなっている。
- ・属性別でみると、年齢別では10歳代～30歳代において『積極的回答』が約6割を超えている一方、60歳代以上では約4割弱にとどまり、世代による差が大きく表れている。
- ・居住区別では、中原区において『積極的回答』の割合が高くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・川崎フロンターレ、J2時代はスタッフの地道な活動でここまで立派なチームになりスポーツが川崎に根付いた。
- ・野球・サッカーなど、施設やプロチームもあり。
- ・スポーツ団体が多く参加しやすい。

#### 【ややそう思う】

- ・障害者の大会があったりします。
- ・学生スポーツからプロスポーツまでいろいろな取組みがされている。
- ・練習場が多く、よくスポーツをしている人を見ます。
- ・小学校の校庭の休日・夜間のサッカー・野球等の活用。
- ・新しく体育館が整ったら高齢者も参加できるようなことを希望。

#### 【どちらともいえない】

- ・小さな子供がボールをつかって遊べる場所が少ない。
- ・施設の拡充とボランティア的な指導者を増やす事が大事。
- ・横浜市内ではスポーツクラブの活動が多々見られるが川崎市内には少ない。
- ・高齢者の活動場所が少ない。
- ・公共施設としてのスポーツ施設が少ない。

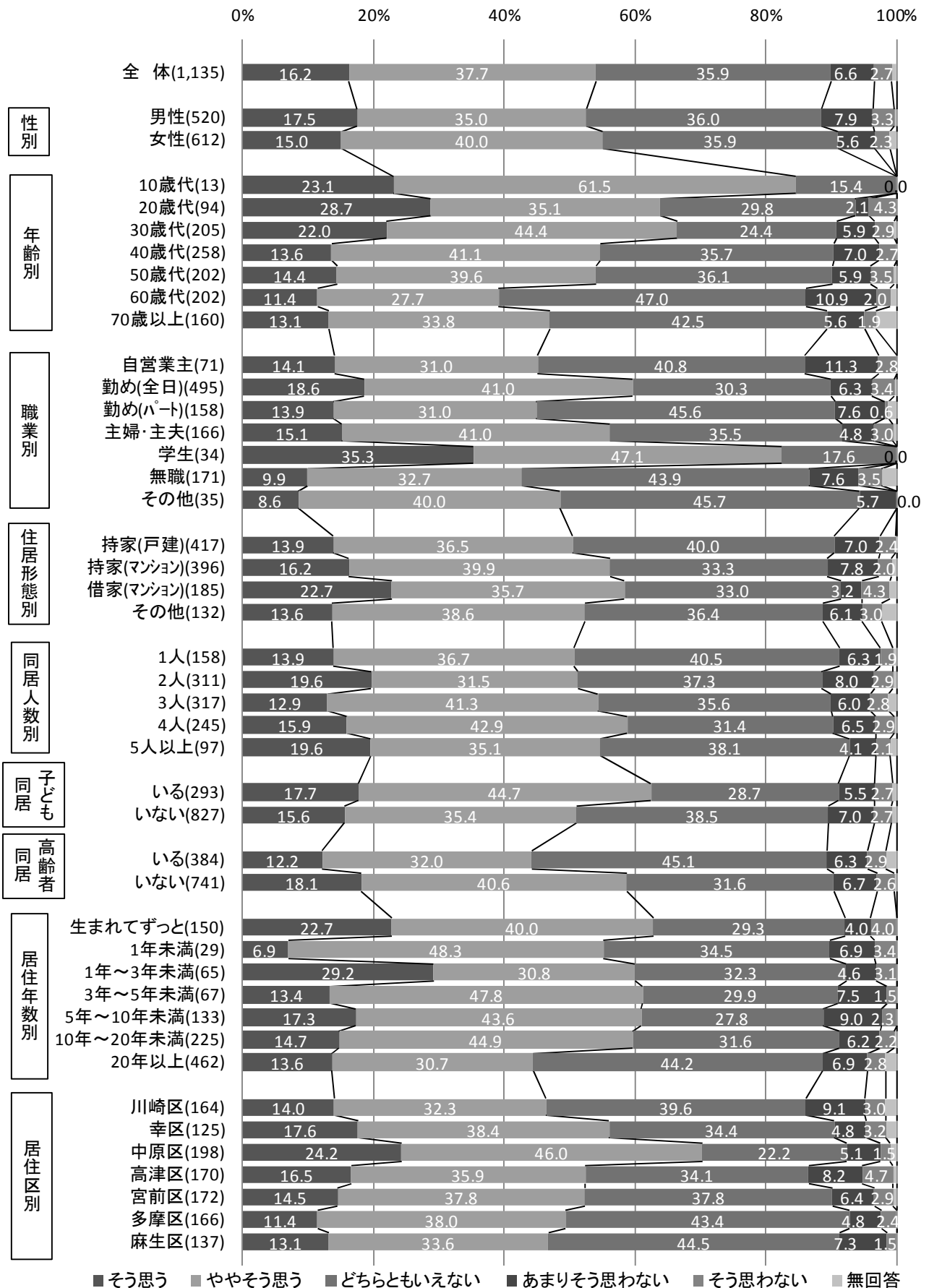
#### 【あまりそう思わない】

- ・競技場があるのに幅広い種類の大会がない。
- ・人気スポーツ施設が無い。
- ・スポーツ振興のイメージがない。

#### 【そう思わない】

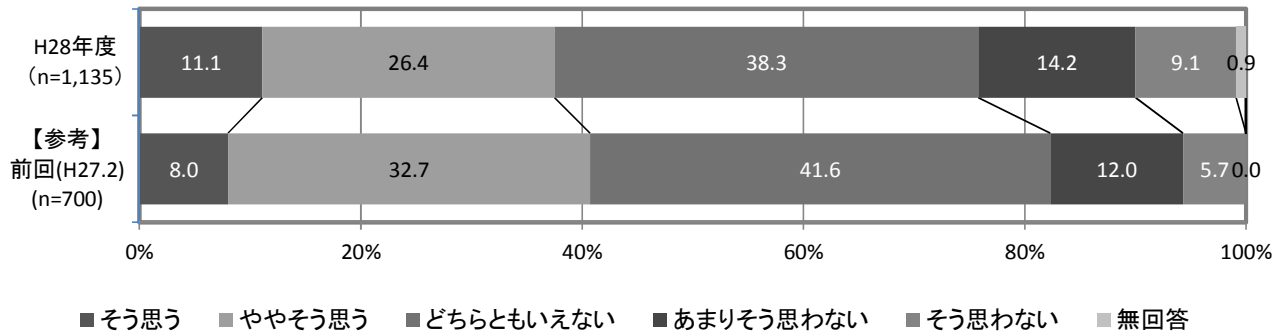
- ・グラウンドや施設が少ない。
- ・競技人口が多いテニスコートが少ないから。

図表 25 スポーツの盛んなまちだと思うか（属性別）



### 23. 市の魅力について

問 23 川崎市に、魅力やよいイメージがあると感じていますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的的回答』の割合は 37.5%で、前回の調査から 3.2 ポイント低下している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的的回答』の割合は 23.3%で、前回の調査から 5.6 ポイント上昇している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 38.3%で、最も高くなっている。
- ・属性別で見ると、年齢別では 20 歳代、職業別では学生の層で『積極的的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、中原区において『積極的的回答』の割合が高くなっている。

#### ※主な自由回答

##### 【そう思う】

- ・ 交通が便利。
- ・ 人口の増加や財政力を活かした基盤整備など。市民参加のイベントなども多い。
- ・ 環境が改善され、市全体のイメージがよくなってきたと思う。
- ・ 商業施設だけでなく、自然も豊かな市だと思う。

##### 【ややそう思う】

- ・ 「工業」というイメージからはだいぶ変わってきている（多様化してきている）。
- ・ 環境が整えられている所はよいが、駅周辺から離れた地域をもっとよくして欲しい。
- ・ どこに行くにもインフラが整っており、アクセスが便利だと思うから。
- ・ 交通の便の良さ。主要駅の価値が上がっている。

##### 【どちらともいえない】

- ・ 美しい川崎のアピール（発信）が必要。
- ・ 税金が高い。
- ・ 治安が悪いイメージの方が強い。
- ・ 公害、環境、ごみごみしてカラスが多い。

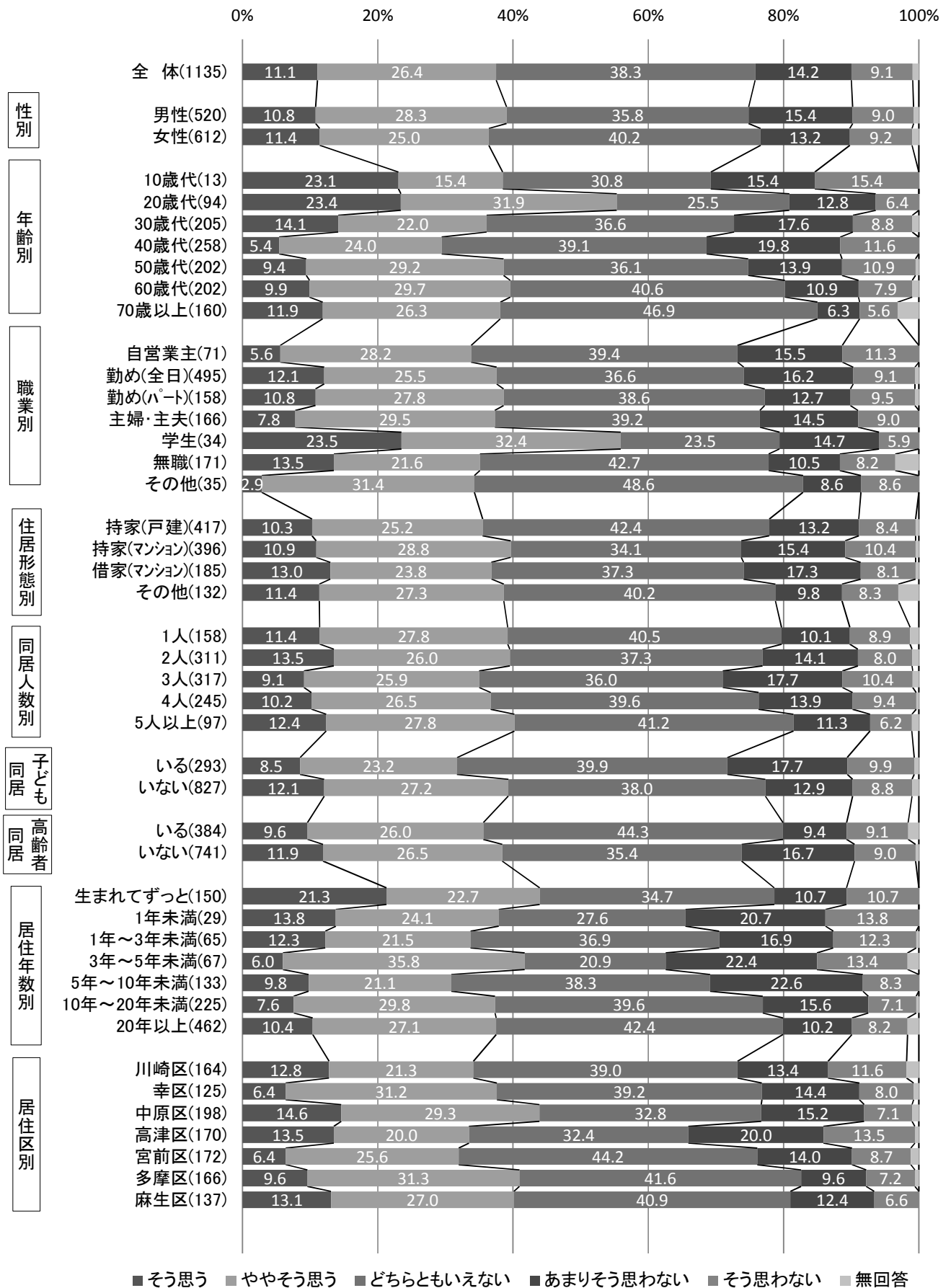
##### 【あまりそう思わない】

- ・ 競艇場や競輪場のイメージが良くないので。
- ・ シティプロモートが上手くいっている感じはしない。

##### 【そう思わない】

- ・ 治安が悪いイメージが未だに多い。
- ・ ごみが多い。

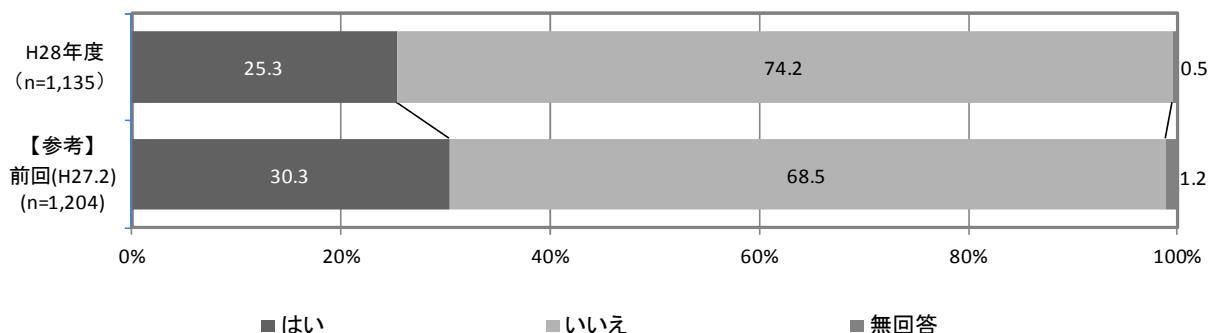
図表 26 市の魅力について（属性別）



## 2.4. 地域での活動や公聴について

### (1) 地域での活動に参加しているか

問 24-1 あなたは、町内会や市民活動など、地域での活動に参加していますか。



- ・「はい」と回答した割合は 25.3%で、前回の調査から 5.0 ポイント低下している。「いいえ」と回答した割合は、74.2%で前回の調査から 5.7 ポイント上昇している。
- ・属性別でみると、年齢別では年齢が高いほど「はい」の割合が高まる傾向がみられる。60 歳以上では「はい」の割合が 3 割を超える一方、若い世代の参加率は低く、30 歳代は 15.1%、20 歳代は 10.6% にとどまっている。職業別では、主婦・主夫、勤め（パート）、無職で「はい」の割合が高い。
- ・居住区別では、多摩区、麻生区において「はい」の割合がやや高く、中原区では「はい」の割合が低くなっている。

### ※主な自由回答

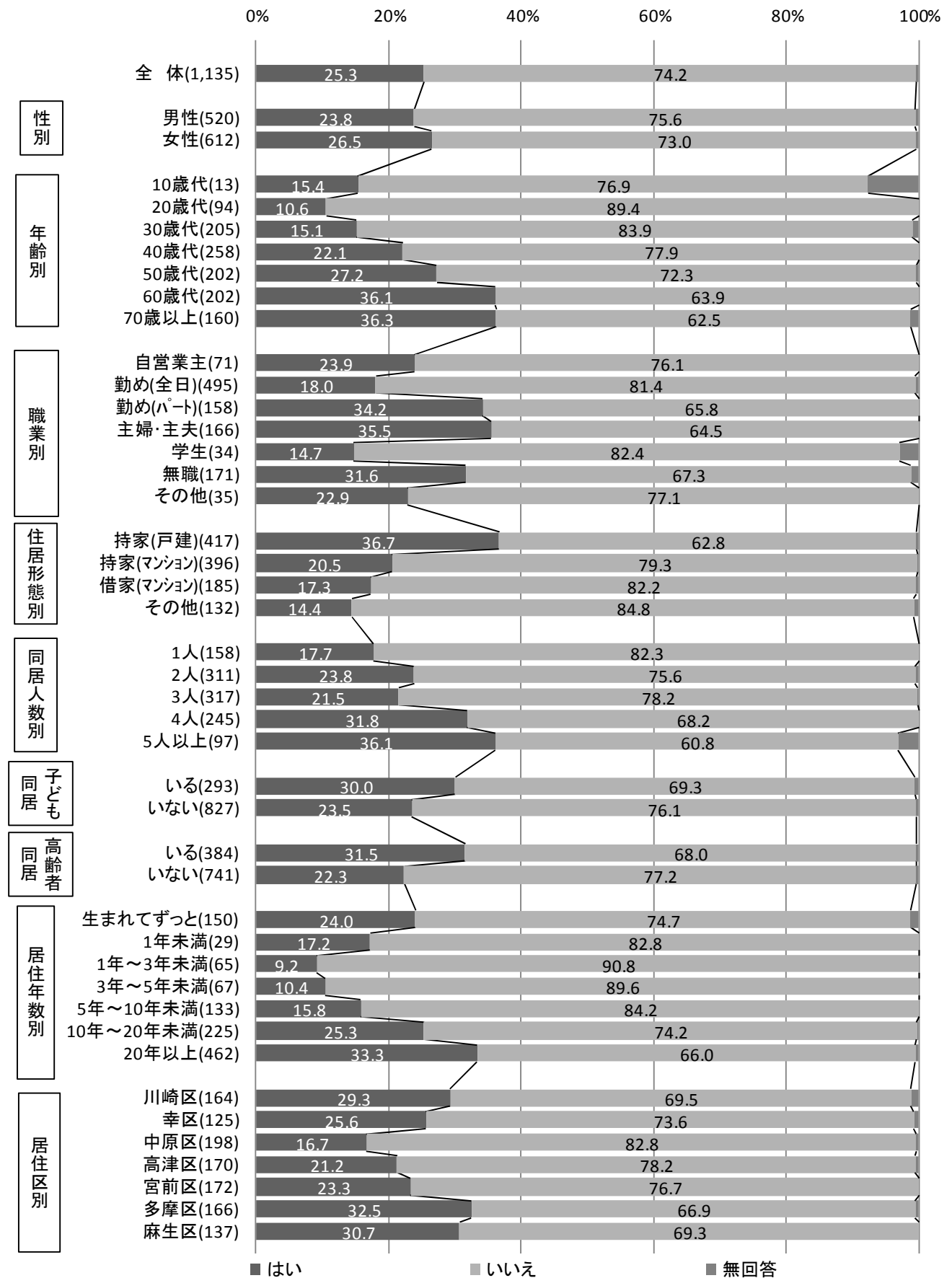
#### 【はい】

- ・ 青少年指導員協議会に参加している。
- ・ 福祉活動に参加や手伝をしています。
- ・ 清掃に参加している。
- ・ 高齢なので参加する回数は少ないと思いますが、つながりは持っていたいので。
- ・ 友人ができて情報コミュニケーションも得られる。

#### 【いいえ】

- ・ 忙しい（以前は参加していた）。
- ・ 仕事をしているので参加しにくいです。
- ・ 今はそういう時代ではない。
- ・ 集合住宅に住んでおり、必要性がいまいち。
- ・ 機会がない。
- ・ 知り合いがいないので。
- ・ 主に同居の母がしているため。
- ・ 活動を知らない。
- ・ 参加するきっかけがなかなかない。

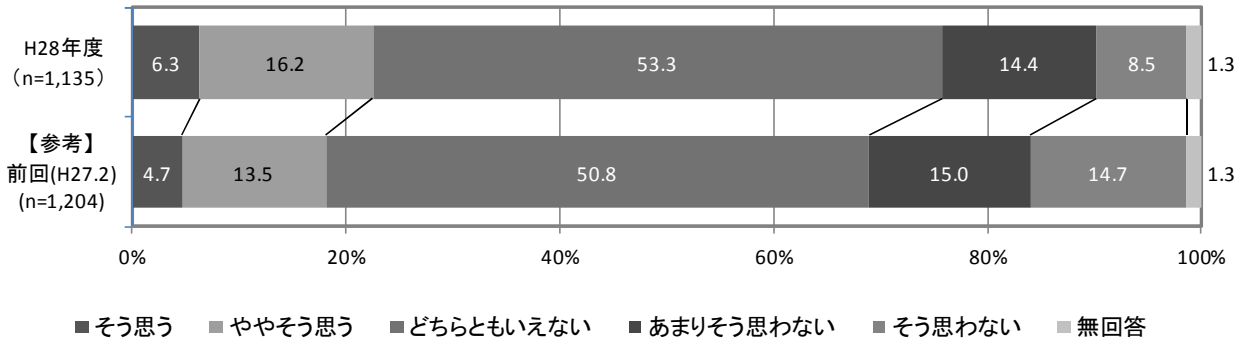
図表 27 地域での活動に参加しているか（属性別）





(2) 市政に対する市民の意見や要望を伝える機会や手段を市は整えているか

問 24-2 あなたは、市政に対する市民の意見や要望を伝える機会や手段を、川崎市が整えていると思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 22.5%で、前回の調査から 4.3 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 22.9%で、前回の調査から 6.8 ポイント低下している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 53.3%で、最も高くなっている。
- ・年齢別では、60 歳代、70 歳以上の層で、居住年数別では 20 年以上の層で『積極的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、多摩区において『積極的回答』の割合がやや高い。

※主な自由回答

**【そう思う】**

- ・ 市議会議員さんたちが一生懸命に思います。
- ・ 実際に尋ねるととても丁寧だった。

**【ややそう思う】**

- ・ 必要な時に市のホームページにアクセスする。
- ・ Web・手紙で意見できるのはよい。

**【どちらともいえない】**

- ・ ただ掲示板はたくさんあるので良いと思う。
- ・ このようなアンケートを実施している点で、整えていると思うから。
- ・ 年に 1 回位、今回のアンケートのように住民の声をきいて行政に生かしてもらいたい。
- ・ 整われていても一般人に知られていない。
- ・ 伝えるチャンスを一応準備してあるが、そこで、どう吸い上げ市政に反映されたかが、見えない。

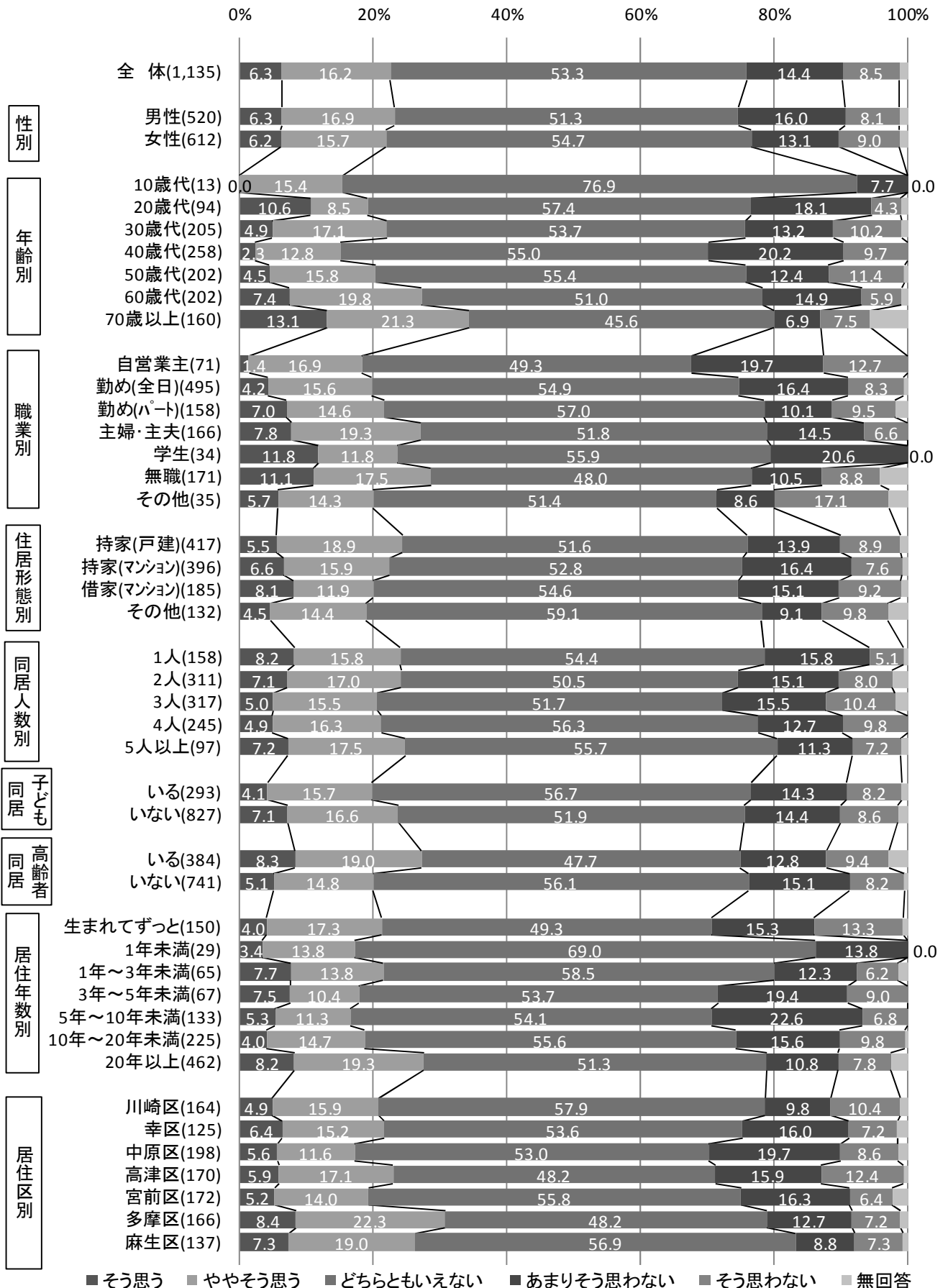
**【あまりそう思わない】**

- ・ 整えていたとしても、周知されてる感じはしない。
- ・ 生まれてからずっと川崎に住んでいるが、意見を述べる機会は今回のアンケートで初めてその機会をいただいたように思えた。

**【そう思わない】**

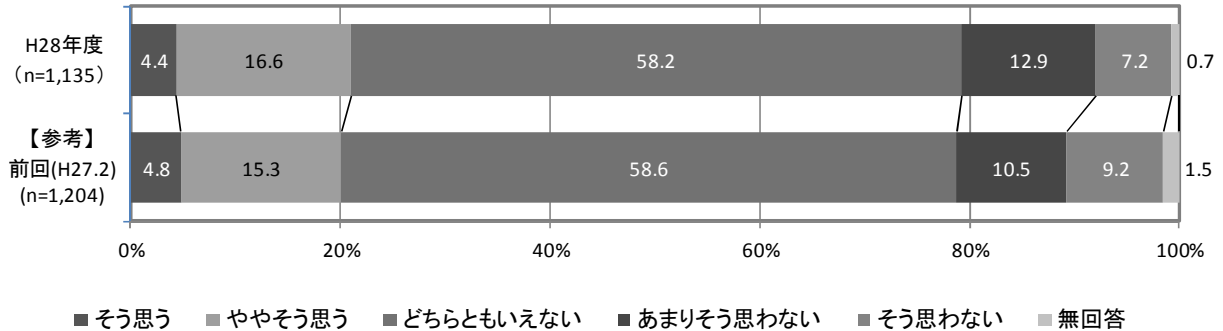
- ・ 意見を伝えるような場に出会ったことがない。
- ・ もっともっと市民との対話を増やすべき。市民の声や環境が反映されていると感じない。
- ・ 今まで、意見や要望を伝えたくても手段がなかったし、伝えようとしなかった。今回の機会を有難く思っています。

図表 28 市政に対する市民の意見や要望を伝える機会や手段を市は整えているか（属性別）



## 25. 人権や平和に対する意識について

問 25 あなたは、川崎市民一人ひとりの人権や平和に対する意識が高いと思いますか。



- ・「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『積極的回答』の割合は 21.0%で、前回の調査から 0.9 ポイント上昇している。「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『消極的回答』の割合は 20.1%で、前回の調査から 0.4 ポイント上昇している。全体としては、『どちらともいえない』という人の割合が 58.2%で、最も高くなっている。
- ・属性別で見ると、年齢別では 60 歳代、70 歳以上の層、職業別では無職の層、居住年数が 20 年以上の層で『積極的回答』の割合が高くなっている。
- ・居住区別では、麻生区、中原区において『積極的回答』の割合がやや高くなっている。

### ※主な自由回答

#### 【そう思う】

- ・川崎市のキャッチフレーズだから。

#### 【ややそう思う】

- ・家庭の悩みをホットラインで相談させていただいた。
- ・子どもたちは小学生のときから、冊子を使って、担任の先生から、お話をくり返しきいていたようだった。今後大切だと思います。
- ・人権を考えなくてはならない立場になった事が無く、日本の平和をありがたく思っています。

#### 【どちらともいえない】

- ・ヘイトスピーチなど。
- ・そういう活動を知らない。
- ・日々忙しいので、他人の考えに触れることがない。意識が高い人は多いと思うが、それを崩す意識が低い人も多いと思う。
- ・誰もが平和を願っていると思いたい。
- ・地域に差がある。
- ・他の市民の方と接する機会がない為。
- ・市民参加の行事等に参加した事が無く判断できない。

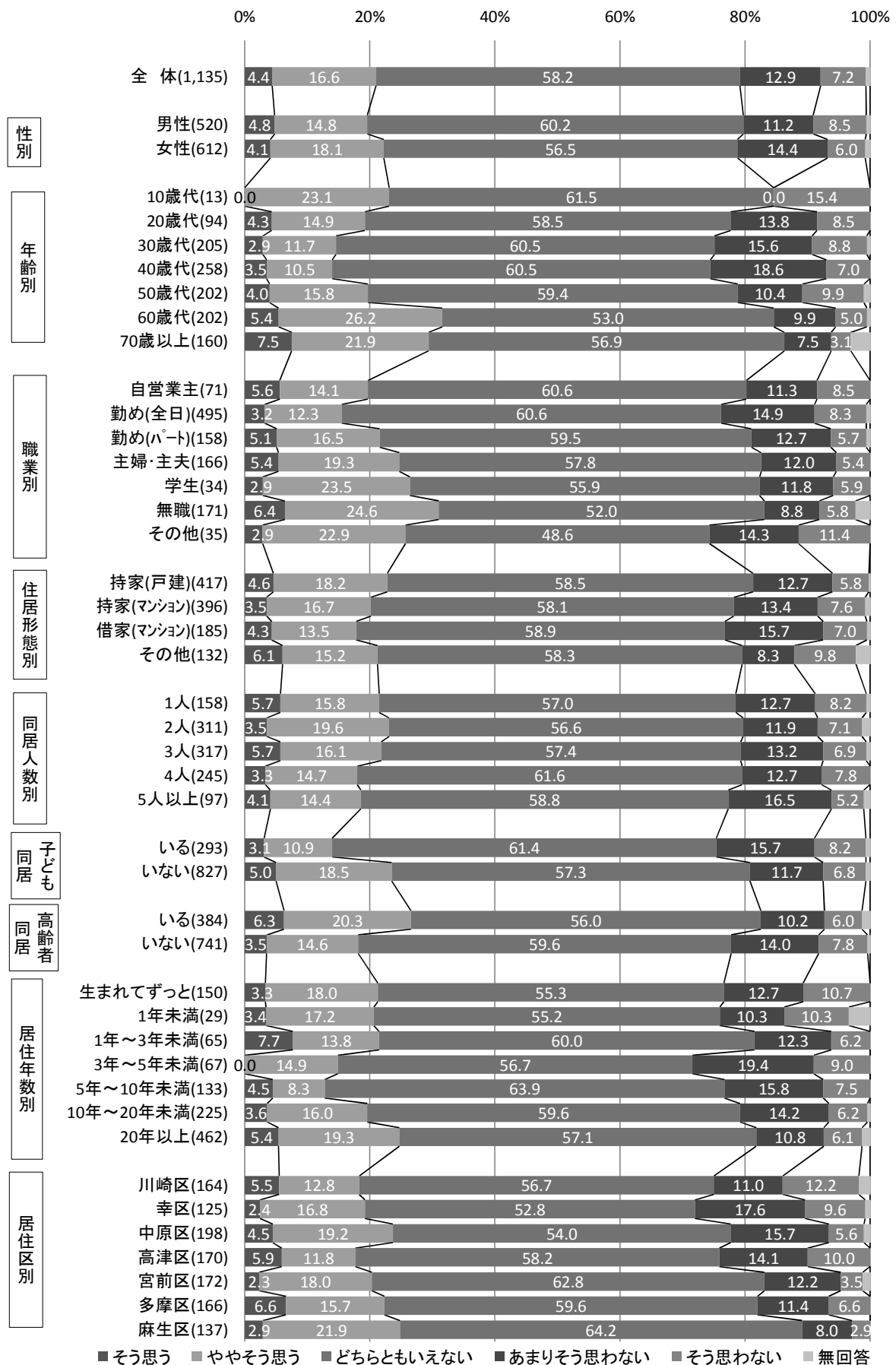
#### 【あまりそう思わない】

- ・外国人に対する偏見がまだある。
- ・ヘイトスピーチの問題などは良い方向へ進んでいるとは思いますが、外国人は参政権を始め、持てて当然の権利を与えられていないと感じる。又、外国人、障がい者の人権はないがしろにされていると感じることが多いから。

#### 【そう思わない】

- ・川崎区は多人種が多く、時に政治的発言をされたりする事がある。

図表 29 人権や平和に対する意識について（属性別）



#### IV. まとめ

- ・全体の設問に関して、「そう思う」「やや思う」に該当する回答を『積極的評価』、「やや思わない」「思わない」に該当する回答を『消極的評価』としてまとめ、全体の傾向を把握した。

##### ■ 積極的評価

- ・『積極的評価』が多いのは、「ごみを減らす取組」(84.2%)、「市内の拠点駅の状況」(72.8%)、「住環境(住みやすさ)」(66.0%)、「交通利便性」(64.2%)、「安全・安心な日常生活」(63.3%)、「上下水道サービス」(63.0%)などである。利便性やインフラなどの都市環境、住みやすさや衛生などの生活環境に関する項目で、積極的な評価が多い傾向が見られる。

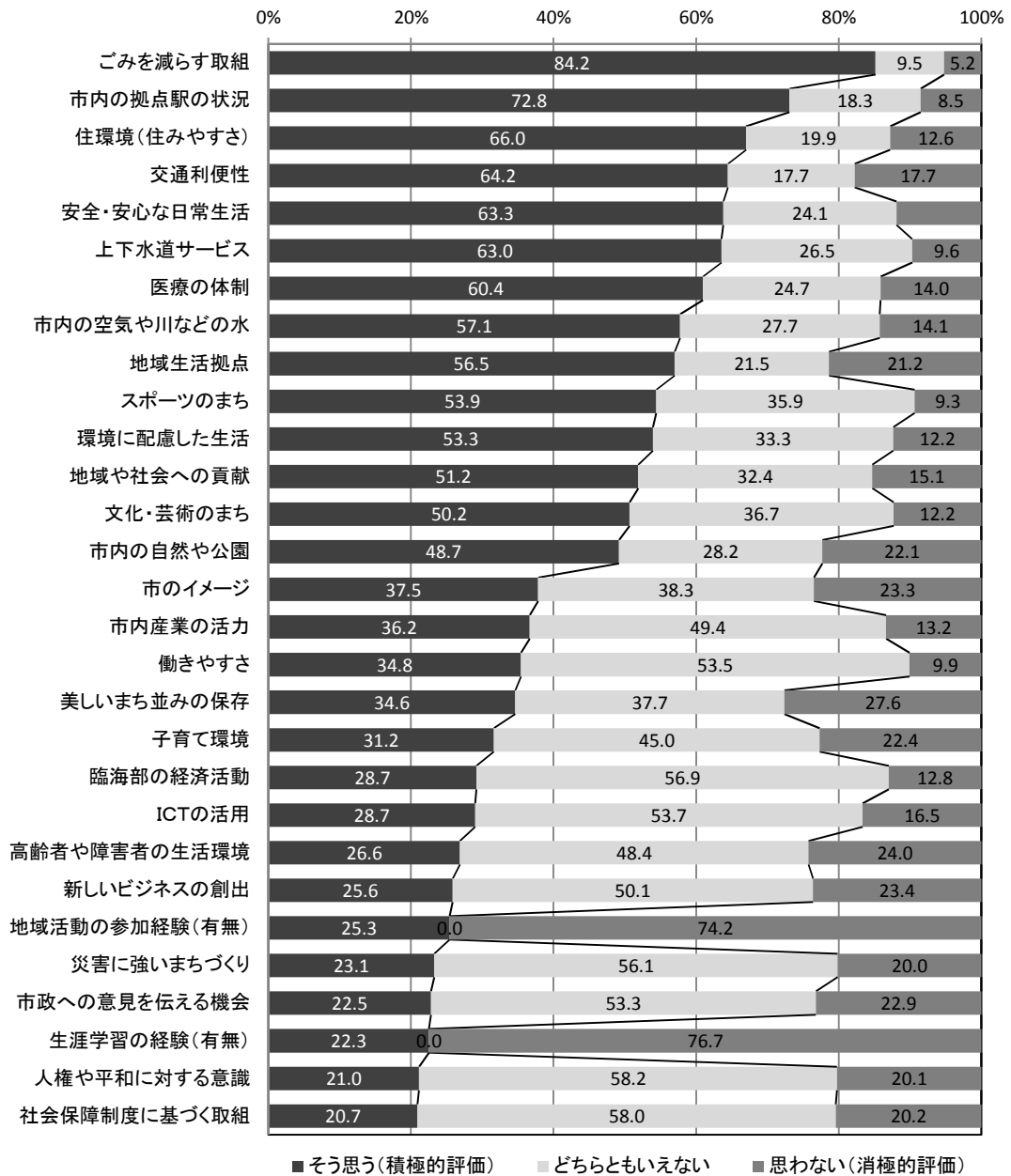
##### ■ 消極的評価

- ・『消極的評価』が多いのは、「美しいまち並みの保存」(27.6%)、「高齢者や障害者の生活環境」(24.0%)、「新しいビジネスの創出」(23.4%)、「市政への意見を伝える機会」(22.9%)、「子育て環境」(22.4%)、「市内の自然や公園」(22.1%)などである。

##### ■ 『どちらともいえない』

- ・『どちらともいえない』が多いのは、「人権や平和に対する意識」(58.2%)、「社会保障制度に基づく取組」(58.0%)、「臨海部の経済活動」(56.9%)、「災害に強いまちづくり」(56.1%)、「ICTの活用」(53.7%)、「働きやすさ」(53.5%)、「市政への意見を伝える機会」(53.3%)、「新しいビジネスの創出」(50.1%)などであり、これらの設問については5割以上の市民が『どちらともいえない』と回答している。

図表30 各設問の積極的・消極的評価の割合（積極的評価の多い順）



図表 31 各設問の積極的・消極的評価の割合（設問順、内訳）

No.	アンケート項目	積極的評価			中間 3 (どちらとも)	消極的評価		
		1 (そう思う)	2 (やや思う)	小計 (1+2)		4 (やや 思わない)	5 (思わない)	小計 (4+5)
1	災害に強いまちづくりは進んでいると思うか	4.3	18.8	23.1	56.1	13.0	7.0	20.0
2	安全・安心な日常生活を送っていると思うか	23.0	40.3	63.3	24.1	8.0	3.8	11.8
3	上下水道サービスについて満足しているか	32.1	30.9	63.0	26.5	5.3	4.3	9.6
4	高齢者や障害者がいきいきと生活できる環境が整っていると思うか	5.0	21.6	26.6	48.4	14.0	10.0	24.0
5	社会保障制度に基づく市の取組が市民の経済的な不安の解消に役立っていると思うか	4.9	15.8	20.7	58.0	12.6	7.6	20.2
6	安心して医療を受けることができると感じているか	24.3	36.1	60.4	24.7	8.0	6.0	14.0
7	子育て環境の整ったまちだと思うか	9.3	21.9	31.2	45.0	13.0	9.4	22.4
8	この1年間に生涯学習をしたことがあるか(有無)	22.3	-	22.3	-	76.7	-	76.7
9	自分の知識や技術を地域や社会に活かしたいと思うか	24.9	26.3	51.2	32.4	7.0	8.1	15.1
10	環境に配慮した生活を送っているか	15.2	38.1	53.3	33.3	8.0	4.2	12.2
11	市内の空気や川などの水がきれいになったと思うか	25.0	32.1	57.1	27.7	7.7	6.4	14.1
12	ごみを減らす取組を行っているか	53.8	30.4	84.2	9.5	3.8	1.4	5.2
13	市内にある自然や公園に満足しているか	18.0	30.7	48.7	28.2	12.7	9.4	22.1
14	住環境(住みやすさ)に満足しているか	26.4	39.6	66.0	19.9	7.8	4.8	12.6
15	市が働きやすいまちだと思うか	10.7	24.1	34.8	53.5	6.7	3.2	9.9
16	市内産業に活力があり、事業者が元気なまちであると思うか	8.1	28.1	36.2	49.4	8.9	4.3	13.2
17	新しいビジネスが生まれているまちだと思うか	8.2	17.4	25.6	50.1	15.4	8.0	23.4
18	ICTの活用が進んでいると思うか	6.8	21.9	28.7	53.7	10.7	5.8	16.5
19	臨海部の経済活動が盛んであると思うか	8.0	20.7	28.7	56.9	9.1	3.7	12.8
20	市内の拠点駅の周辺に魅力や活気はあると思うか	35.1	37.7	72.8	18.3	4.7	3.8	8.5
21	市内にある地域生活拠点駅の周辺について、にぎわいや魅力があると思うか	14.4	27.8	42.2	26.4	16.7	13.7	30.4
22	市内に美しいまち並みが保たれていると思うか	9.0	25.6	34.6	37.7	15.9	11.7	27.6
23	交通便利性の高いまちだと思うか	33.5	30.7	64.2	17.7	9.9	7.8	17.7
24	文化・芸術活動の盛んなまちだと思うか	15.8	34.4	50.2	36.7	8.1	4.1	12.2
25	スポーツの盛んなまちだと思うか	16.2	37.7	53.9	35.9	6.6	2.7	9.3
26	市に魅力やよいイメージがあると感じているか	11.1	26.4	37.5	38.8	14.2	9.1	23.3
27	町内会や市民活動など、地域での活動に参加しているか(有無)	25.3	-	25.3	-	74.2	-	74.2
28	市政に対する市民の意見や要望を伝える機会等を市が備えていると思うか	6.3	16.2	22.5	53.3	14.4	8.5	22.9
29	市民一人ひとりの人権や平和に対する意識が高いと思うか	4.4	16.6	21.0	58.2	12.9	7.2	20.1

[単位：パーセント]

## 参考資料 集計表





## 1. 属性

F1 性別... (SA)

	基数	構成比
男性	520	45.8%
女性	612	53.9%
無回答	3	0.3%
全体	1,135	100.0%

F2 年齢... (SA)

	基数	構成比
10歳代	13	1.1%
20歳代	94	8.3%
30歳代	205	18.1%
40歳代	258	22.7%
50歳代	202	17.8%
60歳代	202	17.8%
70歳以上	160	14.1%
無回答	1	0.1%
全体	1,135	100.0%

	基数	構成比
18～19歳	13	1.1%
20～24歳	42	3.7%
25～29歳	52	4.6%
30～34歳	80	7.0%
35～39歳	125	11.0%
40～44歳	140	12.3%
45～49歳	118	10.4%
50～54歳	101	8.9%
55～59歳	101	8.9%
60～64歳	80	7.0%
65～69歳	122	10.7%
70～74歳	82	7.2%
75歳以上	78	6.9%
無回答	1	0.1%
全体	1,135	100.0%

F3 職業... (SA)

	基数	構成比
自営業主	71	6.3%
家族従業(家事手伝い)	11	1.0%
勤め(全日)	495	43.6%
勤め(パートタイム)	158	13.9%
内職	1	0.1%
主婦・主夫(家事専業)	166	14.6%
学生	34	3.0%
無職(収入が年金のみの方を含む)	171	15.1%
その他	23	2.0%
無回答	5	0.4%
全体	1,135	100.0%

F4 住居形態... (SA)

	基数	構成比
持ち家(一戸建)	417	36.7%
持ち家(マンション・集合住宅等)	396	34.9%
借家(一戸建)	9	0.8%
借家(マンション・集合住宅・公営住宅等)	185	16.3%
借家(間借・下宿)	83	7.3%
社宅・寮・公務員住宅	29	2.6%
その他	11	1.0%
無回答	5	0.4%
全体	1,135	100.0%

F5 同居家族人数...(S A)

	基数	構成比
1人	158	13.9%
2人	311	27.4%
3人	317	27.9%
4人	245	21.6%
5人	67	5.9%
6人	23	2.0%
7人以上	7	0.6%
無回答	7	0.6%
全 体	1,135	100.0%

F8 川崎市内の居住年数...(S A)

	基数	構成比
生まれてからずっと住んでいる	150	13.2%
1年未満	29	2.6%
1年以上3年未満	65	5.7%
3年以上5年未満	67	5.9%
5年以上10年未満	133	11.7%
10年以上20年未満	225	19.8%
20年以上	462	40.7%
無回答	4	0.4%
全 体	1,135	100.0%

F6 同居家族に中学生以下の子供の有無...(S A)

	基数	構成比
いる	293	25.8%
いない	827	72.9%
無回答	15	1.3%
全 体	1,135	100.0%

F9 住まいの区...(S A)

	基数	構成比
川崎区	164	14.4%
幸区	125	11.0%
中原区	198	17.4%
高津区	170	15.0%
宮前区	172	15.2%
多摩区	166	14.6%
麻生区	137	12.1%
無回答	3	0.3%
全 体	1,135	100.0%

F7 同居家族に65歳以上の有無...(S A)

	基数	構成比
いる	384	33.8%
いない	741	65.3%
無回答	10	0.9%
全 体	1,135	100.0%

## 2. 設問

Q1 川崎市では、災害に強いまちづくりが進んでいると思いますか。

	合計	回答数							割合 (%)					
		そう思 う	ややそ う思 う	どち ら とも い え ない	あ ま り そ う 思 わ ない	そ う 思 わ ない	無 回 答	そ う 思 う	や や そ う 思 う	ど ち ら とも い え ない	あ ま り そ う 思 わ ない	そ う 思 わ ない	無 回 答	
全体	1,135	49	213	637	148	79	9	4.3	18.8	56.1	13.0	7.0	0.8	
F1 性別	男性	520	25	95	276	69	51	4	4.8	18.3	53.1	13.3	9.8	0.8
	女性	612	24	117	359	79	28	5	3.9	19.1	58.7	12.9	4.6	0.8
F2 年齢	10歳代	13	-	3	7	2	1	-	0.0	23.1	53.8	15.4	7.7	0.0
	20歳代	94	3	14	56	14	6	1	3.2	14.9	59.6	14.9	6.4	1.1
	30歳代	205	4	29	131	27	13	1	2.0	14.1	63.9	13.2	6.3	0.5
	40歳代	258	7	41	145	45	18	2	2.7	15.9	56.2	17.4	7.0	0.8
	50歳代	202	11	51	97	29	14	-	5.4	25.2	48.0	14.4	6.9	0.0
	60歳代	202	11	40	114	20	15	2	5.4	19.8	56.4	9.9	7.4	1.0
	70歳以上	160	13	34	87	11	12	3	8.1	21.3	54.4	6.9	7.5	1.9
F3 職業	自営業主	71	3	12	36	8	9	3	4.2	16.9	50.7	11.3	12.7	4.2
	勤め(全日)	495	15	82	296	71	30	1	3.0	16.6	59.8	14.3	6.1	0.2
	勤め(パート)	158	7	32	88	23	7	1	4.4	20.3	55.7	14.6	4.4	0.6
	主婦・主夫	166	7	38	87	21	12	1	4.2	22.9	52.4	12.7	7.2	0.6
	学生	34	2	5	14	8	4	1	5.9	14.7	41.2	23.5	11.8	2.9
	無職	171	13	34	96	11	16	1	7.6	19.9	56.1	6.4	9.4	0.6
	その他	35	2	8	18	6	-	1	5.7	22.9	51.4	17.1	0.0	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	18	78	225	60	31	5	4.3	18.7	54.0	14.4	7.4	1.2
	持家(マンション)	396	17	77	222	52	28	-	4.3	19.4	56.1	13.1	7.1	0.0
	借家(マンション)	185	10	32	109	22	11	1	5.4	17.3	58.9	11.9	5.9	0.5
	その他	132	3	24	79	14	9	3	2.3	18.2	59.8	10.6	6.8	2.3
F5 同居家族人数	1人	158	9	38	86	15	9	1	5.7	24.1	54.4	9.5	5.7	0.6
	2人	311	18	57	178	38	17	3	5.8	18.3	57.2	12.2	5.5	1.0
	3人	317	12	45	185	42	30	3	3.8	14.2	58.4	13.2	9.5	0.9
	4人	245	8	52	130	36	17	2	3.3	21.2	53.1	14.7	6.9	0.8
	5人以上	97	1	19	55	17	5	-	1.0	19.6	56.7	17.5	5.2	0.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	8	50	169	44	21	1	2.7	17.1	57.7	15.0	7.2	0.3
	いない	827	40	159	460	103	57	8	4.8	19.2	55.6	12.5	6.9	1.0
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	22	77	216	37	26	6	5.7	20.1	56.3	9.6	6.8	1.6
	いない	741	26	134	416	111	52	2	3.5	18.1	56.1	15.0	7.0	0.3
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	9	28	75	28	10	-	6.0	18.7	50.0	18.7	6.7	0.0
	1年未満	29	1	9	17	1	1	-	3.4	31.0	58.6	3.4	3.4	0.0
	1年～3年未満	65	2	8	46	5	4	-	3.1	12.3	70.8	7.7	6.2	0.0
	3年～5年未満	67	-	13	42	8	4	-	0.0	19.4	62.7	11.9	6.0	0.0
	5年～10年未満	133	6	16	79	19	12	1	4.5	12.0	59.4	14.3	9.0	0.8
	10年～20年未満	225	5	36	137	33	13	1	2.2	16.0	60.9	14.7	5.8	0.4
	20年以上	462	26	102	238	54	35	7	5.6	22.1	51.5	11.7	7.6	1.5
F9 住まいの区	川崎区	164	11	26	90	22	10	5	6.7	15.9	54.9	13.4	6.1	3.0
	幸区	125	3	28	61	21	12	-	2.4	22.4	48.8	16.8	9.6	0.0
	中原区	198	7	44	114	17	15	1	3.5	22.2	57.6	8.6	7.6	0.5
	高津区	170	9	27	88	29	17	-	5.3	15.9	51.8	17.1	10.0	0.0
	宮前区	172	7	29	109	16	9	2	4.1	16.9	63.4	9.3	5.2	1.2
	多摩区	166	7	37	95	20	6	1	4.2	22.3	57.2	12.0	3.6	0.6
	麻生区	137	5	21	78	23	10	-	3.6	15.3	56.9	16.8	7.3	0.0

Q2 安全・安心な日常生活を送っていると思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	261	457	273	91	43	10	23.0	40.3	24.1	8.0	3.8	0.9	
F1 性別	男性	520	129	210	117	41	18	5	24.8	40.4	22.5	7.9	3.5	1.0
	女性	612	132	247	154	50	24	5	21.6	40.4	25.2	8.2	3.9	0.8
F2 年齢	10歳代	13	4	5	3	-	1	-	30.8	38.5	23.1	0.0	7.7	0.0
	20歳代	94	27	47	12	6	1	1	28.7	50.0	12.8	6.4	1.1	1.1
	30歳代	205	57	79	49	12	7	1	27.8	38.5	23.9	5.9	3.4	0.5
	40歳代	258	53	110	61	26	7	1	20.5	42.6	23.6	10.1	2.7	0.4
	50歳代	202	41	87	42	22	10	-	20.3	43.1	20.8	10.9	5.0	0.0
	60歳代	202	46	71	58	14	9	4	22.8	35.1	28.7	6.9	4.5	2.0
	70歳以上	160	33	58	48	11	7	3	20.6	36.3	30.0	6.9	4.4	1.9
F3 職業	自営業主	71	14	31	14	4	6	2	19.7	43.7	19.7	5.6	8.5	2.8
	勤め(全日)	495	126	200	113	39	15	2	25.5	40.4	22.8	7.9	3.0	0.4
	勤め(パート)	158	29	67	40	17	5	-	18.4	42.4	25.3	10.8	3.2	0.0
	主婦・主夫	166	36	72	41	14	2	1	21.7	43.4	24.7	8.4	1.2	0.6
	学生	34	10	14	6	2	1	1	29.4	41.2	17.6	5.9	2.9	2.9
	無職	171	37	58	51	13	10	2	21.6	33.9	29.8	7.6	5.8	1.2
	その他	35	9	12	7	2	3	2	25.7	34.3	20.0	5.7	8.6	5.7
F4 住居形態	持家(戸建)	417	93	162	102	36	18	6	22.3	38.8	24.5	8.6	4.3	1.4
	持家(マンション)	396	86	170	102	27	10	1	21.7	42.9	25.8	6.8	2.5	0.3
	借家(マンション)	185	47	71	39	17	10	1	25.4	38.4	21.1	9.2	5.4	0.5
	その他	132	33	52	30	11	4	2	25.0	39.4	22.7	8.3	3.0	1.5
F5 同居家族人数	1人	158	48	62	30	14	4	-	30.4	39.2	19.0	8.9	2.5	0.0
	2人	311	75	107	78	30	16	5	24.1	34.4	25.1	9.6	5.1	1.6
	3人	317	64	139	73	23	15	3	20.2	43.8	23.0	7.3	4.7	0.9
	4人	245	53	104	64	18	4	2	21.6	42.4	26.1	7.3	1.6	0.8
	5人以上	97	19	43	27	6	2	-	19.6	44.3	27.8	6.2	2.1	0.0
F6 同居家族に中 学生以下の子供の 有無	いる	293	59	130	76	19	8	1	20.1	44.4	25.9	6.5	2.7	0.3
	いない	827	197	320	196	72	33	9	23.8	38.7	23.7	8.7	4.0	1.1
F7 同居家族に65 歳以上の有無	いる	384	75	154	101	29	17	8	19.5	40.1	26.3	7.6	4.4	2.1
	いない	741	183	300	170	62	24	2	24.7	40.5	22.9	8.4	3.2	0.3
F8 川崎市内の居 住年数	生まれてずっと	150	43	64	26	10	7	-	28.7	42.7	17.3	6.7	4.7	0.0
	1年未満	29	7	12	6	3	1	-	24.1	41.4	20.7	10.3	3.4	0.0
	1年～3年未満	65	17	29	12	6	1	-	26.2	44.6	18.5	9.2	1.5	0.0
	3年～5年未満	67	16	28	14	7	2	-	23.9	41.8	20.9	10.4	3.0	0.0
	5年～10年未満	133	27	56	32	12	4	2	20.3	42.1	24.1	9.0	3.0	1.5
	10年～20年未満	225	52	97	54	17	5	-	23.1	43.1	24.0	7.6	2.2	0.0
	20年以上	462	99	170	127	36	22	8	21.4	36.8	27.5	7.8	4.8	1.7
F9 住まいの区	川崎区	164	39	42	53	19	7	4	23.8	25.6	32.3	11.6	4.3	2.4
	幸区	125	23	50	37	7	8	-	18.4	40.0	29.6	5.6	6.4	0.0
	中原区	198	54	80	39	16	6	3	27.3	40.4	19.7	8.1	3.0	1.5
	高津区	170	31	65	46	16	11	1	18.2	38.2	27.1	9.4	6.5	0.6
	宮前区	172	35	83	34	16	3	1	20.3	48.3	19.8	9.3	1.7	0.6
	多摩区	166	39	73	38	11	4	1	23.5	44.0	22.9	6.6	2.4	0.6
	麻生区	137	39	63	26	6	3	-	28.5	46.0	19.0	4.4	2.2	0.0

Q3 川崎市の上下水道サービスについて満足していますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	
全体	1,135	364	351	301	60	49	10	32.1	30.9	26.5	5.3	4.3	0.9	
F1 性別	男性	520	182	158	122	24	29	5	35.0	30.4	23.5	4.6	5.6	1.0
	女性	612	182	192	178	36	19	5	29.7	31.4	29.1	5.9	3.1	0.8
F2 年齢	10歳代	13	5	5	3	-	-	-	38.5	38.5	23.1	0.0	0.0	0.0
	20歳代	94	38	23	27	1	4	1	40.4	24.5	28.7	1.1	4.3	1.1
	30歳代	205	71	53	62	11	6	2	34.6	25.9	30.2	5.4	2.9	1.0
	40歳代	258	79	74	82	17	5	1	30.6	28.7	31.8	6.6	1.9	0.4
	50歳代	202	58	70	49	14	11	-	28.7	34.7	24.3	6.9	5.4	0.0
	60歳代	202	60	77	42	11	10	2	29.7	38.1	20.8	5.4	5.0	1.0
	70歳以上	160	53	49	36	6	12	4	33.1	30.6	22.5	3.8	7.5	2.5
F3 職業	自営業主	71	22	15	19	7	6	2	31.0	21.1	26.8	9.9	8.5	2.8
	勤め(全日)	495	168	155	127	27	17	1	33.9	31.3	25.7	5.5	3.4	0.2
	勤め(パート)	158	44	46	50	11	7	-	27.8	29.1	31.6	7.0	4.4	0.0
	主婦・主夫	166	46	54	53	6	5	2	27.7	32.5	31.9	3.6	3.0	1.2
	学生	34	17	10	6	-	-	1	50.0	29.4	17.6	0.0	0.0	2.9
	無職	171	57	58	33	8	13	2	33.3	33.9	19.3	4.7	7.6	1.2
	その他	35	9	12	11	1	-	2	25.7	34.3	31.4	2.9	0.0	5.7
F4 住居形態	持家(戸建)	417	124	141	102	22	23	5	29.7	33.8	24.5	5.3	5.5	1.2
	持家(マンション)	396	126	130	101	26	12	1	31.8	32.8	25.5	6.6	3.0	0.3
	借家(マンション)	185	68	51	54	7	3	2	36.8	27.6	29.2	3.8	1.6	1.1
	その他	132	45	29	41	5	10	2	34.1	22.0	31.1	3.8	7.6	1.5
F5 同居家族人数	1人	158	70	48	31	4	5	-	44.3	30.4	19.6	2.5	3.2	0.0
	2人	311	96	103	73	19	17	3	30.9	33.1	23.5	6.1	5.5	1.0
	3人	317	94	99	85	21	13	5	29.7	31.2	26.8	6.6	4.1	1.6
	4人	245	72	77	74	12	8	2	29.4	31.4	30.2	4.9	3.3	0.8
	5人以上	97	31	23	35	4	4	-	32.0	23.7	36.1	4.1	4.1	0.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	94	78	93	16	10	2	32.1	26.6	31.7	5.5	3.4	0.7
	いない	827	262	271	206	43	37	8	31.7	32.8	24.9	5.2	4.5	1.0
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	112	125	97	22	21	7	29.2	32.6	25.3	5.7	5.5	1.8
	いない	741	247	225	202	37	27	3	33.3	30.4	27.3	5.0	3.6	0.4
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	52	38	46	7	6	1	34.7	25.3	30.7	4.7	4.0	0.7
	1年未満	29	7	11	11	-	-	-	24.1	37.9	37.9	0.0	0.0	0.0
	1年～3年未満	65	20	15	23	2	5	-	30.8	23.1	35.4	3.1	7.7	0.0
	3年～5年未満	67	21	24	15	4	2	1	31.3	35.8	22.4	6.0	3.0	1.5
	5年～10年未満	133	50	37	33	8	4	1	37.6	27.8	24.8	6.0	3.0	0.8
	10年～20年未満	225	67	75	65	10	8	-	29.8	33.3	28.9	4.4	3.6	0.0
	20年以上	462	147	149	107	29	23	7	31.8	32.3	23.2	6.3	5.0	1.5
F9 住まいの区	川崎区	164	50	44	44	14	7	5	30.5	26.8	26.8	8.5	4.3	3.0
	幸区	125	34	45	38	5	3	-	27.2	36.0	30.4	4.0	2.4	0.0
	中原区	198	75	58	47	8	9	1	37.9	29.3	23.7	4.0	4.5	0.5
	高津区	170	49	49	50	10	11	1	28.8	28.8	29.4	5.9	6.5	0.6
	宮前区	172	45	62	52	7	4	2	26.2	36.0	30.2	4.1	2.3	1.2
	多摩区	166	60	57	32	8	8	1	36.1	34.3	19.3	4.8	4.8	0.6
	麻生区	137	51	36	36	8	6	-	37.2	26.3	26.3	5.8	4.4	0.0

Q4 川崎市において、高齢者や障害者がいきいきと生活できるような環境が整っていると思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	57	245	549	159	114	11	5.0	21.6	48.4	14.0	10.0	1.0	
F1 性別	男性	520	22	112	249	79	51	7	4.2	21.5	47.9	15.2	9.8	1.3
	女性	612	35	133	298	80	63	3	5.7	21.7	48.7	13.1	10.3	0.5
F2 年齢	10歳代	13	3	3	6	1	-	-	23.1	23.1	46.2	7.7	0.0	0.0
	20歳代	94	9	22	46	9	7	1	9.6	23.4	48.9	9.6	7.4	1.1
	30歳代	205	7	46	105	31	14	2	3.4	22.4	51.2	15.1	6.8	1.0
	40歳代	258	12	46	140	32	27	1	4.7	17.8	54.3	12.4	10.5	0.4
	50歳代	202	7	46	95	27	27	-	3.5	22.8	47.0	13.4	13.4	0.0
	60歳代	202	4	46	90	31	28	3	2.0	22.8	44.6	15.3	13.9	1.5
	70歳以上	160	15	36	67	28	11	3	9.4	22.5	41.9	17.5	6.9	1.9
F3 職業	自営業主	71	7	10	36	8	8	2	9.9	14.1	50.7	11.3	11.3	2.8
	勤め(全日)	495	16	102	267	66	42	2	3.2	20.6	53.9	13.3	8.5	0.4
	勤め(パート)	158	8	39	63	26	22	-	5.1	24.7	39.9	16.5	13.9	0.0
	主婦・主夫	166	8	42	78	20	18	-	4.8	25.3	47.0	12.0	10.8	0.0
	学生	34	6	13	10	3	1	1	17.6	38.2	29.4	8.8	2.9	2.9
	無職	171	10	31	78	30	19	3	5.8	18.1	45.6	17.5	11.1	1.8
	その他	35	2	8	15	6	3	1	5.7	22.9	42.9	17.1	8.6	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	18	100	189	68	36	6	4.3	24.0	45.3	16.3	8.6	1.4
	持家(マンション)	396	17	73	201	57	48	-	4.3	18.4	50.8	14.4	12.1	0.0
	借家(マンション)	185	11	46	96	18	13	1	5.9	24.9	51.9	9.7	7.0	0.5
	その他	132	10	25	62	16	17	2	7.6	18.9	47.0	12.1	12.9	1.5
F5 同居家族人数	1人	158	10	29	84	23	12	-	6.3	18.4	53.2	14.6	7.6	0.0
	2人	311	13	74	147	45	29	3	4.2	23.8	47.3	14.5	9.3	1.0
	3人	317	12	67	144	44	45	5	3.8	21.1	45.4	13.9	14.2	1.6
	4人	245	17	51	125	31	19	2	6.9	20.8	51.0	12.7	7.8	0.8
	5人以上	97	5	21	46	16	9	-	5.2	21.6	47.4	16.5	9.3	0.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	15	62	148	39	27	2	5.1	21.2	50.5	13.3	9.2	0.7
	いない	827	40	180	395	117	87	8	4.8	21.8	47.8	14.1	10.5	1.0
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	22	78	175	61	43	5	5.7	20.3	45.6	15.9	11.2	1.3
	いない	741	33	166	369	97	71	5	4.5	22.4	49.8	13.1	9.6	0.7
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	16	31	69	17	17	-	10.7	20.7	46.0	11.3	11.3	0.0
	1年未満	29	-	5	19	4	1	-	0.0	17.2	65.5	13.8	3.4	0.0
	1年～3年未満	65	4	10	37	8	5	1	6.2	15.4	56.9	12.3	7.7	1.5
	3年～5年未満	67	1	13	38	10	5	-	1.5	19.4	56.7	14.9	7.5	0.0
	5年～10年未満	133	7	30	66	16	13	1	5.3	22.6	49.6	12.0	9.8	0.8
	10年～20年未満	225	11	56	106	33	18	1	4.9	24.9	47.1	14.7	8.0	0.4
	20年以上	462	18	100	211	71	55	7	3.9	21.6	45.7	15.4	11.9	1.5
F9 住まいの区	川崎区	164	11	31	79	19	21	3	6.7	18.9	48.2	11.6	12.8	1.8
	幸区	125	5	36	48	22	14	-	4.0	28.8	38.4	17.6	11.2	0.0
	中原区	198	12	45	97	27	16	1	6.1	22.7	49.0	13.6	8.1	0.5
	高津区	170	7	31	75	28	27	2	4.1	18.2	44.1	16.5	15.9	1.2
	宮前区	172	5	38	93	19	16	1	2.9	22.1	54.1	11.0	9.3	0.6
	多摩区	166	7	33	89	24	10	3	4.2	19.9	53.6	14.5	6.0	1.8
	麻生区	137	10	30	67	20	10	-	7.3	21.9	48.9	14.6	7.3	0.0

Q5 社会保障制度に基づく川崎市の取組が、病気、怪我、失業などによる市民の経済的な不安の軽減に役立っていると思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	56	179	658	143	86	13	4.9	15.8	58.0	12.6	7.6	1.1	
F1 性別	男性	520	23	90	294	63	44	6	4.4	17.3	56.5	12.1	8.5	1.2
	女性	612	33	89	361	80	42	7	5.4	14.5	59.0	13.1	6.9	1.1
F2 年齢	10歳代	13	1	2	9	1	-	-	7.7	15.4	69.2	7.7	0.0	0.0
	20歳代	94	2	8	67	12	3	2	2.1	8.5	71.3	12.8	3.2	2.1
	30歳代	205	10	29	123	26	16	1	4.9	14.1	60.0	12.7	7.8	0.5
	40歳代	258	9	32	156	37	21	3	3.5	12.4	60.5	14.3	8.1	1.2
	50歳代	202	8	36	122	12	24	-	4.0	17.8	60.4	5.9	11.9	0.0
	60歳代	202	7	40	104	35	12	4	3.5	19.8	51.5	17.3	5.9	2.0
	70歳以上	160	19	32	76	20	10	3	11.9	20.0	47.5	12.5	6.3	1.9
F3 職業	自営業主	71	7	15	32	7	7	3	9.9	21.1	45.1	9.9	9.9	4.2
	勤め(全日)	495	12	74	302	67	37	3	2.4	14.9	61.0	13.5	7.5	0.6
	勤め(パート)	158	9	20	94	20	14	1	5.7	12.7	59.5	12.7	8.9	0.6
	主婦・主夫	166	8	27	97	25	8	1	4.8	16.3	58.4	15.1	4.8	0.6
	学生	34	2	2	27	1	1	1	5.9	5.9	79.4	2.9	2.9	2.9
	無職	171	15	37	82	19	16	2	8.8	21.6	48.0	11.1	9.4	1.2
	その他	35	5	2	18	5	3	2	8.6	11.4	54.3	11.4	8.6	5.7
F4 住居形態	持家(戸建)	417	19	78	230	53	30	7	4.6	18.7	55.2	12.7	7.2	1.7
	持家(マンション)	396	22	58	232	52	30	2	5.6	14.6	58.6	13.1	7.6	0.5
	借家(マンション)	185	10	26	107	25	15	2	5.4	14.1	57.8	13.5	8.1	1.1
	その他	132	4	16	87	13	11	1	3.0	12.1	65.9	9.8	8.3	0.8
F5 同居家族人数	1人	158	11	28	95	17	7	-	7.0	17.7	60.1	10.8	4.4	0.0
	2人	311	19	47	179	44	17	5	6.1	15.1	57.6	14.1	5.5	1.6
	3人	317	13	55	171	43	29	6	4.1	17.4	53.9	13.6	9.1	1.9
	4人	245	10	35	149	24	25	2	4.1	14.3	60.8	9.8	10.2	0.8
	5人以上	97	3	13	59	15	7	-	3.1	13.4	60.8	15.5	7.2	0.0
F6 同居家族に中 学生以下の子供の 有無	いる	293	12	40	170	42	27	2	4.1	13.7	58.0	14.3	9.2	0.7
	いない	827	44	135	482	97	58	11	5.3	16.3	58.3	11.7	7.0	1.3
F7 同居家族に65 歳以上の有無	いる	384	25	75	193	50	32	9	6.5	19.5	50.3	13.0	8.3	2.3
	いない	741	30	102	461	92	53	3	4.0	13.8	62.2	12.4	7.2	0.4
F8 川崎市内の居 住年数	生まれてずっと	150	12	22	85	12	18	1	8.0	14.7	56.7	8.0	12.0	0.7
	1年未満	29	-	4	23	1	1	-	0.0	13.8	79.3	3.4	3.4	0.0
	1年～3年未満	65	3	6	44	11	1	-	4.6	9.2	67.7	16.9	1.5	0.0
	3年～5年未満	67	2	10	35	13	6	1	3.0	14.9	52.2	19.4	9.0	1.5
	5年～10年未満	133	8	20	79	19	5	2	6.0	15.0	59.4	14.3	3.8	1.5
	10年～20年未満	225	8	31	140	26	19	1	3.6	13.8	62.2	11.6	8.4	0.4
	20年以上	462	23	85	249	61	36	8	5.0	18.4	53.9	13.2	7.8	1.7
F9 住まいの区	川崎区	164	10	22	85	23	20	4	6.1	13.4	51.8	14.0	12.2	2.4
	幸区	125	5	21	75	15	9	-	4.0	16.8	60.0	12.0	7.2	0.0
	中原区	198	11	33	116	22	14	2	5.6	16.7	58.6	11.1	7.1	1.0
	高津区	170	8	23	99	21	17	2	4.7	13.5	58.2	12.4	10.0	1.2
	宮前区	172	8	18	105	28	10	3	4.7	10.5	61.0	16.3	5.8	1.7
	多摩区	166	8	37	93	18	9	1	4.8	22.3	56.0	10.8	5.4	0.6
	麻生区	137	6	24	83	16	7	1	4.4	17.5	60.6	11.7	5.1	0.7



Q6 川崎市において、安心して医療を受けることができると感じていますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		感じている	やや感じている	どちらともいえない	あまり感じていない	感じていない	無回答	感じている	やや感じている	どちらともいえない	あまり感じていない	感じていない	無回答	
全体	1,135	276	410	280	91	68	10	24.3	36.1	24.7	8.0	6.0	0.9	
F1 性別	男性	520	131	201	121	32	29	6	25.2	38.7	23.3	6.2	5.6	1.2
	女性	612	144	208	158	59	39	4	23.5	34.0	25.8	9.6	6.4	0.7
F2 年齢	10歳代	13	2	8	2	-	1	-	15.4	61.5	15.4	0.0	7.7	0.0
	20歳代	94	35	39	11	7	-	2	37.2	41.5	11.7	7.4	0.0	2.1
	30歳代	205	52	82	41	15	14	1	25.4	40.0	20.0	7.3	6.8	0.5
	40歳代	258	45	86	80	30	16	1	17.4	33.3	31.0	11.6	6.2	0.4
	50歳代	202	41	76	47	15	22	1	20.3	37.6	23.3	7.4	10.9	0.5
	60歳代	202	48	70	58	14	10	2	23.8	34.7	28.7	6.9	5.0	1.0
	70歳代以上	160	52	49	41	10	5	3	32.5	30.6	25.6	6.3	3.1	1.9
F3 職業	自営業主	71	17	25	15	6	5	3	23.9	35.2	21.1	8.5	7.0	4.2
	勤め(全日)	495	118	192	114	42	27	2	23.8	38.8	23.0	8.5	5.5	0.4
	勤め(パート)	158	34	57	41	10	14	2	21.5	36.1	25.9	6.3	8.9	1.3
	主婦・主夫	166	32	63	40	22	9	-	19.3	38.0	24.1	13.3	5.4	0.0
	学生	34	12	14	3	3	1	1	35.3	41.2	8.8	8.8	2.9	2.9
	無職	171	53	55	46	6	10	1	31.0	32.2	26.9	3.5	5.8	0.6
	その他	35	9	4	17	2	2	1	25.7	11.4	48.6	5.7	5.7	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	86	162	104	33	27	5	20.6	38.8	24.9	7.9	6.5	1.2
	持家(マンション)	396	107	133	98	31	24	3	27.0	33.6	24.7	7.8	6.1	0.8
	借家(マンション)	185	48	62	46	18	10	1	25.9	33.5	24.9	9.7	5.4	0.5
	その他	132	33	53	30	9	7	-	25.0	40.2	22.7	6.8	5.3	0.0
F5 同居家族人数	1人	158	41	59	45	6	7	-	25.9	37.3	28.5	3.8	4.4	0.0
	2人	311	88	105	82	22	12	2	28.3	33.8	26.4	7.1	3.9	0.6
	3人	317	75	117	67	33	20	5	23.7	36.9	21.1	10.4	6.3	1.6
	4人	245	51	92	59	21	20	2	20.8	37.6	24.1	8.6	8.2	0.8
	5人以上	97	20	36	24	8	8	1	20.6	37.1	24.7	8.2	8.2	1.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	65	109	61	37	20	1	22.2	37.2	20.8	12.6	6.8	0.3
	いない	827	204	297	215	54	48	9	24.7	35.9	26.0	6.5	5.8	1.1
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	98	124	107	24	23	8	25.5	32.3	27.9	6.3	6.0	2.1
	いない	741	172	285	171	67	44	2	23.2	38.5	23.1	9.0	5.9	0.3
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	47	62	25	8	7	1	31.3	41.3	16.7	5.3	4.7	0.7
	1年未満	29	4	14	10	1	-	-	13.8	48.3	34.5	3.4	0.0	0.0
	1年～3年未満	65	13	26	18	5	3	-	20.0	40.0	27.7	7.7	4.6	0.0
	3年～5年未満	67	17	21	18	9	2	-	25.4	31.3	26.9	13.4	3.0	0.0
	5年～10年未満	133	33	45	30	14	9	2	24.8	33.8	22.6	10.5	6.8	1.5
	10年～20年未満	225	50	79	56	23	16	1	22.2	35.1	24.9	10.2	7.1	0.4
	20年以上	462	111	162	121	31	31	6	24.0	35.1	26.2	6.7	6.7	1.3
F9 住まいの区	川崎区	164	44	50	45	8	14	3	26.8	30.5	27.4	4.9	8.5	1.8
	幸区	125	32	50	29	8	6	-	25.6	40.0	23.2	6.4	4.8	0.0
	中原区	198	49	72	51	14	10	2	24.7	36.4	25.8	7.1	5.1	1.0
	高津区	170	39	57	41	17	15	1	22.9	33.5	24.1	10.0	8.8	0.6
	宮前区	172	38	58	42	21	10	3	22.1	33.7	24.4	12.2	5.8	1.7
	多摩区	166	41	70	34	15	5	1	24.7	42.2	20.5	9.0	3.0	0.6
	麻生区	137	32	53	36	8	8	-	23.4	38.7	26.3	5.8	5.8	0.0

Q7 川崎市が、妊娠・出産から子どもが成長していくまでの子育て環境の整ったまちだと思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	
全体	1,135	106	248	511	148	107	15	9.3	21.9	45.0	13.0	9.4	1.3	
F1 性別	男性	520	46	109	242	60	53	10	8.8	21.0	46.5	11.5	10.2	1.9
	女性	612	60	138	267	88	54	5	9.8	22.5	43.6	14.4	8.8	0.8
F2 年齢	10歳代	13	1	2	7	2	1	-	7.7	15.4	53.8	15.4	7.7	0.0
	20歳代	94	13	24	35	10	11	1	13.8	25.5	37.2	10.6	11.7	1.1
	30歳代	205	19	53	72	37	22	2	9.3	25.9	35.1	18.0	10.7	1.0
	40歳代	258	23	42	113	46	33	1	8.9	16.3	43.8	17.8	12.8	0.4
	50歳代	202	15	53	97	19	18	-	7.4	26.2	48.0	9.4	8.9	0.0
	60歳代	202	18	47	100	19	14	4	8.9	23.3	49.5	9.4	6.9	2.0
	70歳代以上	160	17	27	86	15	8	7	10.6	16.9	53.8	9.4	5.0	4.4
F3 職業	自営業主	71	11	14	26	8	9	3	15.5	19.7	36.6	11.3	12.7	4.2
	勤め(全日)	495	39	107	223	75	48	3	7.9	21.6	45.1	15.2	9.7	0.6
	勤め(パート)	158	15	44	57	23	18	1	9.5	27.8	36.1	14.6	11.4	0.6
	主婦・主夫	166	13	33	79	22	19	-	7.8	19.9	47.6	13.3	11.4	0.0
	学生	34	7	12	9	3	2	1	20.6	35.3	26.5	8.8	5.9	2.9
	無職	171	18	30	92	17	9	5	10.5	17.5	53.8	9.9	5.3	2.9
	その他	35	3	7	21	-	2	2	8.6	20.0	60.0	0.0	5.7	5.7
F4 住居形態	持家(戸建)	417	41	102	175	56	35	8	9.8	24.5	42.0	13.4	8.4	1.9
	持家(マンション)	396	35	80	184	51	44	2	8.8	20.2	46.5	12.9	11.1	0.5
	借家(マンション)	185	18	39	83	26	17	2	9.7	21.1	44.9	14.1	9.2	1.1
	その他	132	12	27	66	15	10	2	9.1	20.5	50.0	11.4	7.6	1.5
F5 同居家族人数	1人	158	19	29	88	13	7	2	12.0	18.4	55.7	8.2	4.4	1.3
	2人	311	23	63	166	32	20	7	7.4	20.3	53.4	10.3	6.4	2.3
	3人	317	27	69	126	50	42	3	8.5	21.8	39.7	15.8	13.2	0.9
	4人	245	27	58	93	40	24	3	11.0	23.7	38.0	16.3	9.8	1.2
	5人以上	97	10	28	35	12	12	-	10.3	28.9	36.1	12.4	12.4	0.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	31	69	79	60	52	2	10.6	23.5	27.0	20.5	17.7	0.7
	いない	827	74	176	425	85	55	12	8.9	21.3	51.4	10.3	6.7	1.5
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	35	75	204	38	21	11	9.1	19.5	53.1	9.9	5.5	2.9
	いない	741	69	171	301	110	86	4	9.3	23.1	40.6	14.8	11.6	0.5
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	20	36	58	22	13	1	13.3	24.0	38.7	14.7	8.7	0.7
	1年未満	29	3	7	18	-	1	-	10.3	24.1	62.1	0.0	3.4	0.0
	1年～3年未満	65	5	14	29	9	8	-	7.7	21.5	44.6	13.8	12.3	0.0
	3年～5年未満	67	5	12	29	11	10	-	7.5	17.9	43.3	16.4	14.9	0.0
	5年～10年未満	133	9	22	56	26	18	2	6.8	16.5	42.1	19.5	13.5	1.5
	10年～20年未満	225	16	56	104	26	21	2	7.1	24.9	46.2	11.6	9.3	0.9
	20年以上	462	48	100	214	54	36	10	10.4	21.6	46.3	11.7	7.8	2.2
F9 住まいの区	川崎区	164	17	32	65	25	19	6	10.4	19.5	39.6	15.2	11.6	3.7
	幸区	125	9	28	56	21	10	1	7.2	22.4	44.8	16.8	8.0	0.8
	中原区	198	20	45	81	28	21	3	10.1	22.7	40.9	14.1	10.6	1.5
	高津区	170	11	32	85	21	20	1	6.5	18.8	50.0	12.4	11.8	0.6
	宮前区	172	19	39	81	22	9	2	11.0	22.7	47.1	12.8	5.2	1.2
	多摩区	166	16	44	78	14	12	2	9.6	26.5	47.0	8.4	7.2	1.2
	麻生区	137	14	28	63	17	15	-	10.2	20.4	46.0	12.4	10.9	0.0

Q8-1 この1年間に、生涯学習をしたことがありますか。

		合計	回答数			割合 (%)		
			はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答
全体		1,135	253	871	11	22.3	76.7	1.0
F1 性別	男性	520	95	417	8	18.3	80.2	1.5
	女性	612	158	451	3	25.8	73.7	0.5
F2 年齢	10歳代	13	5	8	-	38.5	61.5	0.0
	20歳代	94	22	71	1	23.4	75.5	1.1
	30歳代	205	41	163	1	20.0	79.5	0.5
	40歳代	258	44	213	1	17.1	82.6	0.4
	50歳代	202	35	167	-	17.3	82.7	0.0
	60歳代	202	64	137	1	31.7	67.8	0.5
	70歳代以上	160	42	111	7	26.3	69.4	4.4
F3 職業	自営業主	71	12	57	2	16.9	80.3	2.8
	勤め(全日)	495	91	402	2	18.4	81.2	0.4
	勤め(パート)	158	44	113	1	27.8	71.5	0.6
	主婦・主夫	166	41	125	-	24.7	75.3	0.0
	学生	34	16	17	1	47.1	50.0	2.9
	無職	171	38	129	4	22.2	75.4	2.3
	その他	35	10	24	1	28.6	68.6	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	98	311	8	23.5	74.6	1.9
	持家(マンション)	396	95	300	1	24.0	75.8	0.3
	借家(マンション)	185	34	150	1	18.4	81.1	0.5
	その他	132	24	107	1	18.2	81.1	0.8
F5 同居家族人数	1人	158	36	121	1	22.8	76.6	0.6
	2人	311	73	234	4	23.5	75.2	1.3
	3人	317	57	256	4	18.0	80.8	1.3
	4人	245	60	183	2	24.5	74.7	0.8
	5人以上	97	25	72	-	25.8	74.2	0.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	55	237	1	18.8	80.9	0.3
	いない	827	196	622	9	23.7	75.2	1.1
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	99	276	9	25.8	71.9	2.3
	いない	741	154	585	2	20.8	78.9	0.3
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	31	119	-	20.7	79.3	0.0
	1年未満	29	3	26	-	10.3	89.7	0.0
	1年～3年未満	65	15	50	-	23.1	76.9	0.0
	3年～5年未満	67	12	55	-	17.9	82.1	0.0
	5年～10年未満	133	25	107	1	18.8	80.5	0.8
	10年～20年未満	225	49	175	1	21.8	77.8	0.4
	20年以上	462	118	335	9	25.5	72.5	1.9
F9 住まいの区	川崎区	164	35	127	2	21.3	77.4	1.2
	幸区	125	29	96	-	23.2	76.8	0.0
	中原区	198	41	154	3	20.7	77.8	1.5
	高津区	170	41	127	2	24.1	74.7	1.2
	宮前区	172	30	141	1	17.4	82.0	0.6
	多摩区	166	36	129	1	21.7	77.7	0.6
	麻生区	137	40	95	2	29.2	69.3	1.5

Q8-2 自分の知識や技術を、地域や社会で活かしたいと思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	283	298	368	79	92	15	24.9	26.3	32.4	7.0	8.1	1.3	
F1 性別	男性	520	146	127	170	31	41	5	28.1	24.4	32.7	6.0	7.9	1.0
	女性	612	137	169	198	48	50	10	22.4	27.6	32.4	7.8	8.2	1.6
F2 年齢	10歳代	13	5	5	2	-	1	-	38.5	38.5	15.4	0.0	7.7	0.0
	20歳代	94	28	29	24	7	6	-	29.8	30.9	25.5	7.4	6.4	0.0
	30歳代	205	63	62	50	15	13	2	30.7	30.2	24.4	7.3	6.3	1.0
	40歳代	258	68	68	91	16	14	1	26.4	26.4	35.3	6.2	5.4	0.4
	50歳代	202	51	54	71	12	13	1	25.2	26.7	35.1	5.9	6.4	0.5
	60歳代	202	42	48	66	18	24	4	20.8	23.8	32.7	8.9	11.9	2.0
	70歳以上	160	26	32	64	11	20	7	16.3	20.0	40.0	6.9	12.5	4.4
F3 職業	自営業主	71	27	20	17	4	3	-	38.0	28.2	23.9	5.6	4.2	0.0
	勤め(全日)	495	142	139	148	32	31	3	28.7	28.1	29.9	6.5	6.3	0.6
	勤め(パート)	158	38	41	59	12	7	1	24.1	25.9	37.3	7.6	4.4	0.6
	主婦・主夫	166	27	47	58	15	16	3	16.3	28.3	34.9	9.0	9.6	1.8
	学生	34	12	13	4	3	2	-	35.3	38.2	11.8	8.8	5.9	0.0
	無職	171	24	32	66	12	30	7	14.0	18.7	38.6	7.0	17.5	4.1
	その他	35	11	5	16	1	1	1	31.4	14.3	45.7	2.9	2.9	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	106	100	137	34	39	1	25.4	24.0	32.9	8.2	9.4	0.2
	持家(マンション)	396	92	105	137	26	28	8	23.2	26.5	34.6	6.6	7.1	2.0
	借家(マンション)	185	51	60	51	11	10	2	27.6	32.4	27.6	5.9	5.4	1.1
	その他	132	33	33	43	8	13	2	25.0	25.0	32.6	6.1	9.8	1.5
F5 同居家族人数	1人	158	39	45	46	11	16	1	24.7	28.5	29.1	7.0	10.1	0.6
	2人	311	70	82	97	22	33	7	22.5	26.4	31.2	7.1	10.6	2.3
	3人	317	73	80	111	23	27	3	23.0	25.2	35.0	7.3	8.5	0.9
	4人	245	75	59	82	17	9	3	30.6	24.1	33.5	6.9	3.7	1.2
	5人以上	97	23	30	32	6	5	1	23.7	30.9	33.0	6.2	5.2	1.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	86	84	86	17	16	4	29.4	28.7	29.4	5.8	5.5	1.4
	いない	827	194	210	279	60	73	11	23.5	25.4	33.7	7.3	8.8	1.3
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	70	86	148	31	39	10	18.2	22.4	38.5	8.1	10.2	2.6
	いない	741	211	210	218	48	49	5	28.5	28.3	29.4	6.5	6.6	0.7
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	40	37	53	10	9	1	26.7	24.7	35.3	6.7	6.0	0.7
	1年未満	29	10	10	7	-	2	-	34.5	34.5	24.1	0.0	6.9	0.0
	1年～3年未満	65	21	18	15	6	4	1	32.3	27.7	23.1	9.2	6.2	1.5
	3年～5年未満	67	25	12	17	5	6	2	37.3	17.9	25.4	7.5	9.0	3.0
	5年～10年未満	133	29	50	39	6	9	-	21.8	37.6	29.3	4.5	6.8	0.0
	10年～20年未満	225	65	63	62	20	13	2	28.9	28.0	27.6	8.9	5.8	0.9
	20年以上	462	92	107	175	32	47	9	19.9	23.2	37.9	6.9	10.2	1.9
F9 住まいの区	川崎区	164	44	38	55	10	14	3	26.8	23.2	33.5	6.1	8.5	1.8
	幸区	125	25	32	51	8	8	1	20.0	25.6	40.8	6.4	6.4	0.8
	中原区	198	54	56	56	13	14	5	27.3	28.3	28.3	6.6	7.1	2.5
	高津区	170	47	51	42	13	14	3	27.6	30.0	24.7	7.6	8.2	1.8
	宮前区	172	34	47	64	9	16	2	19.8	27.3	37.2	5.2	9.3	1.2
	多摩区	166	36	44	59	10	16	1	21.7	26.5	35.5	6.0	9.6	0.6
	麻生区	137	42	30	41	16	8	-	30.7	21.9	29.9	11.7	5.8	0.0

Q9 地球温暖化の防止など、環境に配慮した生活を送っていますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		送っている	少し送っている	どちらともいえない	あまり送っていない	送っていない	無回答	送っている	少し送っている	どちらともいえない	あまり送っていない	送っていない	無回答	
全体	1,135	172	432	378	91	48	14	15.2	38.1	33.3	8.0	4.2	1.2	
F1 性別	男性	520	76	180	175	53	30	6	14.6	34.6	33.7	10.2	5.8	1.2
	女性	612	95	251	203	37	18	8	15.5	41.0	33.2	6.0	2.9	1.3
F2 年齢	10歳代	13	2	3	3	4	1	-	15.4	23.1	23.1	30.8	7.7	0.0
	20歳代	94	10	31	32	14	7	-	10.6	33.0	34.0	14.9	7.4	0.0
	30歳代	205	24	76	70	19	14	2	11.7	37.1	34.1	9.3	6.8	1.0
	40歳代	258	37	102	90	20	8	1	14.3	39.5	34.9	7.8	3.1	0.4
	50歳代	202	30	89	59	14	8	2	14.9	44.1	29.2	6.9	4.0	1.0
	60歳代	202	36	76	67	14	6	3	17.8	37.6	33.2	6.9	3.0	1.5
	70歳以上	160	32	55	57	6	4	6	20.0	34.4	35.6	3.8	2.5	3.8
F3 職業	自営業主	71	12	28	21	5	5	-	16.9	39.4	29.6	7.0	7.0	0.0
	勤め(全日)	495	61	200	152	52	26	4	12.3	40.4	30.7	10.5	5.3	0.8
	勤め(パート)	158	28	55	62	8	4	1	17.7	34.8	39.2	5.1	2.5	0.6
	主婦・主夫	166	26	66	60	8	4	2	15.7	39.8	36.1	4.8	2.4	1.2
	学生	34	4	9	10	9	2	-	11.8	26.5	29.4	26.5	5.9	0.0
	無職	171	34	59	60	7	5	6	19.9	34.5	35.1	4.1	2.9	3.5
	その他	35	6	13	11	2	2	1	17.1	37.1	31.4	5.7	5.7	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	63	168	128	39	18	1	15.1	40.3	30.7	9.4	4.3	0.2
	持家(マンション)	396	66	146	139	29	9	7	16.7	36.9	35.1	7.3	2.3	1.8
	借家(マンション)	185	23	72	63	16	9	2	12.4	38.9	34.1	8.6	4.9	1.1
	その他	132	19	44	48	7	12	2	14.4	33.3	36.4	5.3	9.1	1.5
F5 同居家族人数	1人	158	28	53	55	11	9	2	17.7	33.5	34.8	7.0	5.7	1.3
	2人	311	55	125	101	14	9	7	17.7	40.2	32.5	4.5	2.9	2.3
	3人	317	38	123	102	35	18	1	12.0	38.8	32.2	11.0	5.7	0.3
	4人	245	36	95	80	24	7	3	14.7	38.8	32.7	9.8	2.9	1.2
	5人以上	97	11	33	40	7	5	1	11.3	34.0	41.2	7.2	5.2	1.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	35	104	104	33	13	4	11.9	35.5	35.5	11.3	4.4	1.4
	いない	827	133	323	270	57	34	10	16.1	39.1	32.6	6.9	4.1	1.2
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	63	146	131	23	13	8	16.4	38.0	34.1	6.0	3.4	2.1
	いない	741	106	282	245	67	35	6	14.3	38.1	33.1	9.0	4.7	0.8
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	24	46	51	16	11	2	16.0	30.7	34.0	10.7	7.3	1.3
	1年未満	29	7	11	9	2	-	-	24.1	37.9	31.0	6.9	0.0	0.0
	1年～3年未満	65	5	28	24	3	4	1	7.7	43.1	36.9	4.6	6.2	1.5
	3年～5年未満	67	8	24	25	6	2	2	11.9	35.8	37.3	9.0	3.0	3.0
	5年～10年未満	133	12	53	48	14	6	-	9.0	39.8	36.1	10.5	4.5	0.0
	10年～20年未満	225	30	98	68	21	6	2	13.3	43.6	30.2	9.3	2.7	0.9
	20年以上	462	85	169	153	29	19	7	18.4	36.6	33.1	6.3	4.1	1.5
F9 住まいの区	川崎区	164	29	55	58	14	4	4	17.7	33.5	35.4	8.5	2.4	2.4
	幸区	125	15	49	44	8	8	1	12.0	39.2	35.2	6.4	6.4	0.8
	中原区	198	25	85	54	23	7	4	12.6	42.9	27.3	11.6	3.5	2.0
	高津区	170	36	71	46	6	9	2	21.2	41.8	27.1	3.5	5.3	1.2
	宮前区	172	27	59	66	11	7	2	15.7	34.3	38.4	6.4	4.1	1.2
	多摩区	166	20	56	65	17	7	1	12.0	33.7	39.2	10.2	4.2	0.6
	麻生区	137	19	55	45	12	6	-	13.9	40.1	32.8	8.8	4.4	0.0

Q10-1 川崎市内の空気や川などの水がきれいになったと思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	284	364	314	87	73	13	25.0	32.1	27.7	7.7	6.4	1.1	
F1 性別	男性	520	145	170	131	34	36	4	27.9	32.7	25.2	6.5	6.9	0.8
	女性	612	138	192	183	53	37	9	22.5	31.4	29.9	8.7	6.0	1.5
F2 年齢	10歳代	13	2	4	4	-	3	-	15.4	30.8	30.8	0.0	23.1	0.0
	20歳代	94	8	24	39	13	10	-	8.5	25.5	41.5	13.8	10.6	0.0
	30歳代	205	25	43	84	26	24	3	12.2	21.0	41.0	12.7	11.7	1.5
	40歳代	258	46	81	87	25	18	1	17.8	31.4	33.7	9.7	7.0	0.4
	50歳代	202	61	65	53	9	12	2	30.2	32.2	26.2	4.5	5.9	1.0
	60歳代	202	73	87	28	9	2	3	36.1	43.1	13.9	4.5	1.0	1.5
	70歳以上	160	69	59	19	5	4	4	43.1	36.9	11.9	3.1	2.5	2.5
F3 職業	自営業主	71	27	25	11	6	2	-	38.0	35.2	15.5	8.5	2.8	0.0
	勤め(全日)	495	92	144	178	45	32	4	18.6	29.1	36.0	9.1	6.5	0.8
	勤め(パート)	158	46	63	29	12	6	2	29.1	39.9	18.4	7.6	3.8	1.3
	主婦・主夫	166	36	54	38	17	19	2	21.7	32.5	22.9	10.2	11.4	1.2
	学生	34	4	8	15	3	4	-	11.8	23.5	44.1	8.8	11.8	0.0
	無職	171	69	53	34	3	8	4	40.4	31.0	19.9	1.8	4.7	2.3
	その他	35	9	15	8	1	1	1	25.7	42.9	22.9	2.9	2.9	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	127	153	90	28	17	2	30.5	36.7	21.6	6.7	4.1	0.5
	持家(マンション)	396	102	126	111	25	27	5	25.8	31.8	28.0	6.3	6.8	1.3
	借家(マンション)	185	31	47	65	22	17	3	16.8	25.4	35.1	11.9	9.2	1.6
	その他	132	23	37	46	12	12	2	17.4	28.0	34.8	9.1	9.1	1.5
F5 同居家族人数	1人	158	32	54	56	9	6	1	20.3	34.2	35.4	5.7	3.8	0.6
	2人	311	93	104	65	28	16	5	29.9	33.4	20.9	9.0	5.1	1.6
	3人	317	70	105	97	20	23	2	22.1	33.1	30.6	6.3	7.3	0.6
	4人	245	54	79	70	21	17	4	22.0	32.2	28.6	8.6	6.9	1.6
	5人以上	97	34	19	23	9	11	1	35.1	19.6	23.7	9.3	11.3	1.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	53	72	101	30	32	5	18.1	24.6	34.5	10.2	10.9	1.7
	いない	827	228	289	205	56	41	8	27.6	34.9	24.8	6.8	5.0	1.0
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	138	149	60	19	12	6	35.9	38.8	15.6	4.9	3.1	1.6
	いない	741	143	213	249	68	61	7	19.3	28.7	33.6	9.2	8.2	0.9
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	47	53	29	11	10	-	31.3	35.3	19.3	7.3	6.7	0.0
	1年未満	29	2	4	17	4	2	-	6.9	13.8	58.6	13.8	6.9	0.0
	1年～3年未満	65	6	10	34	7	7	1	9.2	15.4	52.3	10.8	10.8	1.5
	3年～5年未満	67	6	16	27	8	8	2	9.0	23.9	40.3	11.9	11.9	3.0
	5年～10年未満	133	12	33	58	16	13	1	9.0	24.8	43.6	12.0	9.8	0.8
	10年～20年未満	225	36	77	78	16	15	3	16.0	34.2	34.7	7.1	6.7	1.3
	20年以上	462	175	168	70	25	18	6	37.9	36.4	15.2	5.4	3.9	1.3
F9 住まいの区	川崎区	164	55	42	36	14	16	1	33.5	25.6	22.0	8.5	9.8	0.6
	幸区	125	24	47	37	8	8	1	19.2	37.6	29.6	6.4	6.4	0.8
	中原区	198	48	63	48	20	15	4	24.2	31.8	24.2	10.1	7.6	2.0
	高津区	170	42	59	44	10	13	2	24.7	34.7	25.9	5.9	7.6	1.2
	宮前区	172	36	48	59	16	9	4	20.9	27.9	34.3	9.3	5.2	2.3
	多摩区	166	47	61	42	9	6	1	28.3	36.7	25.3	5.4	3.6	0.6
	麻生区	137	32	43	46	10	6	-	23.4	31.4	33.6	7.3	4.4	0.0

Q10-2 ごみの分別や資源のリサイクルなど、ごみを減らす取組を行っていますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		行っている	少し行っている	どちらともいえない	あまり行っていない	行っていない	無回答	行っている	少し行っている	どちらともいえない	あまり行っていない	行っていない	無回答	
全体	1,135	611	345	108	43	16	12	53.8	30.4	9.5	3.8	1.4	1.1	
F1 性別	男性	520	272	154	59	20	11	4	52.3	29.6	11.3	3.8	2.1	0.8
	女性	612	338	190	48	23	5	8	55.2	31.0	7.8	3.8	0.8	1.3
F2 年齢	10歳代	13	4	3	3	3	-	-	30.8	23.1	23.1	23.1	0.0	0.0
	20歳代	94	32	37	12	9	4	-	34.0	39.4	12.8	9.6	4.3	0.0
	30歳代	205	97	67	24	10	5	2	47.3	32.7	11.7	4.9	2.4	1.0
	40歳代	258	124	85	28	14	6	1	48.1	32.9	10.9	5.4	2.3	0.4
	50歳代	202	125	52	21	3	-	1	61.9	25.7	10.4	1.5	0.0	0.5
	60歳代	202	122	61	14	1	1	3	60.4	30.2	6.9	0.5	0.5	1.5
	70歳以上	160	106	40	6	3	-	5	66.3	25.0	3.8	1.9	0.0	3.1
F3 職業	自営業主	71	43	20	7	1	-	-	60.6	28.2	9.9	1.4	0.0	0.0
	勤め(全日)	495	237	163	57	24	11	3	47.9	32.9	11.5	4.8	2.2	0.6
	勤め(パート)	158	93	43	18	2	1	1	58.9	27.2	11.4	1.3	0.6	0.6
	主婦・主夫	166	98	46	11	7	2	2	59.0	27.7	6.6	4.2	1.2	1.2
	学生	34	12	11	4	6	1	-	35.3	32.4	11.8	17.6	2.9	0.0
	無職	171	104	53	6	3	-	5	60.8	31.0	3.5	1.8	0.0	2.9
	その他	35	21	7	5	-	1	1	60.0	20.0	14.3	0.0	2.9	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	230	130	35	15	5	2	55.2	31.2	8.4	3.6	1.2	0.5
	持家(マンション)	396	219	122	39	8	3	5	55.3	30.8	9.8	2.0	0.8	1.3
	借家(マンション)	185	90	57	21	11	4	2	48.6	30.8	11.4	5.9	2.2	1.1
	その他	132	70	34	13	9	4	2	53.0	25.8	9.8	6.8	3.0	1.5
F5 同居家族人数	1人	158	76	53	14	11	3	1	48.1	33.5	8.9	7.0	1.9	0.6
	2人	311	192	86	20	7	1	5	61.7	27.7	6.4	2.3	0.3	1.6
	3人	317	155	100	41	12	7	2	48.9	31.5	12.9	3.8	2.2	0.6
	4人	245	126	77	26	9	4	3	51.4	31.4	10.6	3.7	1.6	1.2
	5人以上	97	57	27	7	4	1	1	58.8	27.8	7.2	4.1	1.0	1.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	149	84	33	17	6	4	50.9	28.7	11.3	5.8	2.0	1.4
	いない	827	453	257	75	24	10	8	54.8	31.1	9.1	2.9	1.2	1.0
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	227	108	33	6	3	7	59.1	28.1	8.6	1.6	0.8	1.8
	いない	741	378	234	75	36	13	5	51.0	31.6	10.1	4.9	1.8	0.7
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	65	55	22	6	2	-	43.3	36.7	14.7	4.0	1.3	0.0
	1年未満	29	19	4	3	2	1	-	65.5	13.8	10.3	6.9	3.4	0.0
	1年～3年未満	65	25	24	9	4	2	1	38.5	36.9	13.8	6.2	3.1	1.5
	3年～5年未満	67	33	19	6	5	2	2	49.3	28.4	9.0	7.5	3.0	3.0
	5年～10年未満	133	59	47	18	7	2	-	44.4	35.3	13.5	5.3	1.5	0.0
	10年～20年未満	225	124	66	20	10	3	2	55.1	29.3	8.9	4.4	1.3	0.9
	20年以上	462	285	127	30	9	4	7	61.7	27.5	6.5	1.9	0.9	1.5
F9 住まいの区	川崎区	164	90	47	17	8	1	1	54.9	28.7	10.4	4.9	0.6	0.6
	幸区	125	63	44	12	3	2	1	50.4	35.2	9.6	2.4	1.6	0.8
	中原区	198	104	53	23	11	2	5	52.5	26.8	11.6	5.6	1.0	2.5
	高津区	170	97	52	14	2	3	2	57.1	30.6	8.2	1.2	1.8	1.2
	宮前区	172	80	65	15	8	2	2	46.5	37.8	8.7	4.7	1.2	1.2
	多摩区	166	86	50	19	7	3	1	51.8	30.1	11.4	4.2	1.8	0.6
	麻生区	137	90	32	8	4	3	-	65.7	23.4	5.8	2.9	2.2	0.0

Q11 川崎市内にある自然や公園に満足していますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	
全体	1,135	204	348	320	144	107	12	18.0	30.7	28.2	12.7	9.4	1.1	
F1 性別	男性	520	87	155	149	68	57	4	16.7	29.8	28.7	13.1	11.0	0.8
	女性	612	117	191	170	76	50	8	19.1	31.2	27.8	12.4	8.2	1.3
F2 年齢	10歳代	13	2	5	3	2	1	-	15.4	38.5	23.1	15.4	7.7	0.0
	20歳代	94	22	33	18	15	5	1	23.4	35.1	19.1	16.0	5.3	1.1
	30歳代	205	47	62	36	35	22	3	22.9	30.2	17.6	17.1	10.7	1.5
	40歳代	258	37	75	77	43	25	1	14.3	29.1	29.8	16.7	9.7	0.4
	50歳代	202	33	51	73	20	24	1	16.3	25.2	36.1	9.9	11.9	0.5
	60歳代	202	27	72	60	17	23	3	13.4	35.6	29.7	8.4	11.4	1.5
	70歳以上	160	36	50	52	12	7	3	22.5	31.3	32.5	7.5	4.4	1.9
F3 職業	自営業主	71	14	20	23	7	7	-	19.7	28.2	32.4	9.9	9.9	0.0
	勤め(全日)	495	87	155	135	70	44	4	17.6	31.3	27.3	14.1	8.9	0.8
	勤め(パート)	158	34	45	40	19	18	2	21.5	28.5	25.3	12.0	11.4	1.3
	主婦・主夫	166	30	41	51	23	19	2	18.1	24.7	30.7	13.9	11.4	1.2
	学生	34	7	15	5	5	2	-	20.6	44.1	14.7	14.7	5.9	0.0
	無職	171	28	63	47	15	15	3	16.4	36.8	27.5	8.8	8.8	1.8
	その他	35	2	9	18	4	1	1	5.7	25.7	51.4	11.4	2.9	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	69	134	120	59	33	2	16.5	32.1	28.8	14.1	7.9	0.5
	持家(マンション)	396	68	122	102	52	47	5	17.2	30.8	25.8	13.1	11.9	1.3
	借家(マンション)	185	37	55	56	21	13	3	20.0	29.7	30.3	11.4	7.0	1.6
	その他	132	28	36	41	11	14	2	21.2	27.3	31.1	8.3	10.6	1.5
F5 同居家族人数	1人	158	36	47	51	12	11	1	22.8	29.7	32.3	7.6	7.0	0.6
	2人	311	59	97	89	34	27	5	19.0	31.2	28.6	10.9	8.7	1.6
	3人	317	48	99	89	46	33	2	15.1	31.2	28.1	14.5	10.4	0.6
	4人	245	38	80	59	39	26	3	15.5	32.7	24.1	15.9	10.6	1.2
	5人以上	97	20	25	30	12	9	1	20.6	25.8	30.9	12.4	9.3	1.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	54	82	64	52	37	4	18.4	28.0	21.8	17.7	12.6	1.4
	いない	827	145	263	253	88	70	8	17.5	31.8	30.6	10.6	8.5	1.0
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	61	125	121	36	35	6	15.9	32.6	31.5	9.4	9.1	1.6
	いない	741	139	223	196	105	72	6	18.8	30.1	26.5	14.2	9.7	0.8
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	25	40	44	24	16	1	16.7	26.7	29.3	16.0	10.7	0.7
	1年未満	29	5	11	7	4	2	-	17.2	37.9	24.1	13.8	6.9	0.0
	1年～3年未満	65	16	24	7	10	7	1	24.6	36.9	10.8	15.4	10.8	1.5
	3年～5年未満	67	9	21	15	8	11	3	13.4	31.3	22.4	11.9	16.4	4.5
	5年～10年未満	133	24	36	36	25	12	-	18.0	27.1	27.1	18.8	9.0	0.0
	10年～20年未満	225	39	70	70	26	18	2	17.3	31.1	31.1	11.6	8.0	0.9
	20年以上	462	86	145	139	46	41	5	18.6	31.4	30.1	10.0	8.9	1.1
F9 住まいの区	川崎区	164	25	36	43	37	22	1	15.2	22.0	26.2	22.6	13.4	0.6
	幸区	125	12	39	37	25	10	2	9.6	31.2	29.6	20.0	8.0	1.6
	中原区	198	35	67	52	22	18	4	17.7	33.8	26.3	11.1	9.1	2.0
	高津区	170	30	45	50	22	22	1	17.6	26.5	29.4	12.9	12.9	0.6
	宮前区	172	31	59	50	17	12	3	18.0	34.3	29.1	9.9	7.0	1.7
	多摩区	166	33	62	52	7	11	1	19.9	37.3	31.3	4.2	6.6	0.6
	麻生区	137	37	40	35	13	12	-	27.0	29.2	25.5	9.5	8.8	0.0



Q12 お住まいの地域の住環境に満足していますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	
全体	1,135	300	450	226	88	55	16	26.4	39.6	19.9	7.8	4.8	1.4	
F1 性別	男性	520	133	212	98	39	32	6	25.6	40.8	18.8	7.5	6.2	1.2
	女性	612	166	237	128	49	22	10	27.1	38.7	20.9	8.0	3.6	1.6
F2 年齢	10歳代	13	7	4	2	-	-	-	53.8	30.8	15.4	0.0	0.0	0.0
	20歳代	94	32	44	9	7	2	-	34.0	46.8	9.6	7.4	2.1	0.0
	30歳代	205	51	92	34	16	10	2	24.9	44.9	16.6	7.8	4.9	1.0
	40歳代	258	50	109	55	32	11	1	19.4	42.2	21.3	12.4	4.3	0.4
	50歳代	202	58	67	44	15	15	3	28.7	33.2	21.8	7.4	7.4	1.5
	60歳代	202	49	80	44	13	13	3	24.3	39.6	21.8	6.4	6.4	1.5
	70歳以上	160	53	54	38	5	3	7	33.1	33.8	23.8	3.1	1.9	4.4
F3 職業	自営業主	71	16	31	15	3	5	1	22.5	43.7	21.1	4.2	7.0	1.4
	勤め(全日)	495	128	206	91	44	22	4	25.9	41.6	18.4	8.9	4.4	0.8
	勤め(パート)	158	36	70	29	13	7	3	22.8	44.3	18.4	8.2	4.4	1.9
	主婦・主夫	166	44	60	36	19	5	2	26.5	36.1	21.7	11.4	3.0	1.2
	学生	34	16	15	3	-	-	-	47.1	44.1	8.8	0.0	0.0	0.0
	無職	171	54	57	34	7	14	5	31.6	33.3	19.9	4.1	8.2	2.9
	その他	35	4	10	17	2	1	1	11.4	28.6	48.6	5.7	2.9	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	108	164	96	28	19	2	25.9	39.3	23.0	6.7	4.6	0.5
	持家(マンション)	396	97	175	65	36	16	7	24.5	44.2	16.4	9.1	4.0	1.8
	借家(マンション)	185	57	60	41	13	10	4	30.8	32.4	22.2	7.0	5.4	2.2
	その他	132	37	49	24	11	9	2	28.0	37.1	18.2	8.3	6.8	1.5
F5 同居家族人数	1人	158	52	55	34	8	8	1	32.9	34.8	21.5	5.1	5.1	0.6
	2人	311	91	110	62	26	16	6	29.3	35.4	19.9	8.4	5.1	1.9
	3人	317	72	130	65	32	14	4	22.7	41.0	20.5	10.1	4.4	1.3
	4人	245	56	115	42	18	10	4	22.9	46.9	17.1	7.3	4.1	1.6
	5人以上	97	27	37	22	4	6	1	27.8	38.1	22.7	4.1	6.2	1.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	63	139	50	24	12	5	21.5	47.4	17.1	8.2	4.1	1.7
	いない	827	228	310	173	63	42	11	27.6	37.5	20.9	7.6	5.1	1.3
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	97	146	87	27	18	9	25.3	38.0	22.7	7.0	4.7	2.3
	いない	741	198	303	137	60	36	7	26.7	40.9	18.5	8.1	4.9	0.9
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	53	53	28	10	6	-	35.3	35.3	18.7	6.7	4.0	0.0
	1年未満	29	8	14	4	2	1	-	27.6	48.3	13.8	6.9	3.4	0.0
	1年～3年未満	65	14	26	15	6	3	1	21.5	40.0	23.1	9.2	4.6	1.5
	3年～5年未満	67	14	27	8	9	7	2	20.9	40.3	11.9	13.4	10.4	3.0
	5年～10年未満	133	29	65	22	13	4	-	21.8	48.9	16.5	9.8	3.0	0.0
	10年～20年未満	225	51	101	40	19	9	5	22.7	44.9	17.8	8.4	4.0	2.2
	20年以上	462	131	161	109	29	24	8	28.4	34.8	23.6	6.3	5.2	1.7
F9 住まいの区	川崎区	164	41	56	38	15	13	1	25.0	34.1	23.2	9.1	7.9	0.6
	幸区	125	26	60	22	7	8	2	20.8	48.0	17.6	5.6	6.4	1.6
	中原区	198	64	80	27	13	6	8	32.3	40.4	13.6	6.6	3.0	4.0
	高津区	170	33	59	46	16	14	2	19.4	34.7	27.1	9.4	8.2	1.2
	宮前区	172	44	68	36	15	7	2	25.6	39.5	20.9	8.7	4.1	1.2
	多摩区	166	46	69	34	12	4	1	27.7	41.6	20.5	7.2	2.4	0.6
	麻生区	137	46	56	23	10	2	-	33.6	40.9	16.8	7.3	1.5	0.0

Q13 川崎市が働きやすいまちだと思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	122	273	607	76	36	21	10.7	24.1	53.5	6.7	3.2	1.9	
F1 性別	男性	520	62	118	286	33	15	6	11.9	22.7	55.0	6.3	2.9	1.2
	女性	612	60	154	319	43	21	15	9.8	25.2	52.1	7.0	3.4	2.5
F2 年齢	10歳代	13	1	6	6	-	-	-	7.7	46.2	46.2	0.0	0.0	0.0
	20歳代	94	10	27	47	6	3	1	10.6	28.7	50.0	6.4	3.2	1.1
	30歳代	205	16	52	114	13	7	3	7.8	25.4	55.6	6.3	3.4	1.5
	40歳代	258	24	58	139	25	11	1	9.3	22.5	53.9	9.7	4.3	0.4
	50歳代	202	21	45	108	18	8	2	10.4	22.3	53.5	8.9	4.0	1.0
	60歳代	202	26	47	108	9	7	5	12.9	23.3	53.5	4.5	3.5	2.5
	70歳以上	160	24	38	84	5	-	9	15.0	23.8	52.5	3.1	0.0	5.6
F3 職業	自営業主	71	8	14	44	3	2	-	11.3	19.7	62.0	4.2	2.8	0.0
	勤め(全日)	495	48	125	264	38	14	6	9.7	25.3	53.3	7.7	2.8	1.2
	勤め(パート)	158	24	44	71	13	4	2	15.2	27.8	44.9	8.2	2.5	1.3
	主婦・主夫	166	16	37	90	13	8	2	9.6	22.3	54.2	7.8	4.8	1.2
	学生	34	4	12	16	2	-	-	11.8	35.3	47.1	5.9	0.0	0.0
	無職	171	20	34	98	6	6	7	11.7	19.9	57.3	3.5	3.5	4.1
	その他	35	2	6	22	0	2	3	5.7	17.1	62.9	0.0	5.7	8.6
F4 住居形態	持家(戸建)	417	40	99	235	26	12	5	9.6	23.7	56.4	6.2	2.9	1.2
	持家(マンション)	396	45	97	209	25	11	9	11.4	24.5	52.8	6.3	2.8	2.3
	借家(マンション)	185	20	43	101	13	5	3	10.8	23.2	54.6	7.0	2.7	1.6
	その他	132	15	34	61	11	8	3	11.4	25.8	46.2	8.3	6.1	2.3
F5 同居家族人数	1人	158	18	41	83	9	5	2	11.4	25.9	52.5	5.7	3.2	1.3
	2人	311	41	71	158	24	8	9	13.2	22.8	50.8	7.7	2.6	2.9
	3人	317	34	78	175	16	11	3	10.7	24.6	55.2	5.0	3.5	0.9
	4人	245	18	56	140	19	8	4	7.3	22.9	57.1	7.8	3.3	1.6
	5人以上	97	9	26	48	7	4	3	9.3	26.8	49.5	7.2	4.1	3.1
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	23	67	169	17	11	6	7.8	22.9	57.7	5.8	3.8	2.0
	いない	827	98	203	431	56	24	15	11.9	24.5	52.1	6.8	2.9	1.8
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	45	88	207	20	12	12	11.7	22.9	53.9	5.2	3.1	3.1
	いない	741	74	183	396	55	24	9	10.0	24.7	53.4	7.4	3.2	1.2
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	18	44	74	8	6	-	12.0	29.3	49.3	5.3	4.0	0.0
	1年未満	29	1	8	18	-	1	1	3.4	27.6	62.1	0.0	3.4	3.4
	1年～3年未満	65	5	15	38	6	-	1	7.7	23.1	58.5	9.2	0.0	1.5
	3年～5年未満	67	5	14	35	7	4	2	7.5	20.9	52.2	10.4	6.0	3.0
	5年～10年未満	133	13	25	81	10	4	-	9.8	18.8	60.9	7.5	3.0	0.0
	10年～20年未満	225	21	57	125	14	5	3	9.3	25.3	55.6	6.2	2.2	1.3
	20年以上	462	59	109	234	30	16	14	12.8	23.6	50.6	6.5	3.5	3.0
F9 住まいの区	川崎区	164	29	50	62	13	5	5	17.7	30.5	37.8	7.9	3.0	3.0
	幸区	125	18	38	54	6	6	3	14.4	30.4	43.2	4.8	4.8	2.4
	中原区	198	21	55	102	11	3	6	10.6	27.8	51.5	5.6	1.5	3.0
	高津区	170	22	38	84	11	11	4	12.9	22.4	49.4	6.5	6.5	2.4
	宮前区	172	10	33	108	16	3	2	5.8	19.2	62.8	9.3	1.7	1.2
	多摩区	166	12	33	109	8	3	1	7.2	19.9	65.7	4.8	1.8	0.6
	麻生区	137	9	26	87	10	5	-	6.6	19.0	63.5	7.3	3.6	0.0

Q14 川崎市内の産業に活力があり、事業者が元気なまちだと思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	
全体	1,135	92	319	561	101	49	13	8.1	28.1	49.4	8.9	4.3	1.1	
F1 性別	男性	520	47	145	245	51	29	3	9.0	27.9	47.1	9.8	5.6	0.6
	女性	612	45	173	315	50	19	10	7.4	28.3	51.5	8.2	3.1	1.6
F2 年齢	10歳代	13	2	5	5	-	1	-	15.4	38.5	38.5	0.0	7.7	0.0
	20歳代	94	10	34	41	6	3	-	10.6	36.2	43.6	6.4	3.2	0.0
	30歳代	205	17	64	96	21	5	2	8.3	31.2	46.8	10.2	2.4	1.0
	40歳代	258	20	69	138	27	3	1	7.8	26.7	53.5	10.5	1.2	0.4
	50歳代	202	11	51	104	17	19	-	5.4	25.2	51.5	8.4	9.4	0.0
	60歳代	202	16	57	95	21	11	2	7.9	28.2	47.0	10.4	5.4	1.0
	70歳以上	160	16	39	82	9	6	8	10.0	24.4	51.3	5.6	3.8	5.0
F3 職業	自営業主	71	3	21	30	10	7	-	4.2	29.6	42.3	14.1	9.9	0.0
	勤め(全日)	495	43	148	232	50	19	3	8.7	29.9	46.9	10.1	3.8	0.6
	勤め(パート)	158	11	49	83	8	6	1	7.0	31.0	52.5	5.1	3.8	0.6
	主婦・主夫	166	12	42	93	15	4	-	7.2	25.3	56.0	9.0	2.4	0.0
	学生	34	4	13	12	3	2	-	11.8	38.2	35.3	8.8	5.9	0.0
	無職	171	16	37	87	14	9	8	9.4	21.6	50.9	8.2	5.3	4.7
	その他	35	3	9	20	1	1	1	8.6	25.7	57.1	2.9	2.9	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	24	118	208	42	20	5	5.8	28.3	49.9	10.1	4.8	1.2
	持家(マンション)	396	28	119	193	36	16	4	7.1	30.1	48.7	9.1	4.0	1.0
	借家(マンション)	185	24	53	86	14	6	2	13.0	28.6	46.5	7.6	3.2	1.1
	その他	132	15	28	73	9	6	1	11.4	21.2	55.3	6.8	4.5	0.8
F5 同居家族人数	1人	158	21	39	80	14	3	1	13.3	24.7	50.6	8.9	1.9	0.6
	2人	311	30	87	147	26	13	8	9.6	28.0	47.3	8.4	4.2	2.6
	3人	317	20	98	153	30	14	2	6.3	30.9	48.3	9.5	4.4	0.6
	4人	245	13	77	119	23	11	2	5.3	31.4	48.6	9.4	4.5	0.8
	5人以上	97	7	16	59	8	7	-	7.2	16.5	60.8	8.2	7.2	0.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	22	86	150	26	8	1	7.5	29.4	51.2	8.9	2.7	0.3
	いない	827	67	229	404	75	40	12	8.1	27.7	48.9	9.1	4.8	1.5
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	29	102	193	34	15	11	7.6	26.6	50.3	8.9	3.9	2.9
	いない	741	61	216	362	67	33	2	8.2	29.1	48.9	9.0	4.5	0.3
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	16	49	65	11	9	-	10.7	32.7	43.3	7.3	6.0	0.0
	1年未満	29	4	9	15	1	-	-	13.8	31.0	51.7	3.4	0.0	0.0
	1年～3年未満	65	8	17	32	6	1	1	12.3	26.2	49.2	9.2	1.5	1.5
	3年～5年未満	67	4	20	34	5	3	1	6.0	29.9	50.7	7.5	4.5	1.5
	5年～10年未満	133	12	33	71	13	3	1	9.0	24.8	53.4	9.8	2.3	0.8
	10年～20年未満	225	13	70	114	21	6	1	5.8	31.1	50.7	9.3	2.7	0.4
	20年以上	462	35	119	229	44	26	9	7.6	25.8	49.6	9.5	5.6	1.9
F9 住まいの区	川崎区	164	21	46	67	19	9	2	12.8	28.0	40.9	11.6	5.5	1.2
	幸区	125	12	40	58	7	6	2	9.6	32.0	46.4	5.6	4.8	1.6
	中原区	198	20	58	96	19	4	1	10.1	29.3	48.5	9.6	2.0	0.5
	高津区	170	9	51	75	17	13	5	5.3	30.0	44.1	10.0	7.6	2.9
	宮前区	172	6	50	100	11	3	2	3.5	29.1	58.1	6.4	1.7	1.2
	多摩区	166	11	38	96	15	6	-	6.6	22.9	57.8	9.0	3.6	0.0
	麻生区	137	13	35	68	13	7	1	9.5	25.5	49.6	9.5	5.1	0.7

Q15 川崎市が、新しいビザ初の生まれているまちだと思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	
全体	1,135	93	197	569	175	91	10	8.2	17.4	50.1	15.4	8.0	0.9	
F1 性別	男性	520	36	100	244	83	56	1	6.9	19.2	46.9	16.0	10.8	0.2
	女性	612	57	96	324	92	34	9	9.3	15.7	52.9	15.0	5.6	1.5
F2 年齢	10歳代	13	-	3	5	4	1	-	0.0	23.1	38.5	30.8	7.7	0.0
	20歳代	94	12	12	40	20	10	-	12.8	12.8	42.6	21.3	10.6	0.0
	30歳代	205	18	26	92	43	26	-	8.8	12.7	44.9	21.0	12.7	0.0
	40歳代	258	16	33	131	56	22	-	6.2	12.8	50.8	21.7	8.5	0.0
	50歳代	202	15	42	110	21	14	-	7.4	20.8	54.5	10.4	6.9	0.0
	60歳代	202	18	48	101	20	13	2	8.9	23.8	50.0	9.9	6.4	1.0
	70歳以上	160	14	33	90	11	4	8	8.8	20.6	56.3	6.9	2.5	5.0
F3 職業	自営業主	71	5	16	32	10	8	-	7.0	22.5	45.1	14.1	11.3	0.0
	勤め(全日)	495	41	85	230	97	42	-	8.3	17.2	46.5	19.6	8.5	0.0
	勤め(パート)	158	14	22	85	24	10	3	8.9	13.9	53.8	15.2	6.3	1.9
	主婦・主夫	166	16	29	88	23	10	-	9.6	17.5	53.0	13.9	6.0	0.0
	学生	34	1	5	16	5	7	-	2.9	14.7	47.1	14.7	20.6	0.0
	無職	171	12	33	97	11	12	6	7.0	19.3	56.7	6.4	7.0	3.5
	その他	35	4	7	18	4	1	1	11.4	20.0	51.4	11.4	2.9	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	21	81	213	70	28	4	5.0	19.4	51.1	16.8	6.7	1.0
	持家(マンション)	396	42	69	185	62	36	2	10.6	17.4	46.7	15.7	9.1	0.5
	借家(マンション)	185	15	27	101	27	14	1	8.1	14.6	54.6	14.6	7.6	0.5
	その他	132	14	19	69	16	12	2	10.6	14.4	52.3	12.1	9.1	1.5
F5 同居家族人数	1人	158	12	25	80	25	13	3	7.6	15.8	50.6	15.8	8.2	1.9
	2人	311	31	50	163	37	24	6	10.0	16.1	52.4	11.9	7.7	1.9
	3人	317	21	68	153	51	23	1	6.6	21.5	48.3	16.1	7.3	0.3
	4人	245	19	42	121	40	23	-	7.8	17.1	49.4	16.3	9.4	0.0
	5人以上	97	9	10	49	22	7	-	9.3	10.3	50.5	22.7	7.2	0.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	26	40	146	58	23	-	8.9	13.7	49.8	19.8	7.8	0.0
	いない	827	65	156	416	114	67	9	7.9	18.9	50.3	13.8	8.1	1.1
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	31	85	195	44	20	9	8.1	22.1	50.8	11.5	5.2	2.3
	いない	741	61	112	368	129	70	1	8.2	15.1	49.7	17.4	9.4	0.1
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	8	25	69	28	20	-	5.3	16.7	46.0	18.7	13.3	0.0
	1年未満	29	3	3	17	4	2	-	10.3	10.3	58.6	13.8	6.9	0.0
	1年～3年未満	65	4	4	38	12	7	-	6.2	6.2	58.5	18.5	10.8	0.0
	3年～5年未満	67	6	9	35	13	4	-	9.0	13.4	52.2	19.4	6.0	0.0
	5年～10年未満	133	13	18	65	26	11	-	9.8	13.5	48.9	19.5	8.3	0.0
	10年～20年未満	225	18	39	107	43	17	1	8.0	17.3	47.6	19.1	7.6	0.4
	20年以上	462	41	99	235	49	29	9	8.9	21.4	50.9	10.6	6.3	1.9
F9 住まいの区	川崎区	164	19	37	70	23	14	1	11.6	22.6	42.7	14.0	8.5	0.6
	幸区	125	11	24	60	18	10	2	8.8	19.2	48.0	14.4	8.0	1.6
	中原区	198	22	40	95	23	18	-	11.1	20.2	48.0	11.6	9.1	0.0
	高津区	170	12	28	78	28	20	4	7.1	16.5	45.9	16.5	11.8	2.4
	宮前区	172	6	28	102	27	7	2	3.5	16.3	59.3	15.7	4.1	1.2
	多摩区	166	10	23	93	28	12	-	6.0	13.9	56.0	16.9	7.2	0.0
	麻生区	137	13	16	70	28	9	1	9.5	11.7	51.1	20.4	6.6	0.7

Q16 川崎市の行政サービスにインターネットやスマートフォンなどのICTの活用が進んでいると思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	
全体	1,135	77	248	609	121	66	14	6.8	21.9	53.7	10.7	5.8	1.2	
F1 性別	男性	520	33	108	277	63	33	6	6.3	20.8	53.3	12.1	6.3	1.2
	女性	612	44	139	330	58	33	8	7.2	22.7	53.9	9.5	5.4	1.3
F2 年齢	10歳代	13	-	2	8	1	2	-	0.0	15.4	61.5	7.7	15.4	0.0
	20歳代	94	9	18	50	10	7	-	9.6	19.1	53.2	10.6	7.4	0.0
	30歳代	205	15	42	93	37	17	1	7.3	20.5	45.4	18.0	8.3	0.5
	40歳代	258	11	57	137	34	19	-	4.3	22.1	53.1	13.2	7.4	0.0
	50歳代	202	16	50	111	17	8	-	7.9	24.8	55.0	8.4	4.0	0.0
	60歳代	202	10	50	112	15	11	4	5.0	24.8	55.4	7.4	5.4	2.0
	70歳以上	160	16	29	97	7	2	9	10.0	18.1	60.6	4.4	1.3	5.6
F3 職業	自営業主	71	6	15	38	7	5	-	8.5	21.1	53.5	9.9	7.0	0.0
	勤め(全日)	495	31	101	255	72	34	2	6.3	20.4	51.5	14.5	6.9	0.4
	勤め(パート)	158	8	51	80	14	4	1	5.1	32.3	50.6	8.9	2.5	0.6
	主婦・主夫	166	15	38	93	11	7	2	9.0	22.9	56.0	6.6	4.2	1.2
	学生	34	3	7	15	3	6	-	8.8	20.6	44.1	8.8	17.6	0.0
	無職	171	9	31	102	12	9	8	5.3	18.1	59.6	7.0	5.3	4.7
	その他	35	5	4	24	2	-	-	14.3	11.4	68.6	5.7	0.0	0.0
F4 住居形態	持家(戸建)	417	21	91	238	40	23	4	5.0	21.8	57.1	9.6	5.5	1.0
	持家(マンション)	396	28	80	217	45	21	5	7.1	20.2	54.8	11.4	5.3	1.3
	借家(マンション)	185	12	47	92	20	12	2	6.5	25.4	49.7	10.8	6.5	1.1
	その他	132	15	29	60	16	10	2	11.4	22.0	45.5	12.1	7.6	1.5
F5 同居家族人数	1人	158	14	35	84	16	8	1	8.9	22.2	53.2	10.1	5.1	0.6
	2人	311	20	71	163	34	14	9	6.4	22.8	52.4	10.9	4.5	2.9
	3人	317	22	62	179	34	18	2	6.9	19.6	56.5	10.7	5.7	0.6
	4人	245	11	59	131	25	18	1	4.5	24.1	53.5	10.2	7.3	0.4
	5人以上	97	9	19	48	12	8	1	9.3	19.6	49.5	12.4	8.2	1.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	20	62	150	40	19	2	6.8	21.2	51.2	13.7	6.5	0.7
	いない	827	55	183	451	79	47	12	6.7	22.1	54.5	9.6	5.7	1.5
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	25	79	231	26	13	10	6.5	20.6	60.2	6.8	3.4	2.6
	いない	741	51	167	373	93	53	4	6.9	22.5	50.3	12.6	7.2	0.5
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	10	27	84	21	8	-	6.7	18.0	56.0	14.0	5.3	0.0
	1年未満	29	3	8	14	3	1	-	10.3	27.6	48.3	10.3	3.4	0.0
	1年～3年未満	65	3	19	32	5	6	-	4.6	29.2	49.2	7.7	9.2	0.0
	3年～5年未満	67	3	15	30	14	5	-	4.5	22.4	44.8	20.9	7.5	0.0
	5年～10年未満	133	10	26	64	23	9	1	7.5	19.5	48.1	17.3	6.8	0.8
	10年～20年未満	225	16	52	119	19	17	2	7.1	23.1	52.9	8.4	7.6	0.9
	20年以上	462	32	99	264	36	20	11	6.9	21.4	57.1	7.8	4.3	2.4
F9 住まいの区	川崎区	164	17	39	73	20	10	5	10.4	23.8	44.5	12.2	6.1	3.0
	幸区	125	9	28	68	12	6	2	7.2	22.4	54.4	9.6	4.8	1.6
	中原区	198	20	43	104	16	12	3	10.1	21.7	52.5	8.1	6.1	1.5
	高津区	170	8	42	87	20	11	2	4.7	24.7	51.2	11.8	6.5	1.2
	宮前区	172	7	38	102	17	6	2	4.1	22.1	59.3	9.9	3.5	1.2
	多摩区	166	9	33	97	18	9	-	5.4	19.9	58.4	10.8	5.4	0.0
	麻生区	137	7	24	76	18	12	-	5.1	17.5	55.5	13.1	8.8	0.0

Q17 川崎市の臨海部で、経済活動が盛んであると思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	91	235	646	103	42	18	8.0	20.7	56.9	9.1	3.7	1.6	
F1 性別	男性	520	51	122	262	56	25	4	9.8	23.5	50.4	10.8	4.8	0.8
	女性	612	40	113	382	46	17	14	6.5	18.5	62.4	7.5	2.8	2.3
F2 年齢	10歳代	13	1	-	10	2	-	-	7.7	0.0	76.9	15.4	0.0	0.0
	20歳代	94	10	25	46	9	3	1	10.6	26.6	48.9	9.6	3.2	1.1
	30歳代	205	15	36	126	20	8	-	7.3	17.6	61.5	9.8	3.9	0.0
	40歳代	258	12	43	163	28	11	1	4.7	16.7	63.2	10.9	4.3	0.4
	50歳代	202	12	40	120	19	10	1	5.9	19.8	59.4	9.4	5.0	0.5
	60歳代	202	16	56	101	15	7	7	7.9	27.7	50.0	7.4	3.5	3.5
	70歳以上	160	25	35	80	9	3	8	15.6	21.9	50.0	5.6	1.9	5.0
F3 職業	自営業主	71	10	12	38	5	5	1	14.1	16.9	53.5	7.0	7.0	1.4
	勤め(全日)	495	34	95	284	57	21	4	6.9	19.2	57.4	11.5	4.2	0.8
	勤め(パート)	158	7	39	95	9	4	4	4.4	24.7	60.1	5.7	2.5	2.5
	主婦・主夫	166	11	38	101	9	6	1	6.6	22.9	60.8	5.4	3.6	0.6
	学生	34	4	4	20	5	1	-	11.8	11.8	58.8	14.7	2.9	0.0
	無職	171	20	36	92	13	5	5	11.7	21.1	53.8	7.6	2.9	2.9
	その他	35	5	10	13	4	-	3	14.3	28.6	37.1	11.4	0.0	8.6
F4 住居形態	持家(戸建)	417	32	91	241	32	17	4	7.7	21.8	57.8	7.7	4.1	1.0
	持家(マンション)	396	30	87	215	40	15	9	7.6	22.0	54.3	10.1	3.8	2.3
	借家(マンション)	185	16	32	111	18	7	1	8.6	17.3	60.0	9.7	3.8	0.5
	その他	132	12	25	77	12	3	3	9.1	18.9	58.3	9.1	2.3	2.3
F5 同居家族人数	1人	158	17	29	87	15	7	3	10.8	18.4	55.1	9.5	4.4	1.9
	2人	311	28	69	167	29	8	10	9.0	22.2	53.7	9.3	2.6	3.2
	3人	317	27	75	177	24	11	3	8.5	23.7	55.8	7.6	3.5	0.9
	4人	245	10	47	151	24	11	2	4.1	19.2	61.6	9.8	4.5	0.8
	5人以上	97	8	15	60	9	5	-	8.2	15.5	61.9	9.3	5.2	0.0
F6 同居家族に中 小学生以下の子供の 有無	いる	293	14	50	189	29	9	2	4.8	17.1	64.5	9.9	3.1	0.7
	いない	827	73	183	451	71	33	16	8.8	22.1	54.5	8.6	4.0	1.9
F7 同居家族に65 歳以上の有無	いる	384	41	91	204	27	9	12	10.7	23.7	53.1	7.0	2.3	3.1
	いない	741	48	143	437	74	33	6	6.5	19.3	59.0	10.0	4.5	0.8
F8 川崎市内の居 住年数	生まれてずっと	150	11	26	86	22	5	-	7.3	17.3	57.3	14.7	3.3	0.0
	1年未満	29	-	6	21	2	-	-	0.0	20.7	72.4	6.9	0.0	0.0
	1年～3年未満	65	5	6	46	6	2	-	7.7	9.2	70.8	9.2	3.1	0.0
	3年～5年未満	67	2	20	38	3	4	-	3.0	29.9	56.7	4.5	6.0	0.0
	5年～10年未満	133	14	20	79	11	6	3	10.5	15.0	59.4	8.3	4.5	2.3
	10年～20年未満	225	17	43	141	14	9	1	7.6	19.1	62.7	6.2	4.0	0.4
	20年以上	462	42	114	232	44	16	14	9.1	24.7	50.2	9.5	3.5	3.0
F9 住まいの区	川崎区	164	19	40	74	22	5	4	11.6	24.4	45.1	13.4	3.0	2.4
	幸区	125	10	31	69	10	4	1	8.0	24.8	55.2	8.0	3.2	0.8
	中原区	198	19	31	116	19	10	3	9.6	15.7	58.6	9.6	5.1	1.5
	高津区	170	16	35	91	15	10	3	9.4	20.6	53.5	8.8	5.9	1.8
	宮前区	172	10	34	111	10	4	3	5.8	19.8	64.5	5.8	2.3	1.7
	多摩区	166	7	38	100	13	6	2	4.2	22.9	60.2	7.8	3.6	1.2
	麻生区	137	10	26	83	13	3	2	7.3	19.0	60.6	9.5	2.2	1.5

Q18 市内にある拠点駅の周辺に魅力や活気があると思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	398	428	208	53	43	5	35.1	37.7	18.3	4.7	3.8	0.4	
F1 性別	男性	520	176	201	97	23	21	2	33.8	38.7	18.7	4.4	4.0	0.4
	女性	612	222	225	111	29	22	3	36.3	36.8	18.1	4.7	3.6	0.5
F2 年齢	10歳代	13	7	4	2	-	-	-	53.8	30.8	15.4	0.0	0.0	0.0
	20歳代	94	45	34	10	2	3	-	47.9	36.2	10.6	2.1	3.2	0.0
	30歳代	205	83	79	28	7	7	1	40.5	38.5	13.7	3.4	3.4	0.5
	40歳代	258	89	87	53	17	12	-	34.5	33.7	20.5	6.6	4.7	0.0
	50歳代	202	61	75	47	11	8	-	30.2	37.1	23.3	5.4	4.0	0.0
	60歳代	202	61	84	36	11	9	1	30.2	41.6	17.8	5.4	4.5	0.5
	70歳以上	160	52	65	32	4	4	3	32.5	40.6	20.0	2.5	2.5	1.9
F3 職業	自営業主	71	25	22	16	4	4	-	35.2	31.0	22.5	5.6	5.6	0.0
	勤め(全日)	495	175	192	84	24	19	1	35.4	38.8	17.0	4.8	3.8	0.2
	勤め(パート)	158	55	62	29	7	4	1	34.8	39.2	18.4	4.4	2.5	0.6
	主婦・主夫	166	64	53	31	10	8	-	38.6	31.9	18.7	6.0	4.8	0.0
	学生	34	17	12	4	-	1	-	50.0	35.3	11.8	0.0	2.9	0.0
	無職	171	52	72	32	5	7	3	30.4	42.1	18.7	2.9	4.1	1.8
	その他	35	8	15	11	1	-	-	22.9	42.9	31.4	2.9	0.0	0.0
F4 住居形態	持家(戸建)	417	131	169	82	19	15	1	31.4	40.5	19.7	4.6	3.6	0.2
	持家(マンション)	396	141	153	62	23	17	-	35.6	38.6	15.7	5.8	4.3	0.0
	借家(マンション)	185	72	71	32	6	4	-	38.9	38.4	17.3	3.2	2.2	0.0
	その他	132	53	35	31	3	7	3	40.2	26.5	23.5	2.3	5.3	2.3
F5 同居家族人数	1人	158	59	65	21	7	4	2	37.3	41.1	13.3	4.4	2.5	1.3
	2人	311	116	113	55	15	10	2	37.3	36.3	17.7	4.8	3.2	0.6
	3人	317	97	130	60	14	15	1	30.6	41.0	18.9	4.4	4.7	0.3
	4人	245	90	91	42	13	9	-	36.7	37.1	17.1	5.3	3.7	0.0
	5人以上	97	33	29	29	2	4	-	34.0	29.9	29.9	2.1	4.1	0.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	107	107	55	12	12	-	36.5	36.5	18.8	4.1	4.1	0.0
	いない	827	284	316	153	38	31	5	34.3	38.2	18.5	4.6	3.7	0.6
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	126	151	76	15	14	2	32.8	39.3	19.8	3.9	3.6	0.5
	いない	741	270	272	131	36	29	3	36.4	36.7	17.7	4.9	3.9	0.4
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	61	44	31	7	7	-	40.7	29.3	20.7	4.7	4.7	0.0
	1年未満	29	11	11	5	1	1	-	37.9	37.9	17.2	3.4	3.4	0.0
	1年～3年未満	65	28	18	14	1	4	-	43.1	27.7	21.5	1.5	6.2	0.0
	3年～5年未満	67	25	23	8	7	3	1	37.3	34.3	11.9	10.4	4.5	1.5
	5年～10年未満	133	41	48	31	7	6	-	30.8	36.1	23.3	5.3	4.5	0.0
	10年～20年未満	225	73	105	29	10	8	-	32.4	46.7	12.9	4.4	3.6	0.0
	20年以上	462	158	178	90	18	14	4	34.2	38.5	19.5	3.9	3.0	0.9
F9 住まいの区	川崎区	164	72	52	27	8	2	3	43.9	31.7	16.5	4.9	1.2	1.8
	幸区	125	50	46	23	5	1	-	40.0	36.8	18.4	4.0	0.8	0.0
	中原区	198	86	74	24	3	11	-	43.4	37.4	12.1	1.5	5.6	0.0
	高津区	170	58	62	29	11	9	1	34.1	36.5	17.1	6.5	5.3	0.6
	宮前区	172	40	58	52	11	10	1	23.3	33.7	30.2	6.4	5.8	0.6
	多摩区	166	47	81	27	7	4	-	28.3	48.8	16.3	4.2	2.4	0.0
	麻生区	137	45	55	25	6	6	-	32.8	40.1	18.2	4.4	4.4	0.0

Q19 お住まいの区の地域生活拠点駅の周辺の状態について、にぎわいや魅力があると思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	633	91	176	167	106	87	6	14.4	27.8	26.4	16.7	13.7	0.9	
F1 性別	男性	296	42	88	76	48	41	1	14.2	29.7	25.7	16.2	13.9	0.3
	女性	336	49	88	91	58	45	5	14.6	26.2	27.1	17.3	13.4	1.5
F2 年齢	10歳代	8	-	4	1	1	2	-	0.0	50.0	12.5	12.5	25.0	0.0
	20歳代	44	11	12	12	4	5	-	25.0	27.3	27.3	9.1	11.4	0.0
	30歳代	119	15	37	27	24	16	-	12.6	31.1	22.7	20.2	13.4	0.0
	40歳代	146	14	39	38	33	22	-	9.6	26.7	26.0	22.6	15.1	0.0
	50歳代	114	16	33	26	17	21	1	14.0	28.9	22.8	14.9	18.4	0.9
	60歳代	114	18	26	35	17	15	3	15.8	22.8	30.7	14.9	13.2	2.6
	70歳以上	88	17	25	28	10	6	2	19.3	28.4	31.8	11.4	6.8	2.3
F3 職業	自営業主	47	5	14	8	10	10	-	10.6	29.8	17.0	21.3	21.3	0.0
	勤め(全日)	256	39	79	59	47	32	-	15.2	30.9	23.0	18.4	12.5	0.0
	勤め(パート)	92	18	27	24	13	8	2	19.6	29.3	26.1	14.1	8.7	2.2
	主婦・主夫	96	10	17	31	18	19	1	10.4	17.7	32.3	18.8	19.8	1.0
	学生	17	1	6	5	2	3	-	5.9	35.3	29.4	11.8	17.6	0.0
	無職	103	17	28	32	13	11	2	16.5	27.2	31.1	12.6	10.7	1.9
	その他	19	1	4	7	3	3	1	5.3	21.1	36.8	15.8	15.8	5.3
F4 住居形態	持家(戸建)	233	27	57	69	53	26	1	11.6	24.5	29.6	22.7	11.2	0.4
	持家(マンション)	226	34	76	49	30	35	2	15.0	33.6	21.7	13.3	15.5	0.9
	借家(マンション)	111	21	23	36	16	15	-	18.9	20.7	32.4	14.4	13.5	0.0
	その他	62	9	20	13	7	11	2	14.5	32.3	21.0	11.3	17.7	3.2
F5 同居家族人数	1人	93	18	28	26	9	12	-	19.4	30.1	28.0	9.7	12.9	0.0
	2人	176	30	49	46	29	20	2	17.0	27.8	26.1	16.5	11.4	1.1
	3人	176	17	48	42	37	30	2	9.7	27.3	23.9	21.0	17.0	1.1
	4人	137	20	40	35	24	16	2	14.6	29.2	25.5	17.5	11.7	1.5
	5人以上	50	6	11	17	7	9	-	12.0	22.0	34.0	14.0	18.0	0.0
F6 同居家族に中 学生以下の子供の 有無	いる	159	17	40	45	33	24	-	10.7	25.2	28.3	20.8	15.1	0.0
	いない	470	71	135	122	73	63	6	15.1	28.7	26.0	15.5	13.4	1.3
F7 同居家族に65 歳以上の有無	いる	220	34	53	68	34	26	5	15.5	24.1	30.9	15.5	11.8	2.3
	いない	412	57	122	99	72	61	1	13.8	29.6	24.0	17.5	14.8	0.2
F8 川崎市内の居 住年数	生まれてずっと	80	15	20	21	16	8	-	18.8	25.0	26.3	20.0	10.0	0.0
	1年未満	17	1	5	6	1	4	-	5.9	29.4	35.3	5.9	23.5	0.0
	1年～3年未満	30	4	12	7	3	4	-	13.3	40.0	23.3	10.0	13.3	0.0
	3年～5年未満	37	4	9	9	8	7	-	10.8	24.3	24.3	21.6	18.9	0.0
	5年～10年未満	74	5	24	12	17	16	-	6.8	32.4	16.2	23.0	21.6	0.0
	10年～20年未満	120	14	37	35	21	12	1	11.7	30.8	29.2	17.5	10.0	0.8
	20年以上	274	48	68	77	40	36	5	17.5	24.8	28.1	14.6	13.1	1.8
F9 住まいの区	幸区	125	23	44	27	20	10	1	18.4	35.2	21.6	16.0	8.0	0.8
	高津区	170	39	59	46	12	10	4	22.9	34.7	27.1	7.1	5.9	2.4
	宮前区	172	14	37	47	36	37	1	8.1	21.5	27.3	20.9	21.5	0.6
	多摩区	166	15	36	47	38	30	-	9.0	21.7	28.3	22.9	18.1	0.0



Q20 川崎市内に美しい街並みが保たれていると思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	102	290	428	180	133	2	9.0	25.6	37.7	15.9	11.7	0.2	
F1 性別	男性	520	45	140	185	85	64	1	8.7	26.9	35.6	16.3	12.3	0.2
	女性	612	57	150	241	95	68	1	9.3	24.5	39.4	15.5	11.1	0.2
F2 年齢	10歳代	13	2	2	6	3	-	-	15.4	15.4	46.2	23.1	0.0	0.0
	20歳代	94	11	28	32	19	4	-	11.7	29.8	34.0	20.2	4.3	0.0
	30歳代	205	24	51	73	29	27	1	11.7	24.9	35.6	14.1	13.2	0.5
	40歳代	258	15	70	90	51	32	-	5.8	27.1	34.9	19.8	12.4	0.0
	50歳代	202	15	49	75	31	32	-	7.4	24.3	37.1	15.3	15.8	0.0
	60歳代	202	18	47	85	27	24	1	8.9	23.3	42.1	13.4	11.9	0.5
	70歳以上	160	17	43	67	20	13	-	10.6	26.9	41.9	12.5	8.1	0.0
F3 職業	自営業主	71	5	15	30	11	10	-	7.0	21.1	42.3	15.5	14.1	0.0
	勤め(全日)	495	40	141	177	83	53	1	8.1	28.5	35.8	16.8	10.7	0.2
	勤め(パート)	158	18	42	50	26	22	-	11.4	26.6	31.6	16.5	13.9	0.0
	主婦・主夫	166	12	38	71	23	22	-	7.2	22.9	42.8	13.9	13.3	0.0
	学生	34	6	9	11	8	-	-	17.6	26.5	32.4	23.5	0.0	0.0
	無職	171	19	40	69	21	21	1	11.1	23.4	40.4	12.3	12.3	0.6
	その他	35	1	4	19	7	4	-	2.9	11.4	54.3	20.0	11.4	0.0
F4 住居形態	持家(戸建)	417	37	92	174	69	44	1	8.9	22.1	41.7	16.5	10.6	0.2
	持家(マンション)	396	25	106	145	66	54	-	6.3	26.8	36.6	16.7	13.6	0.0
	借家(マンション)	185	27	56	58	27	17	-	14.6	30.3	31.4	14.6	9.2	0.0
	その他	132	12	34	51	17	17	1	9.1	25.8	38.6	12.9	12.9	0.8
F5 同居家族人数	1人	158	18	54	58	14	14	-	11.4	34.2	36.7	8.9	8.9	0.0
	2人	311	30	78	121	44	37	1	9.6	25.1	38.9	14.1	11.9	0.3
	3人	317	24	74	126	51	41	1	7.6	23.3	39.7	16.1	12.9	0.3
	4人	245	20	63	84	51	27	-	8.2	25.7	34.3	20.8	11.0	0.0
	5人以上	97	8	20	38	19	12	-	8.2	20.6	39.2	19.6	12.4	0.0
F6 同居家族に中 学生以下の子供の 有無	いる	293	26	64	112	56	35	-	8.9	21.8	38.2	19.1	11.9	0.0
	いない	827	74	221	313	121	96	2	8.9	26.7	37.8	14.6	11.6	0.2
F7 同居家族に65 歳以上の有無	いる	384	38	92	154	58	41	1	9.9	24.0	40.1	15.1	10.7	0.3
	いない	741	62	196	272	120	90	1	8.4	26.5	36.7	16.2	12.1	0.1
F8 川崎市内の居 住年数	生まれてずっと	150	19	38	64	16	12	1	12.7	25.3	42.7	10.7	8.0	0.7
	1年未満	29	3	8	12	4	2	-	10.3	27.6	41.4	13.8	6.9	0.0
	1年～3年未満	65	7	12	22	14	10	-	10.8	18.5	33.8	21.5	15.4	0.0
	3年～5年未満	67	1	20	25	8	13	-	1.5	29.9	37.3	11.9	19.4	0.0
	5年～10年未満	133	10	32	49	27	15	-	7.5	24.1	36.8	20.3	11.3	0.0
	10年～20年未満	225	17	57	90	40	21	-	7.6	25.3	40.0	17.8	9.3	0.0
	20年以上	462	45	122	166	69	59	1	9.7	26.4	35.9	14.9	12.8	0.2
F9 住まいの区	川崎区	164	16	34	57	34	21	2	9.8	20.7	34.8	20.7	12.8	1.2
	幸区	125	7	23	63	14	18	-	5.6	18.4	50.4	11.2	14.4	0.0
	中原区	198	17	60	73	32	16	-	8.6	30.3	36.9	16.2	8.1	0.0
	高津区	170	13	34	55	33	35	-	7.6	20.0	32.4	19.4	20.6	0.0
	宮前区	172	14	47	70	24	17	-	8.1	27.3	40.7	14.0	9.9	0.0
	多摩区	166	14	42	65	26	19	-	8.4	25.3	39.2	15.7	11.4	0.0
	麻生区	137	21	49	45	16	6	-	15.3	35.8	32.8	11.7	4.4	0.0

Q21 川崎市が、交通利便性の高いまちだと思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	380	348	201	112	89	5	33.5	30.7	17.7	9.9	7.8	0.4	
F1 性別	男性	520	172	159	82	61	46	-	33.1	30.6	15.8	11.7	8.8	0.0
	女性	612	206	189	118	51	43	5	33.7	30.9	19.3	8.3	7.0	0.8
F2 年齢	10歳代	13	7	2	4	-	-	-	53.8	15.4	30.8	0.0	0.0	0.0
	20歳代	94	38	35	14	5	1	1	40.4	37.2	14.9	5.3	1.1	1.1
	30歳代	205	81	63	24	19	18	-	39.5	30.7	11.7	9.3	8.8	0.0
	40歳代	258	72	78	44	43	21	-	27.9	30.2	17.1	16.7	8.1	0.0
	50歳代	202	71	64	30	21	16	-	35.1	31.7	14.9	10.4	7.9	0.0
	60歳代	202	61	60	44	14	23	-	30.2	29.7	21.8	6.9	11.4	0.0
	70歳以上	160	49	46	41	10	10	4	30.6	28.8	25.6	6.3	6.3	2.5
F3 職業	自営業主	71	23	19	14	5	10	-	32.4	26.8	19.7	7.0	14.1	0.0
	勤め(全日)	495	165	161	66	64	38	1	33.3	32.5	13.3	12.9	7.7	0.2
	勤め(パート)	158	64	41	29	13	10	1	40.5	25.9	18.4	8.2	6.3	0.6
	主婦・主夫	166	43	58	35	14	15	1	25.9	34.9	21.1	8.4	9.0	0.6
	学生	34	17	9	6	1	1	-	50.0	26.5	17.6	2.9	2.9	0.0
	無職	171	60	46	36	13	14	2	35.1	26.9	21.1	7.6	8.2	1.2
	その他	35	7	14	13	-	1	-	20.0	40.0	37.1	0.0	2.9	0.0
F4 住居形態	持家(戸建)	417	123	122	80	51	40	1	29.5	29.3	19.2	12.2	9.6	0.2
	持家(マンション)	396	134	138	64	39	21	-	33.8	34.8	16.2	9.8	5.3	0.0
	借家(マンション)	185	77	45	33	11	16	3	41.6	24.3	17.8	5.9	8.6	1.6
	その他	132	43	43	24	10	12	-	32.6	32.6	18.2	7.6	9.1	0.0
F5 同居家族人数	1人	158	56	49	32	9	11	1	35.4	31.0	20.3	5.7	7.0	0.6
	2人	311	104	100	49	32	23	3	33.4	32.2	15.8	10.3	7.4	1.0
	3人	317	106	93	53	35	29	1	33.4	29.3	16.7	11.0	9.1	0.3
	4人	245	82	75	43	29	16	-	33.5	30.6	17.6	11.8	6.5	0.0
	5人以上	97	29	31	24	6	7	-	29.9	32.0	24.7	6.2	7.2	0.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	90	92	50	38	23	-	30.7	31.4	17.1	13.0	7.8	0.0
	いない	827	286	251	148	73	64	5	34.6	30.4	17.9	8.8	7.7	0.6
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	114	115	90	32	29	4	29.7	29.9	23.4	8.3	7.6	1.0
	いない	741	262	230	110	79	59	1	35.4	31.0	14.8	10.7	8.0	0.1
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	67	46	24	7	6	-	44.7	30.7	16.0	4.7	4.0	0.0
	1年未満	29	8	10	7	3	1	-	27.6	34.5	24.1	10.3	3.4	0.0
	1年～3年未満	65	21	23	7	4	9	1	32.3	35.4	10.8	6.2	13.8	1.5
	3年～5年未満	67	21	20	8	10	8	-	31.3	29.9	11.9	14.9	11.9	0.0
	5年～10年未満	133	40	41	21	22	9	-	30.1	30.8	15.8	16.5	6.8	0.0
	10年～20年未満	225	70	67	45	25	18	-	31.1	29.8	20.0	11.1	8.0	0.0
	20年以上	462	151	140	89	40	38	4	32.7	30.3	19.3	8.7	8.2	0.9
F9 住まいの区	川崎区	164	81	46	25	8	4	-	49.4	28.0	15.2	4.9	2.4	0.0
	幸区	125	43	47	21	6	7	1	34.4	37.6	16.8	4.8	5.6	0.8
	中原区	198	91	64	23	9	10	1	46.0	32.3	11.6	4.5	5.1	0.5
	高津区	170	60	56	28	14	10	2	35.3	32.9	16.5	8.2	5.9	1.2
	宮前区	172	35	50	38	20	28	1	20.3	29.1	22.1	11.6	16.3	0.6
	多摩区	166	47	51	33	25	10	-	28.3	30.7	19.9	15.1	6.0	0.0
	麻生区	137	21	34	33	29	20	-	15.3	24.8	24.1	21.2	14.6	0.0

Q22-1 川崎市が、文化・芸術活動の盛んなまちだと思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思 う	どち ら とも い え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	無 回 答	そ う 思 う	や や そ う 思 う	ど ち ら と も い え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	無 回 答	
全体	1,135	179	391	417	92	46	10	15.8	34.4	36.7	8.1	4.1	0.9	
F1 性別	男性	520	67	172	201	47	30	3	12.9	33.1	38.7	9.0	5.8	0.6
	女性	612	112	218	215	45	15	7	18.3	35.6	35.1	7.4	2.5	1.1
F2 年齢	10歳代	13	3	5	2	2	1	-	23.1	38.5	15.4	15.4	7.7	0.0
	20歳代	94	14	31	35	9	5	-	14.9	33.0	37.2	9.6	5.3	0.0
	30歳代	205	34	67	79	17	7	1	16.6	32.7	38.5	8.3	3.4	0.5
	40歳代	258	39	92	93	25	9	-	15.1	35.7	36.0	9.7	3.5	0.0
	50歳代	202	29	74	66	21	11	1	14.4	36.6	32.7	10.4	5.4	0.5
	60歳代	202	28	66	84	13	9	2	13.9	32.7	41.6	6.4	4.5	1.0
	70歳以上	160	32	56	58	5	3	6	20.0	35.0	36.3	3.1	1.9	3.8
F3 職業	自営業主	71	13	22	24	7	5	-	18.3	31.0	33.8	9.9	7.0	0.0
	勤め(全日)	495	66	165	190	47	25	2	13.3	33.3	38.4	9.5	5.1	0.4
	勤め(パート)	158	39	51	51	12	3	2	24.7	32.3	32.3	7.6	1.9	1.3
	主婦・主夫	166	32	58	57	16	3	-	19.3	34.9	34.3	9.6	1.8	0.0
	学生	34	10	17	3	2	2	-	29.4	50.0	8.8	5.9	5.9	0.0
	無職	171	17	66	68	7	7	6	9.9	38.6	39.8	4.1	4.1	3.5
	その他	35	2	11	22	0	0	0	5.7	31.4	62.9	0.0	0.0	0.0
F4 住居形態	持家(戸建)	417	62	153	149	35	16	2	14.9	36.7	35.7	8.4	3.8	0.5
	持家(マンション)	396	67	143	137	35	12	2	16.9	36.1	34.6	8.8	3.0	0.5
	借家(マンション)	185	28	56	73	12	13	3	15.1	30.3	39.5	6.5	7.0	1.6
	その他	132	21	39	57	9	3	3	15.9	29.5	43.2	6.8	2.3	2.3
F5 同居家族人数	1人	158	23	60	54	13	7	1	14.6	38.0	34.2	8.2	4.4	0.6
	2人	311	51	85	139	22	11	3	16.4	27.3	44.7	7.1	3.5	1.0
	3人	317	44	113	104	32	19	5	13.9	35.6	32.8	10.1	6.0	1.6
	4人	245	48	93	78	20	6	-	19.6	38.0	31.8	8.2	2.4	0.0
	5人以上	97	12	40	39	4	1	1	12.4	41.2	40.2	4.1	1.0	1.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	51	102	106	21	11	2	17.4	34.8	36.2	7.2	3.8	0.7
	いない	827	126	285	306	70	32	8	15.2	34.5	37.0	8.5	3.9	1.0
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	63	135	146	25	8	7	16.4	35.2	38.0	6.5	2.1	1.8
	いない	741	115	252	270	66	35	3	15.5	34.0	36.4	8.9	4.7	0.4
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	30	55	46	13	6	-	20.0	36.7	30.7	8.7	4.0	0.0
	1年未満	29	2	5	16	4	2	-	6.9	17.2	55.2	13.8	6.9	0.0
	1年～3年未満	65	9	13	31	7	5	-	13.8	20.0	47.7	10.8	7.7	0.0
	3年～5年未満	67	8	22	29	4	4	-	11.9	32.8	43.3	6.0	6.0	0.0
	5年～10年未満	133	11	45	56	15	6	-	8.3	33.8	42.1	11.3	4.5	0.0
	10年～20年未満	225	44	88	72	15	5	1	19.6	39.1	32.0	6.7	2.2	0.4
	20年以上	462	75	161	167	33	17	9	16.2	34.8	36.1	7.1	3.7	1.9
F9 住まいの区	川崎区	164	40	50	56	10	5	3	24.4	30.5	34.1	6.1	3.0	1.8
	幸区	125	24	47	39	9	4	2	19.2	37.6	31.2	7.2	3.2	1.6
	中原区	198	17	75	76	20	9	1	8.6	37.9	38.4	10.1	4.5	0.5
	高津区	170	28	55	57	21	8	1	16.5	32.4	33.5	12.4	4.7	0.6
	宮前区	172	17	42	85	15	11	2	9.9	24.4	49.4	8.7	6.4	1.2
	多摩区	166	23	64	61	12	5	1	13.9	38.6	36.7	7.2	3.0	0.6
	麻生区	137	30	58	42	4	3	-	21.9	42.3	30.7	2.9	2.2	0.0

Q22-2 川崎市が、スポーツの盛んなまちだと思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	
全体	1,135	184	428	408	75	31	9	16.2	37.7	35.9	6.6	2.7	0.8	
F1 性別	男性	520	91	182	187	41	17	2	17.5	35.0	36.0	7.9	3.3	0.4
	女性	612	92	245	220	34	14	7	15.0	40.0	35.9	5.6	2.3	1.1
F2 年齢	10歳代	13	3	8	2	-	-	-	23.1	61.5	15.4	0.0	0.0	0.0
	20歳代	94	27	33	28	2	4	-	28.7	35.1	29.8	2.1	4.3	0.0
	30歳代	205	45	91	50	12	6	1	22.0	44.4	24.4	5.9	2.9	0.5
	40歳代	258	35	106	92	18	7	-	13.6	41.1	35.7	7.0	2.7	0.0
	50歳代	202	29	80	73	12	7	1	14.4	39.6	36.1	5.9	3.5	0.5
	60歳代	202	23	56	95	22	4	2	11.4	27.7	47.0	10.9	2.0	1.0
	70歳以上	160	21	54	68	9	3	5	13.1	33.8	42.5	5.6	1.9	3.1
F3 職業	自営業主	71	10	22	29	8	2	-	14.1	31.0	40.8	11.3	2.8	0.0
	勤め(全日)	495	92	203	150	31	17	2	18.6	41.0	30.3	6.3	3.4	0.4
	勤め(パート)	158	22	49	72	12	1	2	13.9	31.0	45.6	7.6	0.6	1.3
	主婦・主夫	166	25	68	59	8	5	1	15.1	41.0	35.5	4.8	3.0	0.6
	学生	34	12	16	6	-	-	-	35.3	47.1	17.6	0.0	0.0	0.0
	無職	171	17	56	75	13	6	4	9.9	32.7	43.9	7.6	3.5	2.3
	その他	35	3	14	16	2	-	-	8.6	40.0	45.7	5.7	0.0	0.0
F4 住居形態	持家(戸建)	417	58	152	167	29	10	1	13.9	36.5	40.0	7.0	2.4	0.2
	持家(マンション)	396	64	158	132	31	8	3	16.2	39.9	33.3	7.8	2.0	0.8
	借家(マンション)	185	42	66	61	6	8	2	22.7	35.7	33.0	3.2	4.3	1.1
	その他	132	18	51	48	8	4	3	13.6	38.6	36.4	6.1	3.0	2.3
F5 同居家族人数	1人	158	22	58	64	10	3	1	13.9	36.7	40.5	6.3	1.9	0.6
	2人	311	61	98	116	25	9	2	19.6	31.5	37.3	8.0	2.9	0.6
	3人	317	41	131	113	19	9	4	12.9	41.3	35.6	6.0	2.8	1.3
	4人	245	39	105	77	16	7	1	15.9	42.9	31.4	6.5	2.9	0.4
	5人以上	97	19	34	37	4	2	1	19.6	35.1	38.1	4.1	2.1	1.0
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	52	131	84	16	8	2	17.7	44.7	28.7	5.5	2.7	0.7
	いない	827	129	293	318	58	22	7	15.6	35.4	38.5	7.0	2.7	0.8
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	47	123	173	24	11	6	12.2	32.0	45.1	6.3	2.9	1.6
	いない	741	134	301	234	50	19	3	18.1	40.6	31.6	6.7	2.6	0.4
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	34	60	44	6	6	-	22.7	40.0	29.3	4.0	4.0	0.0
	1年未満	29	2	14	10	2	1	-	6.9	48.3	34.5	6.9	3.4	0.0
	1年～3年未満	65	19	20	21	3	2	-	29.2	30.8	32.3	4.6	3.1	0.0
	3年～5年未満	67	9	32	20	5	1	-	13.4	47.8	29.9	7.5	1.5	0.0
	5年～10年未満	133	23	58	37	12	3	-	17.3	43.6	27.8	9.0	2.3	0.0
	10年～20年未満	225	33	101	71	14	5	1	14.7	44.9	31.6	6.2	2.2	0.4
	20年以上	462	63	142	204	32	13	8	13.6	30.7	44.2	6.9	2.8	1.7
F9 住まいの区	川崎区	164	23	53	65	15	5	3	14.0	32.3	39.6	9.1	3.0	1.8
	幸区	125	22	48	43	6	4	2	17.6	38.4	34.4	4.8	3.2	1.6
	中原区	198	48	91	44	10	3	2	24.2	46.0	22.2	5.1	1.5	1.0
	高津区	170	28	61	58	14	8	1	16.5	35.9	34.1	8.2	4.7	0.6
	宮前区	172	25	65	65	11	5	1	14.5	37.8	37.8	6.4	2.9	0.6
	多摩区	166	19	63	72	8	4	-	11.4	38.0	43.4	4.8	2.4	0.0
	麻生区	137	18	46	61	10	2	-	13.1	33.6	44.5	7.3	1.5	0.0

Q23 川崎市に、魅力やよいイメージがあると感じていますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	126	300	435	161	103	10	11.1	26.4	38.3	14.2	9.1	0.9	
F1 性別	男性	520	56	147	186	80	47	4	10.8	28.3	35.8	15.4	9.0	0.8
	女性	612	70	153	246	81	56	6	11.4	25.0	40.2	13.2	9.2	1.0
F2 年齢	10歳代	13	3	2	4	2	2	-	23.1	15.4	30.8	15.4	15.4	0.0
	20歳代	94	22	30	24	12	6	-	23.4	31.9	25.5	12.8	6.4	0.0
	30歳代	205	29	45	75	36	18	2	14.1	22.0	36.6	17.6	8.8	1.0
	40歳代	258	14	62	101	51	30	-	5.4	24.0	39.1	19.8	11.6	0.0
	50歳代	202	19	59	73	28	22	1	9.4	29.2	36.1	13.9	10.9	0.5
	60歳代	202	20	60	82	22	16	2	9.9	29.7	40.6	10.9	7.9	1.0
	70歳以上	160	19	42	75	10	9	5	11.9	26.3	46.9	6.3	5.6	3.1
F3 職業	自営業主	71	4	20	28	11	8	-	5.6	28.2	39.4	15.5	11.3	0.0
	勤め(全日)	495	60	126	181	80	45	3	12.1	25.5	36.6	16.2	9.1	0.6
	勤め(パート)	158	17	44	61	20	15	1	10.8	27.8	38.6	12.7	9.5	0.6
	主婦・主夫	166	13	49	65	24	15	-	7.8	29.5	39.2	14.5	9.0	0.0
	学生	34	8	11	8	5	2	-	23.5	32.4	23.5	14.7	5.9	0.0
	無職	171	23	37	73	18	14	6	13.5	21.6	42.7	10.5	8.2	3.5
	その他	35	1	11	17	3	3	-	2.9	31.4	48.6	8.6	8.6	0.0
F4 住居形態	持家(戸建)	417	43	105	177	55	35	2	10.3	25.2	42.4	13.2	8.4	0.5
	持家(マンション)	396	43	114	135	61	41	2	10.9	28.8	34.1	15.4	10.4	0.5
	借家(マンション)	185	24	44	69	32	15	1	13.0	23.8	37.3	17.3	8.1	0.5
	その他	132	15	36	53	13	11	4	11.4	27.3	40.2	9.8	8.3	3.0
F5 同居家族人数	1人	158	18	44	64	16	14	2	11.4	27.8	40.5	10.1	8.9	1.3
	2人	311	42	81	116	44	25	3	13.5	26.0	37.3	14.1	8.0	1.0
	3人	317	29	82	114	56	33	3	9.1	25.9	36.0	17.7	10.4	0.9
	4人	245	25	65	97	34	23	1	10.2	26.5	39.6	13.9	9.4	0.4
	5人以上	97	12	27	40	11	6	1	12.4	27.8	41.2	11.3	6.2	1.0
F6 同居家族に中 学生以下の子供の 有無	いる	293	25	68	117	52	29	2	8.5	23.2	39.9	17.7	9.9	0.7
	いない	827	100	225	314	107	73	8	12.1	27.2	38.0	12.9	8.8	1.0
F7 同居家族に65 歳以上の有無	いる	384	37	100	170	36	35	6	9.6	26.0	44.3	9.4	9.1	1.6
	いない	741	88	196	262	124	67	4	11.9	26.5	35.4	16.7	9.0	0.5
F8 川崎市内の居 住年数	生まれてずっと	150	32	34	52	16	16	-	21.3	22.7	34.7	10.7	10.7	0.0
	1年未満	29	4	7	8	6	4	-	13.8	24.1	27.6	20.7	13.8	0.0
	1年～3年未満	65	8	14	24	11	8	-	12.3	21.5	36.9	16.9	12.3	0.0
	3年～5年未満	67	4	24	14	15	9	1	6.0	35.8	20.9	22.4	13.4	0.0
	5年～10年未満	133	13	28	51	30	11	-	9.8	21.1	38.3	22.6	8.3	0.0
	10年～20年未満	225	17	67	89	35	16	1	7.6	29.8	39.6	15.6	7.1	0.4
	20年以上	462	48	125	196	47	38	8	10.4	27.1	42.4	10.2	8.2	1.7
F9 住まいの区	川崎区	164	21	35	64	22	19	3	12.8	21.3	39.0	13.4	11.6	1.8
	幸区	125	8	39	49	18	10	1	6.4	31.2	39.2	14.4	8.0	0.8
	中原区	198	29	58	65	30	14	2	14.6	29.3	32.8	15.2	7.1	1.0
	高津区	170	23	34	55	34	23	1	13.5	20.0	32.4	20.0	13.5	0.6
	宮前区	172	11	44	76	24	15	2	6.4	25.6	44.2	14.0	8.7	1.2
	多摩区	166	16	52	69	16	12	1	9.6	31.3	41.6	9.6	7.2	0.6
	麻生区	137	18	37	56	17	9	-	13.1	27.0	40.9	12.4	6.6	0.0

Q24-1 町内会や市民活動など、地域での活動に参加していますか。

		合計	回答数			割合 (%)		
			はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答
全体		1,135	287	842	6	25.3	74.2	0.5
F1 性別	男性	520	124	393	3	23.8	75.6	0.6
	女性	612	162	447	3	26.5	73.0	0.5
F2 年齢	10歳代	13	2	10	1	15.4	76.9	7.7
	20歳代	94	10	84	-	10.6	89.4	0.0
	30歳代	205	31	172	2	15.1	83.9	1.0
	40歳代	258	57	201	-	22.1	77.9	0.0
	50歳代	202	55	146	1	27.2	72.3	0.5
	60歳代	202	73	129	-	36.1	63.9	0.0
	70歳以上	160	58	100	2	36.3	62.5	1.3
F3 職業	自営業主	71	17	54	-	23.9	76.1	0.0
	勤め(全日)	495	89	403	3	18.0	81.4	0.6
	勤め(パート)	158	54	104	-	34.2	65.8	0.0
	主婦・主夫	166	59	107	-	35.5	64.5	0.0
	学生	34	5	28	1	14.7	82.4	2.9
	無職	171	54	115	2	31.6	67.3	1.2
	その他	35	8	27	-	22.9	77.1	0.0
F4 住居形態	持家(戸建)	417	153	262	2	36.7	62.8	0.5
	持家(マンション)	396	81	314	1	20.5	79.3	0.3
	借家(マンション)	185	32	152	1	17.3	82.2	0.5
	その他	132	19	112	1	14.4	84.8	0.8
F5 同居家族人数	1人	158	28	130	-	17.7	82.3	0.0
	2人	311	74	235	2	23.8	75.6	0.6
	3人	317	68	248	1	21.5	78.2	0.3
	4人	245	78	167	-	31.8	68.2	0.0
	5人以上	97	35	59	3	36.1	60.8	3.1
F6 同居家族に中学生以下の子供の有無	いる	293	88	203	2	30.0	69.3	0.7
	いない	827	194	629	4	23.5	76.1	0.5
F7 同居家族に65歳以上の有無	いる	384	121	261	2	31.5	68.0	0.5
	いない	741	165	572	4	22.3	77.2	0.5
F8 川崎市内の居住年数	生まれてずっと	150	36	112	2	24.0	74.7	1.3
	1年未満	29	5	24	-	17.2	82.8	0.0
	1年～3年未満	65	6	59	-	9.2	90.8	0.0
	3年～5年未満	67	7	60	-	10.4	89.6	0.0
	5年～10年未満	133	21	112	-	15.8	84.2	0.0
	10年～20年未満	225	57	167	1	25.3	74.2	0.4
	20年以上	462	154	305	3	33.3	66.0	0.6
F9 住まいの区	川崎区	164	48	114	2	29.3	69.5	1.2
	幸区	125	32	92	1	25.6	73.6	0.8
	中原区	198	33	164	1	16.7	82.8	0.5
	高津区	170	36	133	1	21.2	78.2	0.6
	宮前区	172	40	132	-	23.3	76.7	0.0
	多摩区	166	54	111	1	32.5	66.9	0.6
	麻生区	137	42	95	-	30.7	69.3	0.0

Q24-2 市政に対する市民の意見や要望を伝える機会や手段を、川崎市が整えていると思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	71	184	605	163	97	15	6.3	16.2	53.3	14.4	8.5	1.3	
F1 性別	男性	520	33	88	267	83	42	7	6.3	16.9	51.3	16.0	8.1	1.3
	女性	612	38	96	335	80	55	8	6.2	15.7	54.7	13.1	9.0	1.3
F2 年齢	10歳代	13	-	2	10	1	-	-	0.0	15.4	76.9	7.7	0.0	0.0
	20歳代	94	10	8	54	17	4	1	10.6	8.5	57.4	18.1	4.3	1.1
	30歳代	205	10	35	110	27	21	2	4.9	17.1	53.7	13.2	10.2	1.0
	40歳代	258	6	33	142	52	25	-	2.3	12.8	55.0	20.2	9.7	0.0
	50歳代	202	9	32	112	25	23	1	4.5	15.8	55.4	12.4	11.4	0.5
	60歳代	202	15	40	103	30	12	2	7.4	19.8	51.0	14.9	5.9	1.0
	70歳以上	160	21	34	73	11	12	9	13.1	21.3	45.6	6.9	7.5	5.6
F3 職業	自営業主	71	1	12	35	14	9	-	1.4	16.9	49.3	19.7	12.7	0.0
	勤め(全日)	495	21	77	272	81	41	3	4.2	15.6	54.9	16.4	8.3	0.6
	勤め(パート)	158	11	23	90	16	15	3	7.0	14.6	57.0	10.1	9.5	1.9
	主婦・主夫	166	13	32	86	24	11	-	7.8	19.3	51.8	14.5	6.6	0.0
	学生	34	4	4	19	7	-	-	11.8	11.8	55.9	20.6	0.0	0.0
	無職	171	19	30	82	18	15	7	11.1	17.5	48.0	10.5	8.8	4.1
	その他	35	2	5	18	3	6	1	5.7	14.3	51.4	8.6	17.1	2.9
F4 住居形態	持家(戸建)	417	23	79	215	58	37	5	5.5	18.9	51.6	13.9	8.9	1.2
	持家(マンション)	396	26	63	209	65	30	3	6.6	15.9	52.8	16.4	7.6	0.8
	借家(マンション)	185	15	22	101	28	17	2	8.1	11.9	54.6	15.1	9.2	1.1
	その他	132	6	19	78	12	13	4	4.5	14.4	59.1	9.1	9.8	3.0
F5 同居家族人数	1人	158	13	25	86	25	8	1	8.2	15.8	54.4	15.8	5.1	0.6
	2人	311	22	53	157	47	25	7	7.1	17.0	50.5	15.1	8.0	2.3
	3人	317	16	49	164	49	33	6	5.0	15.5	51.7	15.5	10.4	1.9
	4人	245	12	40	138	31	24	-	4.9	16.3	56.3	12.7	9.8	0.0
	5人以上	97	7	17	54	11	7	1	7.2	17.5	55.7	11.3	7.2	1.0
F6 同居家族に中 学生以下の子供の 有無	いる	293	12	46	166	42	24	3	4.1	15.7	56.7	14.3	8.2	1.0
	いない	827	59	137	429	119	71	12	7.1	16.6	51.9	14.4	8.6	1.5
F7 同居家族に65 歳以上の有無	いる	384	32	73	183	49	36	11	8.3	19.0	47.7	12.8	9.4	2.9
	いない	741	38	110	416	112	61	4	5.1	14.8	56.1	15.1	8.2	0.5
F8 川崎市内の居 住年数	生まれてずっと	150	6	26	74	23	20	1	4.0	17.3	49.3	15.3	13.3	0.7
	1年未満	29	1	4	20	4	-	-	3.4	13.8	69.0	13.8	0.0	0.0
	1年～3年未満	65	5	9	38	8	4	1	7.7	13.8	58.5	12.3	6.2	1.5
	3年～5年未満	67	5	7	36	13	6	-	7.5	10.4	53.7	19.4	9.0	0.0
	5年～10年未満	133	7	15	72	30	9	-	5.3	11.3	54.1	22.6	6.8	0.0
	10年～20年未満	225	9	33	125	35	22	1	4.0	14.7	55.6	15.6	9.8	0.4
	20年以上	462	38	89	237	50	36	12	8.2	19.3	51.3	10.8	7.8	2.6
F9 住まいの区	川崎区	164	8	26	95	16	17	2	4.9	15.9	57.9	9.8	10.4	1.2
	幸区	125	8	19	67	20	9	2	6.4	15.2	53.6	16.0	7.2	1.6
	中原区	198	11	23	105	39	17	3	5.6	11.6	53.0	19.7	8.6	1.5
	高津区	170	10	29	82	27	21	1	5.9	17.1	48.2	15.9	12.4	0.6
	宮前区	172	9	24	96	28	11	4	5.2	14.0	55.8	16.3	6.4	2.3
	多摩区	166	14	37	80	21	12	2	8.4	22.3	48.2	12.7	7.2	1.2
	麻生区	137	10	26	78	12	10	1	7.3	19.0	56.9	8.8	7.3	0.7

Q25 川崎市民一人ひとりの人権や平和に対する意識が高いと思いますか。

	合計	回答数						割合 (%)						
		そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	そう思 う	ややそ う思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない	無回答	
全体	1,135	50	188	661	146	82	8	4.4	16.6	58.2	12.9	7.2	0.7	
F1 性別	男性	520	25	77	313	58	44	3	4.8	14.8	60.2	11.2	8.5	0.6
	女性	612	25	111	346	88	37	5	4.1	18.1	56.5	14.4	6.0	0.8
F2 年齢	10歳代	13	-	3	8	-	2	-	0.0	23.1	61.5	0.0	15.4	0.0
	20歳代	94	4	14	55	13	8	-	4.3	14.9	58.5	13.8	8.5	0.0
	30歳代	205	6	24	124	32	18	1	2.9	11.7	60.5	15.6	8.8	0.5
	40歳代	258	9	27	156	48	18	-	3.5	10.5	60.5	18.6	7.0	0.0
	50歳代	202	8	32	120	21	20	1	4.0	15.8	59.4	10.4	9.9	0.5
	60歳代	202	11	53	107	20	10	1	5.4	26.2	53.0	9.9	5.0	0.5
	70歳以上	160	12	35	91	12	5	5	7.5	21.9	56.9	7.5	3.1	3.1
F3 職業	自営業主	71	4	10	43	8	6	-	5.6	14.1	60.6	11.3	8.5	0.0
	勤め(全日)	495	16	61	300	74	41	3	3.2	12.3	60.6	14.9	8.3	0.6
	勤め(パート)	158	8	26	94	20	9	1	5.1	16.5	59.5	12.7	5.7	0.6
	主婦・主夫	166	9	32	96	20	9	-	5.4	19.3	57.8	12.0	5.4	0.0
	学生	34	1	8	19	4	2	-	2.9	23.5	55.9	11.8	5.9	0.0
	無職	171	11	42	89	15	10	4	6.4	24.6	52.0	8.8	5.8	2.3
	その他	35	1	8	17	5	4	0	2.9	22.9	48.6	14.3	11.4	0.0
F4 住居形態	持家(戸建)	417	19	76	244	53	24	1	4.6	18.2	58.5	12.7	5.8	0.2
	持家(マンション)	396	14	66	230	53	30	3	3.5	16.7	58.1	13.4	7.6	0.8
	借家(マンション)	185	8	25	109	29	13	1	4.3	13.5	58.9	15.7	7.0	0.5
	その他	132	8	20	77	11	13	3	6.1	15.2	58.3	8.3	9.8	2.3
F5 同居家族人数	1人	158	9	25	90	20	13	1	5.7	15.8	57.0	12.7	8.2	0.6
	2人	311	11	61	176	37	22	4	3.5	19.6	56.6	11.9	7.1	1.3
	3人	317	18	51	182	42	22	2	5.7	16.1	57.4	13.2	6.9	0.6
	4人	245	8	36	151	31	19	-	3.3	14.7	61.6	12.7	7.8	0.0
	5人以上	97	4	14	57	16	5	1	4.1	14.4	58.8	16.5	5.2	1.0
F6 同居家族に中 小学生以下の子供の 有無	いる	293	9	32	180	46	24	2	3.1	10.9	61.4	15.7	8.2	0.7
	いない	827	41	153	474	97	56	6	5.0	18.5	57.3	11.7	6.8	0.7
F7 同居家族に65 歳以上の有無	いる	384	24	78	215	39	23	5	6.3	20.3	56.0	10.2	6.0	1.3
	いない	741	26	108	442	104	58	3	3.5	14.6	59.6	14.0	7.8	0.4
F8 川崎市内の居 住年数	生まれてずっと	150	5	27	83	19	16	-	3.3	18.0	55.3	12.7	10.7	0.0
	1年未満	29	1	5	16	3	3	1	3.4	17.2	55.2	10.3	10.3	3.4
	1年～3年未満	65	5	9	39	8	4	-	7.7	13.8	60.0	12.3	6.2	0.0
	3年～5年未満	67	-	10	38	13	6	-	0.0	14.9	56.7	19.4	9.0	0.0
	5年～10年未満	133	6	11	85	21	10	-	4.5	8.3	63.9	15.8	7.5	0.0
	10年～20年未満	225	8	36	134	32	14	1	3.6	16.0	59.6	14.2	6.2	0.4
	20年以上	462	25	89	264	50	28	6	5.4	19.3	57.1	10.8	6.1	1.3
F9 住まいの区	川崎区	164	9	21	93	18	20	3	5.5	12.8	56.7	11.0	12.2	1.8
	幸区	125	3	21	66	22	12	1	2.4	16.8	52.8	17.6	9.6	0.8
	中原区	198	9	38	107	31	11	2	4.5	19.2	54.0	15.7	5.6	1.0
	高津区	170	10	20	99	24	17	-	5.9	11.8	58.2	14.1	10.0	0.0
	宮前区	172	4	31	108	21	6	2	2.3	18.0	62.8	12.2	3.5	1.2
	多摩区	166	11	26	99	19	11	-	6.6	15.7	59.6	11.4	6.6	0.0
	麻生区	137	4	30	88	11	4	-	2.9	21.9	64.2	8.0	2.9	0.0





川崎市総合計画に関する市民アンケート調査  
報告書

平成29年3月

発行 川崎市総務企画局都市政策部企画調整課

調査受託者 株式会社 アストジェイ



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市